

「第 5 次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方（素案）」
 についての公聴会及び意見募集の意見

第 2 部政策編

Ⅲ 男女共同参画社会の実現に向けた基盤の整備

第 10 分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進

通し番号	性別	年齢層	該当ページ数	ご意見内容
001	女	30代	79	<p>こちらの方針に深く賛同しました。性差に対する思い込みが、ハラスメントに発展したり、すれ違いの原因になっていると思っておりました。</p> <p>ただ、「アンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）」とありましたが、カタカナ言葉より「無意識の思い込み」という言い方がわかりやすいので、無意識の思い込みの括弧書きは最後まで残した方が良いと思います。</p> <p>また、83 ページの一番上の具体的な取組 1「固定的な性別役割～」での啓発手法の検討では、一般のメディアでの表現方法も検討してほしいです。各メディアと対話しながら具体的な手法を考えてほしいです。</p>
002	—	20代		<ul style="list-style-type: none"> ・ 性教育は人権教育、尊厳の話であると心得、内容の充実した実施を求めます。 ・ 名前順を男子昇順女子昇順にすることを一切禁止し、またそれに準じるような事柄、それに表れる根本女性差別を一切禁止するよう求めます。 ・ 何がセクハラ発言に当たるかわからない、といった人間への教育を目的とし、その根本の差別意識について全ての教育者、企業幹部への教育実施を求めます。 ・ 性犯罪を犯した者をリストアップ、公表し、今後一切教職に就くことができないよう取り決めを求めます。
003	女	30代		<p>情報番組・報道番組ではおじさん MC、若い女性のアシスタントというコンビをよく見ます。ドラマでも冴えない男性主人公に美女の女優の夫婦役など、あらゆる場面で女は若く綺麗でなければ価値がないと思わせる番組が多いです。</p> <p>口先だけで男女平等を謳っても、毎日テレビから流れてくるジェンダーバイアスを見続けていたら何の意味もないんじゃないでしょうか？地上波のテレビは総務省の管轄ですよ？内容に言及することは表現の自由に抵触しますが、出演者のジェンダーバランスの指導は良いのではないのでしょうか？ご検討願います。</p>
004	—	30代		<p>メディアに対する監視委員会を編成してほしいです。</p>

			女性の社会参画に向けた活動をされる方が多数いらっしゃいますので、メディアに意見を提示できる委員会を編成し、国民の意見を直接代弁してもらいたいです。
005	女	20代	<p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実</p> <p>(2) 具体的な取組</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>に、公共図書館の役割についても記述をしていただきたいです。</p> <p>各自治体の男女共同参画計画には、「男女共同参画関連資料の収集・充実や整備」、「男女共同参画関連資料のコーナー設置」など、図書館の役割が明記されているものもあります。</p> <p>公共図書館は、社会教育施設の中でも、敷居が低く、市民にとって身近な施設であることから、影響も大きいと思われるため、第5次男女共同参画基本計画の中で、役割について何らかの方法で取り上げていただくことを希望いたします。</p>
006	男	40代	<p>テレビ番組内で男性の参加が極めて制限されているクイズコーナーが存在しています。新型コロナの影響で現在は事前応募により男性も参加出来る形は取られていますが、いつまた女性限定に戻るか分かりません。</p> <p>たとえテレビでも男女平等の原則を保持してもらいたいです。</p>
007	女	30代	女性の大学院生が増えるように援助してほしい。
008	女	10代以下	80 校長や教職員に対する教育を通して、教職員が児童生徒に対して、無意識にジェンダー規範を押し付けたりすることがないようにすることはとても大切であり、その点を含んでいることはとても良いと思う。
009	—	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦し紛れな理由があろうと、女性から不当に点数を奪い大学や就職先、あるいは試験から足切りすることを禁止するよう求めます。 ・ それらを努力義務ではなく義務として企業及び学校等に課すことを求めます。 ・ それらの違反を厳重に処罰すること、リスト化し公表することを求めます。
010	男	40代	<p>本計画に対し、以下の内容を追加すべきと思います。</p> <p>(8) 第10分野</p> <p>教育・メディアなどを通じた男女双方の意識改革、理解の促進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 とくにアニメ鑑賞などを趣味とする独身男性が犯罪を犯した場合における「アニメ鑑賞という特性」を強調したいいわゆる「オタクに対するヘイトを助長する犯罪報道」の抑制 2 デート等における男女不均衡負担などの是正に関するキャンペーンを行うこと。

011	男	40代	<p>【基本認識】厚生労働省は「男のくせに」という発言はセクハラだという基準を2014年7月に決定したが、未だに男性に対して「男のくせに」「男だろ」「キモい」などというセクハラ発言を男女とも平気とする傾向がある。未婚女性1000人を対象としたアンケート、「未婚女性の恋愛に関するインターネット調査」によると、交際相手の選択で重視することとして 経済力がある 74.7% デートや会話でリードしてくれる 74.1% となっている。これは男女の性役割からの解放が求められる現代において、好ましからざる性役割の固定観念である。</p> <p>【具体的な取組】</p> <p>教育：男のくせに 男だろ キモいなどといった発言をしないように小中学校の道徳などの教科において教育すること。</p> <p>メディア：デートでは男性がリードすべき デート代は男性が多く支払うべき、告白・プロポーズは男性がすべきといった固定観念を払拭する番組制作・キャンペーンなどを行うこと。</p>
012	女	30代	<p>私生児やシングルマザーが生きやすくなるような法整備をしてほしいです。私生児にもいろいろな権利を認めてほしいです。</p> <p>政府は女性に産めというわりに、子供の教育、扶養は母親にばかり押し付けています。父親になる男性からきちんと養育費を払ってもらえるよう、男性を責任から逃さないでほしいです。</p> <p>また、子供ができるとか、人を育てるに際して性教育が正しくなされていないのは大きな問題です。</p> <p>男性には特に必要だと思います。メディアは女性のせいにしすぎです。</p>
013	女	70代	<p>1. 教育に関して</p> <p>(1) 子どもの教育を受ける権利を阻害する経済的格差の広がりや貧困化に配慮した施策として、高等学校の学費の無償化、給付型奨学金制度の充実・拡大を要望する。</p> <p>(2) 外国にルーツのある生徒が日本全国で増加していることに鑑み、とくに外国籍の中学生の高校受験指導体制を整え、高等教育への窓口である高校受験から疎外されたり、不利益を被ることがないように、受験指導への配慮を書き込んでほしい。</p> <p>(3) 高等教育にかんして、男女間の大学進学率の差は縮まりつつあるが、女子に特有の短期大学進学を除くと、女子の進学率は依然として男子より5ポイントほど低いうえに、女子の大学院への進学は男子の3割という低さである。</p> <p>さらに、女子は地元の大学への進学率が男子に比べて大きく、その背景に家庭の経済的余裕のなさがみられ、女子は進学する大学の選択肢が限られる傾向が大きい。地域差、経済格差による進学状況のジェンダー・バイアスを取り除く施策をのぞむ。</p> <p>(4) セクシュアリティ教育の国際標準である包括的性教育の充実を図る施策を要望する。</p> <p>青少年を取り巻くスマホ、インターネットまたメディア等による性情報が青少年を犯罪に巻き込んでいる。この背景には、人権を前面に出した性教育が学校教育に欠けている状況がある。小学校から「性は人権」の教育を徹底する指導を要望する。</p>

				<p>(5)教育への不当な政治介入を許さない施策を要望する。</p> <p>教育は憲法に基づく国民の権利であり、不当な政治介入があってはならない。「子どもの権利条約」の理念の再確認と、子どもの人権を守る活動を強く要望する。</p> <p>2. メディアに関して</p> <p>(1)メディアには、憲法に根差した民主主義と人権に基づいた真実を追求することを要望する。</p> <p>(2)メディアは憲法に基づき「自主・自立」「表現の自由」を保障されている事を強調すべきである。政府、政治団体、企業によるメディアへの介入、誹謗中傷は許されないことを明記する。</p> <p>(3)メディア分野の業界・企業で働く人々に、ジェンダー平等についての意識改革と理解の醸成を急務とする。</p> <p>(4)メディアは、無意識の女性蔑視的表象や性別役割分業意識、外見差別の強化に加担することがないように求める。そのために、各企業・団体の意思決定機関に女性の割合を増やすこと、ジェンダーに基づく固定観念の排除を目ざすことを要望する。</p>
014	女	40代		<p>国立女性会館(ヌエック)、男女共同参画センターの講座はオンラインで受けられるようにしてほしいです。子供の車送迎が毎日のようにあり移動時間を確保できません。公共交通がなく、車移動で2時間もかかる所には行けません。</p>
015	女	20代		<p>男女平等の実現が難航している大きな原因は男性の家庭進出の滞りである。</p> <p>夫は仕事、妻は仕事・育児(介護)・家事の認識が根強い為、女性の経済活動が制限されている。</p> <p>また、一度正規雇用を抜けると賃金の低い仕事にしかつけないという事実がある。</p> <p>育児・介護・家事などの福祉を家の外に整備することも大切であるが、整備が整うまでの間に女性が社会から脱落してしまわぬよう男性の意識改革が急務である。</p> <p>メディアは人々の意識に働きかける力が強く、メディアを通じた意識改革のアプローチは効果的である。</p> <p>例えばCM等で夫がキッチンで作業する、育児をこなす姿を見せる、夫婦が対等に協力している姿を見せるなど家の中で求められる夫の役割を繰り返し放送するのは人々の意識が変わるきっかけになると考える。</p> <p>また、それを見て子どもの価値観も男女平等に育成されるというメリットがある。</p>
016	男	40代		<p>本計画に対し、以下の内容を追加すべきと思います。</p> <p>(4) 第4分野について</p> <p>科学技術・学術における男女共同参画の推進</p> <p>1 「男性学」に対する研究助成の強化</p>
017	男	40代	54	<p>>○ インターネット上のメディアを含む、メディアにおける不適切な性・暴力表現を</p> <p>>防止するため、関係機関等と連携した広報啓発の推進等の適切な対応を行う。</p>

				とありますが、リベンジポルノや盗撮等の現実的な加害行為への対応は必要ですが、空想創作表現にまで公的な規制を敷くという意味なのでしょうか。これは憲法で保障された思想言論表現の自由という基本的人権への侵害となってしまいますし、そもそも実在する人間への加害行為でしかありません。
018	男	40代		「マスキュリズム」「男性学」に対する研究助成の強化
019	男	40代		「女性の人権を尊重した表現の推進」とあるが、なぜ女性に限定するのか。すでに男女平等を謳う憲法に反している。女性に限定する必要はない。
020	その他	30代	83	「女性の人権を尊重した表現の推進」とあるが重要なのは「尊重している」アピールではなく「侵害しない」ことである。加えて誰が、何をもって「人権を尊重している」と断ずるのか。こういった限定的で基準があいまいな枠組み作りこそ問題だ。女性のみで構成されたクローズドな空間を作れば「女性の人権」が守られるという考えは安直のそしりを免れない。まさに中身のないアピールメインの行為だ。尊重とは過干渉な保護活動ではない。対等に扱うということだ。「男性の人権を尊重した表現」を推進し支持される団体がどこにあるだろうか。繰り返すが、見栄えよく中身のない「尊重」アピールより、識者と当事者の意見に基づいた具体的な「侵害しない」枠組み作りの方が急務である。アピール度合いを判定する部署など不要だ。そのリソースを保護活動ではなく、邪魔をしないことに費やして頂きたい。
021	男	30代		<p>「メディアにおける不適切な性・暴力表現を防止」という部分が気になりました。</p> <p>不適切、という見る者によって変わる曖昧な基準を盛り込んでしまうのは問題ではないでしょうか。柔軟性を持たせるような書き方ですが、裏を返せば見る者のさじ加減一つで不適切として処分がくだされる恐れを含んでいると考えます。</p> <p>また、誰かが「これは不適切だ！」と過剰にふれこみ、扇動するような事をして、法的に問題のない表現を不適切な物として認識させようとした事が近年でも多数みられました。この文面を盛り込む事は、今後そういった扇動をより後押しする結果になりかねないと思います。</p> <p>防止、禁止を謳うのであれば、その基準は誰の目から見ても分かる基準をもって定めるべき事で、曖昧にすればするほどに、それによって過剰な規制や自粛を求める声を後押しする事となるかと思えます。そうした過剰な声は、結果として女性が本来持つことのできていた表現方法を蔑ろにする事すらあると考えます。</p>
022	男	20代	83	『女性の人権を尊重した表現の推進』という文言に大いに不安を感じます。私は決して女性の権利を軽視しているわけではありませんが、現実とフィクションはあくまで切り離して考えるべきであり、マンガやアニメで女性に対する暴力的な描写を描いたとしても、それが元で女性軽視や女性に対する犯罪が増えるという科学的な根拠はありません。過度のフィクションへの制限は表現の自由の侵害になりかねず、誰も幸せになりません。どうか慎重且つ冷静な議論をしていただくことを求めます。
023	女	30代		一部の諸外国では、高校の授業で、夜泣きをする乳児のお人形を使った教育をするそうです。その人形を持ち帰り何日間かお世話する課題があつて、人形にはレコーディング機能がついていて、ネグレクトしたり虐待をしたらそれが記録されて成績に関わるとか。

			<p>こういった授業を導入することにより、子育てへの男女の理解の促進は元より、疑似体験することによる子育てへの心理的ハードルを下げたり、弱い者を慈しむ心を育てたり虐待を防いだりする効果も期待できると思います。</p> <p>性に関する教育については、男女格差の低い諸外国の方針や教材を積極的に取り入れるべきかと思います。</p>
024	女	20代	<p>日本は著しく女性に対する人権意識が低い。 これは他国のメディアを見ればわかるが、日本は女性をモノ以下のものとして扱うメディアが多すぎる。</p> <p>例えば少年雑誌や週刊誌、あろうことにテレビでさえ「のぞき」「痴漢行為（そうは描写されていないがやっている事はただの痴漢）」「見た目を揶揄する行為」等を肯定的に表現している。</p> <p>少年雑誌では女性のがぞかれたり、女性の同意なしに性的行為に及ぶことをあたかも「男の勲章」のように描写したり、週刊誌は言うに及ばず。テレビでもよく女性芸人がブスだのなんだのそれに関する誹謗中傷を受けて、女性芸人がそれに対して笑うものだからそのいじりを「面白いもの」と勘違いする男があとを絶たない。国民の、特に男性はこの手の「女性嫌悪」な表現にすぐ洗脳されてしまうので（※差別する側だから）、そういうところは規制すべきである。</p> <p>時代は令和となった。いい加減これらを変えようとする動きがあってもよいのではないか。あまりにも女性をバカにした記事やマスコミ、メディアが多いのでまずはここから改革していくべきと思います。</p>
025	女	20代	<p>女性に「無知」のレッテル貼りをするな。女を飾りにするな。</p> <p>先日テレビで「彼氏が避妊に協力してくれなかった」という女性の事例に関して、緊急時のアフターピルの薬局で提供することについて、産婦人科の人が、「女性への性教育を推進していかななくては」という非常に的外れなコメントをしておられたと SNS で見ました。</p> <p>我々はちゃんと避妊の知識があるからアフターピルを薬局で買えることを求めているのに、なぜ「私たちが無知」という前提にされるのか？おかしいと思わないか？</p> <p>そして「女性が望まぬ性行為が起こってしまった後」に積極的にできる避妊方法はアフターピルの服用しかないのに、なぜその唯一の方法が速やかに利用できないのか？女性が自分の人生や自分の身体を管理することをこの国は認めていない。</p> <p>避妊に協力しない男性がいるのがそもそもおかしい。トイレで産んだ子供を死なせて女性が逮捕されるのに、男は逮捕されない。この国はおかしい。</p>
026	女	60代	<p>幼児からの性教育が必要だ。きちんと性教育をしていないから、世間に溢れる間違った性的な情報を真に受けて、きちんとした男女の人間関係が築けない。性産業も隆盛である。意識改革は教育と法整備による強制力でもってしかできない。</p>
027	男	30代	<p>施策の基本的な方向性にある女性の人権を尊重した表現の推進とあるが これは方向としては間違っている</p> <p>世の中には性別にとらわれない生き方をしている人たちが存在し 女性として生きたい男性や男性として生きたい女性 女性らしい男性を目指す男性、男性らしい女性を目指す女性など多様性が生まれている</p>

			<p>なので女性の人権という範囲では収まらず返って世の中の多様性を狭める結果になると思う</p> <p>また尊重とは「してはいけない、しなければいけない」を増やすのではなく「やれること」を増やすことだと思います</p> <p>この書き方だと「一般的に認知されている健全な女性像」をメディアに押し付け、上記にあるような現実には生きている様々な人々の生活や権利を脅かす可能性があり危険です</p> <p>女性とはこうあるべきではなく、こういう女性もいる こう感じる女性もいるということ伝えるのが本質であり またそれは女性という性別ではなく人という概念なので 女性の権利という部分で括るべきではないです</p>
028	女	30代	<p>メディアにおいて特定の表現を防止しても、男女双方の意識改革に繋がるとは思えません。メディアでこれはダメだと言って、社会問題になってるものは無くなっているのでしょうか？例えばですが、AC等でペットは最後まで大切にしましょうと広告していますが、実際、保健所の殺処分が減ったのは保護団体による引き出しのお陰で、捨て犬や猫が減った訳でもないという話を聞いたことがあります。表現を自主的にでも規制にもっていくのではなく、現実には存在する特定個人に対して起こっている差別等そのものに直接メスをいれて解決して欲しいです。表現の自主規制等ではなくその人自身を直接助けるべきではと思います。長文失礼いたしました。</p>
029	—	40代	<p>男女共同参画に向けて、男女両方ともを教育し、女性の社会進出を支援していくという内容であると理解いたしました。</p> <p>しかし、女性だけに「SHINE!」と言っていたことが17年経っても女性管理職30%に到達しなかった大きな理由であると私は考えています。</p> <p>男性が女性の社会進出を阻んでいたこと、日本社会は男性が女性のことを自身と対等な「人」として考える機会を得られない社会であること、ホモコミュニケーションが経済の場でも女性の社会進出に悪影響を与えていること、男性には加害性が強いことなどを重点的に男性に教育する機会を増やすべきです。</p> <p>男性が男性学やジェンダー学を学ぶ機会を、企業や学校に義務化してください。</p> <p>また、まずはこのような資料を作成される際、「男女共同参画」ではなく、「両性共同参画」など性別による順のない言葉を使ってみることから始めていただけませんか。「男女共同参画」という「男」が先に来る言葉が当たり前ということが問題だと思います。</p> <p>最後に、83ページの4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信 における「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。」には賛同いたします。</p>

030	女	20代	<p>この国において行われる女性へのあらゆる暴行はすべて、男性社会が特に男性に対してミソジニーと強者の権威主義をトップダウンで政治、司法、企業、メディアなどが結託してありとあらゆる方向で蔓延させ、それ以外の視点が持たれないように洗脳していることに起因している。そのため、男児は潜在的加害者となり、女児は潜在的被害者として社会で規定され（実際には男児が被害者となる事件も少なくないがこれは男児が身体的に成人から見て弱者であるため主に男性による深刻な弱者差別）、その行動様式が養育の過程で決められ、このまま何も対応しなければこの社会はこの構造を維持していくことが容易に察せる。まずは被害者となりうる属性、とりわけ児童に適切な性教育を受けさせ、事件が起きた際に親や学校の教諭など監督者に対して被害を申告できるようにすることや養育の場から性犯罪者が排除できるようにすることが急務であり、それと同時に大人へも性教育、人権教育を行って女性差別、弱者差別を是正していかなければならない。テレビ局によってはAV業界の人間を呼ぶなどしているが、AV業界は女優に対する性的暴行の数々が全く是正されておらず、また内容も性的暴行を主にしている女性への加害欲を発露した戦慄物の映像なものが大半を占め、障害者女性を食い物にしているような人権侵害を行う主要産業であるため、このような活動を国営放送局が行っていること自体が女性や弱者への人権侵害である。メディアは体よく女性差別を掲げるがその内容は極めて現実の女性を蔑視したような内容が多く、女性の人権をいかに批判されずに棄損していくかに注力しているようにしか見えない。女性への加害と人権蹂躪の事実から目を逸らしては適切な性教育が行われぬ。特に男性は市井の女性の声を（都合のいい言説を唱える女性の声ばかりでなく）真摯に受け止め、社会からあらゆる差別を撤廃していくように変わらなければならない。男女双方の意識改革ではなく、男性の意識改革を強く求める。なぜ選択的夫婦別姓が採択されないのか、なぜ女性政治家や幹部が増やせないのか、なぜ性的暴行の被害者の殆どが女性なのか、なぜ女性の自殺率が実は高いのか、なぜ女性の賃金が低いのか、なぜ女性を消費するような業界が町のいたるところに存在しているのか、なぜ女性を虐げる表現が夥しいのか、これらの是正を強く求める。</p>
031	男	30代	<p>83</p> <p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信についての意見です。</p> <p>(1) クリエイティブな分野の表現規制に繋がり兼ねないことが書かれている。</p> <p>(2) 女性権利平等はよいことであると思うが、その分野の専門家に対して女性であるからという点のみで、圧力を欠けられるようになってしまう為、反対である。</p> <p>(3) また、その分野に所属する女性を中心に意見をまとめていけば良いと思われるかもしれないが、それも(2)と同じとなる、仮に実力が同じレベルのクリエイターが居るとして、女性であるからということで意見が通りやすくなり、競争力が上になってしまう問題が発生しうる。</p> <p>(4) クリエイティブ分野はクリエイター各々の創造性に起因して、成長してきた為、その成長に歯止めが掛かる、歪められることが懸念される。</p> <p>(5) またクリエイターは団体が存在していない、所属していないものも多いと思われる。その為、今回の施策によってその女性権力平等団体がその分野の代表としてなりかわり、その分野を一律に制御するようなことはあってはならない</p> <p>(6) クリエイティブ分野による影響が多きいという意見もあるかも知れないが、クリエイタ</p>

				<p>一は自身を取りまく全ての環境を元に作品を創造していく、他の女性権利平等が推し進められるようになっていけば自ずと、世に出る作品は女性権利平等が反映されたものになっていくと思われる。</p> <p>(7)クリエイティブ分野はその性質上どうしても、男性と女性の関係を表現しようとする、権利という点において男性が上位となったり、または女性が上位となったりする。これを制御し男性が上位とする作品をなくそうという圧力が加わってしまうと、その表現できる範囲が狭まってしまい表現規制に繋がる。また人と人の上下関係というのは男女に問わず発生するものである。その作品においてはたまたま女性が下位となってしまう傾向が多いという物もある筈</p> <p>だ。また女性権利意識が低い時代の舞台とした作品もあるだろう</p> <p>一律に権利平等を作品に反映させることは危険としか言いようがない。またその分け目となるルールを策定しようとするとしてもそのルールを決めるのは誰なのか。</p> <p>クリエイターがそれを無理やりに押し付けられるようなことがあってはならない</p>
032	男	40代	83	<p>「女性の人権を尊重した表現の推進」というのはプロパガンダに近いという認識はまちがっているだろうか？及びこの「女性の人権を尊重した表現の推進」の中における「女性」は被写体、登場人物のことを指しているのか、視聴者側を指しているのかわからない。</p> <p>そもそも「女性の人権を尊重した表現の推進」をはかると「男女双方の意識改革、理解促進」になぜつながっていくのかわからない。何かの統計に基づいている考え方だろうか？</p>
033	男	40代	54	<p>「インターネット上のメディアを含む、メディアにおける不適切な性・暴力表現を防止」ということだが、創作物のどのような表現にも対し「防止」しようとすることは検閲もしくはその事前段階に当たるのではないのでしょうか？そして「不適切」というのは何かガイドラインがあり個人の感情で左右されるものではないのでしょうか？ガイドラインがなければ一人でも「不適切」といえば問題になってしまうということでもよろしいのでしょうか？</p> <p>誰が 何を どのように いつ どこで なぜ</p> <p>をどうしても表現の防止をする場合、はっきりさせないと非常に危険だと思います。</p>
034	女	50代		<p>人間は生物なので、その生命を維持するための活動が必要です。食事を用意する、清潔に保ち、保温をする、そして子供を産み育てる、という活動です。これは、個々の生命を維持するために本来、一人一人がすべきことです。</p> <p>一方で、人間は社会を形作り、共同でさまざまなことをおこないますが、これを「社会活動」と呼ぶことにします。人間には一生という「時間」と能力、体力があって、それを社会活動の中で売って生きているわけですが、個々の「時間」は、当然「生命維持活動」にも使わなければいけません。</p> <p>いま、「女性が輝く社会」というのは、主に影のような存在の「生命維持活動」を担わされてきた女性に、光の当たる「社会活動」を推進しようという動きだと思います。とすると、限られた一日の「時間」を「生命維持活動」と「社会活動」とに割り振れということにな</p>

			<p>り、特に男性の協力のない夫婦のうち女性の時間が足りなくなるのは当然のことです。もちろん女性は自分の能力や体力を活かして「社会活動」をおこない、光にも当たりたいし、お金を稼ぎたいです。それならば、当たり前のことですが男性も自分の「生命維持活動」を担ってもらう必要があります。</p> <p>いま、そのような理想に近づけず、女性ばかりに家事と労働の負担が課せられると不満が生じたり、少子化がとまらないのは、「生命維持活動」が下等なもので「社会活動」だけが価値あるものと考えられる一方で、ジェンダー分業を当然と思う男性と、その男性を育ててきた年配女性の知識が足りないからではないでしょうか。どうしてこのようなひずみが生まれてきたのかを、ジェンダーに関する学問を推進して明らかにするとともに、これらのジェンダー格差の温床を作りだしている人々に対する啓蒙教育活動を積極的に行っていただきたいと思います。具体的な研究と、その知識の普及と教育、必ず行っていただきたいです。</p>
035	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時の避妊薬の安価化：望まない妊娠をしてしまった場合の女性の負担軽減。 ・ 性教育の充実：子供を持つことのベネフィット対リスクを知る。嫌なことは嫌と言って良いことを知る。望まない妊娠をするために自分の身をどう守ればいいのか、もし学生の間妊娠してしまったらどうすればよいのか連絡先を知る。授業でやらなくても教科書に該当章があるだけで読むと思います。正しい知識の普及を！ ・ 男性社会の大変さ、苦勞さを知る：男性が女性に対する意識を変えるだけでなく、女性の男性に対する意識も変えていかないといけないと感じる。弱音を吐けない、家庭を背負う大変さ、ホモソーシャルの窮屈さなど、男性が抱える多くのストレスに対して、世の中の女性も知るべき。 <p>教育としてカバーするのは現場の先生たちが大変なので、教科書に該当項目を載せておくだけでもいいと思います。興味関心が高いことなので、中学生たちはこぞって読むと思います。</p>
036	女	50代	<ol style="list-style-type: none"> 1 例えば料理のCMであれば、男性を主人公としたCMと女性を主人公としたCMを同時放送するなどの工夫を行い、自動車の宣伝は男性ばかり、料理や洗濯のCMは女性ばかり主人公にする等、一方の性にのみ社会的な性的役割を刷り込むようなCMを排除する 2 CMの内容についても「お料理上手のお母さん」「働いて家族を養うお父さん」のようなナレーションにならないように注意喚起する 3 小学校から男女の体の構造のちがいを、妊娠や避妊、性犯罪に関する性教育を行う
037	女	20代	<p>83</p> <p>『4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信』について</p> <p>「多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行う」とありますが、そもそも現在のメディアや表現の自由を謳う方々には女性を蔑視する表現や女性を物や商品のように扱う姿勢が非常に顕著です。</p> <p>最近の例として読売新聞によって企画された『美術館女子』では、芸術という高尚な分野について女性は理解できないものだという誤った前提をその内容から感じられ、美術館を個人的に楽しむ以前からの女性ファンを存在しなかったものとして排除するようなラベリング、</p>

				私的な楽しみのために訪れる1人の意思を持った人間を外部の人間が物として観賞しようというグロテスクな発想が大きな批判的になりました。 男女問わず活躍できる社会を目指すのもいいですが、それよりも先に絶え間なく女性に注がれ続けているこのような差別的視線に対して多くの人が気づき、一丸となって断固とした態度を取る必要があります。今の日本は男女が共に等しく活躍できる社会のために行動できる段階ではなく、女性が置かれている負の立場を理解し、それを改善することがなによりも重要だと強く感じています。
038	男	40代	83	「女性の人権を尊重した表現の推進」とこれまた表現規制につながりかねない文言がある。繰り返しになるが表現規制は何かをやった気分になるだけで問題の解決には全く寄与しない。
039	男	30代	83	女性の人権を尊重した表現の推進とあるが、何をもって女性の人権を尊重しているのかについての説明もなければ、具体的な取り組みについても言及されておらず、極めてあいまいである。 第5分野8項でも同様の指摘をしているが、現状は「女性が嫌だと感じたら規制すればよい。あるいは表現できないような空気を醸成したい」という非常に極端な視点に立った発想が垣間見え、到底容認できるものではない。 表現物の規制に当たっては憲法への抵触を防ぐ事はもちろん、検討に際しては女性団体の他、出版社、広告代理店に加えて漫画家、文筆家、イラストレーター、消費者などあらゆるステークホルダーの意見を取り入れて完全な情報公開のもと柔軟に検討・議論すべきであり、現状の基本的方向は極めて危険であると言わざるを得ず、国民の意思を無視している。
040	女	50代	P80	性別役割分担意識の固定化や性差に関する偏見に対する解消に向けて、男女平等参画社会の実現という視点を持ち、初等中等教育段階から、学校教育の中で指導することの必要性を具体的にとりあげていることは評価できる。併せて、男女共同参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要だと考える。
041	女	50代		教職員のワーク・ライフ・バランス実現にむけて、働き方改革の視点が男女ともに明記されたことはとても評価できると思います。現在、授業時数の増加と共に持ち時数が増え、その一方で授業準備や課題処理に使える時間が短縮されました。また、個々への対応が必要な児童・生徒や保護者も以前より多くなったと感じています。仕事量は増加している反面、勤務時間内で使える時間は短くなったと実感しています。このような現状がある中、支援策について、最重要課題である職場環境整備が十分実施されますよう、全ての職場で取り組むことがとても重要と考えます。
042	女	50代	80	・幼い頃から知らず知らずのうちに、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見を持ってしまっている。それらを打破するために、初等教育の段階からの学習プログラム、大人の、特に、保護者や教職員が意識を改革できるような情報提供、啓発活動が必要である。 ・個々人がワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、働き方改革を進めていかなければならない。勤務時間管理の徹底や業務の明確化・適正化等の働き方を見直していくことが重要である。ジェンダー、男女参画、働き方等の意識改革も図られるように、あらゆる機会研修を行ったり、メディアを通して情報を発信したりしていく必要がある。
043	—	30代	83	「4.メディア分野等と連携した積極的な情報発信」 これも酷いですね。

				<p>「女性の人権を侵害しているように見えるような表現」はどのようなのでしょうか？ 例えば、悪役表現では十分にあり得る物です。 この部分も見る人の主観が入ってくる部分です。</p> <p>また、この内容ではメディア側に自主規制を強いるような内容には唖然とします。 1つ目の意見で提示した弾圧の例を推進しているようにしか見えず、到底納得のいくものではありません。</p> <p>ゲーム規制の件もそうですが、どうにも表現分野以外の方向から表現を規制しようという動きが見られます。 到底、認めて良い物とは思えません。</p>
044	団体	団体	81	<p>「大学入学者選抜において性別を理由とした不公正な取扱いは許容されるものではなく、そのような取扱いが行われることのないよう、各大学に対し周知徹底を図る。」と書かれているが、周知だけでは足りない。女性だからという理由で医大を落とされた女子学生が沢山いるのに、謝罪だけで済ませて処罰は何もしないままだと入試に置いての女性差別はずっとなくなるならない。しっかりこのような行為をした学校は処罰を受けさせるべき。</p>
045	男	40代	83	<p>「新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する」とあるが、特定の思想や表現技法の押し付けまたは排除といった、日本国憲法が保障する表現の自由を侵害する表現規制がおこなわれないう、強く要望する。</p>
046	女	40代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取り上げていることは評価できる。</p> <p>あわせて男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れていくとともに、校長をはじめとする教職員や教育委員会に対しての研修を充実させていくべきと考える。まずは大人の意識改革を進めないことには、いくら学習プログラムを開発したところで、男女平等教育を推進していくことは難しい。</p>
047	男	20代		<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育段階におけるセクシュアリティ教育の促進、改善 (フィンランド、オランダなどセクシュアリティ教育先進国をモデルとした) ・コンドームや月経カップなどのヘルスケア製品を用いた授業、ワークショップの実施 ・教科書による受動的な教育から学生主体での話し合いによるインタラクティブな性に関するディスカッションの積極的取り入れ ・LGBTQIA や SOGI、#Kutoo やフェミニズムなど世界的に展開されているジェンダーに関する用語や事例の普及 ・地方自治体や国施設などを利用した官民共同でのジェンダー教育の促進 ・SNS やインターネットを用いた正しい性交渉、性的同意などのコンテンツ作成

				・リベンジポルノや SNS における性犯罪への教育。義務教育におけるメディアリテラシーの盛り込み
048	男	20代	82	<p>(1) 各教育機関や教育関係団体における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標設定を行うよう要請する。</p> <p>こちらについて、どのような目標設定を想定しているかは分かりませんが、「〇人」登用等の数量的な目標のみになってしまい、場合によっては「能力を重視した登用」等の合理的な方向から外れてしまう懸念がございます。</p> <p>女性の管理職登用数が少ない、等の文章が各所に見られますが数の多寡は本質的な問題ではなく、女性の管理職への憧れの啓発や管理職などの仕事に就けるように能力を發揮できる環境整備が主目的かと思いますので、人数だけを見るような矮小化した問題にしないようにしていただきたいと思います。</p>
049	男	20代	83	<p>女性の人権を尊重した表現の推進</p> <p>こちらについても、「女性の人権を尊重した表現」という言葉の定義があいまいであり、具体的な取組内での説明が一切ないため、恣意的に運用された場合、創作物の性表現規制につながる可能性もあると感じました。</p> <p>結論としましては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「不適切な性・暴力表現」「女性の人権を尊重した表現」など表現まわりについての言葉の具体化 ・上記の言葉を具体化した結果が、「性表現規制」につながらないようにする ・女性の管理職登用等の社会進出政策について、「人数」のみを見る小さな問題にしない <p>ということをこちらからは求めます。</p>
050	女	80代以上	80	<p>「女性差別撤廃条約・総括所見・一般勧告等の周知」 女性差別撤廃委員会は、直近（2016年）の総括所見第 53 パラグラフで「締約国（日本）の公用語で、本総括所見を締約国のあらゆるレベル（国、地方、地域）の関係諸機関、特に政府、各府省庁、国会、司法機関などにタイムリーに周知普及し、その完全履行を可能にするよう要請する。委員会は、締約国に対し、使用者団体、労働組合、人権・女性団体、大学、研究機関、メディアなどすべての関係者と協力するよう促す。また委員会は、本総括所見を適切な形で地域レベルにも普及し、履行できるように勧告する。加えて委員会は、締約国に、女性差別撤廃条約、同条約選択議定書とその先例及び委員会の一般勧告について、すべての関係者への周知普及を継続するよう要請する」と述べています。</p> <p>また、第 9 パラグラフ (c) では、「選択議定書の下で委員会が決定した先例について、法律専門家及び法執行官に研修すること」を政府に求めています。</p> <p>一方、わが国では、「第 4 次男女共同参画基本計画における成果目標の動向」(p.135)によれば、「女子差別撤廃条約という用語の周知度」は、2020 年度までに 50%以上を目標値にしながら、計画策定時である 2012 年の 34.8%から、7 年後の最新値 2019 年度に 34.7%に下</p>

				<p>がってしまっており、周知度を上げるための努力の跡がまったくみられません。 第5次男女共同参画基本計画策定に当たっての基本的な考え方（素案）第9分野2（1）施策の基本的方向に「女性差別撤廃条約・勧告等の周知」を位置づけ、（2）具体的な取組(5)を女性差別撤廃委員会総括所見に沿って具体的に周知すべき内容を書き込むべきです。・第10分野1（1）に、「女性差別撤廃条約の普及」を位置づけ、（2）に、学校教育に女性差別撤廃条約の普及・促進を含めるべきです。・第10分野1（1）に、「女性差別撤廃条約総括所見・一般勧告の周知」を位置づけ、（2）に、国、地方公共団体あらゆるレベルの関係諸機関、特に政府、各府省、国会、司法機関、使用者団体、労働組合、人権・女性団体、大学、研究機関、メディア、教育界に研修等の機会を設けるべきです。とくに、法曹・法執行官には、選択議定書の先例の研修もしなければなりません。</p>
051	女	40代	83	<ul style="list-style-type: none"> ・ 官公庁の少女2人のアニメ広告→年輩男性達の資本主義経済の貪りの結果の環境汚染の責任を、少女達に負わせています。 ・ 官公庁（地方自治体含む）の少女達の性的身体パーツ（胸、超ミニスカート+股間部など）を強調したアニメ広告による自衛官募集の呼び掛け→女性に性暴力や少女の性を好むような軍人も自衛官も、病的で弱そうです。 ・ 公共団体の10代少女の巨乳を強調している・またそのアニメキャラクターを用いたポスター→その団体の長は、文句を言う方がおかしいと言っていました、業種による性暴力もまた多くあります。マンガの内容からも問題性を理解出来ない人にとっては、長の資格はないし、相手のへの性暴力も多くありそうです。また、マンガの作者は阪神大震災の被災者だから、ポスターにも協力すると開き直っていましたが、震災の被災者には、性暴力加害者も被害者も当然いて、その加害者側の発言でしかありません。 ・ 地方の農業の宣伝に、10代制服少女の股間部の割れ目まで強調して描いているアニメ広告→地方には萌え系の性的アピールで観光客を募ろうとした、広告などありますが、犯罪は寄り付いても、観光客は遠のきます、など、 <p>官公庁省や公共性高い医療機関や民間団体が、広告を利用したセクシュアルハラスメントの共有を、国民や市民にさせないで欲しいです。</p> <p>現実と空想・ファンタジーの境界は、曖昧です。性暴力ほど酷く表れなくても、そのギリギリ直前の性的侵害、性差別はこのようなアニメによって助長・誘発・増産されていると言っても、全く過言ではありません。</p> <p>少年雑誌やAVなどが、学校や家庭での性教育に代わる教材にされているといった調査もありました。同じマンガでも、少女達と少年達と、読んで受け取り方が全く違います。少女達程、少年達は、現実とファンタジーの境界は持てずに、そのままの性差別、性暴力的な解釈をしています。作者の性的嗜好表現＝アニメは、良識でも、健康でも、安全でもないのに、アニメに描かれているから、良いんだよね、と思われています。大人が軽視したら、</p>

				<p>子供への性暴力は悪化します。</p> <p>マンガやアニメを表現の自由と言って、野放しにしないで欲しいです。日本はTwitter など SNS でも、少女・乳幼児・特に女兒への性暴力の温床になっています。考えて欲しいです。</p>
052	男	30代		<p>メディアでのジェンダーステレオタイプ再生産について取り組みを強化すべきだと思います。</p>
053	男	50代	82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男性、女性共に明記されたことは評価できる。</p> <p>そのために、職場環境整備が最重要課題となる。すべての職場で取り組む必要がある。</p>
054	団体	団体		<p>・近年、メディアにおける性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次ぐことから、男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道について、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべきである。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきである。</p>
055	男	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について、初等中等教育の段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的にとりあげていることは、評価できると思います。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要だと思います。</p>
056	男	50代	P80	<p>学校におけるジェンダー平等教育を阻害するものとして、制服の問題がある。多くの地域で、男子は詰襟の制服、女子はセーラー服という状態である。性の多様性のこともあり、性にとらわれない制服または、私服とする動きを作る必要がある。</p>
057	男	50代	80	<p>男女平等参画の視点について学校教育の中で指導する必要性を取り上げていることは評価する。併せて、ジェンダー平等教育も取り入れることが必要である。</p>
058	男	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取り上げていることは評価できる。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。</p>
059	女	50代	P82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女ともに明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場で取り組むことが重要である。</p>
060	男	50代	80	<p>男性女性はあるべき、という固定的な意識や偏見を解消するには、小学校から教育の中で指導することの必要性を取り上げてあることには、大いに評価できます。さまざまな角度、視点から、多様な性のあり方について、現場の教員が研修できる環境整備を強く希望します。</p>
061	男	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取り上げていることは評価できる。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。</p>
062	男	50代	82	<p>教育機関における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定してとりくむことについては評価できる。また管理職選考についてのポジティブ・アクションについても評</p>

				<p>価できる。しかし、それを裏付けるためにも、総体としての女性参画の数値目標を設定することが重要になると考える。</p>
063	男	50代	82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現にむけて、働き方改革の推進の視点が男女共に明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが重要である。</p>
064	女	60代	82	<p>各教育機関や教育関係団体における意思決定層への女性の登用を促すだけでなく、目標値と成果を毎年公表することを義務化する。</p> <p>また、メディアにおける男女の表現について、改善を求める制度が必要である。また、誹謗中傷についての対応もできる制度が求められる。</p>
065	男	団体	1	<p>男女が共に性別にとらわれることなく、それぞれの個性と能力を発揮し、固定的な性別役割分業意識にとらわれない生き方ができる男女共同参画社会を実現するためには、家庭・学校・地域・職場等における教育や学習の果たす役割は極めて大きい。</p> <p>P79の基本認識を見ると～固定的な性別役割分担意識は、往々にして幼少の頃から長年にわたり形成されてきており～と書かれているがまさにその通りで、幼少期からの教育・学びの大切さが指摘されると思う。</p> <p>第4次男女共同参画基本計画にも当然教育分野での課題等が指摘され、それにともなって各分野でのとりくみも前進してきた。しかし現実には現場でのとりくみは遅々として進んでいないのも事実である。</p> <p>保幼・小・中・高での授業が具体的にどう行われているか？</p> <p>子どもたちの性別役割分担意識に変化が見られるようになったか？</p> <p>幸い〇〇県では3年前から学校での男女混合名簿が進み、今年度は小学校93.6, 中学校82.5, 高校100パーセントになった。それにともない県男女共同参画地域推進員が学校からの要請を受けて積極的に学校での講演活動・授業ができるようになった。校長をはじめとする教職員の研修が子どもたちへの授業につながってきている。</p> <p>このようにP80にあるような教職員以外の講師を利用した多様な学習機会を、教職員や子どもたちが持てるような工夫を積極的にしていただきたい。</p> <p>国連のSDGsの5「ジェンダー平等を実現しよう」の推進も盛り込んで欲しい。</p>
066	男	団体	1	<p>男女が共に性別にとらわれることなく、それぞれの個性と能力を発揮し、固定的な性別役割分業意識にとらわれない生き方ができる男女共同参画社会を実現するためには、家庭・学校・地域・職場等における教育や学習の果たす役割は極めて大きい。</p> <p>P79の基本認識を見ると～固定的な性別役割分担意識は、往々にして幼少の頃から長年にわたり形成されてきており～と書かれているがまさにその通りで、幼少期からの教育・学びの大切さが指摘されると思う。</p> <p>第4次男女共同参画基本計画にも当然教育分野での課題等が指摘され、それにともなって各分野でのとりくみも前進してきた。しかし現実には現場でのとりくみは遅々として進んでいないのも事実である。</p> <p>保幼・小・中・高での授業が具体的にどう行われているか？</p> <p>子どもたちの性別役割分担意識に変化が見られるようになったか？</p> <p>幸い〇〇県では3年前から学校での男女混合名簿が進み、今年度は小学校93.6, 中学校82.5, 高校100パーセントになった。それにともない県男女共同参画地域推進員が</p>

				<p>学校からの要請を受けて積極的に学校での講演活動・授業ができるようになった。校長をはじめとする教職員の研修が子どもたちへの授業につながってきている。</p> <p>このようにP80にあるような教職員以外の講師を利用した多様な学習機会を、教職員や子どもたちが持てるような工夫を積極的にしていただきたい。</p> <p>国連のSDGsの5「ジェンダー平等を実現しよう」の推進も盛り込んで欲しい。</p>
067	男	40代	82	<p>教職員の働き方改革は、社会的に大きく取り上げられるようになりました。ワーク・ライフ・バランスの実現は喫緊の課題です。まずは職場環境整備の十分な実施が求められます。両立支援策が十分な効果を発揮していくことで、次世代の育成にもつながっていくことと思われます。教育は国の宝です。魅力的な職であれば、教職をめざす人が増加し、自ずと教育の質も高まります。教育の質が高まれば「第5次男女共同参画基本計画」の理念の実現にもきっと近づくことでしょう。</p>
068	女	50代	80	<p>元小学校教員です。</p> <p>男女共同参画をすすめていくためには、初等中等教育における教育が大変重要だと思いますが、県内ではいまだ、出席簿が男女別（男子が先、女子が後）となっている学校が多くあります。</p> <p>このたびの素案で、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取上げていることは評価できると考えますが、さらに重点項目としてしていただきたいと思えます。</p> <p>また、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要です。男女分けをするなかで、性的マイノリティの子どもたちは苦しんでいます。SOGI の概念についても記載をお願いしたいです。</p>
069	男	50代		<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見等の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取上げていることは評価できる。併せて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。</p>
070	女	70代	82	<p>要望1：(2)イ(2)に「ジェンダー平等を中核に科学と人権を基盤にした国際標準の包括的性教育を幼児期から高等教育まで充実させる。学習指導要領でもユネスコ等国連機関が出している『国際セクシュアリティガイダンス』に基づく、性教育カリキュラムの採用を促す」を付け加えてください。第10分野の教育では、教員研修や女性の管理職への登用が重視され、学校、教員の男女平等（教育）の促進があげられているが、その内容を国際的な性の多様性を含むジェンダー平等の水準まで引き上げることを要望します。理由：インターネット等の普及により子どもたちは幼少期からさまざまな有害な性情報にふれる機会が増えている。各国はこれに対応すべく、上記の包括的性教育プログラムを自国の状況に照らして、再構成してきている。これは、ヨーロッパ諸国だけでなく、中国、韓国、台湾、タイ等アジア諸国でも同様である。日本の場合、性の多様性を含むジェンダー平等を前面に据え、生理学的な側面も含めた人間の生殖と性行動について教えることに、未だ、制約があり、中学生でも性交、避妊、中絶等について、教えられていない。妊娠できるような体の成熟に見合っ</p>

				た、自分と相手の心身を守る科学的な知識とスキル、相談場所等について教えるべきである。科学的な知識、事実を知ること、行動が慎重になり、自分の将来を大切にすることが、『国際セクシュアリティガイドンス』作成の根拠、エビデンスとして各国の調査があげられている。コロナ禍の下で、予期せぬ妊娠をする子どもたちが増えている状況のある日本の子どもたちのために、絶対必要なことである。
071	女	40代	82	教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女共明記されたことは評価できます。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが、重要になってくると思います。
072	男	50代	80	乳幼児教育、そして、学校教育の中で、ジェンダー平等教育を積極的に、確実に取り入れていく必要があると考えます。
073	女	60代		<p>分野の分け方について、第10分野は「教育・メディア等」となっていますが、2つを同等に並列して扱うことに異議があります。</p> <p>男女平等、男女共同参画は人権を尊重した社会の基本です。その理念は学校教育をはじめとする「教育」でしっかり国民に理解してもらい、その土台の上に立って、メディア等が実践や啓もう活動を行うものと考えます。</p> <p>そこで、10分野は第3次計画のように「教育」を単独として置き、メディアは別区分にした方が適当だと思います。2つは果たすべき役割が違うことがその大きな理由です。再検討をお願いいたします。</p>
074	男	30代	83	<p>「新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する」とありますが、一般社会に公正で正確なメッセージを届けるべきメディア（新聞など）と公正さや正確性は不要なフィクション（映画・ゲームなど）を一緒に扱い「女性の人権を尊重した表現の推進」の取り組みを求める点に懸念を感じます。</p> <p>上記の記述では、フィクションなどの創作物に対して自主規制を求めていると読み取ることができます。</p> <p>新聞などの公正で正確なメッセージを届けるべきメディアでは、確かに女性の人権を尊重した表現を推進すべきと思います。</p> <p>しかし、創作物に対してはそう思いません。</p> <p>例えば、社会的には重罪とされている殺人について考えてみます。新聞が、殺人を推奨することは許されません。しかし、創作物であれば、ミステリーやホラー、歴史物など、殺人描写は認められていますし、凄腕のスナイパーが活躍する作品など、殺人行為を肯定的に描く作品も支持を集めています。</p> <p>創作物に対して「女性の人権を尊重した表現の推進」の取り組みを求めることは、殺人描写</p>

			<p>など、フィクションであれば許される表現の自主規制にも繋がると思います。</p> <p>過度の自主規制を防ぐため、「新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する」から、フィクションに該当するものは除き、「創作物以外の」という表記を加えたほうが良いと思います。</p>	
075	女	40代	83	<p>1. 性教育は、大人にも必要だと思います。</p> <p>今の自分の世代も、その上の世代も、また若い世代も十分な性教育を受けてきていません。</p> <p>子供だけに性教育の必要を言うのは、大人の無責任や一方的な押し付けになってしまいます。大人にも、世代に合わせた性教育や啓発が、継続的・定期的に必要だと思います。</p> <p>性は、性的マイノリティも含めて、人間一人一人にあるものです。私達の一人一人の問題であるという、意識が持たれることが必要だと思います。</p> <p>政府や自治体、教育、企業、メディアなどとも連携しながら考えて欲しいです。</p> <p>2. 性教育は、就学前の、保育園、幼稚園など幼児にも、必要に思います。また、乳児にも、そのように教え育む気持ちで、親や大人が接してゆくことが、必要に思います。</p> <p>*私の当時は、園児の女児の水着がパンツだけでした。既に同じ年頃の男児、女児にも、女児の胸が性的身体パーツだと見ている子や、卑猥な言い方をする子もいました。</p> <p>大人の日常を、そのまま受け止めているのだと思います。それで性的イジメの被害対象にされ、傷つく子達もいます。</p> <p>3. また、Twitter、YouTubeなどのSNS、ネット広告など、性的コンテンツ、性暴力、性虐待と見る基準が、日本はとても悪いです。</p> <p>大人の成人雑誌や、少女を性的対象にしたアニメ、雑誌、ゲームなど、親のものを子の目につくところに置くというのも、性的虐待です。子供は傷付くか、不安定になります。</p> <p>そのようなメディアや、子供への性暴力で、子供は、性過行動のような、過度な性行為をすることもあります。それを更に、大人が性的対象として見るような、悪循環もあります。</p> <p>日本は神道の「とこわか」のように、若い・成熟し始めた年頃の子や花や植物を、賛美し愛でるような文化があると学んでいます。それが、過剰に、少女や子どもへの性暴力に繋がっていると被害者として思います。どの世代も大事ですし、次世代を育てることと、過度に色</p>

				<p>目で見ることとは別です。その違いは、丁寧に・大事に示すようにして欲しいです。</p> <p>4. 自分も地方で、容易に東京には参加出来ないの、オンラインの公聴会は、地方の者にも公平性があり、貴重に思います。都市部と地方、国の中央機関と地方の格差をなくし、より繋がりを持ってゆける為にも、対面は基本的に大事ですが、オンラインの形も、続けて欲しいと願います。</p>
076	女	40代	83	<p>メディア業界内の女性登用についての取り組みの記載が増えたことは、大きく評価できると思います。メディアの中での女性登用は特に遅れており、メディアがアンコンシャス・バイアス、世論、政策に及ぼす影響の大きさを鑑みると、メディアでの女性登用に注力することは非常に重要です。</p> <p>取り組みをより効果的にするために、第10分野4(2)②を下記のように修正することをご提案します。</p> <p>女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性と業界団体のネットワークを構築し、メディアにおける女性登用の取組について認識を共有する勉強会等を開催するとともに、その成果を業界団体等に周知することで各業界における自主的な取組を促進する。その際、中央だけではなく地方とも連携を図る。</p>
077	女	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や、性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について、学校教育の中で指導する必要性があります。この点について計画にも具体的に取り上げられていてよいのですが、子どもたちは授業の中だけで学んでいるではありません。学校教育の中のあらゆる場面で、性差に関する偏見を身につけてしまいます。だからこそ、授業だけでなくいろいろな点で固定的な性別役割分担意識を問い直すべきだと考えます。学校の出席簿などの名簿が男女別になっていないか？当番活動は男女で仕事内容に偏りがいないか？児童会・生徒会の役員の割合は男女平等になっているか？など、教育活動において、男女が平等に社会（学校生活）に参画できているか、固定的な性別役割分担意識を助長させていないかを、すべての学校で点検する必要があります。普段の学校生活で、固定的な性別役割分担意識を醸成しておいて、偏見を解消する学習プログラムを行っても、効果はありません。男女平等を推進する教育・学習の充実のためには、学校生活全般の男女平等参画が必要です。学習プログラムだけでなく、教育活動全般を点検し、男女平等参画推進の視点での見直しをする計画となるよう、踏み込んだ記述をお願いします。</p>
078	女	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消など、男女平等参画の視点について初等中等教育の段階から学校教育の中で指導することの必要性を取り上げていることは評価できる。さらにジェンダー平等教育についても学校現場で積極的に取り入れることが必要だと考える。</p>
079	男	30代	83	<p>> 4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信</p> <p>> (1) 施策の基本的方向</p> <p>> 新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関す</p>

				<p>る各業界における自主的な取組を促進する。」</p> <p>「自主的な取組」と記載しておりますが、これは実質的には業界に対して有形無形の圧力をもって表現規制を行うことを要求しており、到底承服しかねます。</p> <p>この項目ごと、特に「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。」の文言については全て、一切を削除すべきです。</p>
080	男	30代	82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現にむけて、働き方改革の推進の視点が男女共に明記されたことは評価。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、国としても積極的な支援をしていただきたい。</p>
081	女	60代		<p>テレビのコマーシャルでは、相変わらず女性が掃除や炊事をしている場面が多く、自然に子ども時代から家事は女性の仕事という刷り込みが行われます。これを、規制したり、注意喚起をしていくなど地道な活動が必要です。</p> <p>小学校からの教育について、家庭科や保健体育の内容に、家庭を維持していくための教育、自分や家族を守るための教育、つまり家事についての学習や、健康管理などを低学年から教育していくことが将来の考え方や、態度に影響してくると思いますので、教育内容の見直しが必要だと思います。</p> <p>さらに、中学、高校の制服についてですが、制服にするなら男女同じ制服にするのが望ましいと思います。ズボンかスカートどちらでも選べるようにするか、生徒も交えたPTAでの議論ができるように働きかける施策を希望します。</p>
082	女	40代		<p>インターネットの真面目なニュースや記事を見ていると、勝手に漫画広告が流れてくることが多々あります。そのような漫画の多くが、女性の人権を全く顧みない、凌辱するような目を覆いたくなる漫画です。</p> <p>漫画などは人間の視覚に強烈に訴え、記憶として容易に鮮明に定着します。このような漫画を、特に幼児や小学生、多感な中高生が目にするのを非常に危惧します。彼らが「日本社会ではこのようなことが許容されている」と無意識のうちに認識してしまうのではないかと強く危惧します。彼らはこのような漫画や情報を平気で垂れ流している社会に対して、不安や憤りを感じるでしょう。社会に対して希望も期待も持たなくなるでしょう。</p> <p>税金を使用してでも、社会の構成員を不安にしたり、不快にする有害情報から国民を守ってください。</p>
083	女	40代	80	<p>男女平等を推進する教育・学習の充実 について</p> <p>「公教育における性教育との一体化を促進」の追加提案</p> <p>女性の地位向上は、公教育における性教育と一体化しなければ根本から揺るがすことはできないと考える。社会生活やメディアにあふれる女性の性の商品化、ジェンダーバイアスはスマートフォンなど情報機器の普及によって低年齢から触れられる実態があり、男女共同参画推進の弊害となっている。</p> <p>性教育において、1. 自分の体も相手の体も大切にす意識、2. そのための具体策（コンドーム</p>

				ムだけではない、あらゆる避妊方法)などを教育していかねば、女性の人権向上は望めない。それにより、女性自身も意識改革が進み、主体的に行動、参画する態度を培うと考える。
084	女	40代	82	教育機関における意思決定層への女性の登用や、管理職選考についてのポジティブ・アクションに係り、女性参画の数値目標を設定しなければならない。
085	女	40代	82	教職員の働き方改革の推進では、仕事と家庭の両立支援策について、職場環境整備が最重要課題である。職場環境の整備が十分実施されるよう、全ての職場での取り組みが必要だ。
086	女	50代	80	初等教育の時点から、男女平等参画の観点で指導する必要性を取り上げていることは素晴らしいと思います。さらには、固定的な性別役割意識を払拭するだけではなく、ジェンダー平等を進める教育が重要で、それがあって初めて女性の登用が増えてゆくと考える。
087	女	50代	82	教職員の働き方改革の推進は賛成です。このままでは、教員を希望する若い世代がいなくなってしまう。環境整備が十分に実施されるための調査・研究は重要で、今回のコロナ感染症対応の際も男性教職員より女性教職員のほうが子どもの世話のための休暇を取得していると思う。そのような調査・研究を進めてその成果を活かして欲しい。
088	男	50代	P82	教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女ともに明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが重要である。
089	男	50代	82	教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女ともに明記していることを評価します。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが重要であると考えます。
090	男	30代	82	教職員のワーク・ライフ・バランスの実現には働き方改革の実現はもちろん、男女の視点も大切であり、その視点が盛り込まれたことはありがたい。男女関係なく、家庭と仕事の両立ができるよう職場環境の整備を確実に進めていただきたい。
091	男	50代	80	固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に上げていることは評価できる。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。
092	団体	団体		<p>固定的な性別役割分担意識を打破し、アンコンシャス・バイアスによる悪影響が生じないようにするために、教育・マスメディアの果たす役割は大きい。「子どもをはじめ様々な世代で、男女双方の意識を変えていく」とりくみが必要との認識は評価する。しかし、そうであるならば、現在の学校教育や社会教育に見られる、以下の問題点について改善されることが重大である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道徳教科書に見られる固定的な性別役割分担意識に基づく教材を改善すること。 ○未だに男女別名簿（男性が先、女性が後）や、入試の受験番号を男女別名簿によって割り振るなどの実態があることを踏まえ、対策を講じること。 ○女性の管理職が増えない原因として、管理職を選べない困難な働き方の問題や、評価制度や競争主義的な教育政策・教員政策等があることを明記し、改善を促すこと。 ○女性の地位向上の闘いについての扱い、LGBTなど多様な性に関する扱いなどについて、そもそも記述が不十分なうえに、科学的・国際的な視野にたった公正・公平な記述が徹底されていない。教科書のジェンダー視点にたった改善が必須である。

				○現存している教育・マスメディアに関する職場におけるハラスメントを可視化し、解消すること。
093	女	40代	82	教育機関における遺志決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定してとりくむことについては評価できます。また、管理職選考についてのポジティブ・アクションについても評価できます。しかし、それを裏付けるためにも、総体としての女性参画の数値目標を設定することが重要になると考えます。
094	女	50代	p82	学校において、働き方改革や男性の育児休業の取得がもっとすすまなければ、女性の参画もすすみません。今の社会のように育児・介護は女性が担うものという意識がまだまだ強く、だれもが育児や介護をしやすい制度や職場の環境も整っていないなかでは、かわっていきません。男女がともにという視点をみんながもって仕事と育児・介護等の両立を図っていくことは重要です。そのために、すべての職場で、早急に環境を整備していく必要があります。両立支援をよろしく願います。
095	女	40代	82	教育機関における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定してとりくむことや、女性が管理職選考を受けやすくなるようなアクションについては支持できる。
096	女	20代		女性が政治家を目指すとは男性の比ではないほどに誹謗中傷や嫌がらせを受けます。国会議員や会社の管理職も男性と女性の数が同等になるようにもっと国が努力すべきです。例えば女性管理職が少ない会社は助成金を減らす等の措置をしないと男社会から抜け出せないと思います。女性が医学部を受験した際に不正に点数操作をする大学があったように、会社や組織で不当な評価を受ける女性が多くいます。才能ある女性が社会から排除されることは国の大きな損失にも繋がります。女性も男性と同じように働く（学ぶ）機会は平等であるべきです。現実にある不平等から目を背けないでください。
097	女	20代		つい最近のことではあるが、どこかの大学の医学部が女性だけマイナス 80 点から入試試験をやっていたそうである。 何が恐ろしいかというと、このニュースに大量の「女性は使い物にならないから仕方ないね」と、大学側の方を持つユーザーが大量に発生していたということである。 差別をなくすということは、別にゴールをそろえるのではなくスタートをそろえるべきであり、れっきとした女性差別を行っていたにもかかわらず、大学側は何一つおとがめなしであいかわらず元気に運営している。 このようなスタート地点における差別をするような大学は大学の名前を国の力で没収すべきだと思います。 なぜここまであからさまな差別があって、ジェンダー指数 121 位で、街には女性蔑視の記事や漫画や表現があふれており、公共の看板ですら性的搾取しているものが堂々と掲げられているのに、男性が「日本は女尊男卑である」などとのたまうのか理解に苦しむが、メディアの力は大きい。規制をかけるべきと思います。
098	男	20代		全政策に関して言えるのは、どれも男性側の意識の改革が必須であるということであろう。今の若年層にはリベラルな人が多く、三十年もすれば社会は大きく変わるであろう。なので会社などの場合、最悪何もしなくても少しずつ変化は表れてくるだろう。 早急に変えなければならないのはむしろ教育界ともう一つ、「政治界」だ。日本において国を動かす人たちのジェンダー面への意識が著しく低いように感じる。外国人や部落民、女性への差別意識を持ちそれを堂々と外に出す人が平気な顔をして政界に居座り続け、口先では

			<p>綺麗事を並べている。勿論、真摯に国や国民のことを考えている政治家もいることは理解しているが余りにも数が少ない。また、経済や政治、国際関係などの知識が素人の一大学生から見ても明らかにないと見受けられるような政策ばかりではないだろうか。</p> <p>社会の男女参画を論じる前に、まずはその「社会を変える人」を変えるべきだ。</p> <p>また教育界においても男女参画を行う上でのその責任は大きい。</p> <p>性教育は世界レベルで見ると日本はかなり遅れているであろう。今のいわゆる「おじさん」達と比べると若年層は男女平等の意識がかなり広まっているとは感じるが、やはりそれぞれの性に対する教育は未だ足りてきない。そこから生ずる男女の価値観の違いにより男女が平等に社会進出する社会の完成が阻まれているように感じる。</p> <p>男女平等を謳うのであればまずは意識から変えるべきだ。</p>
099	女	40代	<p>日本企業の役員男性 94%。テレビ局役員男性 100%警察官 93%衆議院 90%医師 80%弁護士 82%</p> <p>女風俗と貧乏結婚に追いやって満足ですか？誰が子供産むか</p>
100	女	40代	<p>家事育児を女性が行うという前提のもと、進めないでいただきたいです。ひいては、女性の問題と視野を狭く持たず、男性も家事育児に関わりやすい環境を作るよう、男性も絡んだ施策を行っていただきたいです。女性の就業となると「家事育児との両立」が叫ばれますが、母親にだけ押し付ける形が、日本独特で偏っており、外国であれば男女関係なく家事育児に参加することが多いです。私は結婚して子供がいますが、家事育児は夫と完全に分担して2人で進めています。おかげで十分なキャリアを積んでいます。女性の就業について「家事育児との両立」が問題視されている場合、非常に不思議です。なぜ女性だけで解決しようとするのだろうか。以前NHK ニュース番組で女性研究者を増やしたいという話題があり、子供のいる女性は海外の学会に行けないので、子供を泊まりで預かる施設を作るという対策が取り上げられていました。幼児を泊まりで預かるのは、子供本人も、預かる方も、非常に負担で困難なことです。それなのに番組内では一切、ひとつも「父親」には触れられず、不気味にすら感じました。そういう施設があるのは良いと思いますし、これは一例ですが、さまざまな問題に対し、女性側が努力工夫するだけでは無理です。男性側の構造、社会も変えていくことを、一緒に推し進めていただければと思います。頑張ってください。</p>
101	男	20代	<p>自分は男ですが、女性の地位向上は絶対必要という考えです。</p> <p>社会的弱者への支援と見られて敬遠する人も多いですが、底上げによって全ての人に利益が分配されるということのモデルケースにできると思います。</p> <p>なので、以下の考えは非常に良いと感じました。</p> <p>「男女共同参画は、男性にとっても重要(男性がより暮らしやすくなるもの)であり、男女が共に進めていくものである。特に、男女共同参画や女性活躍の視点を職場・企業のみならず、家庭や地域など生活の場全体に広げることが重要。その際、アンコンシャス・バイアスが男女どちらかに不利に働かないよう、メディアとも連携しながら幼少期から大人までを対象に広報啓発等に取り組む必要。」</p> <p>ただ、こういう広報を行うターゲットに工夫が必要と思います。特に男性に対して、今まである種の特権にあったということをしっかり言わなければいけません。「不公平に気づかないでいられる」ことがこの特権だというふうに近頃よく言われています。</p> <p>その点に配慮が必要です。</p>

			<p>次に、女性の管理職や議員などの割合、数字目標が30%ということですが、それを実現するための具体策として、企業への罰則規定などをつけないといつまでたっても実現されませんよ。</p> <p>あとは、女性の所得向上が絶対必要です。というかこれは女性だけでなく日本に暮らす人全員の所得向上が必要です。東京などの都市部に若い女性が集中しやすいのは、地方での女性蔑視が強いというのも無視できませんが、地方に雇用がないというのも大きな理由でしょう。</p> <p>そこで、公務員として雇うのはいかがですか？現在、コロナ災害で行政リソースの不足が明らかになりました。そこで、女性を優先的に地方公務員として採用しましょう。枠を増やしましょう。</p> <p>財源は新規国債発行で賄います。自国通貨建て・変動相場制の国が、国債発行でデフォルトしようがないんですから。</p> <p>筆記試験の点数で女性の方が高いのに、落としていた医大がありましたね。本当に許されないことです。行政が率先してそういう不平等を是正していくためにも、公務員試験でそれを実践していきましょう。</p> <p>色々書きましたけど、絶対国として進んでいかないといけないことですから、頑張ってください。</p>
102	女	20代	<p>企業の雇用採用時には(該当分野をまたぎますが学校の入試時にも)、性別記載欄を無くし、性別に関してはブラインドで判断することを基本とするよう、企業に対する方針をお出し頂きたい。</p>
103	女	40代	<p>自分は現役で働く女性として、また娘の親として、かの国が真の男女平等、誰もが暮らしやすい国になることを切に願っています。</p> <p>●アンコンシャス・バイアスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共働き前提の仕組みに制度などを作り直す必要がある。扶養控除、扶養手当(大体男性が受け取っている)など、片働き前提の仕組みが残っている。 ・PTAも見直しが必要。子どもが通っている公立小学校のキャリア教育も、なぜか父親ばかり登壇する。 <p>●女性への暴力について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性暴力に対する罰則が甘すぎる。 ・性交同意年齢も低すぎるすぎる。 ・義務教育できちんと性教育をすべき。特に昨今の有名大学での性暴力事件をみると、特に男子の進学校での教育が必要だと感じる。 <p>●2030について</p> <p>達成できなかったとのことだが、2020年代の早期に達成を目指して、遅すぎ&目標が不明確すぎだと思う。世界に置いてかれてしまう。なぜ未達だったのか、きちんと分析し、一歩踏み込んだ法律や制度、罰則や報酬などを決めて行わないと、また進まないのでは？</p>
104	男	40代	<p>82</p> <p>小学校の教員です。人手不足のため、産休や育休を取得すると、代替教員が欠員になってしまうことが多い。また、子育て支援休暇なども取得しにくい状況である。</p> <p>現場の多忙化や人員削減からつながってきていると言える。法律や制度があっても、実際に使えないのでは意味がない。現場では出産や育児を諦めている女性教員もいるのではない</p>

			<p>か。</p> <p>安心して働くことができるためにも、業務の大幅な削減と、大胆な人員確保が必要なのは明らかである。</p>
105	女	20代	<p>・進路選択において理系を選ぶ女性が少ないため、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小学生などの幼い時にジェンダーの勉強をする機会を与えて欲しい。（理由：理系女子が少ないのは、女性が理系科目が苦手なのではなく、日本社会の環境が原因であることを理解することで、女子が周囲の声に少しでも惑わされることなく理系を得意とすることができるようにするため。） 2. 理系（文系）学部における男女の割合を均等にするため、国（地方公共団体）の助成金を活用する。例えば、5年後までに理系学部における女子学生の数を半分以上にできなければ助成金のカット、女性の割合を上昇させている大学には助成金の付与、など。
106	女	60代	<p>2003年6月20日に男女共同参画推進本部で決定した「2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が少なくとも30%程度になるよう期待する」という目標の達成を政府は断念した。過去17年間もの間、政府は何をやってきたのだろうか。詳細な検証も反省もなく断念するとは、実に無責任である。このような状況では、いくら引き伸ばししようと今後も達成は期待できないし、先進国の中で最低レベルであることへの意識の低さに危機感を覚える。</p> <p>159ページにわたる基本計画は、大変素晴らしいが、結果が伴わないのであれば、「絵に描いた餅」に過ぎない。内容を見ると、殆どが「啓発する、促す、推進する、努める」で締めくくられている。これでは、効果が現れないし、他国に追いつくどころか、ますます地位を下げる結果になることは明らかである。</p> <p>今までのスローな対応を奪回するためには、もっと強い方針を打ち出し、法改正、義務化、違反取り締まりを強化すべきである。そのためには、以下のことを実行する必要がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 政治分野での女性登用が一番遅れているので、パリティ又はクォータ制を導入する。 2. 次に経済分野での遅れが原因となっているので、女性管理職・役員の割合を増やすことを各企業に義務付ける。 3. 男女役割分担や差別・偏見容認を一掃するためには、メディア（広告を含める）の影響は無視できない。番組や報道の中での差別的発言や構成を摘発する。 <p>日本が男社会を継承し続けている間に、世界は大きく変化を遂げ、誰もが平等に暮らせる希望ある社会を築いている。男女平等は人類の平和と幸せをもたらす基本的かつ不可欠な要素である。それが実現していないことは恥ずべきことである。このコロナ禍でより顕著に見えてきた社会の歪みを、これを機に修正しなければ、いつまでたっても変わることはない。私たち一人一人が自覚を持って、この差別社会を変える原動力になるべく立ち上がる時は今しかないのである。</p>

107	女	40代		女子学生が大学、専門学校に進学する際の男女不平等を無くしてください。男子学生は大学や自治体で寮を設けている場合がありますが、女子は非常識に少ないです。この格差は貧困の連鎖を特に女性に負わせることになります。
108	女	40代		<p>大学、専門学校教育の通信制、オンライン化の推進について。</p> <p>地方都市では大学、専門学校が通学圏内になく、下宿代がかかり、女子は進学を諦めざるえません。また、車社会では下の兄弟の送り迎え(小、中、高校)のために、自らの進学を断念することがあります。女生徒は男子に比べて、家事、子育て、介護の役割分担をおっており、勉強にかける時間も限られます。経済的にも、時間、労力的にも女生徒は男子生徒に比べて自らにかけることができません。公共交通がない、教育機関がないという不利益を女生徒が担うことになります。女生徒の進学率向上のため、国家職資格取得等職業機会の拡大のため、大学、専門学校の座学の授業はオンラインで行えるようにしてください。男子生徒が、進学のために家事、育児、介護役割を免除されることのないようにしてください。</p>
109	男	50代	18	<p>結論 「管理職への女性登用について、昇任にかかわる人事異動に優遇措置を講じること」</p> <p>理由 ○○県の公立小中学校教職員人事については、全県が異動先の対象となります。移動区分は6ブロック制をとっており、中央部3ブロックと沿岸県北3ブロックとなります。1ブロックはさらに2地区に分かれます。異動は、キャリアの中で必ず両ブロック経験を必要とし、さらに合計3地区の異動が要件となっています。ブロック間の異動となった場合(距離では100kmを超えることも)、○○県では転居が伴う場合がかなり多いのが現状です。地区間移動でも60kmを超えることもあり、転居が必要です。</p> <p>○○県の管理職への任用の現状は、上記の要件を満たしているにもかかわらず、副校長に任用される時、生活根拠地から他ブロックへの異動配置となる場合が多く、当然のように転居が必要になります。男女共同参画をめざしているとはいえ、まだまだ女性に育児や介護等の負担がかかっているのが現状であり、副校長への任用時期はまさに育児や介護と重なります。このことが副校長への承認をあきらめている大きな原因になっています。以上のことから、女性に対しては昇任にかかわる人事異動においては、ブロック内での異動に留めることとすれば、多くの問題が解決します。</p> <p>このような施策は、女性に対する逆差別ではないかとの指摘もありますが、女性管理職が極端に少ない現状の中で、男女の昇任数が均衡するための施策(ポジティブ・アクション)は差別ではないという国際的に共通化されている認識を持つことが必要であると考えます。</p>
110	男	30代	83	<p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信 “新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する“との文言ですが、女性による表現や発言への攻撃も見られ、果たしてビジュアルメディアを遠回しに抑圧し特定団体や特定の方々の都合のいいコンテンツを配信することが男女平等参画に貢献するか大いに疑問を感じます。昨今はメディア側も配慮を見せているにもかかわらず、特にアニメ・漫画における表現への攻撃は深刻であり(一例をあげるならば赤十字社の献血キャンペーンのポスターへのバッシング等)、こういった表現への抑圧は寧ろ表現の衰退を招き男女間あるいは世代間の深刻な対立すら招くものであると危惧します。このような</p>

				<p>文言を公の文書に残す前に本当に女性を攻撃しているものが何か、もう少し精査したうえで検討すべきではないでしょうか？女性が虐げられる背景には親権の濫用や少年法による身元秘匿など、女性を虐げる加害者が有利な環境にあると考えられます。今回の条項を加える様に提言をした方々の中にはもしかしたらこのように児童や女性を迫害している人間が密かにいるかもしれません。果たしてアニメ・漫画等を製作するビジュアルメディアに不当な圧力を掛け表現や知識を衰退させることが男女共同参画や加害者の抑制に繋がるが、真摯に検討されることを切に願います。</p>
111	団体	団体		<p>女子高校生を対象にしたジェンダーに関する調査では、回答者の62%が日常の生活で性的な嫌がらせや性差別を経験したり、目撃しており、その多くがメディアやインターネット上のものでした。また弊団体が若年女性に対して行ったリーダーシップに関する調査では、高校生の時から周囲からの「女らしさ」の押し付けを経験しており、子どもの時からリーダーシップをとれるような周囲のサポートや励ましが不足していることが明らかになっています。学校教育におけるジェンダー差別やジェンダー規範の押し付けについて実態調査を行い、教育環境の改善をするとともに、ユネスコの国際セクシュアリティ教育ガイダンスに沿った包括的性教育およびジェンダー教育のカリキュラム化、女性の社会参画やリーダーシップを促進する活動を行うよう文部科学省とともに検討してください。メディアに関しては、ジェンダー視点を含め、不快感や違和感を抱いた広告表現を見たことがあると答えたユースは41.8%にのぼり、ジェンダー役割の押し付け、女性を性的対象として描いているなどの指摘がありました。有害なジェンダーステレオタイプを規制するイギリスの広告協会の取り組みを参考として、広告だけでなく全てのメディアにおいて、統一的なガイドラインや自主規制の在り方などを総務省とともに議論・検討してください。</p>
112	女	60代	79	<p>第10分野「基本認識」においては、あらゆる場で固定的な性別役割分担意識を植え付けない取り組みの重要性が指摘され、社会全体でその機運を醸成することが述べられている。日本のジェンダー平等がすすまない大きな要因の1つに学校組織・教育・生活が実はジェンダー不平等を再生産しており、それを子供たちは10年以上にわたり毎日見て育つことが強く機能しているといえる。こうした視点からの学校のとらえ直しが、行動計画の中では示されていない。こうしたことを自治体や学校の問題とするのではなく、子どもたちが日々ふれる学校の景色を男女共同参画社会とすることが重要である指摘を含めてほしい。学校組織・機能の中に潜むジェンダー不平等の学習につながる「隠れたカリキュラム」の存在に注目する必要がある（朝日新聞2019年2月以降のDear Girls、サヨナラしたい8つの呪縛、などはこれらの内容を明確に捉えている）。</p> <p>この見直しを意識的に改革するには、2つの側面がある。1つは、学校組織の中心である教員組織のジェンダーバランスであり、管理職の女性比率の低さ、理科教育、数学教育などいわゆる理系教員における女性比率の少なさの改革である。女性管理職はじめ男女半数のバランスの実現を計画にふくめることは早急に必要である。もう1つは、学校制度が持つ様々な学校生活の慣習、名簿や男子優先の慣行。かつてこれらを変革する指摘が出されたが、バッシングにより退けられた。が、近年やはり学校制度・規則・慣行、例えば入学式、卒業式で「何で女子が後ろなの」の疑問、「男が上」を学校が刷り込み差別を再生産しているとい</p>

			<p>う指摘は、生徒である子供の意見からもうかがえる。制服の男女別についても、生徒から選択性の申し入れ、署名がなされている。また校長に女性が少ない資料を見たこどもが「責任をとれると言っているのは男の人が多いから（小5年）」「女の人は責任を負うのがいやだから（小4年）」ととらえている。子供たちは日々の学校組織、そこで働く女性の先生方をみて、リーダーのポストや理系の教育を行うモデルには出会わないことが、未来の男女共同参画社会につながらない大きな要因となっている。学校自体のジェンダー平等をめざす試みを強く意識し変革を盛りこむ必要がある。</p>
113	女	30代	<p>P.79、基本認識の○の4つ目。「(前略) 子供をはじめ様々な世代で固定的な性別役割分担意識等を植え付けず、また押し付けない取組、そして、男女双方の意識を変えていく取組が極めて重要である」としているが、具体的な取り組みの中に【性教育】や【人権教育】のことが示されているものは無く、キャリアアップのことに集中しているのは問題だと感じる。女性のキャリアアップは非常に困難な状況にあることは確かであるが、キャリアアップさえすれば固定的な性別役割分担への意識が変わるということではないと思うため、【性教育】や【人権教育】をどうしていくのかをしっかりと明記してほしい。様々な世代での認識を変えていくには、女性が外で活躍すれば良いという問題ではない。また、第5次男女共同参画基本計画全体において、「平時の固定的な性別役割分担意識の反映…」といった言葉が多く出てくるが、平時の固定的な意識を変えるには、教育の役割が大きいのではないかと思う。あわせて、メディアの役割は重要で、人権への配慮や性別役割ばかりが目立つ報道やCM・番組もまだまだたくさんあると感じる。メディア分野での女性の起用や意思決定過程への参画も大切だが、企業の宣伝のための女性起用とならないよう、また偏見を助長するような報道などがされないようメディア関係の会社へは必要な研修等をおこなってほしい。</p> <p>P.81 ウの?は非常に大切な取り組みだと思うため、さらに力を入れてほしい。</p>
114	男	30代	81 <p>学校教育における教職員の姿は、いわゆる「隠れたカリキュラム」の形で教職員の背中を通じて子どもたちに伝わっているように思います。働き方改革の実際はいまだ国の行政機関や省庁レベルのとりくみが「結果の時間短縮」を教育現場に求めるにとどまり、抜本的な改革につながる具体的な予算措置がおこなわれていません。</p> <p>生活を犠牲にして働く教職員をみて育つ子どもたちからは、「仕事は生活より優先して当然」と高校生が発言するなど、初等中等教育段階ですでに（主観的な言い方ですが）「非常にバランスの悪い考え方」が根付いています。</p> <p>小学生、中学生、高校生等にとって、保護者の次に身近な大人である教職員が生活と仕事を両立し、雑談や関わりのなかで幸せな家庭を語る姿がどれだけ大きな成果につながるか想像に難しくありません。</p> <p>慢性的な教育現場の人員不足が中長期的に「仕事に対する生活の犠牲」に違和感の感じない若者を育て、脅迫的といえる「仕事中心主義」につながっているように感じます。家庭とのバランスを考える同僚・部下に対する自己主張が「ハラスメント」として現れます。</p> <p>男女共同参画をすすめる視点での具体的な施策等として、小学校・中学校・高校における20人以下の学級と、それに見合った教職員数の増大を実現する予算措置が施策として必要だと思います。</p>
115	男	30代	<p>女性の人権を尊重した表現の推進は国が法律で行うべきではないと考えます。</p> <p>表現者が自分で考えて表現するべきだと思います。素案を見ていると推進という名の圧力を</p>

				<p>作家などの表現者に加えるのではないか、それによってアニメや漫画、ゲームといった日本特有のコンテンツが衰退する要因になるのではと恐れています。</p> <p>憲法 21 条をきちんと尊重してくれることを切に願います。</p> <p>創作活動を制限または委縮させるようなことのないような法律を望みます。</p>
116	女	50代	80	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実 (1)～(3)</p> <p>文科省から各地の教育委員会にこの方針を徹底するよう働きかけてほしい。学校は非常に壁が高く、新しいプログラムをなかなか取り入れない。国の方針として文科省から「おりて」くれば動きがあるのではないかと期待する。</p>
117	—	40代		<p>大学入試で男女差別があったわけで、入試もブラインドでいいのでは。就労でも募集に関して男女差別がある。男女雇用均等、給料も均等、管理職も均等人数を目指す必要があると思う。政治家の数も同様。</p>
118				<p>・近年、メディアにおける性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次ぐことから、男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道について、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべきである。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきである。</p>
119				<p>メディアの意思決定者での女性割合を増やすことは、国民のアンコンシャス・バイアスをなくすことに大きな効果があると思います。</p>
120				<p>ジェンダー平等教育法が必要です。台湾では同法を作り、小中学校で毎学期、ジェンダー平等教育の授業が4時間実施されているそうです。子どもたちに早くからジェンダー・ステレオタイプの規範、アンコンシャス・バイアスに気づき、性に囚われない生き方を学んでほしいと期待しています。台湾に学ぼうと言いたいです。</p>
121				<p>校長や教頭などの意思決定の過程への女性の登用だけでなく、教育委員会での権限のある教育監、教育長なども盛り込んでほしい</p>
122				<p>男の子こそ、家庭科で料理家事育児をしっかりと学ぶべき。何が暴力か、性的同意を学ぶべきは、男の子だと思う。</p>
123				<p>第10分野の教育について、幼少期からの教育が大事と言いながら、学校から教育を始めるのは遅すぎると思います。子供たちは保育園、幼稚園ですですでに間違ったジェンダーをうつけられている。保育園、幼稚園の教諭への指導、保護者への指導にもっと力を入れるべきでは？</p>
124				<p>メディアにおける性的指向や性自認に関する不適切・不正確な報道などが相次いでいることから、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべき。さらに、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべき。</p>
125	団体	団体		<p>固定的な性別役割分担意識を打破し、アンコンシャス・バイアスによる悪影響が生じないようにするために、教育・マスメディアの果たす役割は大きい。「子どもをはじめ様々な世代で、男女双方の意識を変えていく」とりくみが必要との認識は評価する。しかし、そうであるならば、現在の学校教育や社会教育に見られる、以下の問題点について改善されることが重大である。</p> <p>○教科書における女性の地位向上の闘いについての扱い、LGBT など多様な性に関する扱いなどについて、科学的・国際的な視野にたった公正・公平な記述が徹底されていないこと。</p>

				○現存している教育・マスメディアに関する職場におけるハラスメントを可視化し、解消すること。
126	女	50代	83	メディアについて。 メディアも多様化している。今後5年でさらにソーシャルメディア、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）は主流となると予測される。SNS内での偏見が自殺につながるなど、問題は大変深刻化しているため、SNSを明記してほしい。教育現場でも様々なメディアコンテンツはあるが特にSNSとの付き合い方を男女共同参画やジェンダー、人権などの教育とあわせて小学校から教えるべきである。
127	女	60代		幼少期からのジェンダー教育 教育分野で女性管理職比率や育児休業取得率を男女同数に
128	男	40代	80	固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取上げていることは評価できる。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。
129	男	40代	82	教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革推進の視点が男女ともに明記されたことはできます。両立支援策については、最重要課題である職場の環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場で取り組むことが徹底されるよう希望します。
130	団体	団体	83	「5 メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大」(2)具体的な取り組み2について 下記のように修正することをご提案します。 ■Before 女性の登用について具体的な目標を設定して取り組むよう、業界団体を通じて、要請するとともに、改正された女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定義務等の対象が拡大する機を捉え、女性活躍推進法の適用がある事業主については、同法に基づく事業主行動計画の策定等の仕組みを活用する。 ■After（変更部分は『』） 女性の登用について『現状について公開し、』具体的な目標を設定して『取り組み、結果を公開するよう、』業界団体を通じて、要請するとともに、改正された女性活躍推進法に基づき、一般事業主行動計画の策定義務等の対象が拡大する機を捉え、女性活躍推進法の適用がある事業主については、同法に基づく事業主行動計画の策定等の仕組み『に沿って現状・目標・取り組み結果の公開を促進する。』 ■理由 今回の草案でメディアの分野に関する記述が増えたことは、非常に評価できていると考えています。メディアでの女性役員比率は非常に少なく、女性登用が非常に遅れていると言えますが、特に女性登用が必要な分野です。 なぜなら、メディアで伝えられる報道内容、エンターテインメント、広告は、国民の意識に大きな影響を持つからです。コンテンツの作り手、組織の意思決定層に女性が少ないことは、内容にも偏りが出ることを意味しています。例えば2019年～2020年に民放労連が行った調査では、在京在阪のテレビ局の制作部門のトップに女性は一人もいませんでした。メディアは、日本におけるアンコンシャス・バイアスの原因のひとつになっていると言わざるを

				<p>得ません。</p> <p>メディアが積極的に女性登用の現状を公開し、目標を立てて定期的にチェックするように促すことが必要だと考えます。</p>
131	団体	団体	79	アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）を（無意識の偏見）と訂正する
132	—	40代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消について、学校教育の中で取り上げることの必要性について明記しているところは評価できる。男女共同参画の視点を取り入れたキャリア教育の充実についての明記をもとめる。あわせて、男女共同参画にとどまらず、SOGI の考え方に対する理解を深め、個人の尊厳や多様性を尊重した人権教育としてのジェンダー平等教育にとりこんでいく必要があると考える。</p>
133	—	40代	82	<p>各教育機関等における意思決定層への女性の登用について、数値目標や各種研修の女性枠設定、勤務時間管理の徹底や働き方改革について明記しているところは一定評価できる。しかし、数値目標を達成するために特定の女性のみが、本人の意思に反して参画せざるを得ない現実もある。女性教員の管理職登用の促進にむけた調査研究をさらにすすめ、成果を活用した研修などを実施し、教職員の働き方に対する意識を変革していくことが必要ではないかと考える。</p>
134	女	20代	81	<p>日本学術会議で女子大に通うトランス男性は退学しなくてもよいのでは、という意見が出ると聞きました。それは当たり前の事と思われる。それより、なぜ自分の手記か親族二人のOK か診断書のみで入学資格のできるトランス自認男性身体者（トランス女性）と同じように語られるのか、女性は性的指向や自認に関係なく大学などに進学できませんでした。女性身体者のリーダーの実数、性自認の問題以前に性犯罪で苦しむ女性の現状をどう捉えているのか、トランス女性は自認が男性の人も含まれ性同一性を前提とされるトランスセクシャルとは違い男性の多様性でありトランス男性は移行の過程も含めて本人には不本意かもしれないが女性の多様性です。家庭の事情で女子大にのみ進学を許された女性、X ジェンダーだが性犯罪被害の為、女子大への進学を希望する女性など女性側の社会状況やジェンダーは無視し女性差別が透明化されています。試験で女性に対する差別は厳然とあるにも関わらずどこにでも入学のできるトランス自認男性身体者の為に女性身体者の為の進学先を減らすのは女性差別です。それなら男子校も安全に公平に同じようになるべきです。女性の為の場所は「性の問題に抑圧を感じる人にとっての避難所」ではない。そして、トランスセクシャルの為に「特例法」をトランスジェンダーの為に廃棄するなどあってはならない。男性身体のまま自認のみで「戸籍上の女性」になる事で女性身体者の公的空間に入る権利があると喧伝し性同一性を求めている事を表明し手術をするつもりのない一部のトランスジェンダーの為に特例法の必要なトランスセクシャルの権利が侵害されては元も子もない。海外の自認のみでの戸籍変更結果は「トランス女性による小児性犯罪、殺人、強姦が女性の犯罪とカウントされる」「逮捕時に女性と名乗ることで女性刑務所に送られそこで性犯罪を犯す」「性別変更ができるようになってから7割以上のトランス女性は移行もしない、男性身体のまま、自認は男性のまま」「自分はレズビアンだからとレズビアンにトランス差別するなどと交際を迫る」自己申告のみの自認は深刻な女性差別です。情報は募集すればすぐ集まります。</p>
135	女	20代		<p>該当する項目がなかったためこちらに書かせていただきます。</p> <p>現在テレビや新聞などの既存のメディアよりも、ネット上での女性差別的表現が目立ちま</p>

				<p>す。性暴力による被害を受けたとして裁判を起こせば、勝手な憶測で彼女を誹謗中傷するばかりか脅迫、セカンドレイプそのものといった攻撃的なコメントが書き込まれています。今やネットは現実世界と同じもう一つの生活の場です。日常的にそうした意見を目にする中で、どうして現実世界の実在する女性への差別や偏見が止まるでしょうか。</p> <p>また、高輪ゲートウェイ駅や奈良県の鉄道駅という公的な場において可愛い女性AIが「かわいいねと言ったら照れる」「職務とは全く関係のないプライベートな質問に回答をする」ようにプログラミングされた状態で設置されます。男性AIの方にはそのような設定がされていないにも関わらずです。これは現実の社会における働く女性に向けられる（主に）男性からの眼差しを可視化したものであり、変えていくべき問題点だと思います。こうした働く女性を「プロフェッショナル」として扱わず「女性」としての役割を押しつけるのは男女共同参画社会の理念に反するとも思いますが、ネット上のコメントではそれを軽視するばかりか、それに対して反発の声を上げる女性を「気にしすぎ」「フィクションと現実の混同だ」と否定する声が大きいです。</p> <p>世の中には女性に対する無理解、無関心、悪意が多く存在します。繰り返しになりますがまずはその現状を直視してください。どれだけ立派な目標を立ててもそこにたどり着く為には地道な行動が必要です。現状の問題点をあぶり出し、それに対して改善するように働きかけ、一つ一つ進んでいくしかないのです。達成すべき目標に意識を向けるのではなく、女性の置かれた窮状を見つめ、女性の悲しみと怒りの声を聞こうとしてください。</p>
136	女	50代	57	<p>女性の貧困が引き起こされる原因には、固定的な性別役割分担意識、就業・生活面での環境整備の不十分さが考えられます。そのために、固定的な性別役割分担意識をジェンダー平等、男女共同参画の意識に変えていく教育をしていくことと、ライフステージ合わせた働き方を選択でき、賃金や待遇が十分に保障されるように、同一労働同一賃金を強く求めていく必要があります。</p> <p>○固定的な性別役割分担意識をジェンダー平等、男女共同参画の意識に変えていく教育の充実。</p> <p>○同一労働同一賃金実現にむけてのとりくみの必要性。</p>
137	男	50代	80	<p>性別役割を固定的にとらえることなく、偏見を解消し、男女平等参画の視点で初等中等教育段階からの指導の必要性に触れている点は評価できる。男女平等参画の視点にとどまらず、さらにジェンダー平等教育についても積極的に取り入れることが必要である。</p>
138	男	50代	82	<p>教育機関における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定することは評価できる。管理職選考のポジティブ・アクションについても評価できるが、総体としての女性参画の数値目標を設定することが重要になると考える。</p>
139	女	20代		<ul style="list-style-type: none"> ・メディアが取り扱う内容自体に社会の固定的性別役割分担意識や、アンコンシャス・バイアスを助長する表現が含まれてる可能性があるということを国民に伝えていくべき。 ・小中高大、社会人、と継続してジェンダーや人権、ハラスメントなどについての教育を徹底する。教育関係者だけでなく、国民への情報発信に携わるメディア従事者に向けた男女共

				同参画に関する研修も推進していくべき。また性教育に関しても性別に関わらず平等に教育を進めるべき。
140	女	10代以下	83	<p>現在、p. 79 に書かれているように性的役割分業やジェンダーにおけるアンコンシャス・バイアスが存在している。その解決策としてメディア分野における女性の参画拡大が p. 83, 84 で挙げられている。メディアの製作に女性が参加することは重要だが、男性も作り手を担い続けていくうえで彼らの意見は今後も反映されていくわけだから、メディアを製作する男性の意識を変える必要がある。特に男性向けに作られるコンテンツは男性が作るものが多く、そこでのジェンダー観のゆがみは是正されにくい。例えば、AV業界における性的搾取が問題となっている。製作現場における「AV出演強要問題」では、モデルの仕事とだまされて契約をした女性がAVへの出演を強要されたり、同意していない内容の撮影を行ったりすることが問題となっている。また、製作されたコンテンツにも痴漢、強姦、児童ポルノなどの性犯罪を容認、助長するものが存在している。これらは規制を進めたうえで作り手の意識を変えていく必要がある。</p>
141	男	20代	83	<p>「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」の「(1) 施策の基本的方向」について、「女性の人権を尊重した表現の推進」の指すところが不明瞭だと思います。</p> <p>「多様なメディアやクリエイティブな分野」として例示されている「新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告」にはフィクション・ノンフィクション、対象となる顧客層を始めとして様々な違いがあり、時には誰かにとって（この誰かは女性に限った話ではありません）不愉快な表現となることもありえます。もっと言うなら、万人に気に入られる表現のほうが珍しいでしょう。</p> <p>これら全てに国として「女性の人権を尊重した表現を推進」することはそういった表現の多様性を失う危険性を孕んでおり、憲法にも規定している表現の自由に抵触しかねないと思います。</p> <p>念の為記載しておきますが、私は女性の人権はどうでもいいと言うつもりはありませんし、当然すべての国民について人権は尊重されるべきであると考えています（これもまた女性に限った話ではありません）。</p> <p>ただ、女性の人権を尊重しようとするあまり表現の自由や、それ以外にも多数存在する他の人権を脅かすようなことがあっては本末転倒です。</p> <p>「表現の自由には十分配慮し、特定の表現が規制・弾圧されるような事態を避ける」ということはしっかりと記載し、「女性の人権を尊重した表現」とはなにか、についても具体例を上げるなどして明確にすべきだと考えます。</p>
142	女	30代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に取り上げているところはいいと思います。あわせて、男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要だと思います。</p>

143	団体	団体	<p>第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解促進</p> <p>基本認識</p> <p>社会が変わるまでにいたっていない要因の一つとして固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアスがあげられているが、それらをなくしていくためには、ジェンダー平等教育の推進が必要である。</p> <p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実、</p> <p>★「具体的な取組」に以下の項目を盛り込むこと</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>(1) 根強い固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアスを是正し、人権尊重を基本としたジェンダー平等教育を推進すること。</p> <p>(2) リプロダクティブ・ヘルス/ライツを含む、子どもの発達に応じた科学的な性教育を行うこと。</p> <p>(3) 大学医学部・医科大学入試での女性受験生差別について、男女の科目別の点数の調査・公表など徹底した実態調査と情報公開をすること。再発防止策の内容とその結果を示し、受験生差別がないようにすること。</p> <p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信</p> <p>(1) メディアの作り手、特に意思決定への女性参画拡大の取り組み、性別役割分担を固定化するような表現傾向を是正するための取り組みを強化すること。</p>
144	女	20代	<p>TVや雑誌等、メディアにおける女性の扱い方について指導、規制を設けて頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性司会者を増やす ・女性がより自由に発言し、男性がそれを抑圧しない環境作りをする ・教科書に出てくるイラストなどに積極的に女性のリーダーや、女性がアシスタントではなくリーダーの立場である画像なども使う ・男女で保健の授業を分けて行わずに、お互いのことを理解させる(例えば、生理は女性の問題で男性は気にしなくてよい問題で、女性が隠すべきことだという考え方になる可能性がある。生理などは人間の生理現象であり、全ての人が知ってお互いを支えあえるように自由に話し合える空気を作るべき) ・女性を容姿、体型であからさまに馬鹿にして笑いをとるような番組構成を規制する(どんな体型がいいかは自身が決めることであり、社会に押し付けられるものではない) ・グラビアなど、女性の肌の露出している雑誌や本を、少なくともコンビニや一般の人の目に簡単に入る場所に置けないように規制する <p>⇒女性の体や見た目を商業として扱うことで、ルッキズム(見た目を最重要のものとする考え)を助長する可能性がある</p> <p>例) 女性アナウンサーを“華”として男性メインキャスターの横にただ置いておくような演出をしない</p> <p>例) 某テレビ番組で、全身赤い服の女性が百数名程度、ゲストの後ろでただただ座ってほぼ笑んでいるような演出があるが、女性は何も発言せず、綺麗なら良いというイメージを生み</p>

				<p>出す危険性がある</p> <p>例)とあるテレビ局のこども番組の名称に母親を総称する名称を利用している。子供といのは、母親だけではない。子供＝母親をメインとして育てるものであり、男性は子育てに主体的に参加しなくてよいという印象を与える可能性がある</p>
145	女	50代		<p>「基本的な方針」の中に、アンコンシャス・バイアスの記載があります。この部分について、正にそのとおりであり、アンコンシャス・バイアスを無くすことは非常に困難ですが、意識することでずいぶんと変わってくる可能性が高いと考えます。</p> <p>一方で、メディアの部分については、女性の参画が少ない指摘が「第10分野」でなされています。メディアの発信については、時に、このアンコンシャス・バイアスの増長がされていると個人的に思っています。</p> <p>例えば、ノーベル賞受賞者の妻は、研究者の夫を支え、家庭を守ってきた。そのかいあって、このような素晴らしい賞が取れた、などの報道です。インタビューなどで、いかに甲斐甲斐しく妻が夫に尽くしたか、また妻も研究者だったのに、夫の研究のため、あるいは子育てのため、研究所を去り・・・などのエピソードを、聞き出そうとし、報道するのはバイアスの増長につながるのではないかと考えます。</p> <p>そのような報道、つまり女性は男性に尽くすことで、男性は社会で立派になるというバイアスになることを、誰も気づかないのかとても不思議です。</p> <p>それは、メディアの企画に女性の参画が少ないだけが原因ではないと思いますが、少なくともメディアと協力体制を取るのなら、足元からしっかりと学習が必要ではないか、と考えます。</p>
146	—	20代	83	<p>「女性の人権を尊重した表現の推進」は政府による表現規制につながらないか。新聞やテレビで女性の活躍を取り上げるなどして、私たちが無意識にもつステレオタイプにはたらきかける取り組みはよいと感じるし、フィクションにおいては、女性を主人公にした作品を増やすといった取り組みも考えられるだろう。しかし、「表現の推進」という施策は過激に感じる。フィクションでは、女性に限らないが、人権が必ずしも尊重されていないことがある。少数の権力者が支配する世界を舞台にした作品では、権力者による平民の迫害が描かれてもおかしくない。時代劇では、男女の性別役割が明確に区別される。このような表現は、現代の日本の価値観からすればふさわしくない表現ではあるが、フィクションをおもしろくさせる要素であり、必要不可欠なものである。「女性の人権を尊重した表現の推進」は、このような表現が規制される可能性をはらんでおり、表現の自由の侵害が懸念される。</p>
147	団体	団体		<ul style="list-style-type: none"> ・このコロナ禍において、LGBTに関する教育は多くが中止や延期になっている。しかし、LGBTに関する差別のない教育環境づくりは急務である。家庭、地域、職場、学校、メディアなどのあらゆる場を通じた情報発信にLGBT等の社会的マイノリティの目線を入れるよう、明記してほしい。 ・特に地方メディアにおいて、LGBTに関するいわゆる炎上案件が頻発している。LGBTに関する適切な報道について、メディアの取り組みの促進をお願いしたい。
148	男	20代		<p>特定分野に限らず、全体的に表現の自由に配慮して頂きたく、拙いながら今回意見をさせていただきます。とりわけ、・第5分野の「メディアにおける不適切な性・暴力表現を防止するため、関係機関等と連携した広報啓発の推進等の適切な対応を行う」・第10分野の「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促</p>

				進する」以上の部分が、特に気がかりです。大袈裟だと思われるかもしれませんが、決して表現規制に繋がる事の無いように、飽くまで「表現の自由」を最大限尊重して頂きたいと、強く願います。どうぞよろしくお願い致します。
149	女	60代		<p>(1) 女性差別撤廃条約選択議定書の批准と</p> <p>(2) 選択的夫婦別姓制度の導入をクリアして</p> <p>(3) SDGsのNO5 ジェンダー平等の推進に努める。</p> <p>(4) 学習指導要綱の改訂は10年に1度ではなく、毎年男女共同参画の暴力防止については追加して、バージョンアップする。</p> <p>(5) 女性に対して、日々の暮らしの中で人格の否定などの人権に対する差別をやめ尊重する。</p>
150	女	70代		<p>現在、様々な場面で女性の活躍が言われるようになってきたのは、大変喜ばしいことだと思います。しかしながら、せつかくの制度も（例えば男にも育休がとれるなど）生かされていません。男は社会の中で活躍する場合、まったく家庭のことは考えず、家庭のことは妻に任せておけばいいので、仕事に没頭することができます。女は、仕事と家庭の両方に力を注がなければならないのです。また、それに出産・育児が加われば、もう男社会のなかで、女はだから困るんだよということになります。現在活躍されている男性で、家事育児もやった上でその仕事もできているという方がいらっしゃるのでしょうか。家事・育児に男も同じように責任をもってかかわるのが当然という社会にしない限り、どんなよい制度ができてもお題目だけで終わると思います。私は次のようなことを求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会全体の意識を変えるために、教育の場で男性優位の思想が間違っていることをしっかり教えていく。 ・ 仕事の生産性を高め、勤務時間を減らし、男が家事・育児に主体的に取り組めるようにする。 ・ 議会などいろいろな政策・制度を意思決定する場に、必ず女性が一定比率割り振られるようにする。
151	男	30代	54	<p>○ インターネット上のメディアを含む、メディアにおける不適切な性・暴力表現を防止するため、関係機関等と連携した広報啓発の推進等の適切な対応を行う。</p> <p>以上の文において、以下の点に留意いただき「表現の自由」によって行われる創作の自由を守っていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ マンガ、アニメ、ゲームなどの実在しない者にまで範囲が及んでしまう事により創作活動の制限が発生してしまう。 ・ 現在ゾーニングされている創作物においても実在しない者であるからこれを含むことは範囲として不適切である。 ・ よって実在しない創作物においてはこの範囲から除外する必要があると考える。 <p>範囲として除外するのは創作物のみとし、実在女性の場合は政策文のような適切な対応が必要であると考えます。</p> <p>以上の点をはじめ、本計画において、アニメ・ゲーム・漫画などの創作物については計画の</p>

			範囲から除外し、これらの創作の自由が守られることにより、「表現の自由」を最大限尊重することを期待します。
152	女	30代	<p>ジェンダーバイアスがない日本を作るために特に子供が触れる空間でジェンダーバイアスを意識していかないといけません。</p> <p>私は1歳の子供を育てていますが、例えば子供服売り場、特に女の子服のデザインに唖然とします。近所のチェーン商業施設で売られている日本製幼児服を一度みてみてください。</p> <p>幼児がこういった身近な場所から女の子は見た目が何よりも大事など、男女格差を日常から感じているのであれば、大人になった時には遅すぎます。ただの売り場だからと思わないでください。こういった日常空間から価値観が形成されます。</p> <p>私はこういう売り場の見せ方や広告などの影響により拒食症で苦しんだ高校時代がありました。絶対に娘には同じように苦しんで欲しくありません。</p> <p>子どもの日常過ごす場所全てにかかわる人たちにジェンダーバイアス教育を実地していくべきです。もちろん小学校の先生たちもそうですが、子供服をデザインしている人たち、売り場の担当者まで教育するべきです。</p> <p>ユネスコが日本の子供たちは幸福度が低いと発表されていますが、自己肯定感が低いのはこういったジェンダーバイアスからも来ています。もちろん親として一生懸命子供を守ります。しかしそれと同時に社会は変わっていかないといけません。</p> <p>一般市民の私が言うまでもありませんが、ジェンダーギャップが低いと今後の経済や国力に影響します。男性も困ります。今後海外から選ばれないといけない国「日本」になっていかないといけないのに、このままでは選ばれません。</p> <p>次世代の子どもたちのために平等な幸福度が高い日本社会を作るのには委員達の力が必要とします。</p>
153	女	70代	男は外・女は内の意識を改革するには、教育・メディア等あらゆる機会をとらえて啓蒙実行しなければ良くならない。
154	男	50代	82 <p>○教育機関における意思決定層への女性登用について、具体的な目標を設定してとりくむことについては評価できる。また管理職選考についてのポジティブ・アクションについても評価できる。しかし、それを裏付けるためにも、総体としての女性参画の数値目標を設定することが重要になると考える。</p> <p>○教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女ともに明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが重要である。</p>

155	女	30代		<p>とあるテレビ局のアニメ番組でも母＝専業主婦の構図のアニメが多く、こうやって男女性差のステレオタイプが築かれていくのかと思ってしまう。表現の自由はあるが、教育テレビと謳うのであればそうした現状も踏まえて放送するアニメを精査されたいものだ。</p> <p>また、女芸人が「ブスだ」といっていじられる等日本においてルッキズムの分野は著しく遅れている。この点インターネット等で騒がれたとしてもいざMCのキャストは下ろされなかったり「まああの人だから」で諦めて終わる文化を改善する取り組みが必要であると考え</p>
156	団体	60代	79	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>(1) 根強い固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念を是正し、人権尊重を基本としたジェンダー平等教育を推進すること。</p> <p>(2) リプロダクティブ・ヘルス／ライツを含む、子どもの発達に応じた科学的な性教育を行うこと。</p> <p>(3) 大学医学部・医科大学入試での女性受験生差別がないようにすること。</p>
157	女	40代	P82	<p>男女平等を推進する教育・学習を充実させるうえで、子どもたちにとって身近な存在である教職員がアンコンシャス・バイアスにとらわれることのない多様な働き方や生き方のロールモデルを示すことは大変重要である。しかし、男性教職員の育児に関する休暇制度の行使状況は依然として低く、教職員のワーク・ライフ・バランス実現にむけて働き方改革の推進は不可欠である。職場環境を改善するとともに、男女ともに育児支援制度を利用しやすい雰囲気醸成を図ることが必要である。</p>
158	女	20代	p79	<p>▼「働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)があることが挙げられる。」→社会に根ざすジェンダー観に対する「無意識の思い込み」は具体的にどのようなものなのか示してほしい 素案を拝見する限り、それは「女性=家事・育児という家庭の役割を担う存在」「男性=主な稼ぎ手」ということを示している</p> <p>と察するが、もう一つ深い段階まで提示できないのか。例えば「若く美しくあるべき」「か弱く男性の3歩後ろを歩くべき」など会社だけでなく恋愛や友情関係でも日常的に女性に求められる「女性らしさ」などがあげられる。こういった「らしさ」に当てはまらないことで苦しむ人が多数いることも、時折そのような広告や制度が批判を浴びる理由でもあるだろう。(e.g. ピンヒール・ハイヒールの着用を強制する職場など)</p> <p>▼また同分野 p83「人々の意識や社会に対して大きな影響力を持っているメディア分野等においては、意思決定過程に占める女性の割合がまだまだ少ない。」に関して→ぜひ具体的な取り組みを含めて現状の改善を早期に求めたい。「無意識の思い込み」は日々私たちが目にするメディアが与える影響が大きい。そんなメディアの決定権を人口の半分を占める女性が得られていない現状は大変遺憾である。例えば洗剤のコマーシャルやTVドラマなどでは「主夫」を題材にしたものも見受けられ、性にとわられない多様な価値観を反映していると察するが、化粧品を扱った広告などでは「男性を惹きつける為の化粧」というメッセージが色濃く残り、男性と女性の不均等なパワーバランスを象徴しているように見えるより多くの女性がメディア業界での意思決定に参加できるようになれば、より多様な声のもとで広告やメディアコンテンツが制作されるようになり、偏った視点からのメッセージ発信も少なくなると期待する。</p>

159	男	40代	120	<p>○男女が共同して社会に参画すること、男女が協力して家庭を築くことなど、男女平等参画の重要性を小学校から教えていくことが重要であると思います。具体的な指導のあり方を分かりやすく示すことが必要だと思います。</p> <p>OP135の第10分野、「成果目標の動向の数値」を見ると、学校教育機関における意志決定層への女性の参画がまだまだ不十分であると思います。女性登用の促進をはかるようとりくみをすすめていただきたいと思います。</p>
160	団体	40代		<p>男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実について(2)イー(2)</p> <p>「固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念の打破を図るため、学校教育や社会教育で活用できる学習プログラムを開発し、活用を促す」とあるが、子どもたちは、自分たちが出会う男女のイメージをステレオタイプで抱きながら成長する。家庭での父親像、学校での男性教諭、TV番組などで男性が力を持っている場面がいかに多いことか。</p> <p>「学校教育で活用できる…」とあるが、学校で用いる道徳教科書で記述の仕方次第で家庭や男女のイメージをステレオタイプで抱きかねない。真の意識改革のためには、政治家や社会の中で指導的立場にある人たちの意識が変革されなければならない。</p> <p>世界経済フォーラムのジェンダーギャップ指数の日本の低いことは、世界で恥ずかしいことである。</p>
161	女	50代	82	<p>・国や県がすすめている「働き方改革」の方向は、正規教職員の増員や少人数学級実現といった現場教職員が一番強く望んでいる内容が入っていないため、甚だ不十分である。物理的にゆとりのない職場環境により、結果として、男性の育児休暇がすすまなかったり、女性参画がすすみにくかったりする状況につながっている。抜本的な教育条件整備が必要である。</p>
162	団体	団体	79	<p>当団体は、「第5次男女共同参画基本計画」基本的な考え方について賛同するとともに、第5次男女共同参画基本計画に以下の事項について、盛り込むことを強く要望します。なお、これらは当団体が実施した調査に寄せられた全国の女子高校生や女子大学生からの意見を元にしています。</p> <p><意見></p> <p>教育とメディアは分野を分けてください。</p> <p>II. 安心・安全な暮らしの実現</p> <p>第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進</p> <p>79 ページ</p> <p>人々がメディアから受ける影響はとても大きく、教育だけでなく全ての分野に影響するといっても大袈裟ではありません。どの分野においても、メディアに関する対応や教育に関すること、担当部署が発信する啓発キャンペーンなどにも、その視点が重要だからです。教育とメディアを一つの分野にしてしまうことは、効果的な対策とは思えないので分野を分けることを希望します。また、メディアに関することは「基本的事項」および「各分野」にそれぞれ明確に記載することを希望します。</p>

			<p>当団体の調査*で明らかになっているメディア（特にインターネット上）から受ける性的な嫌がらせや広告、価値観に及ぼす影響は深刻です。</p> <p>当団体は、SDGs についても少女や若い女性をはじめとする一人ひとりの会員が、市民社会の一員として 2030 年までに SDGs を達成することを目指し、さまざまな取り組みをおこなっています。特に、SDGs の「目標 5 ジェンダー平等を実現しよう」については、性別にかかわらず誰もが生きやすい社会にするためには欠かせない目標と考えており、「第 5 次男女共同参画基本計画策定にあたっての基本的な考え方」は、少女や若い女性の未来にかかわる重要な計画だと考えています。</p>	
163	団体	団体	80	<p><意見> アンコンシャス・バイアスに対する教育を強化してください。</p> <p>II. 安心・安全な暮らしの実現</p> <p>第 10 分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進</p> <p>1. 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育学習の充実</p> <p>80 ページ (2) 具体的取組 ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実</p> <p>1.2 アンコンシャス・バイアスを取り払う教育をすぐにも実施できるよう、対象年齢や具体的な成果目標を明示してください。また、学校、教育委員会、教職員養成・育成での取り組みは、外部団体とも連携して実施できるようにし、必須の取り組みとなるようにしてください。また、それに必要な十分な予算も確保するように明記してください。</p> <p>80 ページ (2) 具体的取組 イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>2. に記載のある学習プログラムを開発し、活用を促すだけでなく、保護者や進路指導担当教員の方への理解促進を強化することに関する項目を追加してください。</p> <p>3. 学校教育と社会教育団体の連携により、教職員以外による多様な学習機会の提供を強化できるようにしてください。</p> <p>私たちが行ったジェンダーに関する女子高校生調査では、女兒の能力強化を妨げている「見えないバリア」が存在することが明らかになりました。「見えないバリア」は女兒が何かに挑戦しようという気持ちを挫き、男児に比べて低い自己肯定感につながっています。その「見えないバリア」は、学校や社会、メディア等各方面に存在します。しかしながら、私たちは、その事実に対する国内の認識が低いことと、「見えないバリア」を排除するための取り組みがほとんど見られないことを非常に憂慮しています。その「見えないバリア」を取り除けば、より積極的に自己実現及び社会貢献を目指す人材が増えることにつながり、社会における多様性の確保に貢献していきます。（女兒・男児は 18 歳以下を指します）</p>
164	団体	団体	81	<p>当団体は、「第 5 次男女共同参画基本計画」基本的な考え方について賛同するとともに、第 5 次男女共同参画基本計画に以下の事項について、盛り込むことを強く要望します。なお、これらは当団体が実施した調査に寄せられた全国的女子高校生や女子大学生からの意見を元にしていきます。</p>

			<p><意見> アンコンシャス・バイアスに対する教育を強化してください。</p> <p>.安心・安全な暮らしの実現 第 10 分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進 1. 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育学習の充実 81 ページ エ 多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実 教員や就職支援に携わる人に対し、固定的な価値観を学生に押し付けることのないよう研修を義務付けてください。 5. の具体的な対応策の一つとして、共学の大学入学者選抜において性別がわかる記載を排除してください。</p> <p>私たちが行ったジェンダーに関する女子高校生調査では、女兒の能力強化を妨げている「見えないバリア」が存在することが明らかになりました。「見えないバリア」は女兒が何かに挑戦しようという気持ちを挫き、男児に比べて低い自己肯定感につながっています。その「見えないバリア」は、学校や社会、メディア等各方面に存在します。しかしながら、私たちは、その事実に対する国内の認識が低いことと、「見えないバリア」を排除するための取り組みがほとんど見られないことを非常に憂慮しています。その「見えないバリア」を取り除けば、より積極的に自己実現及び社会貢献を目指す人材が増えることにつながり、社会における多様性の確保に貢献していきます。（女兒・男児は 18 歳以下を指します）</p>
165	団体	団体 83	<p>当団体は、「第 5 次男女共同参画基本計画」基本的な考え方について賛同するとともに、第 5 次男女共同参画基本計画に以下の事項について、盛り込むことを強く要望します。なお、これらは当団体が実施した調査に寄せられた全国の女子高校生や女子大学生からの意見を元にしてしています。</p> <p><意見> ジェンダーに配慮した広告に関するガイドラインの普及を実現してください。</p> <p>.安心・安全な暮らしの実現 第 10 分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進 4. メディア分野等と連携した積極的な情報発信</p> <p>83 ページ (1) 施策の基本的方向に賛同します。(2) 具体的な取組に記載されていることの実現を期待します。そして、行政だけでなく、いかなる広報においても、市民にわかりやすくすることはもとより、男女が平等に描かれていることや表現等を点検し、ジェンダーに配慮した広報を行うよう、ガイドラインを設定し、その遵守を徹底するよう要望します。また、広報活動の情報制作、報道及び役員に女性を一定数含めた報道機関・広告会社が広報に携われるようなガイドラインを作成し、確実に実行するよう求めます。</p>

				当団体の調査では、日本のメディアが発信する偏った情報により、多くの性差別があり、それを少女たちが認識していることも明確になりました。メディアの特徴を学ぶ機会は、日本の学校教育にはほとんど存在しません。そのため、以下のような問題が起きています。53%の日本の少女が、「メディアでは、男女は平等に描かれていない」と回答し、「わからない」は、34%でした。一方、同様の質問をしている英国の調査では、「わからない」14%で、日本とは大きな差があることが分かっています。また、女子大学生たちは、非現実的な理想の女性を作り出していると言っています。理想の女性を作ることは、女性だけでなく男性にとっても生きにくい社会になっています。
166	女	40代		県立高校女子の制服にはズボンタイプ、キュロットタイプを作るべきです。太ももを見せて、自転車通学をさせるのが男女平等でしょうか。だから、女生徒は自転車通学しにくく、その親は朝夕の車送迎が必要になります
167	女	50代	82	教職員のワーク・ライフ・バランスの実現のため、働き方改革推進の視点が男女共に明記されたことは、評価できる。両立支援のため職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場でとりくむことが重要である。
168	男	20代	83	『新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する』海外では、白人のキャラは白人の声優に、黒人のキャラは黒人の声優にやらせようなどという、その人が本来持つ能力を発揮できなくしてしまうような風潮が生まれております。こちらの項目が適用された場合、女性声優が少年役を、男性声優が女性役を務められなくなる可能性があります。その人が持ちうる能力、才能を性別という組分けで不当に制限してはいけません。ご再考の検討、よろしくおねがいします。
169	女	70代	81	<p>1. 施策の基本方向のひとつ目 「特に校長への女性の登用を一層促進する」が明記されたことは大きな前進と考える。欄外の数値の通り、校長と教頭等の登用率に大きな差がある。これらの数値からは、教頭から校長への昇格において、女性より男性の方が校長に昇格しやすいことが見て取れる。校長は男性でなければという、性別役割分担意識が透けて見え、上記一文は女性校長低率の課題を顕在化させると考える。</p> <p>2. 82P 具体的な取り組み 2行目 「意思決定層への女性の登用目標を、学校に関しては校長と教頭のそれぞれに設定する」については、以下の改善に繋がると考える。 第3次、第4次基本計画においては、「初等中等教育機関における教頭以上に占める女性の割合」として、校長・教頭を一括にした成果目標値であったことから、校長の登用が一層低率である課題が見えにくかった。 さらに「学校に関しては」の箇所においては、小学校・中学校それぞれに対して目標を設定すると受け止めることができる。これにより、小学校・中学校の現状分析の深まり、中学校の女性登用率の一層低いことがここでも顕在化され、自治体の実効性ある方策と実践を期待できるのではないか。</p> <p>3. 学校の意思決定層への女性の登用について、成果目標値をお示しいただきたい。</p>

			<p>第3次においては30%、第4次においては20%と下方修正となったものの、目標値に照らして教育委員会や自治体の取組の実施状況が見られています。小学校における女性校長登用率は、2019年には46.3%広島県と超過達成の県を筆頭に全国平均は第4次目標を達成しています。一方、最低値山梨県は9.0%というように都道府県差が甚だしく、一律の成果目標値設定は難しいことは理解できます。各自治体の到達点に照らして、第4次目標に達していない県、第3次目標に達していない県はここに当面の目標を設定し、既に第3次目標の達成県は203050をめざすなど、具体的な目標値設定の方策を工夫していただきたいと考えます。</p> <p>4. 教育長や首長の女性登用も求められています。前述の広島県は女性の教育長ですし、素案P3欄外のアンコンシャス・バイアスのリーフレットにもあるように、「選ぶ側に女性がいないと女性が選ばれにくい」という視点を、基本計画伝達の折などに強調していただきたいと考えます。</p>
170	女	70代 80	<p>ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実</p> <p>上の項目の校長をはじめとする…の三行は、その通りなのですが、学校現場の実態からすると読み流されてしまう内容に感じます。学校経営課題の優先順位のずっと下の方に沈んでしまいそうです。</p> <p>教育委員会や校長の意識の変容と覚悟を生み出さなくては、多忙を極める学校における男女共同参画意識の醸成は難しいと、校長を経験した者として憂えています。</p> <p>その上で、</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実 にある</p> <p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念の打破を図るための学習プログラムの開発については大きな期待をもちます。プログラムが提示されれば動き出す校長、教職員が出てくると期待します。</p> <p>また、教科書における男女共同参画に関する精査した記述も求められています。教科書によって児童生徒をはじめ教職員、校長、保護者、地域住民と意識の変容と醸成の広がり期待されます。道徳の教科書などの活用もあるのではないのでしょうか。</p>
171	女	70代	<p>今回自民党総裁選挙にみられるように、総裁候補が男性ばかりであることに違和感がある。各政党において政治の世界において男女共同参画社会を目指すことをしっかりと認識していく必要がある。またこの総裁選挙のマスコミ報道では候補者の妻の内助の功が取りざたされている。性別役割分業に疑問を持たずに報道する姿勢に驚く。言うまでもなくマスコミの国民への影響力は大きく国民の意識形成に差別的意識が刷り込まれることを危惧する。メディアを通じた意識改革については、まずメディア関係者の意識改革を目指すべきであると考えます。</p>
172	女	70代	<p>選挙は毎年国内のどこかで行われているわけだから、その都度新聞やテレビ、SNSなどで政治分野における女性の参画状況を伝えることが望ましい。</p> <p>女性が選挙に立候補しやすい環境整備や候補者・議員にたいするハラスメントなど、女性の政治参画への障壁についても問題点と解決法を伝えてほしい。</p>
173	男	30代	<p>メディアはジェンダーを意識したコンテンツづくりをするべきだ。暴力や性描写と同様にジェンダーに対して平等な描き方を希望する。</p>

174	女	10代以下	<p>あまりにも露骨な女性の性を誇張した広告が世の中には溢れています。あのような絵、写真を含む表現を見たときにある一定の不快感、様々な論文でも女性、子供の自尊心が下がることが証明されています。そして女性のことを本人が望んでいないのにも関わらず、性的なものとしてみる、扱うことを当然かのように男性、女性自身にも認識させます。</p> <p>全ての表現を禁止しろ、ということをお願いののではなく、公共の場にいきすぎた広告や表現の規制を行うべきなのではないでしょうか。コンビニから成人雑誌が消えたように。</p>
175	女	30代	<p>80ページ 教職員研修や教育、学習の充実は強く推進してほしい。校長や教頭、教育委員会の役職者、PTA会長の男女比についてはもちろん意識的なポジティブ・アクションを導入する必要があると思うが、子供たちが日常から受ける「名簿の順序」や「長がつく役職に男子がつきやすい」事など、些末な事に思われがちだが、だからこそ無意識に刷り込まれやすく、大人が注意深く考え、子供の無意識の性差別を意識下に置いて考える手助けをしてやる必要があると思う。</p> <p>81ページ 大学入試の性差別は言語道断で、しっかりとした罰則を設ける必要がある。 また、高校入試においても男子は多様な選択肢がある一方女子、特に学力の高い女子は選択肢が少なく、狭き門となっていることが多いので、公立校での入試時点の男女偏差値の差を無くす取り組みや、私立女子高への助成を拡充してほしい。</p> <p>83ページ メディアの影響力は非常に大きく、日本では女性を下に見たり、性的に見たりすることを当然の価値観として共有されている状況になっている。メディア内部での女性の登用はもちろんだが、内部登用は基本的に「染まった」人になりがちで、自分のバイアスに気づくことは中々難しい。 外部からの意見を積極的に取り入れたり、意思決定者が男女共同参画の教育を受ける場や、広く議論する場が必要だと考える。</p> <p>「女性でもできる、わかりやすい」「主婦でも可能」といったあおりや、内容と無関係に水着で並ぶ女性、研究者やスポーツ選手であろうと業績や実績と無関係に容姿を取り上げられ品評されること等が身の回りにあふれ、また痴漢やノゾキといった犯罪行為もカジュアルに描かれることが多く、実際被害にあった際にはその嫌悪感とTV等での描かれ方のギャップに悩み、これは大したことが無いのだと気持ちに蓋をしてしまう。メディアの影響に寄り、女子は子供の頃から自分に対する肯定感を持ちづらくなっているということを認識してほしい。</p>
176	女	30代	<p>政府の男女共同参画の広報活動のためのコンテンツを制作するチームは、必ず女性がリーダー的な役割を担い、女性スタッフが過半数を占めるようにしてください。コンテンツ制作のオリエン時に参加する全企業のスタッフがジェンダー教育を受けられるようにしてください。なぜならコンテンツを制作するチーム自体のジェンダー意識が低い可能性が高いからです。</p>

				<p>大企業のキャンペーン級の予算を惜しまずにつけてください。マスメディアはもちろんソーシャルメディアなどを積極的に活用してください。年代によってジェンダー意識やメディアの利用状況やどんなコンテンツに反応するかが異なることもあります。若年層向け、男性向け、中高年向けなど、ターゲットに応じた企画を立てるなど、柔軟なコミュニケーションの戦略を立ててください。</p> <p>その上で、クリエイターからの大胆な提案をぜひ採用してほしいです。あまりお役所仕事になりすぎると、本当に届いてほしい人に届くコンテンツにならなくなる可能性があるため、クリエイティビティを尊重してください。</p>
177	女	30代	83	<p>政府の広報だけでなく、他省庁や地方自治体の発信する広告でも、女性差別的な表現がなくなるようにしてください。公共団体によるジェンダーイメージを誇張した萌えキャラの起用が今後はなくなるようにしてください。例えば、官公庁キャラクター、自治体、団体キャラクターなどは女性の体の商品化を公に認めてしまったような形となりました。私企業の広告としてはOKでも公共機関として相応しい広告をしてください。</p>
178	女	30代	48	<p>検索エンジンで「セックス」や「レイプ」という言葉を検索した時に上位に出てくるワードが、現状はアダルトコンテンツであることが多いです。正しい性教育につながるサイトがトップに来るようにSEO対策をお願いします。</p>
179	女	10代以下	80	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実において、初等中等教育での取り組みについて記されているが、その「初等」には幼稚園・保育園も含まれているのかが曖昧であるため、明確に言及してほしい。また、含まれないのであれば幼児期における学習機会への言及を求める。固定観念やアンコンシャス・バイアスは幼少期からの積み重ねで生じる。教育分野においても、初等中等教育だけでなく、なるべく早い時期から男女平等に関する教育の推進が必要である。</p>
180	—	20代	83	<p>「メディア分野等と連携した積極的な情報発信」の部分に「女性の人権を尊重した表現の推進」とあるが、これが憲法第二十一条の表現の自由に反するものなのではないかと思う。表現内容は如何なる法によっても左右されるべきでは無いはず。</p> <p>例えば、歴史的事実として世界的に認知されている出来事を描いた作品があるとして、その中話の都合上(歴史的事実として)絶対書かなければならない内容で女性の人権が尊重されない、されていない場面があるとしてそれすらも規制の対象になるのか?といった疑問が発生する。</p> <p>そういった歴史を描き、ある種教材となるような内容すらも規制するのであれば、むしろ青少年の教育に影響を及ぼす可能性すらある。またそういった教材になるような物でないにしろ、人々の目に全く触れないようにするのは不健全であり、そういった行為が人権的にやってはいけない事なのだという事を知るきっかけの一つを奪いかねないのはあまりに危険であると考えます。</p> <p>よって、上記に関しては反対する。</p>

				<p>なお、この意見は男女共同参画基本計画に全面的に反対するものではなく、表現規制に繋がったり、実情に則さずクリエイターやクリエイト業に関わる女性たちからすら仕事を奪いかねない内容に反対するものだ。</p>
181	女	60代		<p>TVの報道やドラマ、CMなどメディアで女性に対する差別的な表現が増えているように思う。</p> <p>報道番組などでも国民の意識を左右するようなコメントなども気になる。平等な視点に立った報道であってほしい。</p> <p>間違っても表現の自由を侵害することのないように、メディアチェックを間をお願いします。</p> <p>しっかりとした平等感覚のありメンバーで審査委員会を作るのも良いと思う。</p> <p>キューバでは家庭に平等感覚を培い考えさせるためのドラマや番組を放送している。</p> <p>男女共同参画だけでなく、様々な形の家庭があることも考え、同性愛やLGBTに対する差別をなくしことも同時に取り組んでいく必要があることを忘れないで欲しい。</p>
182	男	40代	83	<p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信</p> <p>(1) 施策の基本的方向</p> <p>新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、</p> <p>男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。</p> <p>→</p> <p>「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。」の部分削除すべきです。</p> <p>理由は「自主的な取組を促進する。」と行政が音頭を取れば、間接的な強制として機能しかねないからです。あくまで業界が”自主的に”判断すべきです。</p>
183	女	70代		<p>1. 小学校教育では、かなり男女平等の意識・認識が育つが、中高教育では、「優劣・強弱」を競う場面が多くなるためか、強い力を持つ者の発信力に支配され、平等や多様性や相手を尊重する精神が後退するよう見られます。もっと個々人が自分に自信を持ち、多様性を認め合える教育を重要にすべきです。</p> <p>2. メディアで、性産業に同調・増長するような情報源をもっと規制すべきです。まだ人としての自己形成が未熟な段階で、性情報が氾濫する状況では、自分への自信が育たず、周りの要求に準じてしまいがちな人間になりかねません。</p> <p>性産業の在り方をもっと規制すべきです。</p>
184	女	30代	83	<p>全ての省庁から地方自治体から発信する広報物において、公共性の高い広告において、女性蔑視や女性軽視な表現を辞める。例えば官公庁のキャラクター、自治体キャラクターポスターなどにおいても。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共性の高いCMでアダルトビデオのような演出をしない。 ・働く女性を侮辱しない。

				<ul style="list-style-type: none"> ・家事をする女性、男性を侮辱しない。 ・身体的にも精神的にも強い女性を茶化したり笑い物にする表現をしない。 ・無知な女性や無知な女子高生を教育する高齢の男性という構図をしない。女性は頭が悪いというイメージを発信している。 ・男性社会の慣習や男性に都合のいい女性像を押し付けない。 ・全ての世代の女性を侮辱しない。 ・性的な露骨な表現をしない。 ・18禁のイラストにありがちな胸や股間を強調した実際にはあり得ない服装を着せた女性のイラストを使わない。 ・家事育児を女性だけの仕事のように表現しない。 ・女性を物としてジャッジする表現をしない。 ・女の敵は女という表現をしない。 ・スカートめくりや痴漢などの性犯罪を肯定するような表現をしない。 ・商品をアピールするのに関係のない女性を性的に表現してアピールする事をやめる。 ・老若男女向けの広報物に男性向けアイドルを使ってアピールしない。 ・老若男女向け広報物に萌えキャラを使わない。 ・女子高生や女子高生に見える制服を着た人物を広告に使わない。 ・トロフィーワイフ表現をしない。
185	女	30代	79	<p>・メディア（ドラマ・CMなど）において、過去の性別役割分担意識が再生産されている。例えば、男性は強くあるべきというセリフがドラマで発せられたり、専業主婦ばかりが登場したりするなど。そのような状況を目にする機会がこれからも存在し続けているのであれば、バイアスはいつまでもなくなり、過去の性別役割分担意識に囚われ続ける人が出てきてしまうので、表現の自由は保ちながらも、ジェンダーの視点を取り入れる組織をメディア関連企業横断で構成し、対応するなどしていただきたい。</p> <p>・絵本や参考書において、性別役割分担のステレオタイプが散見される。例えば子供向けの職業辞典において「医者＝男性、看護師＝女性」の絵が描かれている場合や、参考書において主人公が男の子である場合が多い。特に多くの子供が目にするような書物において、ジェンダーの視点を取り入れるよう促進していただきたい。</p>
186	女	20代		<p>コスプレ化している学校の制服を変えて下さい。お洒落は要らないです。経済自立する為のメディアがほしい。萌え系やときめきは要らない。</p>
187	女	50代		<p>教育が子どもたちのものの見方や考え方に与える影響は非常に大きいです。人が家庭に続いて、最初に所属する社会である学校で、人を人として尊重することの大切さをしっかり学ぶことは、子どもたちが成長したときのことを思うと、何よりも重要と考えます。しかし、今の学校では、まだまだ、そうしたことができていないのが実態です。子どもたちを人として尊重するというよりも、子どもたちを型にはめて管理する傾向が強く、特に、性別役割分業の意識に基づいた管理が、今の時代であっても横行しています。これでは、男女共同参画など、遠くの話です。こうした実態を変えていくには、まず、教職員の意識を変えることが不可欠です。そのために、まず、教職員が研修すること。そして、これまでに形成された、性別による固定的な「あるべき姿」など、身近で具体的なことの縛りを崩していくことが必要と考えます。実態を変えていくことで、意識も変わり、社会も変わっていくと思います。</p>

188	—	20代	83	<p>『女性の人権を尊重した表現の推進』が指す具体的内容が不明瞭であるので、その内容を明らかにすべきである。</p> <p>同時に、「女性」のみならず性別・年齢とは関係なく、「すべての人」が持っている多様な「アイデンティティ・価値観」が尊重されなければならない。並びに、同一表現であったとしても、「好ましいと思う」人と「深いと思う」人が両立するのが表現である。その為、規制について政府は関与すべきではない。また、「女性の人権を尊重しない表現」について規制すべきという解釈させない為の補足文言が必要である。</p> <p>また一部ネットで騒がれている、官公庁のキャラクターのビジュアルを「差別的である」等の非難に関しては反応すらせずに静観すべきである。</p> <p>敢えて述べるのであれば、このようなキャラクター表現は少女漫画を源流としつつ、近年では、男女多数のクリエイターが関わっている表現になっている。アニメ市場においては女性の活が活躍しているように、低賃金問題があるものの、男女格差からはかけ離れた世界である。</p> <p>『キャラクターのビジュアルを「差別的である」と非難することこそが差別的である』と感じる人は、私のように男女問わず存在しているが、それらはあくまでも、「市民同士の感情」でしかない。</p> <p>よって、男女共同参画局としては、静観すべきである。と考える。</p>
189	女	40代	82	<p>「国民的広がりを持って地域に浸透する広報活動の展開」が不十分であると思います。まずは、現存するメディアコンテンツに存在する女性蔑視的表現、ジェンダーロールを固定化した広告等をなくすことが必要です。そのためには、第一に掲げられている「メディア分野等における意思決定過程への女性の参画拡大」はとてもいい方向性だと思います。ただし、具体的取り組みに記載された内容では不十分で、具体的な数値目標達成義務を強めていただきたいと希望します。</p>
190	女	60代		あらゆる場面で男女が共に協力し、意見を尊重するよう、意識変革が重要
191	女	50代	82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現にむけて、働き方改革の推進の観点で男女ともに明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が十分に実施されるよう、すべての職場で取り組むことが重要である。</p>
192	団体	団体	80	<p>学校教育に関する取組の「(1) 施策の基本的方向」には、「教員の養成・採用・育成の各段階に男女共同参画の視点をとりいれ」とあるのに、「(2) 具体的な取組」には、「(ア) 校長をはじめとする教職員への研修の充実」しかとりあげられていません。</p> <p>教員の養成段階における具体的な取組を、追記してください。</p> <p>たとえば、教員養成の段階で、教員志望者が男女共同参画の視点を必ず学ぶ機会を得られるよう、各大学における教員養成教育の再検討を促す、など。</p> <p>【根拠】教員の意識を改善するためには、教員になってからの研修だけではなく、養成の段階からしっかりした学習をする必要がある。しかし、現状では養成の段階で、男女共同参画の視点をとりいれた内容を学習できている学生の割合は少ない。また、教員養成を担う大学教員の多くは男性であるため、教員になる過程でアンコンシャス・バイアスが強化されてい</p>

				ることも、多くの研究から明らかになっている。教員養成カリキュラムの再検討を促す取組が、強く求められている。
193	女	60代	120	メディアから多くの「男らしく女らしく」を求める情報がいまだに流され続けている弊害が日本の女性差別をより深くしている。さらに、女性に子育てや家事に完璧であれと求める風潮も強化されている。メディア界の女性役員比率がゼロであるのもその表れと言える。メディア界でのジェンダー教育、人権教育を義務づけると同時に、差別的な報道に対し、世界基準で考えられるように、女性差別撤廃条約の選択議定書の批准を行うべきである。
194	女	60代		小学校・中学校・高校・大学の学校教育の中で「ジェンダー平等の推進」をぜひ取り入れて欲しい。
195	男	50代	79	『地方公共団体や関係機関・団体と連携し、人権に配慮し、』を『地方公共団体や関係機関・団体と連携し、人権・表現の自由に配慮し、』とすべき。 「固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消」は大切だが、メディアでの表現が「画一的な正しいふるまい」ばかりでは「新たな固定的役割分担」となってしまう。表現の自由が尊重されることでしか、多様性は担保出来ない。上から押し付ける意識改革ではなく、表現の自由に充分配慮すべきである。
196	男	50代	83	『（１）施策の基本的方向』の、『女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ』を『表現の自由に配慮し、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ』とすべき。日本における「女性による性的創作表現」の多様さや作家の多さは、まさしく「アンコンシャス・バイアス」を打ち破るものであり、自由な表現の場があってこそ成り立つものである。「男女共同参画」の為と称して、結果として女性の表現の場を奪う事にならないよう、配慮すべきである。
197	女	40代		固定的な性別役割分担や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について必要性を具体的に上げていることは評価できる。あわせて、男女平等参画の視点についてとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れんことが必要である。
198	その他	20代	79	「働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）があることが挙げられる。」 →社会に根ざすジェンダー観に対する「無意識の思い込み」は具体的にどのようなものなのか示してほしい 素案を拝見する限り、それは「女性＝家事・育児という家庭の役割を担う存在」「男性＝主な稼ぎ手」ということを示していると察するが、もう一つ深い段階まで提示できないのか。例えば「若く美しくあるべき」「か弱く男性の3歩後ろを歩くべき」など会社だけでなく恋愛や友情関係でも日常的に女性に求められる「女性らしさ」などがあげられる。こういった「らしさ」に当てはまらないことで苦しむ人が多数いることも、時折そのような広告や制度が批判を浴びる理由でもあるだろう。（e.g. ピンヒール・ハイヒールの着用を強制する職場など）
199	男	20代	79	社会に根ざすジェンダー観に対する「無意識の思い込み」は具体的にどのようなものなのか示してほしい

			<p>素案を拝見する限り、それは「女性＝家事・育児という家庭の役割を担う存在」「男性＝主な稼ぎ手」ということを示していると察するが、もう一つ深い段階まで提示できないのか。例えば「男性がリードすべき」「男性が働き手」など会社だけでなく恋愛や友情関係でも日常的に男性に求められる「男性らしさ」などがあげられる。こういった「らしさ」に当てはまらないことで苦しむ人が多数いることも、時折そのような広告や制度が批判を浴びる理由でもあるだろう。(e.g. ピンヒール・ハイヒールの着用を強制する職場など)</p> <p>→ぜひ具体的な取り組みを含めて現状の改善を早期に求める</p> <p>上記の文言が明記されていることは評価に値する。「無意識の思い込み」は日々私たちが目にするメディアが与える影響が大きい。そんなメディアの決定権を人口の半分を占める女性が得られていない現状は大変遺憾である。</p> <p>例えば洗剤のコマーシャルなどでは「主夫」を題材にしたものも見受けられ、性にとわられない多様な価値観を反映していると察するが、化粧品を扱った広告などでは「男性を惹きつける為の化粧」というメッセージが色濃く残り、男性と女性の不均等なパワーバランスを象徴しているように見える。より多くの女性がメディア業界での意思決定に参加できるようになれば、より多様な声のもとで広告やメディアコンテンツが制作されるようになり、偏った視点からのメッセージ発信も少なくなると期待する。</p>	
200	男	10代以下	79	<p>p79「働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）があることが挙げられる。」</p> <p>→社会に根ざすジェンダー観に対する「無意識の思い込み」は具体的にどのようなものなのか示してほしい</p> <p>素案を拝見する限り、それは「女性＝家事・育児という家庭の役割を担う存在」「男性＝主な稼ぎ手」ということを示していると察するが、もう一つ深い段階まで提示できないのか。例えば「若く美しくあるべき」「か弱く男性の3歩後ろを歩くべき」など会社だけでなく恋愛や友情関係でも日常的に女性に求められる「女性らしさ」などがあげられる。こういった「らしさ」に当てはまらないことで苦しむ人が多数いることも、時折そのような広告や制度が批判を浴びる理由でもあるだろう。(e.g. ピンヒール・ハイヒールの着用を強制する職場など)</p>
201	男	20代	81	<p>▼第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進</p> <p>p79「働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）があることが挙げられる。」</p> <p>→社会に根ざすジェンダー観に対する「無意識下の先入観」は具体的にどのようなものなのか示してほしい</p> <p>素案を拝見する限り、それは「女性＝家事・育児という家庭の役割を担う存在」「男性＝主な稼ぎ手」ということを示していると察するが、もう一つ深い段階まで提示できないのか。</p>

				<p>例えば「強くたくましく美あるべき」など会社だけでなく恋愛や友情関係でも日常的に女性に求められる「女性らしさ」などがあげられる。こういった「らしさ」に当てはまらないことで苦しむ人が多数いることも、時折そのような広告や制度が批判を浴びる理由でもあるだろう。（e.g. ピンヒール・ハイヒールの着用を強制する職場など）</p> <p>p83「人々の意識や社会に対して大きな影響力を持っているメディア分野等においては、意思決定過程に占める女性の割合がまだまだ少ない。」</p> <p>→ぜひ具体的な取り組みを含めて現状の改善を早期に求める</p> <p>上記の文言が明記されていることは評価に値する。「無意識下の先入観」は日々私たちが目にするメディアが与える影響が大きい。そんなメディアの決定権を女性が得られていない現状は遺憾である。</p> <p>例えば洗剤のコマーシャルなどでは「主夫」を題材にしたものも見受けられ、性にとわられない多様な価値観を反映していると察するが、化粧品を扱った広告などでは「男性を惹きつける為の化粧」というメッセージが色濃く残り、男性と女性の不均等なパワーバランスを象徴しているように見える。より多くの女性がメディア業界での意思決定に参加できるようになれば、より多様な声のもとで広告やメディアコンテンツが制作されるようになり、偏った視点からのメッセージ発信も少なくなると期待する。</p>
202	男	20代	82	<p>具体的な取組として「具体的な目標設定を行うよう要請する。」と書いてあるが、共同参画計画の中で数値目標を設定してあげるべきであると考え。各機関に目標の設定を要請すると、達成の是非を考えて低い目標設定になってしまうと思う。目標達成の是非ではなく、数値目標を設定することで意識的な改革につながるようにすべきである。</p>
203	男	20代	80	<p>教員の採用と要請について、採用面接の際にジェンダーに関する質問をすることによって、教員になる前から男女共同参画社会についての理解を深めることができるのではないかと考えた。</p>
204	男	20代		<p>全体を通して、具体的な数値目標がないことに疑問を感じた。「充実」や「形成の促進」がどれくらいの状態を表すものなのかという数値目標やいつまでに実現するか期限などを設けるべきであると考えた。</p>
205	男	20代		<p>教育の部分もメディアの部分も、男性へのアプローチが言及されていないことに違和感を覚えた。女性の社会参加に対しての取り組みや政策は明記されているが、男性に対しての取り組みがなかった。男女共同参画社会は、男女両方の理解が必要不可欠であることが考えられるため、男性に対しても、理解を求める取り組みを定めるべきである。</p>
206	男	40代	79	<p>男性にとっては主たる稼ぎ手であるべきという固定観念にとらわれずに、家庭や地域などの生活の場に積極的に関わることができると考えられる。について。</p> <p>もっともな考えだが、男女雇用機会均等法が施行されて30年以上経つが専業主夫が増えないのはなぜか。専業主夫は男のくせに情けないとかだらしなないとかいう固定観念に囚われているのは女性であり意識を変えるべきなのは女性ではないのか。また男性が家庭や地域などの生活の場に関わると、男が昼間からブラブラしてと陰口を叩かれたり不審者扱いされるとの報告もある。その点についてどうお考えか。</p>

				<p>多様性が大切だと言うのなら男女共働きだけではなく、男女のどちらが一家の支え手でも良いが過去に多かった片働きも認められるべきではないのか。</p> <p>このような意識や固定観念は幼少の頃から長年にわたり形成されており。について。</p> <p>83 ページの「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」でメディアについても注文をつけているが、メディアが意識や固定観念に影響しているのではないかとこの主張とも読み取れる。</p> <p>その上で NHK の朝ドラなど働く女性が活躍するドラマが長い間放送されているのに、母子家庭を除いて女性が一家の支え手となる家庭が増えないのはなぜか。メディアの影響とジェンダーの意識に係り性はあるのか。影響はゼロとは言えないだろうが、それほど強い影響力がメディアにあるのか。</p>
207	男	40代	83	<p>新聞・テレビ・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界の自主的な取組を促進する。について。</p> <p>女性の人権を尊重した表現を推進する一方で、被害者がいないかつ女性の人権を尊重しない表現について規制されないか懸念している。</p> <p>女性の人権を尊重しない表現をしたとしても、必ずしも女性の人権は尊重しなくて良いという主張をしたことにはならない。たとえば男性が男性を凌辱する表現があったとして、その作者が必ずしも男性の人権は尊重しなくて良いと言ったことにならないのと同じように。この点についてお考え頂きたい。</p> <p>またジェンダーに配慮した表現を推進するのは結構なことだが、ジェンダーに配慮してない表現やジェンダーに配慮してないと判断された表現を否定したり迫害したりするのは、男女共同参画にうたわれる多様性に反するのではないかと思われるがどうか。そもそもジェンダーに配慮していないというのは誰が決めるのか、明確な基準はあるのか、基準があるとして今後その基準が変わらないと言えるのか。</p> <p>最後に女性の人権だけでなく男性を含む全ての日本国民の人権が守られるよう希望する。</p>
208	男	30代	83	<p>「自主的な取組を促進させる。」と書かれていますが国が自主的に規制させるように働きかけるとするのは、表現の自由の間接的な規制と考えられます。</p> <p>自主的と書けば、政府側は手を汚さずに、いくらでも圧力がかけられる実績作りをなされたいのでしょうか？</p>
209	女	30代		<p>低年齢からの性教育・人権教育を充実させてほしい。</p> <p>学校図書に積極的に性教育人権教育の本を導入してほしい。</p>
210	女	70代	79-	<p>基本認識</p> <p>3つめの○</p> <p>「このような意識や固定観念は、往々にして幼少の頃から長年にわたり形成されており」のあと、学校教育の慣行やメディア表現などの影響も大きい」という認識が必要。</p> <p>1. . . . 多様な選択を可能にする教育・学習の充実</p> <p>(1) 施策の基本的方向</p>

			<p>「教員の養成・採用・育成の各段階に・・・、理解を促進するとともに」のあとに、「男女共同参画の視点から学校慣行や教員の教育実践を見直し、・・・」と入れる。</p> <p>2. 学校教育の分野における・・・女性の参画拡大 (1) 施策の基本的方向 次を追加 ○管理職を含む教員の男女の役割分担の実態が、子供たちに現実社会の在り方のモデルとなることも踏まえ、教育上も大きな意味をもつものとして、これらの取組の充実を図る。</p>
211	女	30代	<p>・性差への偏見・固定観念が根深い現在の意思決定層(高齢男性)への再教育を。</p> <p>男女双方の意識改革、こども・学生への教育ももちろん重要だが、今現在意思決定層にいる政治家・官僚・経営者・管理職の意識が改善されない限りは状況の速やかな改善も望めない。</p> <p>また、政治・経済・学術などあらゆる分野での女性活躍の為に“女性を教育“すること以上に現在それを受け入れる立場である意思決定層の男性を新しい価値観へ教育することが急務だと思います。</p> <p>・大手メディア・公共メディアでの性差別的・ジェンダーバイアスのかかった表現をなくす。</p> <p>市民の目に一番触れる広告・メディア等から改善を。国や自治体の企画・広告でも女性蔑視とを感じるものが多いです。(女性キャラの性的な表現、若い女性の表象を多用する等) また、テレビ番組やCMも男女の役割を強調するようなものが多く、一般市民・こどもに与える影響は大きいです。 それらを意識的になくす為のより積極的な仕組みづくりをお願いします。</p>
212	男	20代	<p>メディアにおける性的指向や性自認に関する不適切・不正確な報道などが相次いでいることから、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべき。さらに、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべき。</p>
213	女	70代	<p>かつて「戦後強くなったものは、靴下と女性」と言われた時期があった。今、私が愛してやまない日本のジェンダーギャップ指数は183か国中121位だという。恥ずかしい数字である。経済大国第3位という国がである。40数年前に子育てをした私の時代の保育園が欲しい、という要求がいまだに出されている。何の進歩もないような今の現状を変えていくのは、教育の改革しかない。</p> <p>明治時代の日本が世界でも誇れるような国になったのは教育に力を入れてきたからだ。男も女も平等であるというのは、個人の意識である。私が働いていた小学校は、女性が多く、産前産後休暇も充実していたし、私は、育児休暇もとることができ、職場復帰も当たり前にできた。それが私のいた職場環境だったが、現在でさえ私のいた40年以上前のようにない職場の何と多いことか。要は政治家が少ないという問題ではなく、女性が働きやすい社会にすること、底辺を大きく広げることが政治家を志す人が増え、ゆくゆくは総理大臣を目指す人も出てくるということだ。</p>

				<p>教育は保育園・小学校の低学年から総合学習の中、道徳教育の中、家庭科をはじめとする学習の中だけでなく、あらゆる場面で男女共同参画社会の実現を目指すことができる筈である。そのためには、まず教師の意識を変えることである。悪いことをした児童がそうなったのは、母親が働いているせいだ、と平気で言う女性教師がいた。自分だって働いている女性なのにと思っていたが、その女性教師が若い頃から刷り込まれてきた意識がつい言葉に出てきてしまったのだろう。この刷り込みは容易には治らない。やはり教育だ。まだまだ教師自身の意識の改革も必要だ。教員採用の時、男女共同参画についての意識を質問する項目が多くたって良いと思われる。</p> <p>女性が世の中に甘えていることも問題である。つまり専業主婦に甘くできている社会の仕組みがある、一つは第3号と言われる年金問題である。自分で出していないのにもらえるという甘さ。もう一つが収入108万円問題。税金を払わないように働くという問題。その二つは今すぐ撤廃しても良いと思っている。</p> <p>男女共同参画問題は、家事をしない男性に問題があると思いがちだが、問題はむしろ女性にあるように思っている。</p> <p>小さいころからの教育、これなくして問題の根本的な解決にはならない。</p>
214	女	40代	79	<p>日本では高等教育になればなるほど男女比率が歪になり女性が少なくなります。東京大学をはじめとした旧帝国大学の女性進学率は先進国の中でも特筆すべき低さです。大学院進学率も男女差が大きく、専門職、研究職へ進める女性がそもそも少ないというのが現状です。</p> <p>文系理系を問わず、日本のトップスクールにおいてクォータ制を導入し、女性比率を上げていく努力が必要です。そのための方針、数値目標、施策を考え、期限を決めて導入して下さい。</p>
215	女	30代	83	<p>ネットでも幾度も話題に上っていますが、女性のキャラクターを性的な意図を込めて描いたものを、政治のキャラクターとして打ち出すことに違和感を感じます。女性は家事をする、子育てをする、おしゃれが好き、難しいことはわからない、性的な目で見られてもよい、などの意図を作られたキャラクターから感じとる「女性」はとても多いです。無意識にそのような属性を公的なキャラクターに持たせないでほしいと思います。</p>
216	—	40代	p83	<p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信 > 女性の人権を尊重した表現の推進</p> <p>行政関与の表現規制になりかねないので反対します。</p>
217	女	50代	80	<p>ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実</p> <p>(1)・・・研修の充実を促す。 (2)・・・研修の充実を図る</p> <p>とあるが、問題は内容の拡充ではなく、現状理解と課題認識を徹底することです。以下のとおり追加していただきたいです。</p> <p>(3) 指導的役割となる教職員およびカウンセラーには、男女共同参画の背景と現状の課題を認識するための研修を必須化するなど徹底する。</p>

				イ、ウ、エも同様に追加いただきたいです。
218	女	50代	80	<p>学校現場は男性優位である。未だに性別名簿や制服や振る舞いで男女差を子どもたちに植え付けている。性差別の温床とすら言える。</p> <p>校長への研修では今回の基本計画の全てを理解してもらえる様にしてほしいと願います。子どもたちは教育者から社会の在り方や社会の理想を学びます。まずは教職員に範を示す立場でもある管理職に正しい認知をしてほしいと思います。</p> <p>81 ページ 女性管理職の割合を公表してください。クォータ制度の取り入れも視野に入れるべきだと思います。</p> <p>83 ページ メディアにおいては女性への偏見的な表現や女性差別だと感じる表現が多用されています。女性の登用促進及び人権に関わるコンプライアンスの遵守ができる様に呼びかけてください。</p>
219	男	30代	83	<p>新聞・テレビ・映画・ゲーム・インターネットメディア・広告等の多様なメディアやクリエイティブな分野と連携し、男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行うとともに、女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。</p> <p>“女性の人権を尊重した表現”が曖昧すぎるため、具体的な意味を記載すべきである。</p> <p>また、自主的な取組を促進するといった点について、あくまで民間団体については必ずしも意向を強制するわけではないことを明記すべきである。</p> <p>近年、公的機関に対する取り組みを根拠に業務妨害に相当するようなクレームを民間団体に対し仕掛ける動きが頻発しており、本計画に沿っていない民間団体だと勝手に判断し攻撃することは不当であることを明記すべきである。</p> <p>SNSの発達によりユーザー側が企業イメージ失墜を容易に実行できるようになったため企業側とユーザー側の力関係が旧来とは逆転しており、政府は企業側に対する配慮も必要となってきたことを留意する必要がある。</p>
220	女	40代	80	<p>男女平等参画の視点、固定的な性別役割意識を打破するための学校教育で使える学習プログラムを開発に期待したい。取り立てた学習ももちろん必要であるし、学校で働いている教職員の構成や、常日頃子どもと接している大人が発することは、子どもの意識づけに大きな影響を与える。校長をはじめとする教職員への研修の充実を取り上げていることは評価できる。そこに、LGBTQの視点も取り入れるべきだと考える。</p>
221	女	60代		<p>国や自治体が発信する全ての広報で、差別的な表現をしないでください。性別、年齢、容姿、全てについての差別です。特に女性の体を不必要に誇張したイメージなどは日本の国としての品性を下げます。</p>

222	女	10代以下	<p>教育現場は他の場面と比べて性差別はない、と感じている人が多いようですが、私はこれまで学校の先生たちが女子児童・生徒にはケア的な役割を負わせがちであることや、授業中に先生が「かまう」ことが多いのを実感してきました。また、力仕事を頼むときには男子児童・生徒にだけ呼びかける、という光景も見られます。これらは教員の“古風な”ジェンダー観が更新されないままであることを象徴しています。また、彼らから教育を受けた現在の若年層もまだまだそういった価値観を内面化してしまっています。これらの状況を改善するために、教員養成課程でのジェンダー論の必修化を強く希望します。</p> <p>また、現在の日本では、性教育が足りていないことは多くの方が指摘しています。また、その少ない性教育と、性行為の同意年齢とにギャップがあることも指摘されています。性について扱うのは決して過激なことではなく、特に妊娠の可能性をもつ(そしてそれは身体的にも精神的にもリスクに成り得る)女性にとっては、自分を守るために知っておく権利があります。国際的な取り決めとのギャップを考えても、現在の日本の教育はその権利を蹂躪しています。妊娠の過程を扱わないというはどめ規定、コンドームという名前だけしか教えられないような授業、性器の名前や形が過激だとされたり、ぼんやりとしか教えられない教育はもうやめましょう。教育のもつ大きなパワーが有効的に活用されるよう望みます。</p>
223	女	80代以上	82 <p>要望：1(2)イ(2)に「ジェンダー平等を中心に科学と人権を基盤にした国際標準の包括的性教育を幼児期から高校まで充実させる。ユネスコ等国連機関が出している『国際セクシュアリティガイダンス』に基づく性教育カリキュラムの採用を促す」と付け加えてほしい。</p> <p>第10分野の教育では、教員研修や女性の管理職への登用が重視され、学校、教員の男女平等教育への促進があげられています。その内容を国際的な性の多様性を含むジェンダー平等の水準に引き上げることを要望します。</p> <p>第10分野のメディアでも、政策、方針決定過程への女性の参画拡大が求められています。女性・男性ともにメディア関係者に男女共同参画・性の多様性を含むジェンダー平等認識を研修する必要を感じています。</p> <p>要望：3. 4(2)の(2)に(3)メディア関係者及び団体に男女共同参画に関する意識付は、国際的な性の多様性を含むジェンダー平等の水準を含めた内容で研修し、情報発信に役立てるようになる。</p>
224	男	40代	83 <p>この素案ですが私が見るからには日本のゲームやアニメや漫画の表現などのものを破壊するもので中でも、ポリコレ的なものが入っていて、日本のゲームやアニメや漫画の文化を滅ぼすもので私としては日本の一般的なものや性的なもののゲームやアニメや漫画も文化なので、その素案は文化破壊をするものが出ているので日本独自のゲームやアニメや漫画の文化の事を考えたもので出して欲しいので私としては、その素案は日本のゲームやアニメや漫画の文化を破壊するものが出ているので漫画家やアニメーターなどの描き手などの皆様の事を考えたもので出して欲しいので、その事を考えて欲しいので、その会議に参加している皆様、日本のゲームやアニメや漫画の文化の事を考えるもので出して欲しいので宜しくお願い致します。</p>
225	女	20代	<p>女性が職につくと必ずガラスの天井が立ちはだかります。医学部入試で女性と浪人生が減点されていることが公になりましたが、女性達が訴える差別が思い込みではなく確信に変わりました。差別を語る上で一人一人の心理だけでは不十分で社会構造が大きく影響していることに目を向けなければならない段階に突入したと思います。国民に差別がいけないことを周知</p>

				させるだけでは差別は無くなりません。構造を正すべく 20 年もの間「調査・研究する」から一歩も出なかったことから脱却し、おもいきった施策を立てて実行してください。
226	女	30代		・近年、メディアにおける性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次ぐことから、男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道について、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべきである。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきである。
227	男	30代	83	<p>「男女共同参画を阻害する固定観念の撤廃を目指すために国連女性機関（UN Women）が進める国際的な共同イニシアティブ「Unstereotype Alliance」や、女性の人権尊重や男女共同参画に資する広告等に係る民間団体が行う取組と連携を図る。」</p> <p>ここにある文言に「国連女性機関（UN Women）」などとの提携をはかると書かれていますが。国際組織は過去において、日本では規制の根拠にならない「表現規制」の推進の提言を過去してきました。</p> <p>ですので国際機関といえども取組や連携が日本国の憲法や法律と合わないなどの不適切な事態が発生することもあり得ます。</p> <p>連携は大いに結構ですが法律の範囲で、かつ表現の自由を損なわないようにしなければならぬと思いますのでその旨反映をお願いします。</p> <p>余談ですがこの分野に書かれて「アンコンシャス・バイアス」などのいわゆる横文字は説明文があっても非常に分かりにくい語彙だと思います。横文字に置き換えるのではなく、日本語で説明する努力もしていただけると読む方としてはありがたいです。</p>
228	女	60代	80	<p>学習プログラムの開発云々の前に、未だ、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消……に届いていない学校制度が残っている。</p> <p>・栃木県、群馬県、埼玉県などで、県立高等学校に、未だに、男子校・女子校が存在している。公教育での機会均等・分断の解消に反するこの事実を放置せず、改善を求める。</p> <p>・公立の高校での別学が存続され続けてきたことは、現在女性のリーダーが少ないことと、かなり、関係していると思う。高校（や大学）で男性が作る人脈と女性の作る人脈は、私たちの世代では、女性の側からは考えられない位の大きな力の差となって、人生や社会に影響を及ぼしたと思う。現在の中央の政界・財界・官界・マスコミ界等で権力を握っている方々＝男性であるという職業イメージがあるが、ほとんど私と同じ世代かそれよりも高齢の方たちである。彼らの持つジェンダーのイメージは、ほとんどの場合、平等思想からかけ離れていそうだ。原因は、教育や生育での過程が大きく影響していると思う。</p> <p>・私は、50年前の高校受験で、前身が旧制中学である高校は受験資格はなかった。高2で、転居を経験し、茨城県の進学校に転校したが、そこでは、女子が宿直室で家庭科の授業を受け、同じ時間帯に男子は、体育の授業を受けていた。</p> <p>・『彼女は頭が悪いから、姫野かおるこ著』と言う本は、自分の学生時代を彷彿させた。此処に登場するようなエリート候補の男子大学生たちのようなジェンダー観を持つ人が、政治や実業界のリーダーになっていったのではないかとおぞましく、ぞっとさせる内容だった。</p> <p>・一方『日本の天井 石井妙子著』と言う本は、現代様々な分野での女性の先駆者についてのノンフィクションであり、興味深く感銘を受けた。</p>

229	女	60代	80	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定的な性的役割分担意識や性差に関する偏見の解消の打破を図る為、学校教育や社会教育で活用できる学習プログラムの中に、ジェンダー平等・人権擁護がベースとなっている「性教育」を位置づけて欲しい。 ・ 児童・生徒に性に関する学習権を保障し、主体的に意思決定や行動選択するための科学的根拠に基づいた知識とスキルを身につけられるような、性教育の実践・研究を、教職員などの関係者が積み重ねられるような自由な教育環境を整えて欲しい。(素案)には、男女共同参画計画実現に不可欠な学習、「性教育」についての取り組みが、見当たらないように思える。 ・ セクシャルハラスメントの根絶や、性的マイノリティへの差別をなくする社会の実現のためにも、「性教育」は必要である。 ・ 違った分野であるが、私たちの世代では、男性にはほとんど行われなかった「食育」の必要性が認められ、男女を問わず、幼児期からの学習カリキュラムの実践・研究が進められている。性教育も、年齢に応じた幼児期からの取り組みを、きちんと位置づけて欲しい。 ・ 性教育は、大人になった人々の中でも、抜け落ちている分野である。自分の息子とかが、どのように知識や情報を得ていったのか、今更不安で、教育の闇の部分と思う。 ・ 電車の男性週刊誌のつり広告の女性をおとしめるような見出しの言葉・内容を、公に毎回毎回眼にしてきた。最近は、インターネットの普及の中で、ゆがんだ性意識が培われてしまう。 ・ 私自身が、学校教育の現場で働いてきたため、その、性教育のお粗末さを知っている。文部科学省や東京都教育委員会の姿勢も性教育へのバッシングを助長させた。 ・ 人間として、幸福な人生を生きていくために、たとえば、地域の保健所などの父親・母親教室などで、年齢に応じた、大人への性教育の取り組みを、進めてはどうだろうか。
230	女	60代	82	<p>3の(1)の国民的広がりを持って地域に浸透する広報活動の展開、の3番目の○ また、地域により情報や取組に差があることから、住民に身近な地方公共団体や関係機関・団体と連携して……のところの関係機関・団体……の「団体」を広く公募して欲しい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 25年前の第4回世界女性北京会議のNGOフォーラムには、日本から約5千人も出席したそうだ。日本の女性の中に、長年エンパワーが培われてきているのは明らかで、それを政府が活かす姿勢を示すことが、この男女共同参画基本計画から実質的成果を引き出す鍵になると思う。 ・ 私としては、是非、この団体のひとつとして、労働組合女性部を加えて欲しい。何故なら、労働組合女性部は、長年、男女間賃金格差をはじめ、労働分野での男女格差の改善に取り組んできた積み重ねがあり、ジェンダー平等の実現の先頭に立ってきたからである。また、組合女性部は、「広報活動の展開」でも、広報の内容などで、一番的を得た内容を提供出来る人脈があると思われる。
231	女	20代	80	<p>各教育委員会や大学等が実施する男女共同参画に関する研修の充実とは、具体的にどのようなことか示すべきだ。「具体的な取り組み」と表記されているにもかかわらず到底具体的であるようには思えない。内容を具体的に明示し、意味ある施策を行って欲しい。</p>

232	女	20代	80	<p>男女平等を推進する教育もちろんですが、それに加え、人権教育及び性教育もより充実させる必要があると考えます。</p> <p>子どもたちが周りの大人やインターネットで得た「情報」を素直に吸収してしまい、考え方が偏り、他人を傷つけるようになってしまうことは、学校での人権教育及び性教育が不十分であることも一因なのではないでしょうか。</p> <p>「“現実に即した”性教育は、寝た子を起こすようなもので、子どもたちの性への興味を高ぶらせる」という考え方が一部教育業界の中ではあるようですが、インターネットで「セックス」と検索すれば誰でもすぐにアダルトビデオを見ることができるこのご時世で、時代錯誤も甚だしい考え方だと思います。</p> <p>スウェーデンやフィンランド等の人権教育は、日本において参考になることが多いと考えます。</p> <p>日本の未来を担う子どもたちへの教育にもっと投資してください。</p>
233	女	30代	83	<p>国が発信する各省庁の広報で、例えば最近でも官公庁キャラクターや、地方自治体の広報・観光キャラクターなどでも、もう何年も前から「若い（あるいは若い）女性の萌キャラ」ばかりなのが目立ちます。情報発信手法やその表現はもっと多彩であるはずなのに、このような表現を国や自治体で採用し続ける流れは、「多くの人から注目され、親しみやすく、広告効果が高いのは若く、可愛い（ときにはセクシーな）女性である」という意識や、「広報、受付嬢に適任なのは女性」のような性別役割分担意識を固定するだけでなく、日本のクリエイティブの成長を止めているとも言えます。</p> <p>また、国や政権のニュースを伝えるコンテンツも含むテレビの情報番組などでも女性アナウンサーを男性司会者の補佐役・秘書役のように扱うのが目に付き、これも性別役割分担イメージを無意識のうちに国民に植え付けていると思います。</p> <p>他にも、日本赤十字社、JR など、民間企業であっても公共的な業務・サービスを担う企業・団体の広報についても、これからの男女共同参画社会の弊害となる不適切な表現や性差別を助長する表現があれば行政指導を徹底してほしいと思います。</p>
234	女	40代	83	<p>男性有名人と女性のスキャンダルを報じる際、各媒体で「お持ち帰り」と表現するのをやめて欲しいです。女性は物ではないです。こういったことが今後なくなるよう、働きかけをお願いします。</p>
235	女	50代	p80	<p>男女平等参画の視点に留まらず、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。</p>
236	男	40代		<p>第 10 分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進 <女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進> 自主的な取組ではなく特定表現の萎縮となったり、一部のジェンダー界限の視点におけるステレオタイプという恣意的なレッテル貼りによる表現排除にならないよう注意すべきである。</p>

				<p>映画・ゲーム・インターネットメディアなど創作分野においてはある表現にステレオタイプと定義を定めようとする行為こそが、ジェンダータイプの押し付けにつながり、多様性への否定となる。</p> <p>「女性を含む表現者」の表現したい創作物が阻害されたり、忤度を迫られて萎縮、排他されないように最大限注意すべきで、表現の選別、排他にならないように配慮等の明記が必要である。</p>
237	女	60代		<p>どのような国を作るかはすべて教育にかかっていると思う。今、現政府の意向によって、歴史を逆行するような教科書を作り出している。また道徳の教科書も同じである。</p> <p>本気で男女平等な社会、女性蔑視・差別をなくそうと思うなら、教育をその考えの下作り出していかなければならない。家庭科が男女ともに学ぶことが進められてから、少しずつ子どもたちは変わってきた。実際、学校では男女の区別なく、生徒会や行事の中心になって生徒たちは活躍している。残念ながら社会に出てからは、そのようにならない。それは雇用体制と古き家制度によって、男女ともに自由な進路にはならない現状がある。まだ不十分ではあるが、家事や育児については、学習することによって抵抗なくかかわることができるようになってきている。出産にも立ち会って、しっかりと命をつなぎ合う夫婦も多くなってきている。これは教育の現場だけでなく、メディアも大きな役割を果たしている。イクメンという言葉が社会に認めさせたのは大きな力だったと思う。</p> <p>男女共同参画、男女平等、人権尊重の視点をしっかりとした教育を積み上げることが重要であり、近道である。今の日本政府はその意識が大変足りないと感じている。</p>
238	男	50代	79	<p>男女共同参画について学校教育の現場では殆ど周知されていない状況です。学校教育に多くのものが課され教員は過労死寸前です。しかし、男女共同参画の学習は特別に時間を割いて教えるものではなく、日々の生活の中で身に付けていくものですから、教員に男女共同参画の知識と意欲があればできると考えますし、ぜひ行ってほしいと思います。教員養成課程に、男女共同参画の内容をいれていただけるといいかと思ひます。</p> <p>男女共同参画社会をこれから担っていく学齢期の子どもたちの男女の固定観念を取り除いていくことはとても大切だと考えます。さらに、性的マイノリティの子たちにも配慮して、制服の廃止もしくは選択制を全国的に展開してほしいと考えます。メディア等においても、男子向け、女子向けといった固定観念を無くしていくよう働きかけていただければと思います。</p> <p>校長や教頭など意思決定過程への女性の登用を推進することには賛成です。大人に対しても子供に対しても、女性が活躍できることへのよいモデルになると考えます。</p>
239	女	50代		<p>まだまだ女性が仕事・家事・育児・介護などケア労働に携わる人がほとんどである。</p> <p>メディアは、テレビ・ラジオ・広告などでも、古い価値観で成り立っているのを変えていかないといけない。</p> <p>例えばマンション広告などでも、キッチンの紹介で女性が家事をする事を前提に作られたものがまだまだ多い。</p>

				女性差別は、逆に言えば男性差別であること(男性は泣いてはいけない、仕事をして家族を養わなくてはならない、など)を教育の場でも伝えていく事が重要。
240	女	20代	83	<p>「(1) 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消に資する、また、固定観念やアンコンシャス・バイアスを生じさせない取組に関する情報収集を行うとともに、啓発手法等を検討し、情報発信を行う。</p> <p>(2) 政府広報を活用し、幅広く丁寧に、男女共同参画に関する国民的関心を高めていく。」</p> <p>と書かれていますがまず政府広報が官公庁が出したような「キャラクター」のような「女子高生キャラクター」なんぞを出さないことですね。これがアンコンシャス・バイアスでなければ何だというのでしょうか。</p>
241	女	60代		<p>男女別にする必要が無い分野での性別区別を禁止すると同時に、「憲法」「権利と義務」「平等」「民主主義」の正しい理解について徹底的に論じて再構築す可きです。</p> <p>どうすれば幼少期の社会生活から真の意味での「平等」や「権利と義務」に触れながら成長していけるのかをもっと大切にす可きです。</p> <p>それでこそ彼らが成長して社会を支える側になった時に、それを基礎として社会や政治に関心を寄せ、選挙や国会を注視する「本来の民主主義社会が」実現出来ると思います。</p>
242	女	50代		<p>ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実</p> <p>(1) 第4次男女共同参画基本計画では、指導的地位における女性割合を30%から20%に引き下げられた。結果として、18.6%となったことへの総括所見を記述してほしい。固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアスが幼少期から長年にわたり形成されていると述べられている通り、学校が性別分離のない、性に中立的な環境であることは何よりも固定観念へのカウンターになるはずである。その意味でも、今次計画で数値目標を30%としっかり明記して欲しい。</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実 (1)(2)</p> <p>教育分野は労働や政治・経済の分野と比べて、男女平等と考えられがちであるが、担当教科、公務分掌による性別分離、または子どもへのケアの必要性ある幼稚園、小学校などに女性が多いなど、教育においても性役割における文化が固定化している。大学など高等教育への進学率を見ても、東京を例外として、男女格差が見られる。実効性を確保して欲しい。</p>
243	女	50代		<p>2 学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大(1) 学力テストが指標となる成果主義による影響、格差拡大を背景とするさまざまな葛藤を抱える子どもの増加など今の学校が抱える困難は今のままで解決することはできない。管理職は、その中にあってリーダーシップの任を負っているため、心身に負荷を追っている。それを日々見ている教職員が管理職を希望しないのは当然であるため、特定事業主行動計画の進捗をモニタリングの上、結果が得られるようその要因についての手だてを講ずべきである。</p>
244	女	40代		<p>特にテレビのCMは、女性が掃除洗濯をしたり、料理したりといった女性がそれをして当たり前のようなものが多数見られます。それを見るたびに違和感を覚えており、子供たちが見るとまるでそれが当たり前のように刷り込まれてしまうリスクが高いと感じています。広告を委託している企業や広告業界の男女の考え方に刷新が必要だと思います。</p>

245	女	50代	82	<p>教育機関における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定して取り組むことは重要である。その場合に、女性が参画しにくい要因となっているものを明らかにし、その要因を取り除くための具体的な方策を立てることも盛り込んでいただきたい。</p>
246	女	20代		<p>>地方公共団体や関係機関・団体と連携し、人権に配慮し、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念を打破するとともに、アンコンシャス・バイアスによる悪影響が生じないように、男女双方の意識改革と理解の促進を図る。また、人々の意識形成に大きな影響力をもつ学校教育及びメディアの分野における政策・方針決定過程への女性の参画を促進する。</p> <p>こちらに関して、まずは政府が官公庁のキャラクターなど、女性の幼さや「女子高生」といった記号を不必要に強調し、客体化・性的なものとして扱うことをやめてほしいです。そのほかにも、女性が「聞き役」「華やかさの演出」であるようなアンコンシャス・バイアスを助長するメディアの露出やクリエイティブをもっと率先して改善してほしいです。</p> <p>また、インターネット上の広告や電車の吊り広告に関しても容姿のコンプレックスを煽るもの、脱毛を強いるなどの、女性の画一的な美の基準を植え付けることのようなものが多く目につきます。</p> <p>容貌に関するものだけでなく、女性が性的に消費されるような漫画などの広告も、特に多感な時期の中高生がSNSネイティブとして過ごしている中で看過できないことではないでしょうか。</p> <p>女子高生の制服でなくてもよい場面、女性ではなくてよい場面で「なんとなく」「好ましいから」「華があるから」「親しみやすいだろう」と起用される広告の多さには驚きます。広告業界で働いている、権限を多く持つ人ほどフェミニズムやダイバーシティについて学ぶべきだと思いますし、それらがきちんとアップデートされるような環境をのぞみます。</p>
247	女	30代	83	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ番組などで男性ばかりが司会やメインの役どころを演じ、女性は聞き役や華を添えるということが多く見受けられます。このような姿を繰り返し見ることで女性は男性の補助的な役割を演じるべきという刷り込みになります。女性が司会やメインの役につけるようにメディアへの周知徹底をしてください。 ・少年雑誌など若い男性向けの漫画やアニメで同意なき性行為やセクハラや性暴力をエンタメとして描いていることが問題になっています。性的同意がない性行為は違法である注釈をつけるなど、将来子供たちが女性の尊厳を傷つけることのないよう、編集者や作家への周知徹底をお願いします。
248	女	30代		<p>公共性の高い広告において、女性を馬鹿にし、客体化するような表現を規制してください。 具体例 官公庁のオンナノコ キャラクターなど。</p>
249	女	30代	83	<p>4-1に、コンテンツ発信で女性の人権を尊重した表現の推進、とありますが、逆に公となるメディアでは、どんな表現がNG、といった、NG項目に関連したガイドライン策定はされないのでしょうか。</p>

			<p>対女性だけに限らず、男性や子供向けのものであっても、明らかに人権侵害を冗長させるようなメディア発言・発信が目に残ります。</p> <p>(例えば離婚した男女において、従来のジェンダー観に反している行動をとると「●(性別)らしくない」とメディアで批判したり、女性向けメディアに「女性は痩せなければ価値がないと感じるような広告」が掲載されたり、子供や子を持つ親が見ることのできるオープンなSNSで子供を性的に扱う発言をする書き込みがある／そういった表現の漫画広告が表示されるなど)</p> <p>TwitterなどグローバルなSNSなプラットフォームであれば、違反報告をすることができ、そういった投稿を削除・投稿者の書き込み制限を行うことができます。それは各SNSが人権侵害にならないようガイドラインを明確に設けているからですが、まだ国内のプラットフォームや広告会社にそういった機能が強くはたらいっていません。ようやくYahooJapanが「コンプレックス部分を露骨に表現した広告」に関して出稿禁止をとるなど、措置をとるようになってきました。</p> <p>ただ、WEB広告出稿業に携わっていた経験から申しますと、こうしたプラットフォームが努力しても、新興企業は利益を優先し、しばらくはたちごっこが予想されます。企業だけでなく、消費者・プラットフォームの判断の足掛かりとなるような、人権侵害となるNG表現についてのガイドラインを、ぜひ政策主導でも設けていただけたら幸いです、後押しになります。</p> <p>薬機法ほど厳しいものをつくるのは難しいかとは思いますが、消費者の目線が厳しくなり、購入しない・そういった広告を見ない、となれば利益もでなくなり人権侵害広告は消えゆく運命にあります。ぜひご検討お願いいたします。</p>
250	女	30代 80	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>1 初等中等教育において、男女共同参画の重要性についての指導を行うよう、男女共同参画センターとも連携し、教育委員会を通じて各学校の取組を促す。</p> <p>2 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念の打破を図るため、学校教育や社会教育で活用できる学習プログラムを開発し、活用を促す。</p> <p>→全国教職員への高水準で統一されたジェンダー教育のため、共通eラーニングプログラムを現場教職員がへ取り組める施策を追加してください。</p> <p>日本のジェンダーギャップの現状、原因、意識など現状と原因を学べる機会を作ってください。</p> <p>→ジェンダーに関するコンプライアンスを全国共通で策定し、国内の教員免許を既に有する職員にも教育・eラーニングでのテスト実施を行ってください。</p> <p>→小中学生の性教育について見直しをお願いします。男女別で射精、生理、妊娠、出産の保健体育授業を行うのではなく普遍的な生物学的知識としての教育を行うことで、性のことを</p>

				語るタブーを取り除き、昨今の性的コンテンツに触れる機会の多い子ども達に不用意に妊娠させない、妊娠しない、加害者にならない方法、被害者になった時の救済法を得られる機会を男女同じ場で与えてください。
251	その他	30代	80	<p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実 (2) 具体的な取組 イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>及び</p> <p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信 (2) 具体的な取組</p> <p>において、特に男性が「加害者にならないために」、幼少期からセルフケアを推進できるよう教育・メディアからの情報の充実、価値観のアップデートを望む。 男性がこれまで身体的・精神的にケア（自己に対するケア・他者に対するケア）を行わないことが当然とされ、ケアをすることを「男らしくない」と蔑んできた風潮が、男性の価値観や自己認識に歪みをもたらし、結果として女性への支配や蔑視、暴力といった形で発露してきた。男性も自分の身体と心に向き合い、自分や相手をいたわり、ケアすることが当然のこととして受け入れられ、推奨されるという社会としての態度を、教育の初期の段階及びメディアより推進し、浸透させていく必要がある。</p>
252	女	40代		「教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進」とのことですが、本気で男女共同参画を進めるためには、幼児期、義務教育期間中を通じて、男女が平等であること、人間としての可能性に男女差はないことを繰り返し、丁寧に身に付けてもらう必要があると考えます。特に、幼児期、小学生期においては、大事な自我の形成期であることから、男女平等、すべての人は皆大切な存在であるという基本的価値観を身につけられるような教育プログラムを望みます。未来の日本社会への一番効果的なアプローチではないでしょうか。男女共同参画とは、真に男女平等な社会の実現と同義であるべきです。さらに言えば、性別とは関係なく一人一人が尊重される社会になるよう願っています。
253	女	20代		<p>妊婦姿の萌え系キャラの表紙の本があります。しかも生々しくお腹の中が描かれて気持ちが悪かったです。早く撤回した方が良いです。</p> <p>一人で休憩したい女性が少なからずいます。安心できるようにおひとりさまブームから文化にして下さい。</p>
254	女	30代	82	<p>近年教育機関においては、女子生徒でも着用できるパンツスタイルの制服が登場したり、「ブラック校則」（髪型を男女別に細かく規定する、下着の色を指定する等）を撤廃したりという取り組みが各自治体・各学校で行われています。</p> <p>また一般企業においては、某企業で女性社員にパンプス着用を義務付ける規程を撤廃したというニュースも話題になりました。しかし一方、「来客へのお茶出しは女性社員」「男性は</p>

				<p>スーツ・女性は私服で勤務」という慣習の企業も多いです。「男性がお茶出しをすると失礼」という意見さえ聞かれました。男性がお茶出しをしたって良いし、私服、オフィスカジュアルで勤務したって良いんじゃないでしょうか？</p> <p>そういう何気ないところから始まる男女共同参画があるかもしれません。</p> <p>男女の役割・イメージを過剰に押し付ける規定はLGBTの方を含めた多くの人々を苦しめている可能性があります。自治体・企業まかせではなく、是正すべき点は国主導で是正していただくのが望ましいと思います。</p>
255	女	30代		<p>(P80-81) 1、男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実(2)-ア⇒校長・教職員への研修の充実を図る、との事だが“全員参加必須”とし、更に“毎年受講必須”として頂きたい。ジェンダーギャップは関わる年長者の価値観が子供たちに大きく影響してしまう。恐らく親の次に多くの時間を共有する教職員からの影響は計り知れない。教職員の方々には自分達がジェンダーギャップ撲滅の大きな役割を担っているのだという意識を植え付けて頂きたい。その為には定期的に研修に参加することは必要だと考えます。(2)-イ、エ⇒各学校の取組を“促す”、活用を“促す”との事だが、これでは危機感を感じない。各学校での活動を“必須”として頂きたい。また、学校から保護者に対してジェンダーギャップ撲滅のための講習を実施して頂きたい。子供が一番影響を受ける保護者にジェンダーギャップの問題を認識させ、親の意識改革を促すことが非常に重要なのではないのでしょうか。(P83)4、メディア分野等と連携した積極的な情報発信⇒固定的な性別役割分担の意識はメディアの影響が非常に大きい。表現の自由は確保しつつ、性別役割分担を美化した表現になっていないか制作側で検討する事を必須として頂きたい。また、その検討の場では女性の比率を半分にする事。ドラマやアニメ等で専業主婦の母親が手料理を家族に振る舞うシーンをあたたかも幸せな家族の象徴のように表現されている場面を未だに目にする事があり違和感しか感じない。</p>
256	女	30代		<p>女性や女性の身体を不必要に誇張したイメージを公共団体が発信することはやめてほしいです。</p> <p>女性や女性の体をアイキャッチとして“利用”するようなポスターやイメージ戦略を、公共団体が行うことはやめてほしい。</p> <p>親しみやすさを狙う意図があるのかもしれないが、それは同時に女性や女性の体を軽々しく消費する行為です。</p> <p>地方公共団体スタンプラリー、公共団体キャラクター、官公庁の女性職員制服ポスターのアニメキャラの数々、官公庁のキャラクター、</p> <p>とりあえずアニメキャラとコラボすれば若者に親しみを持ってもらえるかもしれない、という考えなのかもしれませんが、そのような考えは女性という属性を軽々しく扱うことと同義です。</p>
257	男	50代	79	<p>基本認識において、追加しておいたほうが良いと思われることについて意見させていただきます。</p>

			<p>学校教育やメディアによる男女意識改革の基本認識に、男女の肉体の違いによる女性の負担についての認識を加えてほしいと思います。</p> <p>性別にかかわらない権利の保障を追求しているはずなのに、その状況の改善には非常に時間がかかっているように思います。現在の日本社会はいまだに女性の肉体的精神的負担によって大きく支えられている状況です。</p> <p>その原因に、そもそも女性の体であることが生まれながらにして様々なハンディキャップを内包していることです。</p> <p>毎月の生理、妊娠、出産、更年期障害などは女性であるというだけで避けて通れない仕組みだと思います。</p> <p>そのことに対する理解が男女ともに不足していると考えます。女性は生まれながらにして様々な不利を抱えていること、それは肉体的にも精神的にも苦痛を伴うこと、そういうことを教育やメディアを通じて共通認識とすることが女性のハンディキャップを補う男性の役割を促し、男女関係なく様々な社会的な権利を保障できると考えます。</p> <p>まずは生まれながらにして女性はハンディキャップを持っていること、そのことで男性は女性に比べて特権を持っているのだという共通認識を作ることが必要だと考えます。</p>	
258	男	30代	<p>◆出版社に対して性暴力を根絶するための倫理観をアップデートしてほしい</p> <p>最近も少年雑誌の人気漫画原作者が路上で中学生に性的加害を行い逮捕されました。少年雑誌出版社は、被害者への同情は表明しましたが、「性暴力の根絶」への表明はせず Twitter 等で女性から大きな抗議の声があがりました。</p> <p>そして今も多くのメジャー少年誌は、スカートめくりや雑誌特有の設定（漫画で多用される手法の一つ。“偶然”胸をもむ、“偶然”スカートに頭を突っ込む、“偶然”パンツを脱がしてしまう等）の描写を続けています。</p> <p>現在の法律での規制には当たらないとしても、漫画においてあまりにもカジュアルに性暴力が描かれすぎています。認知が固定されていない児童や少年がそれらを幼いころから見続けることこそが認知のゆがみを引き起こします。</p> <p>事実、私たちが数年過ごしたヨーロッパでは「アニメーションにおける性暴力」は厳しく規制され、結果「痴漢」「盗撮」等は日本のように“ありふれた性犯罪”ではありません。</p> <p>認知のゆがみはより強い刺激を求め、結果実際の性犯罪につながります。日本が誇るコンテンツである漫画にこそ、正しい性倫理が必要です。大手メディアが性倫理をアップデートし、女性に対する誤った認知を持つ人を減らす働きかけをしてください。</p>	
259	女	70代	90	<p>4 メディア分野等と連携した情報発信(前ページ)</p> <p>(2)について(女性記者をはじめとする・・・これにこだわらない方が良いのではないか。</p>

			<p>また、メディア内の女性のネットワークはすでに色々と出来ている。管理職・経営層がその育成に関わると、かえってうまくいかないかも。</p> <p>会社のトップから意識を変えるには、日本新聞協会・日本民間放送連盟などの業界団体に協力を求めるのは良い方法だと思う。マスメディアはもとより、最近ではインターネットを利用した作品や、女性にとっての使い勝手などを考えると、全国ソフトウェア共同組合連合会、全国地域情報団体連合会、全国地域情報産業団体連合会、情報産業サービス協会、日本テレワーク協会ほか様々な IT 関係の組織も重要だ。そして、大小問わずメディアは男性支配。(全国ソフトウェア協同組合を例にとっても平成 30 年度の役員 21 人全員男性である。)</p> <p>(2) マスメディアはもとより、インターネットを利用したさまざまな作品やコミュニケーション手段などに関わる女性たちのネットワークの連携に貢献し、他方、経営者や管理職の男女共同参画意識を高める取り組みを、自主性を促すと同時に業界組織と協力しつつ行う。</p> <p>5 メディア分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大</p> <p>(1) 施策の基本的方向</p> <p>○人々の意識や社会に対して大きな影響力を持っているメディア自身の女性の参画割合が、ほかの分野と比較しても低い。</p> <p>○その結果、そこから生み出される情報が男性の視点に偏りがちであり、女性にとって関心のある情報が見逃されていたり、逆に不必要で不快な情報・映像等が出ることがある。</p> <p>○送り手だけでなく受け手女性の人権を守る上からも、意思決定の過程への女性の参画拡大を促進する。</p> <p>(2) 具体的な取り組み</p> <p>(1) メディア機関で女性が働きやすい環境を整えるよう助言し、具体例を示す。</p> <p>メディアに置ける意思決定過程への女性の参画拡大に関する取り組みの好事例を周知する。</p> <p>(2) 2030 年までにメディア内の正社員の女性参画比率 50%を目指すこと、ならびに、意思決定の地位 30%をめざすこととする。(などと、具体的に数字を入れて書いてはどうか。というのも、メディア業界は続けにくい状況があるので、中途退社する女性が多く、ここ数十年、あまり女性比率は上がっていない。よって、具体的に目途を示したほうが良いと思う。)</p>
260	女	40代	<p>環境庁の出した環境保全推進キャラクターについて。</p> <p>あれを国でやってしまうのにびっくりです。</p> <p>萌えキャラ女子高生になんでも背負わせるその姿勢が気持ち悪いです。</p> <p>そもそも今の環境を壊してきたのはおじさんたちでは？</p>
261	男	30代	<p>83</p> <p><女性の人権を尊重した表現>について</p> <p>実在する人物には人権があるため女性と限定することに違和感がある。キャラクター表現と混同しないためにも「女性」から「実在するあらゆる人」への訂正を求める。</p>

			<p>もしキャラクター表現を指すのならば明確に強く反対する。</p> <p>海外において女性の人権を尊重した表現の推進がおこっているのは、表現の場は元々男性のものであったからである。例えばアメコミにしてもハリウッド映画にしても白人男性向けの商品だった。よって描かれる女性像は白人男性にとって都合の良いものであり、一方的なものだった。それをすべての人向けに改めた結果、黒人や女性が主役に抜擢されたのだった。その点、日本には少女漫画をはじめ乙女ゲームなどの女性向けの大きな市場が既に存在している。こと同人誌においてなら女性の方が優勢だ。これらは単純な作品数や作家数においてではなく、質の面でも女性作家には確かな存在感がある。まず現在のいわゆる萌え絵の中興の祖は女性作家であり、大人気の作品でも女性作家によるものだ。色弱の発生率からか彩色を中心にキャラクターデザインを女性が担っていることも多い。ファッションセンスは女性からの人気を高める要素であるので、その点においても女性作家は求められている。</p> <p>このような歴史的文化的差異を無視し、あたかも脱亜入欧よろしく欧米にただただ追従するのは明白に誤りである。このジャンルにおいて日本は圧倒的に先進国であるという自覚を持っていただきたい。パワーレンジャーしか無く皆がパワーレンジャーを見る社会と、スーパー戦隊や仮面ライダーやプリキュアをそれぞれ見る人見ない人がいる社会、どちらにより多様性があるだろうか。</p> <p>またラブライブシリーズに女性ファンが大勢いるように、いわゆる萌え絵や美少女アニメと世間一般から呼ばれるものは既に男性だけのものではなくジェンダーフリーなものである。男性目線という批判は「女性ならば好むはずがない」という偏見の現れであるのご理解いただきたい。</p> <p>最後にキャラクター表現を女性差別であると非難することはフィクトセクシュアルへの差別、ひいてはAセクシュアルへの差別である。表現は現実の延長ではない。</p>
262	女	40代	<p>パターナリズムの過ちを広めて欲しい。</p> <p>父権主義の共同養育議員連盟は、子どもの幸せよりも監護実績のない父親達の再支配欲を後押ししているもの。メディアを利用し、表に出にくい被害者を苦しめるような共同親権活動はきちんと取り締まって欲しい。</p> <p>子どもの頃から、自他の境界線の尊重は教えて行くべき。</p>
263	女	30代	83 <p>メディアでの情報発信も重要ですが、同時に規制についても考えて欲しいです。公共の場やネット上に溢れるエロ系コンテンツの広告などに関しては厳しく規制すべきだと思います。</p> <p>子ども達の目にも触れる場で、成人向けコンテンツの胸が強調されていたり露出の多い女性の写真やイラストが溢れているのは異常です。</p> <p>コンビニのエロ本が撤去されたように、公共の場に不適切な物をきちんと取締り、ゾーニングを徹底すべきではないでしょうか。</p>

				<p>エロ系コンテンツの女性の描き方は本来の女性とはかけ離れた男性の欲望が具現化されたものが多く、そういったものが未成年でも簡単に目に入ったりアクセスできる状況は危険です。</p> <p>また成人向けでは無い雑誌でも、未だに女性の裸を覗いたり、スカートをめくるなどの性犯罪行為をギャグのように扱っていることがあり、安心して子どもに読ませられません。</p> <p>今でもそういったコンテンツの影響で、女性の身体などに関して間違った認識を持っている男性が多いと感じるので、早急に手を打つべきだと思います。</p>
264	女	50代	P82	<p>教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進が男女ともに記されたことはよい。仕事と生活の両立は本当に大変で、これまでに仕事を辞めていった多くの人を見てきた。ワーク・ライフ・バランス実現のためには勤務環境の整備が最も重要である。また、全職場で取り組むことが大事である。</p>
265	女	20代	83	<p>漫画等の少年向けコンテンツで、性暴力表現があるページには性暴力に関する注意書きをして頂きたいです。また性表現のレベルが読者にとって適切か、検討してほしいです。現実では許されない痴漢セクハラなどの行為が男ならやりたいもの、ただの悪ふざけ、簡単に許されるものとして描かれる場合が多々あります。実際フィクションとの区別がつかないまま悪気なく加害行為をしてしまう子どももいます。十分な性教育を受けているとは言い難い、発育途中の子どもの認識の歪みを危惧しています。</p>
266	女	40代		<p>男女平等の基礎になる性教育、リプロダクティブ・ヘルス／ライツを、もっと踏み込み、推進してください。全学校で実施してください。</p>
267	—	40代	18	<p>地方公務員に対し、職場の働き方や時間外勤務の縮減、休暇の取得促進について明記しているところは評価できる。この内容が実効あるものとなるよう働きかけが必要である。また、学校現場では、フレックスタイムやテレワークを活用しにくい現実がある。それぞれの職域に見合った新たな働き方を模索し、実施していく必要があるのではないかと考える。</p>
268	女	30代		<p>医学部の男性受験者の下駄はかせ等、医療の分野は元々男性優位の思考で凝り固まっている。そのような思想の下、男女平等な健康支援など夢物語である。この点は大学側だけでなく、国側も重く受け止めていただきたい。</p>
269	女	30代	p28	<p>教育機関における普及、および次世代の人材に対する教育には、女性教育者の存在が不可欠である。現状では女性の方が男女共同参画の課題を認識・理解しやすいためであり、教育効果も高いと思われる。女性教育者の育成に関する規定、具体的な数値目標を記載いただきたい。</p> <p>これは、第4分野、第5分野にも共通する。</p>
270	女	20代	41	<p>「大学、研究機関、学術団体、企業等と連携し」てキャリア情報を提供していくことはもちろん重要ですが、それ以前に、医大で女子受験生の入試の点数を操作し、合格率を押し下げている事例もあった通り、教育機関側が女性のキャリアの機会を大きく阻んでいる現状があります。まずこのような事例があったことと、これはあってはならない事態であることに言及し、教育機関として厳罰を課すことが必要であることを述べて、立脚点を明らかにすべきだと考えます。</p>

271	女	70代		私たちのような小さな町では、町長、議員、教育長、教育委員はほとんど男性です。町長、議員は選挙で選びますが、教育長、教育委員はどこでどう選ばれるのかわかりません。もっと女性の活躍のできる場を広げてほしいと思っています。
272	女	20代		すべての高等教育機関および中等教育、初等教育機関での入試の公平性を調査してください。大学の医学部のみならず、統計上不審な合格率における男女差が確認されている高等教育機関があります。さらに公立高校などでは女子の競争率は男子に比べ不当に高くなっていることも指摘されています。
273	女	50代	P80	○固定的な性別役割分担意識の解消等、男女平等参画の視点については、幼稚園、小・中学校段階から学校教育の中で指導することの必要性がある。男女平等参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場にとりいれていくことが必要である。
274	女	40代	83	「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する」ためには、各所内に男女共同参画に反するような表現やメディアの使い方に関するチェック機能を充実させてほしい。近年みられる表現上の「炎上」事件は、無意識のうちのジェンダーバイアスに注意を払わずに表に出たケースが多い。炎上しなくてもジェンダーバイアスが強くかかった表現が流通することは、社会に内在化するジェンダーバイアスを強化することになる。こうしたケースを未然に防ぐために、各所内の男女共同参画を推進する部署内でのチェック機能を充実させるような方策を充実させてほしい。
275	女	50代		ジェンダー平等目指して政治のできることジェンダー平等の問題を考えるときに、今までの流れで、どうしても男女平等参画等の言葉が出てきて、男女の性別で語られることが多いと感じます。私は女性ですので、もちろん女性の社会における役割や権利の向上が為されることを望みますが、男女という性別で語られることに違和感を覚えます。素案を読ませて頂きましたが丁寧に、男女共に意識改革が必要だと書いてあり、それはその通りだと思っています。しかしLGBTQの方々はこれをどう感じるのでしょうか？疎外されてると思うのではないのでしょうか。男女である私たちは無意識に差別をしていることになりはしませんか？社会では実際仕方なく、男として女として振る舞っていらっしゃる方々がいると思うのです。そういう方々のことも語られるジェンダー平等であって欲しいと思います。また、ジェンダー平等に興味のある方々がこの話題で話し合うとき、長年の社会構造上、女性が虐げられてきたこともあり、どうしても、男性(全体)を責めたり、無意識のうちに差別している場面に出くわします。これは男女で分けて語ることで、対立軸が生まれて、そのことによる弊害だと思います。なので、主語はなるべく一人称で、その相手とか、その人とか、加害者とか、大きくならないように、差別が生まれないように語られるようにして欲しいです。そして、教育やマスコミによる周知をする際には、すべての区別を取り払って、考え、伝えて欲しいと思います。その役割はとても大切だと思いますから、この事に注力していただきたいと思います。ハラスメントの被害者は別に若い女性と決まっているわけではありませんね。様々なハラスメントがあり、苦しみを抱えている人は、性別、年齢、国籍など関係なく存在すると思います。あらゆる偏見差別を一緒に考えていくことが大切だと思います。ジェンダー平等はすべての人の人権を平等にということだと思いますから、以上のことを基本とすれば、子どものいじめ問題、あらゆる差別の問題も一緒に考え、解決する道筋が見えてくるのではないかと思います。とても崇高で壮大なテーマであり、ひとりひとりの自己改革であるという認識を広めていってもらいたいです。

276	女	30代	83	<p>様々な省庁や地方自治体の発信する公共性の高い広告に関して、女性差別を助長するような表現をなくしてほしいです。</p> <p>例えば、女性の胸を強調する性的な誇張表現を用いたキャラクターでPRし、そのようなポスターが至る所に貼られている現状はジェンダー差別意識に大きな影響を与えています。これらの女性キャラクターは「公共萌え」と呼ばれているのをご存知でしょうか。「萌え」は「ある人物やものに対して、深い思い込みを抱くようす」を表します。（三省堂大辞林より）</p> <p>公共萌えキャラクターが、思い込みを助長しているのです。</p> <p>官公庁のキャラクターも、内股の女子高校生キャラクター。</p> <p>なぜステレオタイプな女子高生漫画キャラの必要があるのでしょうか。</p> <p>もともと、漫画やアニメは視覚的に誇張した表現なので、公共の場で使用するには注意が必要です。何でも若い女性アニメキャラ化するという安易な方法をとっていますが、決定する前に、公共広告のもたらず影響について多角的に議論してほしいです。</p>
277	女	70代		<p>近年学校現場での性教育の取り組みがあまり行われていないのはなぜでしょうか。SNSなどを通じて小学生までも多くの性被害にさらされています。</p> <p>男女ともに小学生のころから正しい性教育を受けなければ、新しいツールが次々と登場し、祖父母はもちろん親や保護者も追いつけない状況です。</p> <p>学校だけでなく行政やメディアの責任も重大です。</p>
278	女	40代		<p>全体に、第5分野との関係で、女性（女性に比べて少数ながら男性）、子どもに対する性犯罪や性暴力の根底に、性をめぐる適切な教育が不十分であるという背景があることにしっかりと目を向けるべきである。諸外国の幼児期からの性教育の事例などを集め、性を人権の一環として捉えた教育の実施の必要性を計画に盛り込んでいただきたい。</p>
279	女	50代	80	<p>校長をはじめとする管理職や教育委員会が固定的な性別役割分担意識から抜け出せず、学校教育におけるジェンダー平等教育がすすまない実態がある。ただ女性校長の登用を促進するだけでは解決にならない。登用だけではなく、具体的な数値目標の設定と、管理職・教育委員会へのジェンダー平等の視点の徹底が重要である。</p>
280	女	20代	83	<p>あらゆるメディアの力を借りて男女参画を促すのは素晴らしい試みだと思うが、その際に女性が客体化された表現となっていないか。主体的な表現となることを強く望みます。文脈なく女性という記号を使うのは搾取であり、それらを軽視しない表現物を使ったコミュニケーションをのぞみます。そのために制作チームに女性の意見が反映されるような体制になっているのか。最終的な表現の意思決定の場に女性を置いて欲しいです。</p>
281	女	50代	83	<p>例えば、テレビをしばらく見ていると、人気のあるタレントや「コメンテーター」と呼ばれる非専門家の発言、意見には、旧態依然とした強い性別役割意識や男尊女卑、男女のステレオタイプの決めつけが非常に多く見受けられます。楽しい雰囲気をともなった、さりげない、あるいはかなり強いメッセージであるだけに、視聴者への刷り込み効果はかなり高いことが感じられます。男女共同参画社会を目指しているはずの国ではありますが、こうしたメディアの状況は数10年前から根強く、まずはこうした文化を具体的に大きく変える必要があります。教育現場で丁寧に男女平等やジェンダーバイアスのない自他尊重を教育して</p>

				<p>も、日常的に身近なメディアでより頻回に、恒常的に逆行するバイアスを刷り込んでいては、たちごっこになっています。言論の自由とは他者の自由や尊厳を損なうことの上には立たないはずですから、メディアの責務をもっと強調して、ジェンダー・ギャップ劣等国の自覚をもって法や制度で改善を迫る必要があると思います。</p>
282	団体	団体	83	<p>「(2)具体的な取組2」では、「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有する」としています。この文の主語は政府であり、政府がメディアで働く女性記者らを組織し、メディアにおけるジェンダー平等に向けた取り組みについて政府と認識を共有するとの内容だと判断できます。</p> <p>メディア各社の経営層や管理職に占める女性割合の低さ等、メディアにおけるジェンダー平等の立ち遅れについては、指摘されるまでもなく当団体は痛感しております。しかし、政府が音頭を取って女性記者らを組織するというのは、政治からの独立性が強く要求されるジャーナリズムに対する介入にあたると当団体は考えます。メディアにおけるジェンダー平等の取り組みは、業界及び各社の自主的な努力にゆだねられるべきものです。政府が組織する女性記者らの「ネットワーク」が政府と「認識を共有する」ということは、そこに時の政権を含む政府の意向が否応なく反映され、その活動を通じてジャーナリズムに影響を与え、結果としてジャーナリズムのあり方がゆがみが生じかねないと強い危惧を抱いております。</p> <p>以上の理由から、当団体は、「(2)具体的な取組2」は削除されるべきものと考えます。</p>
283	女	40代	82	<p>学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大は、男女共同参画社会の実現に向けた具体策の一つであり重要だと考える。(2)(1)にある「女性の登用について、具体的な目標設定を行うよう促す」ことは、これまで漠然としていたねらいが明確になり、評価できる。そのために、目標達成に向けて数値を示すことも方策の一つとして提案したい。その際は、数値のみが取り上げられないよう、研修やキャリア形成の重要性を教育委員会が理解すべきである。具体的な施策をすすめる教育委員会の部署においては、男女の構成人数を等しくするなど工夫をし、施策自体にアンコンシャス・バイアスが及ばないように配慮すべきである。</p>
284	女	50代		<p>男女双方から意識改革をする方法で、一番効率的に固定観念を覆す方法は、川上にいる存在を理想とする形にし、メディア等を通じて流布することだと思います。「国家の象徴の在り方・政治家の在り方・国家行政と立法の在り方」を、日本がアジアの先頭に立って、今一度理想的な形にするよう考え直していただきたいです。</p> <p>レイシズムを生まない教育を望んでいます。幼児期からの言葉かけや行動、与える画像や絵本に潜んでいる差別を意識的にチェックできる機能をつくってほしいです。例えば、子育て前の両親教育、祖父母教育、教員の教養研修に至るまで(地方の古い世代には特に)意識改革をしてほしいです。</p> <p>日常的なことと言えば、ニュース、CM、ユーチューブ、ドラマの中で、画面上に映らないスタッフ全員に意識改革を進め、レイシズムを生ませないコンテンツを企画していただき、画像や発言にも細心の注意を払っていただきたいと思います。失敗しても、失敗を指摘し、すぐに改善する方法があると、よりいっそう際立ち、意識が高まると思います。</p>

285	女	40代	<p>●性教育相手を尊重する、愛する、人にはしてはいけないこと（許可なく触る、イタズラとしてからかう、スカートをめくるなど）を5歳くらいから学ぶ。思春期あたりから、避妊や妊娠、性行為のリスク、避妊に失敗したときの対処方法を教える。特に女性には、望まない性行為、避妊のない性行為はデートDVであると教える。また、幼い頃の性被害を認識した時の相談機関を知らせ、支援していく。現在進行中である場合も、誰も傷つけない解決方法があるはずと周知していく。（被害者は家族の崩壊を気にする傾向があるため）AVはSF映画と同じようなものであることを教え、女性を傷つけない、衛生的で愛のある、ノーマルな性行為を漫画で配布する。AVの悪影響や、制作過程での女性搾取が問題になっていることも。●男女の性意識の違い一般的に女性は、男性ほど性行為が好きではなく、そのことばかり考えている訳ではないこと。男性への好意は、恋とは限らないこと。性行為が好きな女性がいても、それは個性であり、責められるようなことではないこと。大事なこと。男性は、女性に性的な目を向けることが当たり前になっているが、それは作られてきた文化によるものであること。女性は、気持ちがあり、その人と触れ合いたいから望まれる形で性行為をする人が多く、挿入行為が苦手な女性も一定数いること。●性行為同意年齢の引き上げ（18歳へ）これは、加害者と被害者の利害が完全に対立するので、法制化必須と思われる。13歳が大人びていて、愛があり、好奇心で望んだとしても、酒やタバコ同様、未成熟の体にはリスクが高すぎる。愛があるなら5年くらい待てば良い。それが大人の義務。今のままで、貧困親による子供売春も可能になってしまう。</p>
286	女	60代	<p>第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進 1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実 （1）「施策の基本的方向」における「学校教育と社会教育において男女平等の理念を推進する教育・学習の一層の充実を図る。」に関する（2）「具体的な取組」に、「ネット環境を含む、公民館・図書館等の社会教育施設や男女共同参画センター等の施設・設備・人員の充実」を明記する。</p> <p>趣旨 新型コロナウイルスの拡がり下、社会教育施設等公共施設の休館や機能の縮小が進行した。その過程で改めて認識されたのが、人が家庭に留まらず人と関わって社会をつくって生きていく営みが、人が人として生きるに当たって不可欠であり、そのためにもこうした施設が不可欠という事実であった。例えば、高齢者が家庭のみに留まらず、からだを動かして他の人たちとともに活動することの、彼らの心身の健康の維持向上にとってもつ意義と、そのために公的施設が果たす役割は想像しやすい。そして女性たちは、感染の危惧をいだきつつステイホームできないエッセンシャルワーカーとして社会を支えるか不安定で差別された労働者として雇用の場を失う一方で、ステイホームする家族のケアに通常以上にエネルギーと時間をさくことを余儀なくされた。さらに、「不要不急」「密を避ける」との名目で公共施設が閉ざされることで、男女平等やコロナ、コロナ禍での上記の状況について考え学ぶ機会はもちろん、人として生きるに不可欠な、固有の氏名を持った一個人として社会と関わる場や機会を奪われたのである。</p> <p>コロナ禍にあって注目されたのがリモートワークやネットを活用した学習である。しかし、</p>

				<p>ネット環境にもジェンダー格差があり、家庭にあってパソコンを活用して仕事や学習に専念しにくいのが女性たちの実情である。こうした新たな学習機会におけるジェンダー格差を克服し、女性たちが人として生きるに必要な社会とのつながりや学習を保障するためには、社会教育施設や男女共同参画センターなどの公的施設が地域に存在し、そこには、貸し出し可能なPC関連機器と無料のコンピュータ・ルームとIT専門指導要員がおかれ、換気や少人数での対面学習に必要な施設整備と人的要員、予算の充実がなされることが不可欠である。</p>
287	女	30代	81	<p>現在、大学教員に女性が少なすぎます。 特に美術系大学は今や学生の6から7割を女子が占めているというのに、女性教員の数は圧倒的に少ないという状況にあります。 男性教員には相談できないことがあったり、男性教員の無意識な心無い発言に傷つく女子学生もいるようです。セクハラと思ってもせずに、そういった発言をする教員もいるそうです。学生が声をあげても学校側は取り合ってくれない場合があったり、成績を下げられるのではないかと思って何も言えない学生もいるようです。 教員や大学の意識改革と共に、教員の女性比率を高めていただけたらと思います。 また、それと共に、働く女性の産休や男性の育休、そういった制度も取りやすいよう充実させてほしいです。</p>
288	女	30代		<p>包括的な性教育を小学生から取り入れていただきたいです。また、教員養成や現職の教員向けのトレーニングも実施していただきたいです。</p> <p>包括的な性教育は、避妊や性感染者、妊娠など性と生殖に関する問題だけでなく、ジェンダー、人権、家族や友人との対人関係、差別、暴力を科学的に正確な根拠をもとに幅広く取り扱っています。</p> <p>日本では、性教育はタブーとされていますが、何も知識を与えないよりも包括的な性教育を受けた方がその効果が高いことは、すでに多くの研究で実証済みです。</p> <p>学校の中で子どもたちは大人たちから多くの隠れたカリキュラムを受け取っています。教師が子どもたちに与える影響は大きいので、教師・教員志望者にも包括的な性教育のトレーニングを受けて欲しいです。</p> <p>日本のジェンダー意識の低さは子どもたちの健康だけでなく、ウェルビーイングにも影響を与えています。</p> <p>包括的な性教育を受けることで、自身の権利に関する知識、性と生殖に関する知識、他社とのコミュニケーションの取り方、交渉方法を知ること、より高い自己効力感が増大するなど、知識や態度がポジティブになるという短期的・長期的な効果も見込まれます。</p> <p>文科省との検討も必要となるかと存じますが、前向きにご検討いただきたいです。</p>
289	団体	団体		<p>「1. 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実／イ 男女平等を推進する教育・学習の充実／(2) 固定的な性別役割分担意識や…」に、「ジェンダーに敏感な</p>

			<p>視点からのメディア・リテラシー教育の充実」を加えてほしい。</p> <p>「1. 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実／エ 多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実／(2)「保護者や進路指導の教員等に対し、女性が高等教育を受けることや理工系分野等女性の参画が進んでいない分野における仕事内容や働き方への理解を促進する。」においては、従来のいわゆる「男性領域」への女性の参加の視点のみしか記されていない。ここに、従来のいわゆる「女性領域」への男性の参加についての理解促進に関する以下の文言を加えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護・介護・保育などのケアワーク領域および一般職などの女性が多い職種での、男性向けインターンシップなど男性雇用を促す施策 ・ジェンダーに敏感な視点からの男子へのキャリア教育。たとえば、性別ステレオタイプにとらわれない職業観の形成、これまで「女性向き」とみなされがちだった職種での男子の職業体験、女子だけでなく男子にも仕事と家庭の両立を見据えたライフプランを考えさせる教育など。 <p>「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」には、メディアの情報におけるジェンダー・バイアスを解消していくための具体的提言が含まれていないので、次のような具体的施策を書き込んでほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男は外で働き、女は家庭という性別役割分業を美化するような表現をする広告や、正義のためなら暴力に訴えることを正当化するような表現に関するガイドライン作成の検討 <p>また、メディア関係者に対するジェンダーに敏感な視点や人権に関わる研修機会の充実について、(3)として新たな項目を設け、次の文言を追加してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア関係者に対する、ジェンダーに敏感な視点を身に付け、人権や多様性が尊重されるジェンダー平等社会の実現に向けてメディアが果たすべき役割についての自覚を促す研修の実施
290	女	20代	<p>学校長を中心に学校現場では男女共同参画社会についての研修を行う、とありますが、メディア業界でも必要だと思います。</p> <p>情報を伝えるという立場と考えると、学校もメディアも同じだと思います。とくにテレビや出版業界で働く人たちには、ジェンダーバイアスについて真剣に考え、積極的に学ぶ機会が必要だと思います。</p>
291	女	50代	<p>84</p> <p>メディア分野等における意思決定過程への女性の参画拡大の促進ですが、第4次基本計画で書かれていた「30%」という目標数値も消え、具体性がない曖昧な表現が目立ち、そもそも文言も短く、第4次よりもかなり後退していると思います。</p> <p>また、意思決定過程への女性の参画拡大も重要ですが、メディア分野での末端の労働者、制作会社、編集プロダクションなどの下請けで、不安定な立場で安い賃金で働く女性も多い現状も、大きな日本のメディア業界の問題ですが、そうした状況への言及は皆無です。メデ</p>

				<p>IA業界でエリート女性を増やすだけでは解決しない、より厳しい状況に置かれているメディアでの女性労働者の課題にも言及してほしいと思います。</p>
292	女	40代	79	<p>社会全体が変わるに至らない要因として「固定的な性別役割分担意識」「性差に関する偏見・固定観念」「アンコンシャス・バイアス」と記載があり、先日インターネットの記事で読んだ「わいせつ教員の免許再取得を5年に延長」という案も、固定観念やアンコンシャス・バイアスに含まれているように感じました。</p> <p>未成年への性犯罪は再犯率も高く、依存症の要素が多分に含まれている為、罪の償いや反省をすれば二度と加害はしないはず、だから再取得は可能である、という教育職員免許法に記されている「固定概念」は子供たちを守る観点から危険なものだと思います。</p> <p>危機回避にまつわる価値観は、SNSなど意見を発信できる場を見ていると男性のほうが軽く考えているように思います。男性は日頃から「被害を受けない側」でいるため、気付くことが難しいからこそ再取得の案に即座に反対することはないことが想像できますし、それは加害を受けやすい女性の側から見ると「アンコンシャス・バイアス」なのではないかと感じます。今後の議論の場で、女性の比率を高くするとまた違った内容になるのではないかと思います。</p> <p>被害を受ける児童や生徒、事件が起きた場所（学校・学区）、どの面から見てもデメリットしかなく、事件が起きた地域や学校機関の混乱を思うと、「わいせつ教師の免許再取得」そのものが名案だと言い難く悪影響の多いものだと感じます。事件の内容として男性の加害率が高いことから、男性がいわれのない疑いをかけられることも避ける方向が望ましいと考えます。</p> <p>加害者が「自分の欲望を満たせる都合のいい場所」として学校を利用するようなことがあってはならないと思いますし、断固として根絶する姿勢が教育現場には必要で、今後はその意識改革のための啓発・促進活動が盛んになるといいと思っています。</p>
293	女	60代		<p>学校で、男女平等教育が全くなされていない。</p> <p>道徳教育を、無理やり学校教育に入れたように、男女平等教育をすべての学校で取り組むようにしてほしい。</p> <p>何の疑問も持っていなかったこの社会が、男女平等でないことに気づかせてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚すると女性が男性の姓になるような社会。 ・女性議員の数が少ない。 ・女性管理職の数が少ない。 ・社会的地位の高い職業に女性は、つきにくい。 ・性別役割分業が、はっきりしている。 ・あまりにも多いその他の不平等に気づかせる。 ・日本のジェンダ－格差指数が、低位のままであるという実態を子どもたちに知らせ、考えさせる。

294	女	70代		マスコミの女性差別発言を改めてほしい
295	女	40代	80	<p>(2) 具体的な取組ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実イ 男女平等を推進する教育・学習の充実エ 多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実オ意見○女子生徒にも、スカート限定ではなく、ズボンの着用を選択可能にする制服のあり方へ改善いただきたい 私立幼稚園・中学・高校等、制服を導入している教育機関において、女性はセーラー服・スカートで男性は学ラン・ズボンなど、性別により固定されたデザインの制服着用が決められている場合があります。女性のスカートは、防寒や動きやすさ、また、集会等での体育座りと呼ばれる膝を折った座り方をした場合に、前方へ立つ人からはスカートの中が覗けてしまうことなど、様々な理由からデメリットもあり、女子生徒からはズボンの着用を選びたい意見も出ていますが、学校や教育委員会の裁量となっており、子どもたちのその願いは受け入れていただけない現実があります。着用する制服について、女性はスカートをはくべしというのは、固定観念であり、社会制度や慣行であり、子どもの最善の利益を損ないかねず、人権問題でもあります。女性であっても、スカートだけではなく、ズボンといずれかを選択できるように改善いただきたく要望致します。第9分野2 男女の人権尊重の理念と法律・制度の理解促進及び救済・相談の充実で触れられている内容とも関連があると考えましたが、第10分野として書かせていただきました。よろしく願いいたします。</p>
296	女	40代		<p>子供のうちから性教育をしっかりやって欲しい。日本は隠そうとする傾向がありますが、その態度が間違った知識で性行為を強要したり、望まない妊娠をすることになっている。</p> <p>相手との関係をどう結ぶのか、避妊、性行為について、家庭をどう考えるか、専門家の正しい見地での学びが小学校から高校生まで学び続けることが絶対に必要。</p> <p>それはメディアを通じたやり方でもいいし、誰もが知りたい性の知識に正しくアクセスできる環境を作って欲しい。</p>
297	女	40代		<p>学校でジェンダー平等の教育をして欲しい。</p> <p>性教育も今の日本は遅れていると感じる。望まない妊娠をしないためにもしっかりとした性教育を求める。</p> <p>緊急避妊薬をドラッグストアなどで販売して欲しい。</p> <p>性犯罪の被害者への保護施設を全国各地に作ってほしい。</p> <p>性犯罪した教師を教職に戻すことをやめてほしい。</p>
298	女	30代	80	<ul style="list-style-type: none"> ・教育については、男女平等の重要性についての教育は大事だが、それ以外に現状を伝えることも大事であるとする。 ・日本のジェンダーギャップ121位の現状と、なぜそうなってしまっているのかをきっちり教えるべき ・社会に出てから男女不平等に気づく女性は多く、社会全体でのジェンダー平等についての意識を高めていくためには、理想と現実を伝えることが重要であるため
299	—	30代	83	<p>P83</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディアの性差別意識や偏見を垂れ流しになっているため、改善が求められる。 ・メディアの人々への影響は証明されており、諸外国では、メディアでのステレオタイプ醸

			<p>成をやめるような取り組みを行っているが、日本は遅れている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば、専門家は男性ばかり、聞き役は若い女性ばかりといったマンスプレイングの構図、解説の図や絵などで、医者は男性、買い物は女性、看護師は女性などといった、固定観念に追従するような表現などの細かいところから、番組として性別に基づいた偏見を発信しているような大きな問題まできちんと対応する必要がある ・イギリスのような広告でのステレオタイプ助長の禁止、BBCなどの登壇者の男女割合を半々にするなど参考にして取り組むことができる 	
300	—	40代	80	<p>施策の基本的方向 について</p> <p>基本方向に理念や目指すべきありかたを盛り込んでほしい。</p> <p>男性優位社会について誰にでもわかる文言で説明が必要。</p> <p>(1) 歴史と慣習と社会構造によって続いてきた経緯</p> <p>(2) 現在それがどのように評価されており、どうして今改革を推進することが必要か</p> <p>(3) どのような状態が望ましく、目標をどこに置くのか。</p> <p>(4) そのために意識改革と理解促進としてなにをしていくか。</p> <p>上記について文章だけでなく、イラストや図、音声情報を用いて、国民誰もがわかりやすいと思える意識改革や理解の促進をしてほしい。</p> <p>特に、構造によってもたらされてきたということはわかりやすい説明が必要。そうでなければ、皆改革の必要性に気づけない。アンコンシャス(無意識の)バイアスといわれるように、社会構造によってもたらされる不平等は目に見えませんが、実際には不平等な場に置かれていても気づかない。気づいていてもしょうがない、そのようなものだと我慢して受け入れ続けたことがさらに男女格差を拡大し、性被害による人間の健康と権利や尊厳を傷つけ続けてきたのだから重大なこととしてすべての国民がわかるように手段を尽くしてわかりやすい教育を行うべき。</p>
301	男	30代	83	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、メディアにおける性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次ぐことから、男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道について、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進すべきである。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきである。
302	—	40代		<p>1つめとの重複になるがこちらもやはり先に社会認識を改める所から始めて欲しい。</p> <p>p82に「意思決定層への女性の登用」などと書いてあるが、今の「女が意思決定層にいないのは女の努力が足りないから」「上が言うから仕方なしに女を登用した」などの様な社会認識のまま幾ばくか女性を登用したところで、周囲の顔色を伺いこれ迄と同様かむしろ更に後退した意見を出す女性に変貌して行くだけである。</p> <p>「女性」を登用すればただそれだけで問題解決はしない。</p> <p>「女性」であることで非難されたり疎まれたりしない社会環境を作ることと同時に進めなければならない。</p> <p>これまでの社会を反省、改善しようとする施策をまず望む。</p> <p>メディアにしても視聴者が煩いからやめる、訴訟など面倒なことになると嫌だからやめる様</p>

			<p>な態度で女性軽視の表現をやめたとしても、社会の後退的反動があればいつでもこれ幸いと差別表現を蒸し返してくる。</p> <p>同 p82 「男女双方の 意識改革に取り組む」なども理念は美しいが大抵の場合「男性には機嫌を損ねぬよう優しく基本的には今まで通りで良く、女性には厳しく改善を求める」働きかけに終始する。</p> <p>女性は共に状況を変えていく共犯者ではなく、圧倒的に被害を受けてきた被差別側なのだという認識を持って欲しい。</p> <p>差別に疑問を持ち強い意志で反発してきたごく一部の女性の背後に反抗する意欲も失い、良き奴隷であることで幸せに生きようと諦め切った女性が夥しい数でいることを自覚して欲しい。</p> <p>「虐められるあなたにも原因がある。強くなれ」というような教育で解決には到底至れないほど女性差別は根深い。</p> <p>この世界のまだどこも男女平等は成し遂げていない。</p> <p>飛び抜けて人権意識の乏しい日本が今よりましな状態になるには「女たち、がんばれ」では全くどうにもならないと感じる。</p> <p>p83 「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」</p> <p>とあるが、安易な『萌えキャラ』の登用を見直して欲しい。</p> <p>キャラクターものの起用は本来、洗練されたデザインと公用的に齟齬のない描写が出来る卓越した画力の持ち主でないとなし得ない筈の事だが、近年到底その水準に及ばないレベルの製作物が公的な場で多く使われている現状が目には余る。</p>
303	女	40代	<p>●メディアにおいて、性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次いでおり、改善の兆しが一向に見えない。制作側の価値観が旧来のものからまったくアップデートされていないのではと感じる。</p> <p>男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道のあり方について、メディアへの検討・改善の呼びかけ・再発防止を促進すべきであると考えます。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきである。</p>
304	男	70代	<p>(8) 人生を考える教育を行うべきであり、性教育はその一環として位置付ける。</p> <p>同時に、様々な働き方や学校での教育機会(例:社会人となった後で学生に戻る)が可能となる制度とすべきである。</p> <p>(ヨーロッパ、特に北欧の教育制度が参考になる。)</p>
305	女	30代	<p>・日本社会においては意識改革や理解の促進が最も重要な施策の一つであると思います。また理想とする家族像やジェンダー意識は本人も無意識であることも多く、教育・メディアを通じて無意識の偏見(Unconscious bias)に自覚的になるような取り組みが必須である。</p> <p>・教育機関(義務教育、高等教育等)、企業、地域社会、といった様々な接点で理解促進やジェンダーについて学ぶ機会創出を政策としても支援していただきたい。</p>
306	女	60代	79 <p>飲酒運転が重大犯罪だと人々の意識が変わったように、男女共同参画も当たり前だと人々の意識が変わって欲しいものです。法律を作って厳罰化することも有効です。そしてあらゆるところで、特にメディアを使って、アンコンシャス・バイアスを無くしていくことも必要で</p>

				<p>す。オランダでは、労働時間の長さ（通常とパートタイム）を労働者が選択でき、男女間の賃金や待遇格差は一切ない仕組みを作りました。全ての労働者が幸福な働き方を得ているということです。それでも、男女平等についての職場でアンコンシャス・バイアス研修は必修だそうです。私は、男女共同参画社会の実現には、男性が変わることが重要だと思います。公民館や公共施設で男女共同参画推進の講座や講演会、シンポジウムなどを開催しても、勉強できるのは高齢者や女性がほとんどです。男性が理解し、変わるためには職場での研修が必須だと思います。ぜひ検討してください。</p> <p>また、メディア界での女性蔑視や男女差別、偏見は特にひどいものです。女性ジャーナリストたちが声を上げ始めましたが、決定権を持つ場には男性が占めているため、声が生かされにくい状況です。メディア界は一般市民に多大な影響力を及ぼします。それだけに男女共同参画が軽んじられているメディア界の状況は好ましくありません。メディア界にこそ、アンコンシャス・バイアス研修を必修にしてほしいと思います。</p>
307	女	20代	87	<p>【基本認識】</p> <p>性差に関する偏見と固定観念の存在が男女共同参画の推進を阻害していることが明らかにされているが、〈施策の基本的方向と具体的な取組〉は、女性に対する偏見に関する取組に偏っている。男性に対する偏見を減らす取組も行うことで、間接的に女性に対する偏見が減る。男女平等社会作りの推進に男女双方の性差に関する偏見と固定観念を減らす取組を行うべきである。</p> <p>〈施策の基本的方向と具体的な取組〉</p> <p>（2）具体的な取組 エ：多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実</p> <p>(2) 保護者や進路指導の担当教員には、女性が高等教育を受けることや、理工系分野等女性の参画が進んでいない分野の仕事内容や働き方への理解を促進するよう求める。同時に、男子生徒に対しては、家政科や保育科、保健看護科など男性の参画が進んでいない分野を選択肢として提示するなど、「性差による固定観念に縛られないキャリア設計」を促進する。</p> <p>(3) 大学や高等専門学校等における女子生徒を対象としたシンポジウム、出前講座、キャリア相談会の開催を促進する。また、男子生徒に対しては、家庭科教師、保育士、保健師・看護師などの進路を後押しするような講座を促進する。</p>
308	女	50代	80	<p>性犯罪者が教員や保育士にならないようにしてほしい。性犯罪は再犯率が高く、小児性愛障害の疑いもある。もしそうであれば治療が必要で、警備や運転のように法律で就労の制限をかけるべきものだ。</p> <p>小児性愛障害については、医学的知見をさらに積み重ねたうえで、「こうした行為を再び行うことはない」と合理的な判断ができるまで、免許を授与するべきでないはずだ。教員免許が性犯罪に協力している形になっている。</p>
309	女	30代		<p>・メディアによる男女の役割を強調した広告、映像をやめてください。</p> <p>女性、母親は育児、家事をするものだ。男性、父親は外で働き、飲み歩くのがコミュニケーションだ、の様な古い価値観の広告、CMを流すのを止める、またはそれ以外の多様な家族、がいることがわかるような広告、映像をお願いします。</p> <p>・男女共同参画の広報、各省庁、地方の広報にある女性差別、女性蔑視の表現をやめてくだ</p>

				<p>さい。</p> <p>特に女子高生、若い女性をやたら誇張し、無知な女性に大人の男性が物事を教える等の差別的表現、女性の身体を不必要に誇張した表現を公共性の高いメディアが発信することをやめるようお願いします。</p> <p>・教育現場等における正しい性教育、人権教育をお願いします。</p> <p>プライベートゾーンについて、他者の権利を侵害しない、人権について、生理や精通、生殖についてのきちんとした知識の教育、発信をお願いします。</p>
310	女	40代	83	<p>女性記者を取り巻く環境は極めて厳しい。女性記者の割合は3割に満たず、それ故、パワハラやセクハラなどの人権侵害もまかり通り、また是正のスピードも決して早いとは言えない。メディアにおける女性差別は未だ深刻だと言えると思う。しかし、素案の中で(2)2「具体的な取組」の中で読み取れるように、政府がメディア分野で働く女性記者のネットワークを構築すると提案することに、大きな違和感がある。政府が介入し、女性記者のネットワークの指揮することは、報道の自由を脅かすことにもなると危惧している。また、既に女性記者などマスコミで働く女性による全国的なネットワークが存在し、100人を超えるひとがメンバーとなり、財務省事務次官(当時)のセクハラに抗議するなど活発に活動している。こうした民間ネットワークを「支援」するならまだしも、なぜ国が新たなネットワークを構築して音頭を取る必要があるのか。女性記者らによる既存のネットワークの独立性を重んじていない素案には納得がいかず、(2)2「具体的な取組」は削除されるべきと考える。</p>
311	女	40代		<p>上記で述べたような問題は、すべてメディアの有り方と密接にかかわっています。メディアが女性＝家事、女性＝性的な存在、妻は夫を支えるものという先入観を大衆に刷り込み、女性が政治家や企業のリーダーを目指すことを社会全体が阻んでいる状況です。</p> <p>各種メディアが女らしさの押しつけをやめ、女性をエンパワーしていけば、社会も女性自身も大きく変わるはずです。</p>
312	女	50代	80	<p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導する必要性を具体的に上げている点は評価できる。ジェンダー平等教育も学校に積極的に取り入れるべきである。</p> <p>学校という教育現場で、子どもたちは、校長・教頭等の管理職が男性、養護教諭や栄養教諭が女性、教科書にある挿絵や登場人物の表現のされ方について等、日々刷り込まれている。</p> <p>メディアも大きな影響力がある。司会や主な発言者は男性、アシスタントは女性という番組、母親が家事育児を担う広告、男性だけの政治討論会等も刷り込みを助長する。</p> <p>教育・メディア分野における意思決定機関への女性参画拡大は、数値目標を示し、数値を後退させないようにしてほしい。</p>
313	女	50代		<p>障害女性のリプロは否定されてきた。また恋愛・結婚・妊娠・出産・育児とは無縁のように思われてきたことから、まともな性教育は受けられていない。軽度の知的障害女性や発達障害女性が、性産業に取り込まれる一因となっている。正しい性教育が受けられるようにすることが、ジェンダー平等の基礎であり、障害女性を含むすべての女性がアクセスできるように推進すべき。</p>

314	男	40代	83	<p>『情報の発信』まではまあいいでしょう。コロナ下の自肅警察やアイルランドみたいに『お上の意思に則った人道的犯罪』が起きる可能性は十分ありますが。</p> <p>しかし『メディア業界に対する自主的取り組みの促進』は絶対に受け入れられません。これは『優越的地位を利用した強制』です。</p> <p>また、女性だからと言って『真の女性の権利向上の為の活動』をすることは限りません。戦前のように、自分達の理想の為に同じ女性である他者を辱めたり被差別対象に仕立て上げるという事は現在でも起きています。</p> <p>現に、胸が大きい者に向かって「大きすぎる胸は奇形。胸を小さくした方がいいよ」と言い放った事件がありました。</p> <p>しかもその人はマスメディアで責任者として働いてる『女性のフェミニスト』ですよ。また、教育現場でも神戸の小学校で胸の大きな同僚教師に対してその胸を侮辱するという事件が起きました。</p> <p>ですので74pの具体的な取り組みの2は『女性だからと言って誰もの人権を守るとは限らない。むしろ自身が信じる「正しい体型」を他人に強制するという危険極まりなく新たな差別を生み出す制度としかかなりえない』ので全面的に削除してください。</p>
315	男	60代	p82	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、〇〇県においても新しい「〇〇男女共同参画プラン」策定のための検討会が開催されていますが、聞くところによれば、その検討素案において学校教育での男女共同参画の意義やその実現のための理解を深めるような具体的取り組みの内容が、十分に盛り込まれているとは言えないということです。 ・ 今回の国の「基本的な考え方（素案）」で、男女共同参画の重要性や固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等について、初等中等教育段階から学校において指導することの必要性を具体的に取上げていることは評価できますが、このことが地方自治体の計画策定や具体取り組みにつながるよう明確化してほしいと思います。 ・ また、あわせて、ジェンダー平等教育についても、学校教育において指導が積極的に行われるよう取り組みを具体的に示していただきたいと思います。
316	女	40代	80	<p>「ア1校長(略)が、男女共同参画を推進する模範」</p> <p>まず、現時点でその職務にいる人の実態調査をしてください。この地位にまで来れる人の多くは男性で、家事育児の一切を妻に任せている、もしくは仮に共働きだとしても、頼れる両親(子の祖父母)が近くにいるので仕事の専念できたのではないのでしょうか？</p> <p>ケア労働(特に育児)の公的支援だけでは不十分で、自分で支援要員(妻、祖父母)を確保しないと仕事に専念できないのだとしたら公的支援の拡大が急務ですし、長時間労働が強いられる職場であればそれも改善しなければいけません。支援体制のような外的要因の改善もなく、家事育児の一切を任せられる人がいたという特権的な立場にあったことに無自覚なまま、「男女共同参画を推進する模範」となることはできません。なので、校長や管理職に研修をする場合には、まず彼らの持つ特権性(「下駄を履かされていること」)について自覚させることから始めてほしいです。そうしなければ、ケア(育児等)で十分な支援が得られないために十分職務に専念できない人のことを、単に個人の能力不足と切り捨てかねません。本来、家事育児といった私生活の責任と、職場における職務評価は、切り分けて考えるべきですが、多くの管理職男性はそのことに無自覚で、家事育児(特に育児)のために、安心して職務に臨める状態にない人は、能力不足ではないのに、“使えない”人材と考える人もいま</p>

				<p>す。</p> <p>教職員の採用の段階では男女比率にそれほど差がないのですが、教頭、校長への登用は男性がほとんどです。私の知人の教員女性は2人目出産後の育休中に3人目の妊娠が分かったところで、退職をしました。臨時採用の教員の確保が難しいことなどで職場に迷惑をかけるのが心苦しいからです。これは、個人の努力や能力ではどうにもなりません。育児の主たる担い手で時間的制限のある人を、職場から排除するような雰囲気、教育機関にもあると思います。女性は家事育児の負担で職務に専念できず、結果、管理職は育児責任を負わない男性だけ、という状態は、教育機関こそ排除していくべきです。なぜならそこで教育を受ける子ども達が、管理職は男性がほとんどで、女性教諭は出産で辞める人もいるというのを見てみると、結果として、女子だけは、将来、家庭との両立都の面でどうするか悩み考えるようになり、男子は当たり前働き続けると思うようになるからです</p>
317	女	40代	80	<p>■「そこにある差別を認識できる教育プログラム」を望みます</p> <p>「イ 男女平等を推進する教育・学習の充実 2 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の甲斐性、固定観念の打破をはかる学習プログラムを開発」という部分に係り、「そこにある差別の可視化」に是非、力を入れていただきたいと思います。例えば、NHK 高校講座の「家庭科」などをみていると、性別役割分担の解消を目指す番組の意図はみてとれますが、家事育児と仕事の両立について、「こんな風にすればできる」という好事例だけを並べられ、それを目指すということになると、将来それが困難になった時、本人も、周囲も、個人の努力不足だと思いかねません。民間で出版されるキャリア雑誌やキャリア関連の書籍でも、そのようなポジティブな提言に溢れているものはありますが、モデル事例(成功事例)を知るだけで、性差別があるというのがつまりどういうことなのか、社会構造の問題について知識として知らないと、不要な罪悪感や自己嫌悪、自己否定につながり、エンパワメントとは逆の結果になってしまいます。成功事例のようにできないのは自分の能力不足のせいではなく、社会的な不備のためです。つまり、障害の個人モデルではなく、障害の社会モデルの視点からの教材開発を望みます。</p> <p>特に、「それは差別だ」「そこに差別がある」という事実、つまり今の社会の問題点について、広く人権教育で子どものうちから知っておく必要があると思います。理想像を掲げるだけでは学べません。また、性教育についても、男女別にすることなく、知識として自分とは異なる性別(Sex)の状況について知っておくべきだと思います。単純に「知らない」ということが差別の助長になり、問題に直面した時ただ自分や他人など個人のせいにするだけで、社会的な視点に欠けるようになってしまいます。</p>
318	女	40代	80	<p>■国立女性教育会館における、ケア労働(育児)負担のある利用者への配慮のお願い</p> <p>「国立女性教育会館」が、男女共同参画のための研修の中核のような機能をしていることがみてとれました。</p> <p>私は昨年初めて利用し、女性の人権にかかわる各種資料や書籍、情報などがあり、安価な宿泊施設も提供され、個人でも利用できることはとても良いと思いました。しかし、男女共</p>

			<p>同参画の総本山的存在である国立女性教育会館という施設において、個人利用の際の託児のサポートがない、ということには疑問を感じました。昨年利用した際には、子どもを連れていかず、私一人での利用でしたが、今後のために託児サービスについて訊ねたところ、「託児スペースがある」という案内をいただいただけで、託児サービス自体について訊ねても、個人利用の場合は「ない」ということでした。同会館によるイベントなどへの参加の際には、託児サービスがある場合もあるようですが、それ以外の個別のケースには対応していないということです。国立女性教育会館のようなところであっても、「ケアは場所があるだけでは成り立たない」ということに考えが及ばないのでしょうか？つまり、ケアのためのスペースがあるだけでは、十分な支援とは言えない、ケアは単に場所の問題ではなく、重いケア労働負担の問題があるということについて、女性のための施設こそ理解したうえで、模範的な支援体制を整えてほしいです。「ケア労働」が、ないことにされているのが、上記意見(1)のような学校現場での女性管理職登用の壁になっているのではないですか？それらケア労働の負担のない男性管理職に、国立女性教育会館が男女共同参画の研修をするなら、まず男女共同参画推進の模範になるべきです。女性の参画を阻んでいるのは、誰でもできる簡単なことと思われがちな「ケア労働」が実際には大変重い負担になっているということへの認知だと思います。</p> <p>そういう意味で、国立女性教育会館こそ、ケア負担のある人への配慮の模範となるべき対応をお願いしたいと思います。</p>
319	男	40代	<p>メディアにおけるジェンダー表現は、社会的な影響も大きいので、特にマスメディアにおいては、その表現の責任を認識し、平等かつ、社会的な弱者への配慮を含んだ表現をしてもらいたいと考えています。</p> <p>そのためにも、メディアにおけるルールの改善や、政府や自治体が、模範的な姿勢を積極的に見せていくことも必要ではないでしょうか。</p>
320	女	60代	<p>81</p> <p>1の(2)のエの(1)初等中等教育段階において、総合的なキャリア教育を推進する際に、……ワーク・ライフ・バランスなどの知識や技術の習得が図れるよう、……とある。</p> <p>知識や技術の習得の中に、今までキャリア教育では、ほとんど取り上げてこなかった、労働法や働く上での権利や労働組合の存在の意義なども、入れて欲しい。これらを知らずに、社会に出て働き始めるために、働く現場での、未権利状態が続いている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今なお、前近代的な無権利状態が続いている。女性の多い職場で、女工哀史的な労働状態も多い。外国人労働者もこれから増えていく。彼らとも一緒に、職場を働きやすくするためにも、労働基準法、労働安全衛生法などを、きちんと学習する機会を保障すべきである。知識のほか、実際に相談できる場の存在(労働組合や労働相談センターなど)を伝えるべきである。 ・職場訪問、職業調査とかに偏ったキャリア教育だけでなく、働く際の権利も教えるキャリア教育を進めて欲しい。 ・政府は、労働環境の改善にもっと取り組むべきである。それなくしては、日本の少子化は止まらず、持続可能な日本社会は実現しない。労働生産性を追求する立場ばかりでなく、働きがいのある仕事＝ディーセントワーク(権利が保護され、十分な収入を生み、適切な社会

				<p>的保護が供与される生産的な仕事)) がある職場づくり。人間の生命や身体、思いに配慮が向く職場環境ではたらし続けられることが、少子化対策につながると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中・高等学校・大学それぞれのレベル・発達段階にあった方法で、労働法制や労働組合の存在を学習するような環境を作るべきである。 ・デンマークなどでは、週 37 時間労働となり、日本の週 40 時間より削減されてきている。その理由のひとつは、労働組合が大きな力を発揮してきたからで、労働組合の存在が、「普通」の労働環境となっている国家だという。 ・合計特殊出生率では、2018 年 デンマーク 1.79、日本 1.43、となり、2019 年は日本は更に減少し、1.39 となった。
321	男	20代		<ul style="list-style-type: none"> ・ p81 エ「多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実」について、女性が不当に苦しむ事なく教育を受け、能力を向上させたり学習機会を充実させるためには教育現場に直接関わっている人だけではなく、親族や後々の進路に携わる企業で勤めている人を始めとした社会構成員の理解も必要です。彼らの教育や女性に対する「偏見」を取り除くような働きかけも、必要である事を盛り込んでいただけると幸いです。 ・ p83 「メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大」について、大きな影響力を持つメディアにて「男女共同参画基本計画の目指すべき社会」を著しく阻害する、それどころか却って真逆の方向へ社会を誘導していると言っても過言ではないトピックが未だに扱われています。また、メディアの現場に女性が少ないとありますが、メディアの内部社会における認識の歪み（様々な対象に対する偏見）が取り除かれない限り、メディアは悪影響を与え続けると思います。具体的な取組に、「メディアが著しい偏見やあるグループに対する差別等を元に発信することを制限する法整備を行う事」が盛り込めれば良いと思います。
322	女	60代	79	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>(1) 根強い固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念を是正し、人権尊重を基本としたジェンダー平等教育を推進すること。</p> <p>(2) リプロダクティブ・ヘルス/ライツを含む、子どもの発達に応じた科学的な性教育を行うこと。</p> <p>(3) 大学医学部・医科大学入試での女性受験生差別がないようにすること。</p>
323	女	50代	80	<p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実</p> <p>(2) 具体的な取組</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>○「男女が平等な立場で社会を担うとともに、性暴力の加害者も被害者も生まないために、初等中等教育において発達段階に応じた性教育に取り組む」ことを加えるべきである。</p> <p>○「教育」と「メディア」の分野は、ともにジェンダー平等の実現にとって重要な分野であ</p>

				り、「男女双方の意識改革、理解の促進」だけでは全く不十分であるため、それぞれ独立した分野とすべきである。
324	団体	団体		<p>○教育機関における意思決定層への女性の登用について、今後も具体的な目標を設定してとりくむと明記されているが安易に達成可能な数値に目標を下げることは、これまでのとりくみとは逆行し、ブレーキをかけることにもなる。</p> <p>そもそも、30%という目標はあくまでも途中経過であり、構成単位の男女比と管理職の男女比が同程度になることが最終到達目標である。そして、それが男女を意識しなくても当たり前前に達成できるようになるまでは、クォータ制などのポジティブ・アクションを導入し、積極的な支援策をすすめる必要がある。</p> <p>以上のことから、総体として、根拠に裏付けされた女性参画の数値目標を設定することが重要になる。</p> <p>○2019年、世界経済フォーラムの「世界ジェンダーギャップ報告書」で、日本のジェンダーギャップ指数が121位と過去最低となったことは、日本に固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見、固定観念が根強く残っていることを示している。</p> <p>SDGsにも示されているように、世界的にもジェンダー平等の促進が求められ、そのための教育の必要性が確認されている。</p> <p>日本においても、ジェンダー・バイアスに敏感な視点を持ち、それらを解消していこうとする教育が必要であることをふまえ、幼児期、初等中等教育段階でのジェンダー平等教育の推進を求める。</p>
325	男	40代	80	<p>ユネスコなどの『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』等をもとにした包括的な性教育の実施が男女共同参画社会の土台になります。日本の学校教育における現在の性に関する学習内容は、子どもたちの発達段階にも適していません（学習時期も遅く、内容も不足している）。男女共同参画社会の実現には性に関する包括的な教育が必要であることはユネスコをはじめとした国際的な潮流です。性教育の不足は女性差別撤廃委員会からも勧告を受けています。「第5次男女共同参画基本計画」に「学校教育における包括的な性に関する教育を拡充する」と明記する必要があります。</p>
326	男	40代	80	<p>文部科学省はすでに性的指向や性自認の多様性について人権教育を推進していく必要があることを明言しています（平成27年、27文科初児生第3号「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」）。「固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消」という文言だけでは、このことが包含されない可能性が出てきます。性的指向や性自認の多様性についての教育を学校教育でも社会教育でも実施していくことを明記してください。さまざまな性的指向や性自認の子どもたちが他の子どもたちと同様に対等に自己の性について学習できない現状は、子ども（大人も含む）の学習権の侵害です。人権保障という視点での施策をお願いします。</p>
327	男	40代	80	<p>「男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」するためには「教育・学習の充実」だけではなく、「教育・学習環境の整備」が必要です。例えば男女別名簿の撤廃、性別を問わない制服選択制の導入（女子のスラックス導入ではない）、髪型等の不必要に性別で分けた規則の撤廃、不必要な性別欄の撤廃、多目的トイレや個室型更衣室の増設などがあります。こういった環境を整えない中での「教育・学習の充実」はありえません。ぜ</p>

				ひ「男女共同参画を実現するための教育・学習環境の整備」を計画の中に明記してください。
328	女	60代	79	第10分野の「教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進」というタイトルは、教育・メディアは意識改革、理解の促進のための手段とされており、「教育・メディアにおける男女共同参画の推進」の視点は後景となっている。 タイトルを「教育・メディアにおける男女共同参画の推進」と改めるべきである。
329	女	60代	81	「大学入学者選抜における性別を理由とした不公正な取扱い」に対して、「各大学に対し周知徹底を図る」だけでなく、以下の取組を追加する。 ・志願者における性別、年齢別合格率を公表することを義務付ける ・大学入学者選抜における性別その他を理由とした不公正な取扱いが認められた場合には、交付金の停止などの措置をとる
330	団体	団体		◇教育・学習の具体的とりくみに、学校、地域社会、メディアなどにおける、人権尊重・ジェンダー平等教育・研修を位置づけ、広く行うことを明記すること。 ◇学校教育のなかでは、教科書や名簿、行事などの固定的な性別役割分担を見直し、ジェンダー平等を進める内容への改善を盛り込むこと ◇適切で科学的な人権教育としての性教育を幼児期から高等教育まで位置づけ、専任教員の配置、授業時間数を増やすなどの具体的施策を明記すること。 ◇小中高の家庭科授業時間数を増やし、専任教員の配置など、充実をはかることを明記すること。 ◇医学部などの入試差別は、明確な女性差別である。性別によって高等教育の機会均等が損なわれることがないように是正措置を明記すること。 ◇公共放送であるNHKの経営委員には男女共同参画推進の立場の人物を任命すると明記すること。 ◇「表現の自由」の名のもとに、女性・女児の人権を侵害することは許されず、規制の強化を盛り込むこと。自治体のPR動画、雑誌、コミック誌、テレビなどに女性の人権を侵す性的・暴力的描写があふれている、インターネットやスマートフォンを使ったポルノ画像送信やわいせつメール送信、「出会い系サイト」での買春斡旋も氾濫している等の現状は放置できない。 ◇メディアとその意思決定の場への女性の参画目標達成のための具体的な施策を明記すること。性的役割分担意識や女性を・少女を性的対象として強調する番組やCMが少ない。社会的に大きな影響をもつメディアでは、制作者の側にたえずジェンダーの視点が求められる。
331	女	40代	83	現状として、企業や官庁が日本のアニメーションや「萌え」をメディアとして安易に取り入れている。一部の人の目をひくために性的な部分を強調したり、長年にわたり人々の中に形成された固定的な性的役割分担意識や、性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアスに依拠したキャラクターを官庁までもが起用しているのは国際的に見ても異常であり、日本の根深い女性蔑視、ひいては「自分が下だと認識したものに対する圧倒的なまでの配慮のなさ」というようなものの現れである。明言すべきであると考える。
332	団体	団体	79	*教育分野において 「アンコンシャス・バイアスにとらわれない」こと、「ポジティブ・アクションを通じて、

				女性の教員の育成を図る」ことが明記されたことは評価するが、ポジティブ・アクションについてはもっと具体策を示すとともに更なる開発普及に努めていただきたい。
333	団体	団体	80	1 男女共同参画を推進し、多様な選択を可能にする教育・学習の充実(P80)の具体策の(3)「…男女共同参画センター等の講師派遣…教職員以外による多様な学習機会を提供する。」に、当事者として、よりアクティブに社会問題にとりくんでいる NGO、女性団体なども併記していただきたい。
334	女	20代	80	教員の養成・採用・育成の各段階に男女共同参画の視点を取り入れると示されており、今後具体的な取り組みが推進されることを希望します。また、教員の養成・育成の各段階においては、性に関する指導についての研修等も取り入れることを希望します。第7分野のイ. ライフステージにおける取組の推進(ア)では、学童期・思春期の子どもを対象にした性に関する教育内容等が示されています。しかし、現状の教員養成課程では、性に関する指導について学ぶことのできる必修科目が設置されていません。子ども達に対して、性について「何を教えるか」を検討するだけでなく、教える側の教員を「どのように養成・育成するか」ということも検討されることを希望します。
335	男	40代	79	女性の社会参画のみならず、男性の家事育児参画も同様に推進すべきと考えます。というのも、現状の素案は女性が社会参画面に焦点が置かれており、その分の家事労働だれが担うかという問題が避けられてるような印象を受けます。男性又は外注という対応が普遍的になるような施策を希望します。
336	女	40代	83	「メディア分野と連携した積極的な情報発信」と題されたこの項目そのものについては、提案されている方法論に重大な問題があると考えます。 問題と感ずる部分は以下のとおりです。この部分の削除を求めます。 ----- 2 女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層等を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有するとともに、その成果を業界団体等に周知することで各業界における自主的な取組を促進する。その際、中央だけではなく地方とも連携を図る。 ----- ジャーナリズムを標榜するメディアの独立性の重要度を鑑みれば、国が主体となってネットワーク構築を行うことは、あってはならないと考えます。内閣府の担当者様に主体や意図を問い合わせをしましたところ、「国として、メディア内部に、女性の意思決定権者を増やす支援をしたい」とのことでした。メディアの内部に女性の意思決定権者が増える方向性には賛同いたしますが、国によるメディア人事へのソフト介入とも受け取れる手法には、一切賛同できません。あくまでも、独立した当事者主体による実現が図られるべきものだと考えます。
337	団体	団体	81	2 学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大 ・【基本認識】に「203050 を目指す」を明記していただきたい。

338	団体	団体	82	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な取組において <p>学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大の進捗状況を明確にするために、校種別教員、校長、教頭に占める女性割合、男女別教員の労働時間、男女別教員の育児休業取得率等を公表すると追記していただきたい。</p>
339	団体	団体	80	<p><施策の基本的方向と具体的な取組></p> <p>他の分野における教育に関する内容の記述を再掲として記載していただきたい。</p> <p>第4分野 科学技術・学術分野における女性の採用・登用の促進(p 3 9)</p> <p>第5分野 子供、若年層に対する性的な暴力の根絶に向けた対策の推進(p 4 7)</p> <p>第6分野 女性であることで更に複合的な状況に置かれている人々への対応(p 6 2)</p> <p>第7分野 ライフステージにおける取組の推進(p 6 6)</p>
340	団体	団体	83	<p>*メディア等に関して(P83)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体に「施策の基本的方向」の内容に対して「具体的な取組」の具体性が弱い。 ・「メディア等」の言及においては、現状のメディア環境(プリント・放送・ソーシャルネットワークを問わず、発信者はインターネットを介して相互循環的な利活用を進めている)を的確に認識し、今後5年間さらに進む変化を踏まえて施策を講じるべきである。 <p>・男女双方に「アンコンシャス・バイアス」が存在すると明記されたことは、評価できる重要なポイントである。しかし、具体的な取組にある、人の意識を「生じさせない取組」の表現は意味をなしていない。情報の受発信において、送り手・受け手の双方が「アンコンシャス・バイアス」にとらわれていないか、自他の不断のチェックを働かせる意識が必要であることを、強調すべきである。「メディア等」と連携した情報発信に際しては、「言論・表現の自由」への配慮を前段に置き、オウンドメディア、または広告手段を用いた政府広報の充実と、メディア、広告業界の取り組みとの連携については「自主的な取組の支援・促進」と区別して、行うべきである。</p> <p>具体的な取組(P83)に下記を加えていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「アンコンシャス・バイアス」に打ち勝つためには、「メディア等」の経営レベルから現場の担い手までの多様性を確保し・多様な視点での発信の促進が重要であることを明記していただきたい。 2. 一人一人が情報の受発信を担えるメディア環境であることも踏まえ、改めて社会のメディア・リテラシーの向上が不可欠であることを明記していただきたい。また、「メディア等」の業界の取り組みと教育界との連携の促進、好事例の発信を行うことも追記していただきたい。
341	団体	団体	79	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 根強い固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念を是正し、人権尊重を基本としたジェンダー平等教育を推進すること。 2. リプロダクティブ・ヘルス/ライツを含む、子どもの発達に応じた科学的な性教育を行うこと。 3. 大学医学部・医科大学入試での女性受験生差別がないようにすること。

342	女	40代	83	<p>自治体、公共性の高い団体などが、いわゆる「萌えキャラ」を安易に使い、性的な描き方もある問題について、正面から問題視する取り組みをお願いします。</p> <p>最近も話題になった官公庁の「キャラクター」など、「女子高生である必要はあるのか」などの検討もないまま安易に女子高生を使うような場面が目立ちます。</p> <p>官公庁の制服のポスターなども、女性の下着が見えるような描き方をしているなど、ひどいものが多いです。</p> <p>公共性ある団体が広告物で描く女性の表象がジェンダー平等の観点から問題があるものであってもありませんが、このあたりの意識がかなり低いと思います。積極的な啓発と介入を是非お願いします。自治体や公共性の高い団体の広報担当者にジェンダー平等の観点からの研修を義務付けてほしいです。</p>
343	女	20代	83	<p>4（1）</p> <p>「男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を推進する」とあるが、「自主的」な行動を待ち続けるあまり、変化が起こってこなかったのではないだろうか。「積極的な」といった言葉がより適切であると感じる。</p> <p>4（2）2</p> <p>当項目の文章を、「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークの構築と育成を支援する。また、このネットワーク等を通じて共有されたメディアに必要な男女共同参画の視点を、今後の取組に活かすべく、組織運営に携わる管理職・経営層等にも認識を共有する。この成果は業界団体等に幅広く周知し、各業界の報道におけるガイドラインにジェンダー・人権に配慮した項目を設定させるなど積極的な取組を推進する。その際、中央だけではなく地方とも連携を図る。」のように変更していただきたい。</p> <p>現在の文章では、誰がネットワークを構築するのか、何をどのように活かしていくのかが不透明であり、また業界の「自主的な」取組に任せている点で、推進が不十分であると感じるほか、5年後に当計画を振り返ったときに、何かを以て変化したと言える基準が必要であると考えます。</p> <p>5（2）</p> <p>メディア分野の企業に対して、ジェンダーに関する研修及び人権に関する研修の実施が必須である。過去にどのような案件が人々を傷つけ、社会が反論してきたのか調査・分析し、再発を防ぐよう働きかけていく必要がある。</p> <p>炎上が予想される広告や番組出演コメンテーター等によるジェンダーセンシティブな発言に関して、一般公開を差し控えるといった企業内部での自浄ができるようになる必要があると考えている。</p> <p>メディア業界の、特に意思決定層に女性が少ない理由の一つとして、現場の過重労働が挙げられる。現在の性別役割分業観に従えば、既婚女性がこのような環境下で働き続けることは</p>

				容易ではない。過重労働を減らすことで、女性が増えるだけでなく、男性自身の健康にも大きなメリットがあり、メディア業界に勤める男性の家事労働への参加も促せる。
344	女	60代	83	<p>メディアにおける固定的な性役割分担意識の過剰な流布について日ごろから苦々しく思っております。</p> <p>バラエティー番組、お笑い番組などなど…、私どもが一日の疲れを笑いで癒すために見るこれらの番組の中で、容姿で笑いものにしたり、固定的な「女らしさ」「男らしさ」をあげつらったりして、笑いの中に性差についての偏見や決めつけ、アンコンシャス・バイアスが助長されるような内容になっていると気づき、不愉快になってチャンネルを替えてしまうことが多くなってきています。</p> <p>そのような内容が多いのか、私が敏感になっているのかわかりませんが、たくさんの人々がこの番組で笑っているのは事実です。このような内容の番組で笑う中で、無意識のうちに性差に関する偏見が培われていくものと思います。</p> <p>女性も男性も、人として尊重され、自分らしく生きる世の中にしたいものです。そのためにも、偏見や決めつけ、アンコンシャス・バイアスが助長されるような内容のテレビ番組は淘汰されるべきではないでしょうか。</p> <p>メディアの意思決定組織に女性登用を半数以上に増やし、男女双方の意識改革を進めるような政策を打ち出していきたいです。</p>
345	女	70代	80	<p>「ジェンダー平等教育」が求められていると思います。校長をはじめとする教職員への研修は、ぜひ実効ある研修を実施してください。固定的な役割分担意識や性差に関する偏見はテレビのメディアなどにも散見され、提言の言う「活用できるプログラム」の開発を実施に移してください。ここでは初等中等教育とかかれています。幼稚園、保育園での「ジェンダー平等教育」もまた必要だと考えます。絵本や玩具も、性差を強調する者が多く、影響が懸念されます。点検する仕組みの構築も必要だと思います。</p>
346	女	70代		<p>第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進</p> <p>近年、メディアにおける性的指向・性自認の観点から不適切・不正確な報道や放映が相次ぐことから、男女共同参画の観点と併せて、性的指向・性自認に関する適切な報道について、メディアへの検討・改善の呼びかけを促進して下さい。併せて、義務教育段階からメディアリテラシー教育を促進すべきです。</p>
347	—	30代		<p>他の省庁や官公庁関係、全体において、応報の仕方（文章の内容）、イラストや採用する芸能人など、ジェンダーニュートラルな視点をもってほしいと思います。</p> <p>全国から抗議が届いて話題になった海女ポスターのほかにも、女子高生風のコスチュームで有名な女性芸能人グループなど、一部特定の層に訴えるかどうかを考えるのではなく、税金を使った活動で、子どもが見ても健全と言えるのかどうか、本気で検討してほしいと思います。</p> <p>この項目名も、「男女双方の意識改革」とありますが、「性別にとらわれず」や「両性の」という表現もあると思います。ジェンダーバイアスフリーを目指すのは素晴らしいことですが、ぜひ足元から振り返っていただきたいです。</p>

348	女	50代	80	「イ 男女平等を推進する教育・学習の充実」においては、男女ともに生活者としての基礎的な能力を備える必要があると考えます。具体的には、「料理等家事全般のスキルの獲得、金融知識の獲得」を含めて頂きたいです。これらは北欧諸国では既に取り組み済みであり、結果として男女の公平な役割分担を推進することに基盤の部分で寄与しているようです。
349	女	20代	81	「多様なキャリアの女性教員が将来的に校長や教頭に就任することにつながるよう、多様なモデルを提示し管理職の仕事の意義ややりがいを示すとともに、様々な 経験や役割を担う機会を積極的に与えるポジティブ・アクションなどを通じて、女性教員の育成を図る」となっているが、周りの男性教員たちの男女参画、女性差別への理解を深めることが先だろう。どれだけやりがいがあると思っても、周りの環境が悪ければ続けられないし、やろうと思えない。
350	女	10代以下	79	<p>私たちは女子高校生に向けてジェンダーに関するアンケートを実施しました。今年は700人以上の女子高校生から回答をもらい、その結果を含め私たち女子高校生9人が感じているジェンダー差別や不平等について社会をよりよくするための意見を提出します。</p> <p>第10分野の具体的な取り組みでは、促す、促進する、図ると言う言葉ばかりで、具体的にどのような数値を目指し取り組むのか、どこまで割合を上げたいのかなどが分かりません。女子高生700人のアンケートより、普段の生活で性的な差別を経験したり、見たりするかと言う質問では、55%の女子高生がメディアで経験していると答えました。スマートフォンをほとんどの人が持つようになった今、メディアでの影響力は大きいです。また、幼少からの教育は人の人格形成において大きな影響を与えます。男女共同参画を目指すのであるなら、第10分野のさらに具体的な取り組み、目指す数値、割合が必要だと考えます。例えば、各学校年何回外部による講義を行うや、全ての地方自治体に、今後の方針計画を提示してもらうなどです。</p>
351	女	10代以下	79	<p>私たちは女子高校生に向けてジェンダーに関するアンケートを実施しました。今年は700人以上の女子高校生から回答をもらい、その結果を含め私たち女子高校生9人が感じているジェンダー差別や不平等について社会をよりよくするための意見を提出します。</p> <p>第10分野 メディアは、人々に対しとても影響を及ぼします。たくさんの方は、メディアから情報を受け取るからです。それなのに、男性や女性の偏った見方がメディアに反映されていると思います。それは、メディアにいる管理職の割合がとても少ないからではないでしょうか。メディア業界だけのことではありませんが、メディアで、その問題解決を早急に進めなければいけないと思います。なぜなら、たくさんの方がメディアで見たものを正しいと思うからです。そのために女性は、家庭があっても働きやすくする必要があります。会社に子供を預ける場所を作るなど第10分野が達成するため動くべきだとおもいます。</p>
352	女	10代以下	80	<p>私たちは女子高校生に向けてジェンダーに関するアンケートを実施しました。今年は700人以上の女子高校生から回答をもらい、その結果を含め私たち女子高校生9人が感じているジェンダー差別や不平等について社会をよりよくするための意見を提出します。</p> <p>教育は、私たちの生活とらとても深く関わっています。ガールスカウト が行った調査で</p>

			<p>は、「学校の先生は、女子と男子平等に接している。」という質問に「そう思わない」と答えた人が23%もいることが分かりました。小さい時から当たり前だと教えられたことはそう簡単には変えられなと思うので、やはり教育は正しく行っていくべきだと思います。(2)アは良いと思います。生徒は先生がしていることは正しいと当たり前のように思っていると思うので、先生が正しいジェンダーの知識を持っていなければいけないと思うからです。しかし、(2)イの1は、初等教育での男女共同参画の重要性の指導というのは、小さい子に対しどのように理解してもらうのかを具体的に教えてください。</p>
353	女	10代以下	<p>79</p> <p>私たちは女子高校生に向けてジェンダーに関するアンケートを実施しました。今年は700人以上の女子高校生から回答をもらい、その結果を含め私たち女子高校生9人が感じているジェンダー差別や不平等について社会をよりよくするための意見を提出します。</p> <p>第10分野</p> <p>私たちの生活において教育やメディアはとても大きな影響力を持っていると思います。日頃見ているテレビ番組や雑誌・漫画・小説などの出版物で使われる表現、また、幼い頃保護者や学校の先生に言われた言葉により無意識のうちに性差別のような固定観念を植え付けられています。</p> <p>私は現在ジェンダーについての取り組みをしていますが、この活動をしていない友達に話をすると「そういうものだと思ってたけど、改めて考えるとおかしいよね。」といった言葉を聞きます。このように、私たちは幼い頃から触れるメディアや受ける教育によってイメージが勝手に形成され、その考え方を根本から変えることはとても難しいです。</p> <p>この問題を解決するために私は学校でジェンダーについて考える時間を取ることが必要だと思います。こうすることにより、生徒だけでなく先生もジェンダーについて考えることができ固定観念を持ったまま生徒を教育し、またその生徒が大人になり子どもに同じような教育をしてしまうといった負の連鎖を断ち切ることができるのではないかと思います。また、メディアにおいては取り上げる際に性別によって分けるのではなく個人によって分けること、役割を平等に分けることが大切だと思います。</p>
354	女	50代	<p>教育現場に各分野の専門家を導入して欲しい。特に、いじめ問題から始まる家庭での不調和が確認できるよう、カウンセリングが恒常的に行われるように、少人数制クラスや副担任制度が就学時から行われて欲しい。</p> <p>学制改革も期待したい。5-10歳、11-14歳、15-19歳といった心理学的かつ身体成長的な段階を踏まえた教育制度で性教育を始め人権教育を行ない、各種DVやモラル・ハラスメント抑制に期待したい。</p> <p>家庭における家事や育児からの解放(母親の仕事という意識改革)を目指して、男女ともに低年齢での自律意識改革を行うことにより、社会で雇用機会の公平性や職務遂行における平等意識が生まれ、男女ともに共同参画の意識が高まると考えられる。</p>

355	女	20代		女なら赤、男なら青などという間違った固定概念をこれ以上植え付けなくて欲しい。女性が現代社会でも男性より軽く扱われている。男を立てる女が重宝されるのは間違っている。女性を物として見ている。
356	女	50代	83	<ul style="list-style-type: none"> ・電車やコンビニ、本屋などで目にする雑誌や広告に、水着の女性が見られることが、女性が性の対象としてみられることを助長していると考えことから、広告・メディア等の業界に対する、自主規制のガイドラインの策定作りを促すことを求めます。 ・上記の理由から、広告・メディア業界におけるあらゆる層に対するジェンダー研修の機会をもうけるように促すことを求めます。
357	女	50代		<p>性犯罪をなくすために性教育は欠かせません。性教育を性行為を学ぶのはほんの一部であり、主には人権教育に近い互いをどう尊重するかを学ぶ大切な学問です。でも政権はこの性教育を阻んできました。きちんとした性教育を学ぶことは自己肯定感を高めることにも繋がります。世界でも最低レベルになってしまった子供の幸福度を高め、自殺率を抑え、あらゆるハラスメントの防止にも役立つはずですが、日本の様々な問題は性教育や人権教育をまともにしてこなかったことの弊害だと思います。</p> <p>子供だけでなく、あらゆる組織において性教育、ジェンダー教育、人権教育を徹底してほしいです。</p>
358	女	40代	82	学校における女性教職員の割合も増えていることから、女性の考えも意思決定機関につながるよという意味で管理職の女性登用を進めてほしい。ただし、「女性だから」という理由だけで登用するのではなく、女性も男性も仕事や家事等の両立をはかり、ともに女性参画を進めていく方向で取り組んでいくことが大切だと考えます。
359	女	50代	83	<p>大手新聞社が開催するセミナーや討論会での、登壇者の男性割合が多すぎます。意図はないのかもしれませんが、そこが問題かと思えます。ビジネスを語るのは男性、との無意識な意識があり、女性を選ぼうという視点がないのではないのでしょうか。</p> <p>また、以前長く出版社に勤務しておりましたが、各社女性管理職、役員が少ない。特に、HR、経理、販売、広告などビジネス部門の女性管理職、役員は本当に少ない。編集部門では女性管理職はいますが、それでも男性役員との比率的には圧倒的に少ないです。</p> <p>メディアの意識、体制が変わらないと、発信する内容も進化できないと考えます。国民が身近に、毎日接する情報を発信する「メディア」を進化させることが、男女共同参画活動のスピードアップに繋がると思えます。</p> <p>業界への呼びかけを、ぜひお願いいたします。</p>
360	女	20代	80	<p>*****</p> <p>国際人権条約である女性差別撤廃条約（CEDAW）を教えることを、教育プログラムに組み込み、多くの子どもや学生が、この条約に触れる機会をつくってください。</p> <p>*****</p> <p>女性差別撤廃条約は、男女平等な社会をつくるうえで欠かせない概念が多く学べる条約です。法律よりも力を持つ条約でもあります。内容の例として、性別役割分業が残る日本には大切な考え方である、子育てに対する両親の共同責任についても第5条で扱われています。</p>

				日本も 1985 年に批准してから今年で 35 年もたちますが、ほとんどの人が知らないのが現状です。この条約を多くの人を知り、男女平等の考え方を少しでも学んで実践していくことが必要不可欠だと考えます。この女性差別撤廃条約の認知度を高めるための対策を教育のカリキュラムに取り入れることを要望いたします。
361	男	40代	82	教職員のワーク・ライフ・バランスの実現にむけて、働き方改革推進の視点が男女ともに明記されたことは評価できる。さらに、学校で学ぶ子どもたちにとって、教職員の働き方は身近であり、子どもたちのロールモデルとなる。教職員がワーク・ライフ・バランスを実現することで、例えば、男性（教諭）もしっかり育休をとる、家事・育児もしっかり行う、ということを実践して子どもたちに伝えることができる。そうすることによって、将来、男女隔たり無く、育休取得や家事・育児への参画がすすむと考える。
362	女	30代		今日も幼児向けの教材を探していたら〇〇の 2~3 歳向けの教材を手にとったらお母さんがスーパーで買い物、女性や女の子の服装がピンクなどジェンダーバイアスがかかっているイラストがとても残念だと思い買うのあきらめたところです。 昨日〇〇幼児教室体験に行き、職業のカードで女性が銀行の受付やひと昔前のジェンダーバイアスがかったイラストを使用しているなど、毎日このようにジェンダーバイアスが幼児時期から刷り込まれていることをみてこのままだと次世代もジェンダーバイアスの考えから脱却できないと感じました。
363	女	50代	83	典型的な幸せな家庭像として、母親は家で家事をし、父親が働くことを描いたステレオタイプの童話、書籍、映画、広告など多数あります。また、ニュースキャスターは男性で、アシスタントが女性という構図も多い。これらの刷り込みを弱めるべく、世論に影響を及ぼす力のあるメディアや政治家が、率先して、メディアトレーニングを受け、男女共同参画のメッセージ発信を届けるべきだと思います。
364	男	20代	83	女性を男性と比較して、無知な存在として登場させた動画や読み物の表現、女性を安易に性的に表現するような広告表現は、政府や県市町村などの公的機関では行わないで欲しい。アニメや漫画とのタイアップやコラボ企画においても、一般の老若男女が観て、考えるものである事を第一に、選定し、一定の配慮を行って欲しい。
365	女	60代	82	行政広報物での固定的役割分担の強化を醸成させるような表現や、【官公庁のキャラクター】のように、女性差別的な表現はやめてほしい。 自治体での広報物も同様。 主に少年向けコンテンツで手放しで性暴力を描くものが散見されるが、パブリックな分野においてはやめてほしい。
366	女	40代	81	「エ 多様な選択を可能にする教育・能力開発・学習機会の充実」 キャリア教育の場面においては、「これまで女性のエンパワメントを阻んできたものがある」という事実を何よりも先に周知する努力を国がすべきだと思います。それはつまり、ケア労働が女性の偏りすぎていること、母性神話など、女性差別的な社会構造がある、という事実を周知するという事です。出産は女性しかできませんし、そのことで妊娠期間中や出産直後に女性に負担がかかるのが避けられないのは事実ですが、育児は男女ともにできる

			<p>ことです。しかし、育児における男性の役割がこれまであまり重視されてこなかった事実がある背景には、男性稼ぎ主型労働システムがあり、この事実を中高生の若者たちが知り、その是非について議論する機会を設けるべきです。往々にして男子は将来一家を養うために仕事をするとはいちい入でいる一方で、女子は仕事をする場合家庭との両立をどうするか悩んでいます。しかし、どう生きたいか？ということは、男女共通の課題で、男子生徒の思い込みも、そうではなくていい、という道筋をつけることが、男女間での理解促進、良好な協力関係の基礎になると思います。</p> <p>また、女性のエンパワーメントばかりに注力すると、「もともと女性が劣った存在だからサポートされている」と誤解する人が男女ともに出てくる可能性があります。現在 40 代の私自身、子どもの頃「これからは女性も男性と同じように…」というような“励まし”のおかげで、男性並みにできることが優れていることであると誤解し、ミソジニーを内面化していました。ですから、女子生徒を対象としたシンポジウムや出前授業も必要ですが、同時に、男子生徒への理解促進を促す学びの機会も必要です。知らず知らずのうちに植え付けられた性別役割分業を、女子だけが知り解消しようとしても社会は変わりません。大人の影響で刷り込まれたミソジニーや性別役割分業、ホモソーシャルにおける有害な男らしさの問題を男子にも自覚させ、解消する努力が必要です。</p> <p>また、女性のキャリアアップやキャリアチェンジの支援も必要ですが、ライフイベントを機に働き方を変える必要が女性のみを生じる要因を分析して、それを取り除く努力も同時にしてください。男性がケア労働に責任を持つための啓発や、育休の義務化等の施策が必要です。</p>
367	女	40代 83	<p>「3 国民的広がりをもって地域に浸透する広報活動の展開」</p> <p>男女共同参画を自分のこととして認識するための広報だけでなく、中央省庁や地方自治体、各種公的機関が発信する公共性の高い広報において、女性差別的な表現がなくなるようにしてください。</p> <p>例えば、2016 年の地方自治体のキャラクター(地元特産品の CM)。2017 年の官公庁の「キャラクター」は最近も官公庁のツイッターで発信され批判を浴びています。数年前のテレビ局の特別番組「キャラクター」のように、女性が「聞き役」「生徒役」のようなものは、暗に女性を劣る性であるという印象付けます。自衛隊地方協力本部の滋賀県や茨城県で、女性の萌えキャラで更に体のラインを強調したもの、更には、複数の女性キャラクターで人気投票までする、といった広報手法は、女性の入隊希望者増加のためと言うより、単に男性向けのアイキャッチャーで、女性差別的で、団体の広報ポスターで過度に性的な体のラインが強調された「キャラクター」も問題になりました。また、海外では未成年の性的搾取と問題視されている AKB のようなアイドルが、サミットのような場で各国首脳を前にしてパフォーマンスを披露する、というのも問題だと思ひます。地方の特産品の PR のためのミスコンも、既に時代錯誤で、特に指導的立場の多くを男性が占める日本で、ミス〇〇のような若い女性が特産品 PR のために表敬訪問している様子が、ニュースで流れるたびに、女性の価値は若くて綺麗なこと、そして地位の高い男性に奉仕すること、という刷り込みになりかねません。昨年の TICAD でも、アフリカ各国をイメージした着物を着た若い女性がアテンドする一方で、参加した各国首脳は男性がほとんどでした。</p>

				<p>以上は、一部の例にすぎませんが、中央省庁をはじめとする公的機関の広報が、無意識のうちに女性差別的である事例は枚挙に暇がありません。これらをまず、徹底して排除するための具体的な施策もお願いします。</p>
368	女	40代	84	<p>「5 メディア等分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大」</p> <p>メディアへの女性の更なる登用は言うまでもなく、女性に限らず様々な社会的弱者当事者の登用を促進し、多様な人材が活躍できるための支援をしてほしいと思います。日本の、特に大手メディアは、高学歴のエリートの新卒一括採用が多く、中途採用で多様な人材を採用する、という風になっていません。そして、数少ない女性のメディア関係者の記事や書籍をみると、名誉男性化している人だけが生き残ったと思わせる状況です。メディア・報道分野は、社会的弱者の声を可視化するという重要な任務を担っているのです。様々な分野の当事者が途中からでも参入できるための支援をお願いしたいと思います。</p>
369	女	50代	82	<p>学校には見えないカリキュラムがたくさん残っている。</p> <p>まずは、性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスを解消するための教育が必要。そのために、まずは教職員一人ひとりが、自分の中のアンコンシャス・バイアスを見直し、その上で、初等中等教育において男女共同参画の重要性を指導することが大切であると考えられる。</p> <p>また、子どもたちにとって、一番身近な存在である学校がモデルを示せるよう、女性管理職の登用を進める。</p> <p>女性が管理職をめざすようになるためには、まずは（特に男性の）働き方を変えることが必要となる。</p> <p>現在、育児や介護休暇を取得するのは、ほとんどが女性である。さらに、制度が充実したとはいえ、仕事と両立できず離職する女性もいる。</p> <p>まずは、教職員の男女がともに育児や介護等と仕事を両立できるような体制、ワーク・ライフ・バランスが実現できる体制を整えることが必要なのではないか。</p> <p>それが、子どもたちにとって一番の教材となるのでは。</p>
370	女	50代		<p>男女共同参画だけでなく、公共事業の広報で男女差別的な表現をなくしてほしい。萌え系、女子高校生をイメージしたもの、性的なイメージを与えるようなものは、やめていただきたいです。</p> <p>男女共同参画として、男女（だけでないけれど）対等な関係を築くように、小さいころから人権、性教育をしっかりとってほしい。大人になってからで遅いです。</p>
371	女	40代	5	<p>「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し」とあるが、作り手側の「女性」では足りないと思う。</p> <p>作り手の内部構造を変える必要があるのはもちろんだが、そこに受取手とその中に含まれる様々なハラスメント当事者や暴力被害者の声が含まれなければならないと思う。</p> <p>それも、目立っている特定の誰かではなく、多数の意見が届く仕組みを構築する必要があると思います。</p>

372	女	70代	-6	<p>新型コロナウイルス感染で、子どもの家庭は経済格差が広がり、貧困化の増大、DVや子どもへの虐待の増加、公的な場である学校は登校停止、公共施設の閉鎖や利用範囲の縮小され、教育環境の悪化が顕著になっている状況にあって、教育において次の施策を要望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもの貧困化に配慮する施策を要望する。 ●教職員が子どもの困難な状況に対応できるよう、少人数学級の実現を国民的な課題にして取り組む。 ●第5次の教育の施策から初等中等教育での教科学習や特別活動など学校教育全体を通じて人権の尊重、男女平等や相互の理解と協力、家庭生活の大切さなどについて指導の充実を図ることが抜く落れている。とりわけ、現在の子どもの生活状況下において、男女共同参画社会を形成する上で、家庭科教育の充実が一層重要になっている。
373	女	30代		<p>医科大学の入試において男女の採点に恣意的な差異があった事件がありました。</p> <p>難関の医学部であること、親と生徒それぞれの資金・時間的な投資が大きい分野であることに関わらず、ショッキングな内容でありました。</p> <p>努力すれば何にでもなれるという児童・生徒の夢を奪う、職業選択の自由を阻むものであったと思います。</p> <p>再発防止のための監査をぜひしていただきたいと思っています。</p>
374	女	30代	84	<p>子供に人気のある国民的アニメはもれなく専業主婦がいる家庭が主役になっています。このようなアニメを見て育った子供は、女性＝家事をする人と認識してしまいます。このような背景から「女なんだから料理ぐらいしろ」「手抜き料理は恥ずかしい」というジェンダーバイアスを植え付けていると思います。今後は新しい家族の形を描いたアニメを流すよう放送局にお願いしてください。メディア業界ではセクハラや女性蔑視が特に横行しており、一般企業以上ではないかと思われます。せつかく若い女性を採用しても、中年以降になってついていけなくなったり、管理職になる前に第一線から退いてしまう人も多いです。このような背景から、メディア業界でのセクハラは特に厳しく対処してほしいです。メディアは世論に強い影響を与えるため、指導だけではなく法律や条例などで、政府としての強い意志を示してほしいです。</p>
375	女	40代		<p>教育分野において、女性が男性に劣るという決めつけによる格差が生じています。</p> <p>例えば、女子は理系分野が苦手。</p> <p>エビデンスは全くありません。</p> <p>理科や数学が得意な女子は多いです。</p> <p>しかし根拠の無い決め付けで成績が女子の方が低く付けられている可能性があります。</p> <p>また女子は結婚、出産があって就職しても辞めてしまうから、勉強しなくてもいいという人も沢山日本にはいます。</p> <p>現に私も「お嫁に行くのに勉強したって…」とたくさん言われました。</p> <p>娘を出産しても友達にも言われました。</p> <p>女性に対する反知性で苦しむ女性が沢山います。</p> <p>こういった日本における根拠の無いことで女性差別をし、学問をする事への妨げを無くすようにしてほしい。</p>

				<p>家庭や教育現場から無くす運動をしていって欲しいです。 よろしく願いいたします。</p>
376	女	40代		<p>メディアや広告において、環境型セクハラやルッキズムによる差別、性的表現等々大変多いです。 男性にはどうでもいいことかもしれませんが、女性にとっては女性が消費物として扱われるので大変不快です。 インターネットも海外から見るとそういった不快なものは見られません。 アニメにおいても胸やおしりがあきらかに人ではない誇張された表現もあります。 しかし日本ではそういったものがメディアに多く上がっています。 子供の目にも触れます。 世界的に子供に IT が普及しない原因の一つではありませんか？ 親は子供にそういったものを見せたくはないので… フィルター機能などの利用がなくても、きちっとそういった有害なものを防げるようにして頂けるとストレスもなく安心した環境になると思いますのでご考慮お願いいたします。</p>
377	女	30代		<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校、メディアともに働き手の女性比率が低い。管理職だとなおさら。クオータ制を導入してほしい。クオータ制を導入した企業や学校はなんらかの優遇がされるように考えてほしい。 ・ 義務教育における性教育が不十分。妊娠出産のリスク、避妊方法、性行為は同意が全て、など。学校教育で性教育にあてる時間を増やしてほしい。 ・ テレビやネットの広告、とくにネットがひどいので規制されてほしい。 ・ こどもを対象にした少年誌マンガで、女性への性加害がごく自然に(ストーリーに不要でも)描かれていること。 ・ 学校の制服はスカートかスラックスを男女問わず選べるよう配慮すべき。そもそも制服だと痴漢行為をされる確率が高まる現状だと制服自体やめることも検討すべきではと感じる。 ・ 性加害や人権侵害になっている校則は見直すように、文科省から教育委員会や学校に向けて提言してほしい。たとえば小学校において体操着の下に肌着の着用を禁止すること(女生徒にとっては特に人権侵害であり身体にも良くない)、中学校等でスカートの下に短パン着用を禁止すること、生理中でもプールに入るよう強要または休むためには血のついたナプキンを教員に見せるよう強要するなど。 ・ 学校の健康診断について、同性の医師が内診するように整えてほしい。
378	女	50代	p82	<p>学校現場は、多忙を極めている。つつい子どものためと働きすぎてしまう。また、保護者対応や生徒指導では、神経をすり減らしてしまう。だからこそ、教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点で男女共に明記されたことは評価できる。両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が、十分になされるよう、すべての職場で取り組むことが重要である。</p>
379	女	50代	83	<p>(2) 具体的な取り組み(2)において、「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し～」とありますが、政府がメディアで働く女性記者を組織化することは、ジャーナリズムの独立性をかんがみるに、大きな問題があります。この一文は削除すべきと考えます。</p>

380	—	40代	<p>公共団体における女性の容姿、容貌、体型(胸が大きい、ウエストや脚が細すぎる)ステレオタイプを植え付けるようなキャラクター造形をやめてください。女性は、ある一定の容貌容姿を目指さなくては価値がないという誤ったメッセージ子どもたちに植え付けることになることを危惧します。</p> <p>また、お笑い界における女性の容貌体型、同様に男性の容姿体型(薄毛や加齢による体型の変化)は笑いのいわゆる[いじり]の対象にしないようメディア、芸能界に強く要望してください。</p> <p>多様な容貌容姿体型の男女が自分を肯定できることが、男女共に手と手を取り合っただけで対等に参画する社会へと前進させると思います。</p>
381	男	30代	<p>マンガ、アニメ等における性的描写のうち、ポルノ的な内容を含むものの売買に対する規制の強化を求めます。これらの物品の安易な流通は公共における性犯罪の動機となり、犯罪に対するモラル意識の低下を引き起こしていると考えられるからです。</p>
382	女	40代	<p>最近、街角でアニメの広告や啓発ポスターを見かけます。</p> <p>幼い少女をキャラクターに、胸や脚が誇張され、アニメとしての可愛さだけでなくエロティックさも表現されています。</p> <p>そういった広告を見ると、なんだか胸騒ぎを覚えます。</p> <p>こうやって「性」を使って表現されることが”当たり前”だと若い世代の人たちに思ってしまうのでありません。</p> <p>ですが、本当に身近なバス停の広告やちょっとしたところにこういった広告が溢れています。</p> <p>それに乗じて、公共の団体も女性を性を商品化するような、モノ化するような啓発をして良いのでしょうか。</p> <p>私はおかしいと思います。</p> <p>ただでさえ、アニメで競馬や軍艦を少女キャラ化するおかしな風潮があるのに、行政までそれに乗っかっておかしくないのでしょうか。それをおかしいと思わないところが悲しいです。</p>
383	女	30代	<p>女性蔑視客体化表現の規制、過去これを是としてきた作品全てに年齢制限、</p>
384	女	30代	<p>制服の選択自由化を求めます。女子高校生、女子中学生にまで及ぶJK、JCビジネスの歯止めにもつながると思います。</p>
385	女	40代	<p>ジェンダーバイアスだけでなく、女性の性対象化や女性蔑視、女性嫌悪とみなされる内容を全てのメディアや広告で規制するように検討してください。ポジティブな内容を促進する活動は歓迎しますが、悪影響を与えているコンテンツへの何らかの規制も必要だと思います。</p>
386	女	30代	<p>83</p> <p>・官公庁のキャラクターについて。</p> <p>国民の税金を使って女性を消費するようなキャラクターを作らないで欲しい。</p> <p>そして、あまり認知されていないキャラクターの誰も見ないような動画をお金をかけて作らないで欲しい。</p>

				・性犯罪を犯した人間を教員、保育士にさせないでください。
387	女	20代		性別不明分業を再構築しない教育を求めます。性教育はタブーではなく、個人の尊重や相手を思いやる心遣い・自分を認められる自尊心を育むものであり、国際的なジェンダー規範に則った包括的な性教育を求めます。
388	女	20代		<p>生まれた時の性によって選択の幅が狭められるようなことのないように、国や政府機関として、物事を発信する際に「これを発信したらどういうメッセージになるか」ということまで考えて発信して欲しい。</p> <p>そのために、様々な当事者の意見を取り入れて発信して欲しい。</p> <p>例えば女性活躍という言葉1つ取っても、無意識に女性にだけ、さらなる負荷を求めているか。</p> <p>男性は既に当たり前前に活躍できているという前提だと思うが、男性だって躓くこともあるし、思うように活躍できる人ばかりではない。</p> <p>女性の役員が少ない、国会議員が少ないなど、目に見えて女性が少ないからこそ「女性活躍」を謳うのだろうけれど、女性だから活躍せねばならないわけでもない。</p> <p>つまり、男女の別なく、1人1人が活躍できることこそ大事だと思うし、そのための支援策や計画を立てて欲しい。</p>
389	団体	団体	83	<p>「第2部 III 第10分野 教育・メディア等を通じた男女双方の意識改革、理解の促進」の「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」の具体的な取組として、以下のような記述があります。公権力によるメディア介入につながりかねない内容であり、削除を求めます。</p> <p>(2) 女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層等を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有するとともに、その成果を業界団体等に周知することで各業界における自主的な取組を促進する。その際、中央だけではなく地方とも連携を図る。</p> <p>【理由】</p> <p>主語は明示されていませんが、政府の基本計画であることから、「政府が女性記者などのネットワークを構築する」ことを目指す内容と読み取れます。記者は本来、独立した立場から権力を監視する役割を担っています。そのようなメディア関係者を公権力が組織することになれば、メディアの自律性を揺るがし、民主主義社会に不可欠な権力監視機能を弱めかねません。記述の削除を求めます。</p> <p>なお、当団体は、「特別中央執行委員（女性役員枠）」を設けるなどの積極的是正策を講じ、2019・20年度の女性役員比率は30%以上を達成。そのようなボトムアップの取組を重ねるなかで、経営側・業界団体にもジェンダーバランスの改善を求めています。ジェンダー・ギャップの解消は喫緊の課題ですが、あくまでメディア側が自律的に取り組むべきものです。公権力によるメディアへの介入は、日本国憲法第21条で保障された表現の自由・報道の自由を侵害する行為で、容認できません。</p>

390	女	40代	79	<p>項目マル○の下から2つ目 「・・・学校、メディアなどのあらゆる場を通じて・・・男女共同参画を親しみやすくわかりやすいものにする」について</p> <p>学校について デートDVの学習を小学生からやるべき。小学生5.6年生になるとセックスとは何かをすでに知っている児童が多い。自分を大切にする「性教育」も併せて必須である。</p> <p>メディアについて 性犯罪被害者をバッシングする風潮が強いため、メディアでの法規制を強化すべきである。</p>
391	女	40代	84	<p>「4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信」 男女共同参画を阻害する固定観念の撤廃において、少年向け雑誌や漫画における過度な性的表現や女性差別的表現の規制をしてください。少年向け漫画にも10代少女の性的なグラビアが掲載されています。また、日本は世界でも有数のポルノ大国となっており、中には強姦や痴漢、盗撮など犯罪に相当するものや、未成年の性的搾取(児童ポルノ)もあります。更に、他国では規制されているセクストールも子どもを模したものが日本では規制がなく取引されています。これらを厳しく取り締まる施策をお願いします。日本では、「表現の自由戦士」などという人たちがそれを権利として主張していますが、それは他者への人権侵害である、ということが理解されないことの背景には、日本の人権教育の不備があると思います。</p> <p>上記にメディア分野に関わらず、あらゆる男女共同参画のための各種啓発活動・教育活動が、ポジティブな提言に偏っていることが気になります。何が問題なのか、というのが広く周知されないまま、ポジティブな提言ばかりです。そうすると、あらゆる問題は個人の努力によって克服するものというメッセージにもなりかねません。ですから、そこに確かに問題がある、ということをもまず広く社会に周知すること、そしてそれにより国民的な議論を起こすような啓発が、どの分野においても求められます。例えば、女性のキャリアの面でも同様です。女性のキャリアを阻んできたものがある(例えばそれは性別役割分業によるケア労働の過重負担、職場におけるセクハラ・マタハラ等)、ということをもまずしっかり周知すること、そのうえでのポジティブな提言でこそ、初めて機能すると思います。</p>
392	女	40代	81	<p>「エ 多様な選択を可能にする教育・能力開発」における様々な施策はどれも必要なものばかりですが、2018年に発覚した医学部入試における女子学生差別問題に関する調査や改善の徹底が未だに十分ではありません。裁判も進行中です。例えば聖マリアンナ医科大学に至っては、女子差別の可能性が濃厚であると第三者委員会で判定されたにもかかわらず、それを認めず、当然改善のための施策もされていません。</p> <p>また大学以前に中高の共学進学校では、男子と女子の定員に差があり、男子が多い学校もいまだにあります。それも明確な女性差別です。このような入試における差別を排除し、女子学生にも平等に学びの機会が開かれるための具体的な施策を望みます。</p>

393	女	30代	80	<p>1(1)</p> <p>教育機関で、より包括的で生活につながる性教育が必要だと考えます。保健体育的なものだけではなく、性役割分業や性別・性差・性的指向の先入観に囚われないような教育の場が必要だと考えます。</p> <p>特に、教員が先入観を持って接することは大きな影響を与えと考えますので、男女共同参画及び性教育やハラスメント防止の研修の場が必要だと考えます。</p>
394	女	30代	83	<p>5(2) メディアの管理職や意思決定者の女性の割合を高め、女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークがガイドラインを作ることなどで、議論に終わらず、メディア制作物がその議論の内容を反映する仕組みづくりを必要とする。</p>
395	女	50代	80	<p>制服への言及がないのは何故でしょう？</p> <p>女子にはスカートのみという学校が圧倒的です。活動的であるのはズボンであることは明らかです。</p> <p>おしとやかに動くことを強要されるスカートの押しつけを学校から一掃すべきです。</p>
396	女	30代	80	<p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実</p> <p>(2) 具体的な取組</p> <p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>・男女平等については、単発の出張授業やプログラムのみでなく、日々の学級経営・授業づくりにおいてアンコンシャス・バイアスを植え付けないことが重要である。学校の現状においてアンコンシャス・バイアスに繋がるような取り組みの具体例を示し、それらを変更していくよう記載すべきである。</p> <p>例：男女別々の体育、男女別々の名簿、男女で席替えを決める、行事における男女別々の取り組み、など。</p>
397	女	20代		<p>幼児、児童、生徒に対する性暴力を想起させる表現物の規制および、小児型ラブドールの製造販売の規制を強く求めます。</p> <p>学生服を模した衣装を着用したアダルトビデオや、未成年の過激な水着グラビア、アニメ絵、萌え絵など、子供に性的な表現をさせること、幼い子供に対する性暴力を想起させる商品やポスター、映像を、公の場で販売、掲示することに一定の規制を設けてほしいです。</p> <p>また、盗撮やわいせつ画像の送りつけなどのデジタル機器を使った犯罪を取り締まる新たな法律の制定、小型カメラや隠しカメラの販売規制を求めます。</p>
398	女	50代	83	<p>「主人」など、あきらかに女性の人権を削ぐ表現をなくすよう、メディアに働きかけることはしないのですか？</p>
399	女	50代	5	<p>『5 メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大</p> <p>(1) 施策の基本的方向</p> <p>○ 人々の意識や社会に対して大きな影響力を持っているメディア分野等においては、意思決定過程に占める女性の割合がまだまだ少ない。</p> <p>○ 女性は人口の半分を占めており、民意を的確に反映するという観点から、メディア分野等における意思決定過程への女性の参画拡大を促進する。』</p>

				<p>⇒意思決定過程に占める女性の割合が少ない結果として、女性の関わる情報の報道量が少ない、それによって社会に固定観念がそのまま温存される、という結果をもたらしていると思います。女性に関わるテーマを常時取り上げ、そこに女性記者が集まり企画し記事にする取り組みが必要だと考えます。</p> <p>つまり、意思決定過程にしめる女性の割合だけを問題にするのではなく、女性に関連する情報を十分なボリュームで発信するように促すことで、メディア分野における共同参画が促進するのではないかと思います。</p>
400	女	50代	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「教育」と「メディア」の分野は、ともにジェンダー平等の実現にとって重要な分野であり、その意味で独立した分野とすべきである。 ・ジェンダー平等の実現に向けたジェンダー平等教育、人権教育、人権の視点に基づく性教育、メディア・リテラシーを身につけるためのカリキュラムの開発、教員の研修の実施などを明記。
401	女	40代	83	<p>4(1)について、表現の自由を侵害しない範囲で、という言葉を追加してください。</p> <p>また、新聞などの事実を発信するものとゲームのようにフィクションを発信するものを同じに扱うことに違和感があります。同じレベルでの「女性の人権を守る」では曖昧すぎてわかりません。切り離して考えてください。</p>
402	—	30代		<p>性教育において、具体的な避妊方法についてコンドームの配布を含めた避妊具の紹介を小学生の低学年のうちに済ませて欲しいです。できればそれは男女を分けないコーチングにより、避妊に関する啓発教育が男女平等に行き渡る様に配慮してほしいです。また生命の大切さを教える授業において、実際性被害に遭っている最中の生徒がいる場合を配慮し、被害者が追い詰められないような性教育の実施について、適切なガイドラインを定めてください。特に成人加害者により避妊なしでの性行為が強要されているケースも想定しながら、未成年当事者に適切な性知識を届ける設計を心がけてください。</p>
403	女	20代		<p>●性教育の取り組みについて。</p> <p>ユネスコの包括的性教育を参考にして、○歳（検討）～18歳までの各発達段階に応じた性教育の枠組みを作る必要があると考えます。</p> <p>例えばオランダの性教育は</p> <ul style="list-style-type: none"> 【身体的発達・自己イメージ】 【人間関係】 【生殖・家族・避妊】 【セクシャリティ】 <p>の4領域で構成され、</p> <p>各領域の年齢段階において学ぶべき性に関する知識やスキルについて示された「性教育学習ライン」が、国全体で共有されています。</p> <p>国全体で共有し参考にできる共通の指針がある、という事実は、十分な性教育を受けてこなかった今の大人、教師、親が、子供の疑問に答えたり、性犯罪等の危険から身を守る事を教えたりする上で役立つに違いありません。</p>

404	女	50代	80	<p>メディアや教育分野における上位層に占める女性の割合を、40%以上、最低でも30%以上という達成目標を明記して頂きたい。人口比率を考慮すれば当然のことである。この数値目標が達成出来ない原因を突き止め、働き方改革なり、会議方式の変更なりを進めるよう促すところまで明記して頂きたい。メディアで取り上げる特にニュースやドキュメンタリーの内容について、女性目線で選ばれるトピックが少なく、またバイアスがかかった報道が多い。女性が理数系が苦手だとか、女性は少し馬鹿なくらいが可愛いとか、間違った認識を植え付けるような報道は、そのメディアの意思決定層に多くの女性がいたら発生しないであろう。また、教育現場においても、生徒の半数は女子であるにも関わらず、また女性教員もそれなりの割合が要るにもかかわらず、管理職以上の女性比率は依然として低い状況は、異常である。改善が成されない原因を突き止め、改善を促すよう進めて頂きたい。特に地方において、女性に学は必要ないとか、女性が理数系を勉強する意味が無い、などという偏見を取り払うことも重要である。自然環境が激変し、COVID-19という災禍にある現在、理系も文系も関係なく、地球科学的知識は誰にでも必要であるし、一定程度の数学的知識は、社会学や経済学などと同様、生活に必要な常識である。「女性には分からないだろう」という偏見をなくし、日本に住む者全てが身につけるべき科学リテラシーを男女が共有することは、これからの世の中を生きぬく為に必須である。</p>
405	その他	50代	79	<p>多様な SOGI（性的指向と性自認）に対するメディアでの差別的表現を禁止し、ハラスメントの防止に取り組んでください。</p> <p>性的マイノリティの人権が尊重されるように教育現場での教師に対する研修を行い、性的マイノリティの児童・生徒へのイジメを防止し、戸籍上の性別と異なる性自認の児童・生徒に対して戸籍上の性別に従うことを強制されることなく、教育の機会が平等に与えられる環境を整備してください。</p>
406	女	20代	80	<p>私は、性別にまつわる差別や偏見がない社会を望んでいます。男性や女性、様々なジェンダー、セクシュアリティの人々が暮らしやすい社会を作りたいです。</p> <p>その際に、学校教育は子どもにとってとても大きい存在であると考えます。その学校教育の中で性教育をより充実させたいと考えています。現在の性交同意年齢は13歳であるのにも関わらず(諸外国に比べ極めて低いとは思いますが)、中等学校における性教育で性交に触れることが許されない、いわゆる「はだめ規定」がなされていることに疑問を抱いております。性教育はどんな人においてもこの先生きていくにあたって知っておかなければならないことだと考えます。初めて子どもたちが触れる性のコンテンツがアダルトビデオなどのような誇張されたものではなく、学校教育内での性教育であって欲しいと願います。また、性教育は性に対する教育であるとともに人権教育でもあると思います。このように大切な性教育を私たちが小さい頃にきちんと受けたかったです。そのため、せめて、私たちが子どもを産み、その子どもたちが学校に行く頃には充実した性教育が受けられるようになっていることを切に願います。</p>
407	団体	団体		<p>I. 評価点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ p. 83 の 4 (2) (1)において、UN Women が進める国際的な共同イニシアティブである「Unstereotype Alliance」との連携を明記している点は高く評価でき、今後取り組みを推進することを歓迎します。

			<p>II. 課題</p> <p>【基本認識】</p> <p>・ p. 79 の 2 段落目</p> <p>男女共同参画を推進する様々な取組が進められており、法制度の整備も進んできたものの、依然として社会全体が変わるまでには至っていない。その要因の一つとして、働き方・暮らし方の根底に、長年にわたり人々の中に形成された性別に基づく固定的な役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)があることが挙げられる。</p> <p>・ 第 5 次基本計画の素案では、アンコンシャス・バイアスに言及されているものの、幼少期からバイアスをなくしていくための具体的な計画は明記されていません。この点は多様な生き方を可能としながら、男女共同参画を目指す社会を実現するために欠かすことのできないアプローチです。そのため、より具体的な取り組みに関する言及を求めます。</p> <p>・ 女性の参画拡大を推進するための教育実践について多く記述がある一方で、女性の健康を守るための教育の役割についての言及がほとんどありません。性教育を含め、女性の健康を守るために教育が果たす役割は非常に大きいです。UNESCO の『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』に則った具体的な教育の実施についても明記してください。</p> <p><施策の基本的方向と具体的な取組></p> <p>・ p. 80 の 1 「男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」について、平和の文化を築くために多様性の尊重は不可欠です。そのために、北京行動要領のパラグラフ 146 でも指摘されているように「非暴力的な手段による紛争解決と寛容の促進に焦点を合わせた、平和の文化を育てるための少女及び少年の教育プログラムの設定を検討すること。」が重要であり、そのような教育プログラムの充実を求めます。</p>	
408	団体	団体	<p>III. 要望</p> <p>p. 80 の 1 「男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実」について、素案では教育に関する内容が教育委員会を通しての教員研修の実施の強化に終始しています。しかし、現在の教育現場において教員は過重な負担を強いられており、新たな研修を受け、教育現場に生かす余裕が限られているため、実施内容として効果が薄いと考えられます。そのため、教員に対する研修とは異なる、より効果的なアプローチを検討するよう求めます。</p> <p>・ 数年前、私立大学の入学試験における女子受験者への一律減点が明るみに出たのを皮切りに、同様のジェンダーによる不正な点数操作が後を絶ちません。教育現場における競争の公正さは、女性の参画拡大を推進する上で、要となるものです。それが、このようにジェンダーにより公正な審査を受けることができない状況を放置することは、女性に対する人権侵害行為であると言えます。入試制度を含め、教育の場において女性も男性と等しく公正な審査や競争に参加することを保証する項目を含めるよう求めます。</p>	
409	女	50代	83	<p>メディアは、性差別を助長するような表現、人権侵害に関わる表現への社会的責任を認識し、監視システムをつくること。</p> <p>また、生涯学習や地域学習で、コロナウイルス感染症に関する、風評被害や誹謗中傷などの啓発活動に取り組むこと。</p>

410	男	30代	83	(1) 施策の基本的方向について、「女性の人権を尊重した表現」の内容が不明確であり、表現の自由を過度に制約する結果をもたらす可能性があるため、「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ」の箇所を削除する。表現の自由の優越的価値及び重要性に鑑み、国の政策においては表現に介入することを避け、もっぱら民間での取組に任せるべきである。
411	女	60代		女性差別撤廃条約の周知徹底を教育、メディア等を通じて社会全体で行って頂きたいです。
412	女	40代	83	政府や行政が出す広報誌、ポスター等で、料理や日用品のは女性がしていたり、ベビーカーを女性が引いていたりと、性別役割分業での固定概念があるイラストが見受けられます。是正してほしいです。
413	男	30代		小学校からジェンダー学をやってほしいです。 親の影響なのか、7歳くらいの子が女性蔑視の発言をしているのを最近遭遇しまして、公的な教育においてもジェンダー学の必要性を感じました。 ジェンダー不平等を無くすために頑張ってください。私たちも頑張ります。
414	女	30代		公的な広告で、女性を不用意に客体化して注目を集める手法を良く目にします。最近官公庁のキャンペーンにもありました。女性として、自分たちが見られる性であることを期待されていることにとっても抵抗を憶えます。それはすなわち、女性の主体性を透明化して、それを奪う行為のように思えます。それをあまつさえ公的な機関が広告で出すというのは、思慮に欠けると言わざるをえません。広告・キャンペーン出稿の際にジェンダーの観点から、適切な判断をお願いいたします。
415	女	50代		【基本認識】で「子供をはじめ様々な世代で固定的な性別役割、分担意識等を植え付けず、また、押し付けない取組、そして、男女双方の意識を変えていく取組」と書かれているように、保育所等の就学前の段階（義務教育前）で、子どもが性自認する頃から、性の多様性の教育や、性別役割を植え付けない教育を行うべきである。そのためには、保育士・幼稚園教諭、教師等への研修を行い、子どもにとって、性的指向や性自認に関する悩みを相談できる理解者が周囲にいる環境を作り、生きづらさの芽を取り除いていくことが必要である。
416	—	20代		学校教育においては、保健室にLGBTに関する書籍を置いたり、当事者を招いた講演会など単発のプログラム、道徳や家庭科の教科書における性的マイノリティの扱いなど、性的マイノリティに対する取り組みが行われているのが現状である。 わたしは教育学部の学生で、教育実習中の身である。 生徒の半分は、当事者の講演会を経験していた者であるが、男女の性差を大声で話したり、強調したり、男だから～～女だから～～という言動が見られた。また、教職員の中でもジェンダーに配慮することを嫌う方がいた。 これを改善すべく、日常の学級経営や授業づくりにおける指針を出して欲しい。 また、〇〇をやってしまっていたら、それはジェンダー差を強調してしまっているものである、と明記し、止めることを求めて欲しい。
417	女	40代		性犯罪者が教員や保育士になれないようにしてほしい。

418	女	40代		<p>P83 ページ</p> <p>内閣府による男女共同参画の広報活動について</p> <p>省庁などの公共団体が 女性を物化する広告を出すことについて</p> <p>公共性の高い広告で こういうのはやめてください</p> <p>大人がアニメの依存症になっている社会は気持ち悪い</p> <p>-----</p>
419	—	20代		<p>本当に教育現場のジェンダーに関する差別を解消したいと思って、活動しています。</p>
420	女	30代	p81	<p>初等教育からの教育のほか、幼児教育に関わる保育施設に置く絵本についてもジェンダーバイアスのないものを選んで置くといった提案が広くなされるといいと思います。</p> <p>日本のもの、海外のもの問わず、昔話などは性別役割分担が強調されるものも多いため、そうではないパターンのお話も同時に読み聞かせるといった取り組みも是非進めていただきたいです。</p> <p>もちろん、昔話を批判するわけではありません。良いお話もたくさんあるので、あくまでも様々な物語があることを、幼児期から知ってもらう目的です。</p>
421	女	50代		<p>日本は男尊女卑で年功序列なため、年長の男性が一番威張っています。そして行政も企業もメディアもトップはほとんど男性です。女性でも上層部は保身にまわってる人が多いです。そういう人がいくら意識改革と言っても自分自身がわかってないのでは？ セクハラやパワハラや女性差別してる立場なので。</p> <p>中高年男性による暴力やパワハラやセクハラや女性差別が多すぎなので、彼らへの意識改革が教育が必要だと思います。メディアはルッキズムや女性差別を扇動してるところが大きいのでメディアへの放送検閲をすべきでは。メディアが男女平等などの意識改革の特集をしたり、発信側の発言をチェックすべきだと思います。</p> <p>大人はもう固まってるけど、今後の日本の未来は子供の手にあるので、子供への教育が一番大事だと思います。子供達には男尊女卑はしないように、差別もしないように、と教えてほしいと思います。道徳の授業で教えるのではなくて、まずは教師の意識改革をして、教師が差別やいじめや性差別はいけないと子供たちにふだんの生活から教えた方がいいのではないのでしょうか</p>
422	女	50代	83	<p>「(2)具体的な取組2」では、「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有する」としている。この文の主語は政府であり、政府がメディアで働く女性記者らを組織し、メディアにおけるジェンダー平等に向けた取り組みについて政府と認識を共有するとの内容だと判断できる。</p> <p>メディア各社の経営層や管理職に占める女性割合の低さ等、メディアにおけるジェンダー平</p>

				<p>等の立ち遅れについては指摘されるまでもない。しかし、政府が音頭を取って女性記者らを組織するというのは、政治からの独立性が強く要求されるジャーナリズムに対する介入にあたる。メディアにおけるジェンダー平等の取り組みは、業界及び各社の自主的な努力にゆだねられるべきものである。政府が組織する女性記者らの「ネットワーク」が政府と「認識を共有する」ということは、そこに時の政権を含む政府の意向が否応なく反映され、その活動を通じてジャーナリズムに影響を与え、結果としてジャーナリズムのあり方にゆがみが生じかねないと強い危惧を抱いている。</p> <p>また、「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワーク」という文言は、2年前に設立された「メディアで働く女性ネットワーク」を想起させる。素案の文章ですと政府が屋上屋を重ねようとしているかのような疑念も生じかねない。</p> <p>以上の理由から、「(2)具体的な取組2」は削除されるべきものと考えます。</p>
423	女	50代	83	<p>男女双方のアンコンシャス・バイアスを問題視する記述は大いに評価したい。女性側の意識も問題であるケースが多いためである。そのうえで、具体的な取り組みに具体性が弱い。この5年間にさらに進む、インターネット上で従来メディアとSNSを含む情報の受発信者が入り乱れて情報提供が行われるメディア環境を認識した、的確な情報発信を行う施策が具体的に求められる。その際、この項にも情報の送り手、受け手双方のメディア・リテラシーの向上への取り組みが明記されるべきである。メディアと教育界の連携例も、女性を中心とする担い手により増えている。こうした好事例の周知に努めることを明記されたい。メディア等の項では、担い手、経営者の多様性の確保と促進が必須である。各業界団体の自主的な取組の情報収集と、好事例の周知、積極的な連携を計画する施策を明記されたい。</p>
424	女	20代		<p>1. 道徳教育物を大切にしろ、動物を大切にしろ、いじめるな、と散々子供たちに道徳(善)と教えるのに、世界最大級の食料廃棄国で、政治でも女性を“性別”で判断し、いじめます。なぜ出来ないのに子どもに教えるのですか？する気がないなら言わなきゃいいのではないのですか？そうでなければ「道徳」というのをやめていただきたいです。善をおしつけるのではなく、なぜそれが善なのか、もっと考えさせる教育が必要です。</p> <p>2. 性教育なぜ性教育を教えてくれなかったのですか？おかげでコンドームのつけかたも、危険性も知りません。何が恥ずかしいのですか？あれだけメディアで女性を性的対象として、表現するのに、たかがsexの話になると顔を伏せるの意味がわかりません。まだ大学三年生ですが、これから生まれてくる子どもにこの世界を見せる自信がありません。</p> <p>こんな日本なら結婚もしないし、子どもなんて産みません。</p> <p>もう私が受けたような教育は、やめてあげてください。これ以上苦しめないでください。</p>
425	女	50代	82	<p>p. 80 子どもの頃からジェンダー平等の理念や性についても主体的な判断ができるように、日本も批准している「子どもの権利条約」を授業で深く学ぶ時間を設けてほしい(小中学校)。すべての子どもに、自分にはどのような権利があってどのように守られているのか、守られないときにはどこに助けを求めたらいいのか、という情報を与えることは重要だと考える。日本の子どもは自己肯定感が低いというデータが最近のユニセフの調査からも報告されたが、一人一人が大事にされているというメッセージを受け取ることは自己肯定感の向上や多様性の尊重にもつながるのではないか。</p>

				<p>p. 83 男女共同参画の広報だけでなく、他省庁や自治体などが発信する公共性の高い広告・啓発活動でも、女性差別的な表現がなくなるように、ジェンダー平等を反映する表現方法を徹底して欲しい。例えば官公庁のキャラクター、自治体のコラボポスター、団体ポスターなど、不必要に女性の体を誇張するイメージを使用するのはやめてほしい。この旨、各種法人団体、教育機関、経済団体への指導強化もお願いしたい。一日警察署長税務署長などに若い女性アイドルを起用するのも大きな違和感を感じる。実態とは乖離しているから（女性警官の比率はとても低いし、警察は概して性犯罪の取り締まりに消極的）。</p>
426	女	20代	83	<p>「性的に消費されない当たり前の権利」の付与を求める。</p> <p>近年政府や自治体など公共機関が、二次元の「萌えキャラ」を使用した広告を発表し、炎上することが多い。</p> <p>アニメやマンガなどのサブカルチャーを誇るべき日本の文化として用いてもらいたいが、「負の面」が見えてしまうのは、一オタクとして非常に悲しいこと。</p> <p>負の面とは、具体的には、「女性の性的なモノとしての扱い」「（男児含む）子どもに対する性欲の表現」など。</p> <p>街中に女性の胸や太ももを過度に強調したポスターが溢れ、このコロナ禍では、オンライン広告でもそのようなものを見ることが多い。</p> <p>まだ自己判断もできない未成年の目にそのような広告が晒され続けることによって、「女性や子どもを性的に消費する」ということが当たり前に刷り込まれていく現実がとても辛い。メディアの影響力はあまりにも大きいのに。</p> <p>「性的に消費されることが女としての喜び」「セクハラされるほど魅力的な女」などといった屈辱的な風潮もある。特に私の親（50歳）やその世代はそんな風潮の時代を生き抜くことを強要された。</p> <p>これからの時代は、そんな性的な目線に耐える必要のない、今の男性が得ている「性的に消費されない当たり前の権利」が女性や子どもにも付与されることを願う。</p> <p>リオ五輪閉会式のサブカルチャーの扱いは特に問題なく、とてもよかったので、是非普段の広告でもサブカルチャーの広告での扱いについて注意してもらいたい。</p>
427	女	50代	80P	<p>教育・学校においてだけでなく全体においても言えることですが、男女の性差による平等は必要だと思いますが、男性、女性と捉えるだけでなく、性の多様性とその平等についても加筆する必要があると思います。</p> <p>初等中等教育において名簿が「男子」「女子」で分かれていたり、順番が決められたり、制服などが決められたりもしています。</p>

			<p>校長をはじめ教職員による指導や教育・学習の充実でなく、まずは今までの継続にならないように、校長をはじめ教職員自身の人権教育が必要だと思われます。</p>
428	女	40代	<p>性役割を強調した広告が多いと思います。胸のシワや影の付け方や股間の描写など、女性の身体表現で気になる事が続いています。精神面の表現も型にはめようとする窮屈さがぬぐえない時があります。</p> <p>その表現は一体誰からの視点に立脚しているのか？自省が欠けたフェチズムの追求と、公共性の間のバランスが取れていません。</p> <p>最近では官公庁のキャラクターを知った時は、がっかりしました。古いと。</p> <p>公共性と社会的責任を意識しつつ、それこそもっと未来を感じさせる表現に取り組んでほしいです。</p>
429	女	60代	80 <p>1. 基本計画に「校長をはじめとする教職員や教育委員会における男女共同参画の理解を促進する」と書かれている。</p> <p>しかし、教育関係者の意識改革は進んでいない。隠れたカリキュラムと言われる教職員の言動について、ジェンダーバイアスを作っている原因の一つとして深刻に捉えて教職員の意識を改革する必要があると考える。また、スクールセクシュアルハラスメントも深刻な課題となっている。早急に研修を進めていただきたい。</p> <p>2. 「学校教育と社会教育において男女平等の理念を推進する教育・学習の一層の充実を図る。」とあるが、基本法ができて学校教育に男女平等に特化した学習の分野が設定されていない。すべての教科において男女平等の課題を学習指導要領に書き込むことが必要ではないだろうか。</p> <p>3. 学校文化の一つに男女別の慣習が根強く残っている。</p> <p>性別に分けない名簿などはかなり定着しているが、幼児教育や学校教育の場で、ジェンダーによる区別や排除などの習慣をできるだけ取り除く環境づくりを進めることが求められる。</p> <p>幼児教育での男の子はブルー、女の子はピンクの色分けや、中学高校での2分化された性別による制服や持ち物については早急な改善が必要であり、校則の男女別規定は払拭すべく積極的な施策や研修が求められている。</p> <p>4. 性的志向・性自認する偏見に基づく言動（SOGI ハラスメント）も含む学校におけるセクシュアルハラスメント防止のための具体的な施策を講じるべきである。</p> <p>5. 「無意識の差別意識を払拭する」と問題意識を持っていることは評価できる。しかし、子どもたちの意識には、根深いジェンダーバイアス（性による偏見）が残っており、これを変更する積極的な施策が求められている。このことを、教育課題として、差別や偏見があることを認識し、差別を無くしていこうとする行動力や自立に向けた力を保障していくことが必要である。</p>
430	女	20代	<p>男女ともに正しく性教育を行ってください。</p> <p>生理についての理解が男性にはなさすぎます。そのため、企業や学校での理解も浅く、苦しく辛い月経期間、さらに周りからの目線や圧力に耐えている女性が多くいます。</p> <p>また、NOはNOという意味であることをしっかり教えてください。</p> <p>表面だけの性教育は全く意味をなしません。</p>

			<p>現在日本の多くの方は性教育ではなく AV を教科書としてそのまま実行します。女性への負担は計り知れません。</p>	
431	女	50代	79	<p>この分野では、学校教育について触れている部分がほとんどない。他の分野でどれほどジェンダー平等を推進する施策をおこなおうとも、教育によって、これらの施策を貫くジェンダー平等に関する共通理解を育み、実際の学校生活でジェンダー平等を体験することなしに、日本のジェンダー平等、男女共同参画は進まない。</p> <p>現在、学校では教科教育・教科外教育のどちらでも、具体的にジェンダー平等を教育内容として位置づけてはいない。</p> <p>CEDOW の勧告を受けたように、教育基本法にジェンダー平等を推進することを明記すべきである。そして学習指導要領の総合的学習の時間か、特別活動のところで、ジェンダー平等の推進を掲げるべきである。</p> <p>学校教育の内容の中に、ジェンダー平等の視点を入れ、あらゆる教科横断的な学習を可能にし、子どもの認知や感情を考慮して、小学校低学年から科学的な性教育を実施する必要がある。教員養成課程においてもそれに対応して、ジェンダー平等の視点を取り入れた科目を設置し、養成課程からジェンダー平等に対する正しい認識を養うようにしてもらいたい。教員から PTA や地域団体にも呼びかけるとよいのではないだろうか。</p>
432	—	40代		<p>女性の社会参画について、全面的に賛成します。</p> <p>ただ、促進する、進めると言った時に具体的な比率など数値が示され、最初は意図的にでもその数値に合わせる必要があるではないでしょうか。正しいとは思っても今までのやり方を変化させるには気力と時間が膨大にかかります。時間がかかるうちに気力のほうが萎えてしまうことはよくあります。</p> <p>ぜひ、数値目標を掲げ、始動時は強制力のある施策を打ち出してほしいです。</p>
433	女	10代以下		<p>メディア内でのセクシストな発言や企画への対策がなければ、意識は変わりません。「エンターテインメントだから。」で済まらず、メディアの膨大な影響力を認め、ジェンダーロールやステレオタイプを押し付けるような発言や女性を性的な消費物として扱う企画などに対してアプローチをかけてください。また、異性愛規範なメディアの発言も疑問視するべきだと思います。積極的に、ジェンダーロールの悪影響やセクシャルマイノリティーに関する知識に関する教育もメディアや学校を通して行うべきだと思います。固定観念は、積極的に解体しなければ、変わりません。また、子どものうちから教育をすることで、ダイバーシティを認め、差別が少ない社会に繋がります。</p>
434	女	40代		<p>幼少期は全てが男女共同参画。大人がどこかの時点で線引きをしている。（性別で勉強科目を分けない等）</p> <p>男女共同参画があたりまえの環境で子供達が教育を受けることが重要だと思う。あたりまえの環境で育てば、そもそも男女共同参画という言葉自体が存在しなくなる。そのためには、教育者の意識改革が必要。</p> <p>適齢期に正しい性教育、男女の身体の違い、妊娠・出産を詳しく学ぶ必要があると思う。今の日本の教育ではさらっと学ぶ程度。</p>

				妊娠・出産を女性だけのものにならないよう、男女ともに理解を深める。
435	女	30代		<p>教育の場において、性別を意識する中・高校生の時期に特にLGBTQの人たちへの配慮が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員へのLGBTQに関する研修の実施（江東区の学校において、副校長がLGBTQについて全くご存知なくて驚愕しました） ・ 男女を分けた制服の撤廃 ・ 学校教育の中でLGBTQについて子供達が学ぶ機会をつくる ・ 学校に必ずだれでもトイレを設置する努力義務を課す ・ 全ての中高において、男女混合名簿の実施 <p>上記をお願いします！</p>
436	女	20代		<p>学校で行われる性教育をより充実したものにするべきだ。例えば東京都の中学校では、ヒトが誕生するまでを学ぶ中で、妊娠の経過を触れないうで授業を進めているそうだが、それでどうやって命の誕生を具体的に理解することができるだろうか。過激だという理由で教材のイラストの差し替えなどもあるようだが、子供達が自らの性に向き合い、自分と相手の身体を理解し尊重するために、本当にその差し替えは適切か、再考してほしい。過激だ、早すぎる、などという一方的な決めつけで、当たり障りのない表面的な知識しか身につかず、すぐに忘れられてしまうようでは、女性の望まない妊娠や性暴力の問題が減少することも難しいのではないだろうか。性教育は恥ずかしいことを教える教育ではない。互いを思いやり、より健康的に生きるための命と密接に関わる不可欠な教育である。</p>
437	男	30代	82	<p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信 について</p> <p>(1) 施策の基本的方向 について</p> <p>ここでの記載は、行政機関がコンテンツの内容について干渉することを正当化しかねない可能性があることから、憲法21条に触れかねないリスクが存在する。このことから、施策施策の基本的方向において、「表現の自由に十分配慮した上で」といった文言を追加すべきである。</p> <p>(2) 具体的な取組 について</p> <p>(1)に「民間団体が行う取組」とあるが、近年、広告表現等に対して男女平等の観点から厳しい批判が民間で行われ、撤回されるような事例が散見される中で、事後検閲にならないよう対象を「男女平等に資する表現に対して肯定的評価を行う取り組み」（ポジティブ・アクション）に限定する表現を追加すべきである。</p>

				(2)に「自主的な取組を促進する」とあるが、行政機関がコンテンツの内容について干渉することを正当化しかねない可能性があることから、憲法 21 条に触れかねないリスクが存在する。このことから「表現の自由に十分配慮した上で」といった文言を追加すべきである。
438	女	20代	83	<p>メディア分野において意思決定層に女性が少なすぎるという点は、メディアの影響力の大きさを考えれば迅速に改善してもらいたい点です。</p> <p>先日、某インターネットポータルサイトが新たな広告審査の基準を発表し、以下のような記述がありました。</p> <p>“一部の身体的特徴をコンプレックスであるとして表現することは、差別意識を温存、助長するものであり、決して許さるべきものではないと考えています。”</p> <p>“今後該当する広告については広告掲載をお断りいたします。”</p> <p>意思決定層に女性を増やすという、記事や広告を作る側の内側からの改革を促すと同時に、某ポータルサイトのような(上記のものは特に女性に限ったものではありませんが)基準を設けて、差別や偏見を助長する表現をメディアに載せない制度を作るべきです。</p> <p>また他の章とも共通することですが、偏ったジェンダー観を是正するために女性を積極的に採用したりするとき、諸問題を解決するリーダーを女性ばかりに任せないで欲しいです。</p> <p>「女性のことは女性が扱うべき」というような、我関せずな態度をとらせず、しかし積極的に参加するといっても女性の意見はしっかりと聞いて女性の発言の機会を奪わない。そういう体勢を作る施策も必要です。すでにジェンダー平等を実現している国も、それを目指して具体的な行動を起こしている国もあるので、先進国の例を参照して具体的かつ迅速に議論をして欲しいです。</p>
439	女	30代		<p>小学校からの包括的性教育の実施。基本的知識の欠如によって性犯罪やや望まない妊娠が起きる事例があるように思われる。性教育及び人権教育の徹底を強く望む。いやらしいことなどではなく生きるのに必要なことだ。ユネスコの国際セクシュアリティ教育ガイダンスなど参照されたし。</p> <p>また、一方でアダルト広告やアダルトサイトの氾濫が目にする。18歳以下でも容易にアクセスできてしまう。規制すべき。検索で「セックス」と入れて、性知識が得られるサイトなどではなく、アダルトサイトがずらりと並ぶ様は異常である。こちらも至急対応されたし。</p>
440	女	30代		<ul style="list-style-type: none"> ・暴力を描いた AV の流通規制、AV 出演強要問題の徹底調査を求めます。 ・「いたずら」「セクハラ」「痴漢」など、罪を矮小化しかねない書き方をやめて、正しい罪の名前で呼んでください。また、特に性暴力の報道について、被害者中心の報道ではなく加害者を中心とした報道の仕方に変えてください。
441	女	70代	80	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念の打破を図るため、学校教育の役割は非常に重要である。</p> <p>しかし、21世紀の現在でも、日本では数多くの小・中・高校で、「男子が先・女子が後」</p>

				<p>の「男女別名簿」が使われている。この学校慣行は世界的にも珍しいと言われている。一日も早くあいうえお順などの「男女混合名簿」に改めるよう、教育委員会に働きかけてほしい（強制ではなく）。</p> <p>理由：「男女別名簿」は「隠れたカリキュラム」の最たるもの。この名簿のもとでは、入学式・卒業式の入場も「男子が先・女子が後」である。社会全体の男性優位主義と相まって、学校でも「男子が先」のメッセージが繰り返されることにより、子どもは無意識にジェンダーに関する偏見を内面化する。アンコンシャス・バイアスの成立である。</p> <p>ある知人の情報によれば、介護施設で入浴の順番をたまには女性を先にと試してみたところ、男性陣からすごい怒りの声があがって、一回でやめてしまったとのこと。</p> <p>男女混合名簿にすればすべてジェンダー平等になる、という訳ではないが、まずは最初の重要な一歩になるはず。「男女混合名簿」の理念は、生徒を「男か女か」という性別ではなく、一人ひとり違った個性・能力をもつ「個人」としてみる、ということである。</p>
442	女	20代	83	<p>メディアは、私たちの考え方や流行、話題、固定概念など、さまざまな思想を形作ります。これは、年代、ジェンダーの差はありません。近年では、都市、地方の差も縮まっています。最近、Youtubeの広告で不快に感じるものがあります。女性はこうあるべきだと示唆する広告です。脱毛、整形、メイクの強要をされている感覚になります。このようなコンテンツはあってはならないと思います。私たち若者は、このような固定観念をつくりだすコンテンツ、雰囲気、世間を変えたいです。</p>
443	その他	50代	81	<p>2（1）施策の基本的方向</p> <p>下記の【 】内をそれぞれ追加してください。</p> <p>「○ 学校教育機関において、...校長や教頭【・教育委員会事務局管理職】など意思決定過程への女性の登用を推進する。特に校長【や教育委員会事務局の上級管理職】への女性の登用を一層促進する。」</p> <p>「○ 多様なキャリアの女性教員が将来的に校長や教頭【・教育委員会事務局管理職】に就任すること...」</p> <p>してください。</p> <p>（理由）学校の校長・教頭レベルではある程度女性登用が進んできましたが、教育委員会が遅れており、教育委員会全体の男女共同参画推進のためにも、意思決定の観点から教育委員会役職者の女性登用の推進が欠かせません。</p>
444	その他	50代	83	<p>下記の【 】内と注Aをそれぞれ追加してください。</p> <p>「(1) 固定的な...、また、固定観念やアンコンシャス・バイアスを生じさせない【国内外の】取組（注A）」</p> <p>「注A イギリスの広告自主規制団体である英広告基準協議会は、性別役割固定観念の描写等によって重大・深刻・広範な侮辱を引き起こす可能性のある広告へのガイドラインを定めています。」</p> <p>」</p> <p>（理由）海外の優れた取り組みも紹介して、早期の改善を図るべきです。英広告基準協議会</p>

				の優れた取り組みは日本の広告専門家にも評価されており、国内でも自主的取り組みの参考例として明示すべきです。
445	その他	50代	84	下記の【 】内を追加してください。 (1) メディア分野等における意思決定過程への女性の参画拡大に関する【国内外の】取組の好事例を周知する。」 (理由) 海外の優れた取り組みも紹介して、早期の改善を図るべきです。
446	答えたくない	10代以下		小学校、中学校、高校の国語の教科書の著者の性別が偏っている今の状況は明らかにおかしいので、そのような差を改善する方策をとってほしい。具体的には作家の男女比が1:1に近くなるようにすべきである。そしてエッセイや詩などでの採用だけでなく、科学的な論述や説明文での女性の著書の採用を求める。現在と男女比を一切入れ替えるくらいの“ポジティブ・アクション”が行われても良いのではないかと考える。 また、物語などにおける登場人物も、男性の方が極端に多くなっていないか、職業や役職に偏りはないか、ピンクは女の子、青は男の子などのような色分けがされていないか、「一だわ」といったいわゆる“女言葉”が女性の登場人物にだけ与えられていないか、といったことが考慮されるべきである。
447	女	20代		義務教育に包括的性教育を取り入れてください。 教師側が性教育を理解していないことが多いです。 性教育という言葉にマイナスなイメージがあるのなら、「人権教育」に変えても構いません。最低限、「プライベートゾーン」「自他の境界」「性的同意のとり方、拒否の仕方」を絶対に教えてください。 また、性教育を開始するに当たって、この国の大人も性教育が全くなされていない為、テレビなどメディアで義務教育と同じタイミングで沢山話題にだし、世代を超え家族間（親子間）でも一緒に考えていける場を作ってください。 兎にも角にも、大人の躰の悪さがこの国では深刻です。人権について、国民全員が学習するよう国を上げて頑張ってください。
448	女	40代	80	入試における男女差別の撤廃。 医学部女性差別が発覚しましたが、発覚した大学はその後きちんとした改善もしておりません。 きちんとした罰則や第三者機関による監視が必要です。 発覚した大学と医学部は氷山の一角であり、全大学・全学部が情報公開すべきです。 監視・情報公開を求める第三者機関の男女比も半々にすべきです。
449	女	20代	83	広報において無意味に女性を用いたキャラクターを利用しないでほしい。特に官公庁のキャラクターは、気候危機を変えていくためのもののはずなのに、その理由に未成年の女性に怠惰さがあるとも取れるかのようなキャラクターづくりがグロテスクだった。登場するキャラクターが全員若い女性であること、なぜか身長まで明記されていることなどに大きな疑問を感じた。若い女性をアイキャッチにしないでほしい。 また、メディアでは男性が進行を行い、女性が添え物のように聞き手や補佐を担っている図式が本当に多い。そして、決まって化粧をしないでメディアに出ている女性はいない。女性にだけ美しさを求め、出世しても補佐的役割までしか与えられず丁寧な言葉づかいと笑顔だ

			<p>けを必要とされるような図式はもうやめにしてほしい。</p> <p>さらに、多くの作品、メディアで性暴力的な描写が軽々しく行われることが非常に多い。スカートめくりや性器に触れること、覗き行為やセクシュアルハラスメントなどが「幼稚な男性の楽しみ」であるかのように描かれる。その暴力を受けた人は実際にはトラウマやフラッシュバックなどに苦しみ、それまでの日常生活を送れなくなることが多いのにそういった描写は一切なく、性暴力や性犯罪にその重みを取っ払った描き方は認知のゆがみを招くもので、被害者へのヘイトでもあるため、そういった描写が行われることは許さないでほしい。</p>
450	団 体	団 体 83	<p>＞ 1 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消に資する、また、固定観念やアンコンシャス・バイアスを生じさせない取組に関する情報収集を行うとともに、啓発手法等を検討し、情報発信を行う。</p> <p>具体的なアンコンシャス・バイアスでない状態を定義することには既にバイアスが含まれているため、そこまで踏み込まないことを記載するべきである。また、表現の自由や親の教育権に最大限配慮する旨記載するべきである。</p> <p>＞ 女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する。</p> <p>「女性の人権を尊重した表現の推進」が指すところの具体的な意味が明らかで無いため、「何が男女共同参画を阻害する固定観念であるか」について、国民の議論によって定義づけられるべきである。同時に、「女性の人権を尊重しない表現」について規制するべきというニュアンスと捉えられないような補足文言が必要である。</p> <p>＞ 男女共同参画を阻害する固定観念の撤廃を目指すために国連女性機関（UN Women）が進める国際的な共同イニシアティブ「Unstereotype Alliance」や、女性の人権尊重や男女共同参画に資する広告等に係る民間団体が行う取組と連携を図る。</p> <p>国連女性機関、Unstereotype Alliance などの外部の取り組みについてはあくまで参考とするべきである。特に、「ジェンダーステレオタイプを助長する広告」についての規制については、民間に委ねるべきであり、政府による関与を行わない旨記載するべきである。</p> <p>＞ 女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層等を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有するとともに、その成果を業界団体等に周知することで各業界における自主的な取組を促進する。その際、中央だけではなく地方とも連携を図る。</p> <p>メディア分野等で働く人々は、それ自身に業界の利害によるバイアスがかかっている懸念があることから、例えば、（従来の）メディア分野と利害が対立しやすい SNS を排除する主張等に安易に至らないよう、注意するべきである。</p>

451	—	30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 性犯罪者を二度と育児、教職に就けないようにしてください。非常に再犯が多い犯罪で、一人の加害者が大勢の被害者を出す可能性が高いので軽々に復帰させるべきではありません ・ 幼少期からの包括的性教育(人権教育)を徹底してください ・ メディアでのセクハラをやめてください
452	団体	団体	<ol style="list-style-type: none"> 1 意に反する性的な撮影を法的に禁止し、性的な撮影の記録の頒布、特にインターネット上に拡散する行為を包括的に禁止し、一斉消去、削除のための実効的な制度を確立すること 2 児童ポルノに対するゼロトレランスの姿勢に立って、三号ポルノも含めたインターネット上の流布を確実に阻止する施策を講じること 3 アダルトビデオに意に反して出演させられた被害者の保護に取り組むこと。出演強要の結果である動画、画像が社会に広く流布していることが深刻な人権侵害であることに鑑み、申請に基づき動画、画像を一斉消去する施策を導入すること 4 子どもに対する性教育と性犯罪防止教育を徹底し、教師による性被害に対する独立した苦情申し立てメカニズムを確立すること 5 刑法性犯罪規定の改正を視野に、同意なき性行為は犯罪であること、同意とは何かについて、教育現場及び、一般社会における十分な周知啓発をはかること 6 医学部入試差別のような女性差別を根絶するために、米国のタイトル9と同様の法制度を日本で導入すること 7 オンラインでの女性に対する暴力、誹謗中傷の深刻性に鑑み、オンラインでの女性に対する暴力を禁止する法制度を導入すること 8 メディア、広告における女性の差別や性的対象化(Sexual objectification)に対する実効的な措置をとること7については以下の国連特別報告者の勧告を実現すること A/HRC/38/47 Report of the Special Rapporteur on violence against women, its causes and consequences on online violence against women and girls from a human rights perspective* “States should, in accordance with the principle of due diligence, enact new laws and measures to prohibit new emerging forms of online gender-based violence.” (Para95)
453	女	80代以上	1 <p>コロナ禍にあって望まぬ妊娠、性暴力被害が出ています。性教育をめぐっては、海外では幼児から行われているとききます。自分の体験でも、子育てのときもオープンに話したいと思いつながら出来なかった。子どもたちに性は人権。一人一人の性は尊重されるべきで、関係性の中で結ばれることが教えられることを臨みます。教育の中でしっかり立ち位置をあたえられることによって男も女も学ぶ機会が得られ、男女が人間として良い関係を持つことができます。性教育を猥褻な事と考える層に向けての啓発も強く望みます。</p>
454	女	60代	84 <p>メディア分野における意思決定部門への女性の202030がなぜ、実現しなかったのか、明確な分析が必要である。</p>
455	女	60代	84 <p>メディア分野における意思決定部門への女性の数値目標を30%にすべきである。</p>
456	女	50代	<p>男女双方の意識改革が必要と何度も強調してあるが、私自身の経験から考えると、社会人として、または家庭の中の女性としての生きにくさの原因は、圧倒的に「男性が根強く持つ“男尊女卑”」意識によると思う。</p>

			<p>この事は私個人に限らず、最近の「DV、性暴力」加害者の研究をされている専門家も述べられている。</p> <p>この点をきちんと述べてほしい。「固定的性別役割分担意識」の表現では弱いと考える。男性の意識改革がまさに1番大切なkeyである。</p> <p>そして、その解決への有効な教育として「包括的性教育」を男女ともに、幼少期からの学校教育の中と、大人への社会教育の場で、全国一律にしっかり行うシステムを早急に作り実践していくことを、方針と具体的施策に入れてほしい。</p> <p>例えば、私の住む市では今年度から、「10代の若年妊産婦増加(特に予期しない妊娠、望まない妊娠)、中絶の増加」の問題解決のために、女性だけの問題とせず、市立中学校の生徒対象に男女ともに「包括的性教育」を行う取り組みを始めている。</p> <p>どこの自治体でも、このような取り組みができるようになるべきと、切に要望する。</p>
457	男	40代	<p>男女の参加が少ない現状について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原因として社会にある固定観念やアンコンシャス・バイアスがある ・固定観念やアンコンシャス・バイアスの解消には教育が重要 ・教育に携わる人々がジェンダーについてしっかりとした教育を受け、固定観念やアンコンシャス・バイアスの形成を防ぐ ・教育方針や政策を決定する場に女性や若者、LGBTの方を一定割合参加させる ・色々な世代、特に子どもに対して教育の機会を頻繁に設ける <p>以上のことを希望します。</p>
458	女	40代	<p>メディアの影響力の大きさ、責任の大きさを理解した発信をしてほしい。</p> <p>多くの人に見てもらう、知ってもらうことは大変ですが、ウケそうということを優先しないでほしい。</p> <p>キャッチコピーも気をつけてほしい。</p>
459	女	30代	<p>84</p> <p>5 メディア分野等における政策・方針決定過程への女性の参画拡大の「具体的な取組」の1と2</p> <p>現状の日本のテレビ局ではバラエティ番組だけでなくニュース番組ですら女性はことさらに若さと美しさを求められていると思います。</p> <p>細身の体型で完璧なヘアメイクの若い女性と、普通の外見の高齢男性というペアを多くみます。</p> <p>メインニュースキャスターが女性であっても解説者が男性で、女性が「なぜなのでしょうか？」と投げかけ男性が答える、という形式もよく目にします。</p> <p>いろいろな国々のニュースを見ることがありますが、「女性キャスターの疑問を男性解説者が解決していく」形式は全く見られません。</p> <p>日本のテレビ番組を見て育つと男性は能力があれば美しさを求められることはなく、歳をとっても働き続けられるが、女性には能力ばかりではなく美しさと若さを求められるのが当</p>

			<p>然、という思い込みが生まれると思います。</p> <p>本来であれば重要なポジションに着くには能力のみが求められるべきです。</p> <p>これらは固定的な性別役割分担意識を助長していて、男女共同参画の観点から有害だと思います。</p> <p>また最近だと民間だけではなく官公庁でも広告テーマと無関係に見える女性キャラクター（萌えキャラ含む）を起用したり、女性の体を不必要に誇張するなど女性へのディスエンパワメントにつながる表現手法を多用されていると感じるのため、是正するため施策を検討・実施して欲しいです。</p> <p>（例）官公庁のキャラクター、自治体キャラクター など</p> <p>これらの問題への取組としては「メディア分野等における意思決定過程への女性の参画拡大に関する取組の好事例を周知する。」や「女性の登用について具体的な目標を設定して取り組むよう、業界団体を通じて、要請」するだけでは解決にならないと思います。</p> <p>公共性の高いメディアの意思決定の場に女性の割合を増やすための罰則規定を設けるなど法整備をしてください。</p> <p>日本の現状では固定観念を助長する画一的な表現がありふれており、女性への性別役割を強要する刷り込みになっていると思います。</p> <p>この様なメディア環境では日本のジェンダー・ギャップ指数が121位なのは当然ですし、国際標準の人権意識を子供に持たせづらいため、日本で子供を育てたくないと思ってしまうます。</p>	
460	その他	20代	<p>義務教育の頃からきちんとした性教育を行ってください。</p> <p>今はアダルトビデオが教科書になっています。</p> <p>内容を男女で分けず、お互いの体を理解して思いやれるように改善してください。</p> <p>性同意も学び、他人の体を侵害してはいけないということを学校でも教えてください。</p>	
461	女	30代	79	<p>「女性だから」というような決めつけ、型にはめる教育、報道はしないでほしい。</p>
462	—	30代	83	<p>公の広報でもミソジニーを内包しているものが多く見られるので改善して欲しいです。</p> <p>例えば官公庁のキャラクターなどです。それ以外でも自治体のコラボポスターやキャラクターにも不必要に女性として誇張されたイメージが使われていました。</p> <p>女性の体を性的に消費するような不必要に誇張したイメージを公共団体が発信することのないようにお願いします。</p>
463	女	40代	79	<p>「一方の性別に対し指示する制度や習慣の見直しの実施」を新規に追加して修正してほしい。</p> <p>理由は、一方の性別に対し指示する制度や習慣は、生徒と教員に「男女は当然に役割が違うもの」という意識を持たせてしまうから。</p> <p>学齢期に偏見を植え付けてしまうと、その後の人生に強く影響してしまうから。</p>

				また、年月が経つと社会の価値観が変わるので、それに対応するように、制度や習慣を見直す必要があるため。
464	女	40代	79	<p>「学校における服装を選択制にすること」 を新たに追加して修正してほしい。</p> <p>理由は、制服（女子はスカート、男子は詰襟学ラン）を着ることで、「男らしさ」「女らしさ」を押し付けてしまうから。</p> <p>性別で違うデザインが違う服だと、先生や生徒に 「男子はズボンで活動的に動いてよい」 「女子はひらひらスカートを履き、男性を喜ばず役割」 という偏見を与えることがあるから。</p> <p>また、心と体の性が一致したり不安定な生徒にとっては、先生にカミングアウトをして相談しなければ、着たい服を着られない。</p> <p>性別に関係なく生徒自身が複数の制服アイテム（スカート、ズボン、キュロットなど）を選択できたり、自由化することが、望ましい。</p>
465	女	40代	80	<p>1-(1)また、大学、研究機関、独立行政法人等による、男女別データを活用した男女共同参画に資する研究を推進し、その成果を学校教育と社会教育に活用する</p> <p>⇒大学、研究機関、独立行政法人等による、男女別データを含むジェンダー統計を活用した男女共同参画に資する研究を推進し、その成果を学校教育と社会教育に活用する</p> <p>上記のように変更することを希望する。</p>
466	女	20代		あらゆる公共性の高い広告において、『女性』を誇張するような表現は女性をモノとして扱う事につながるので、公共団体がそのような発信をする事が無いようにお願いします。
467	女	30代	83	<p>官公庁キャラクターや団体ポスターのコラボなど公共性の高い広告や、地方自治体、各省庁の発信に女性の体を不必要に誇張したキャラクターやイメージ像を使わないでください。</p> <p>小学生の保健体育で女性の「生理」について女の子と同じように男児にも同じ教育をしていただけみたいです。</p> <p>未だに性交をしなければ生理はこない、や、「生理」=「女性の射精」だと間違った知識をもつ男性もいます。</p> <p>男性も女性の生理をきちんと理解することで女性が活躍する社会を推進することができると思います。</p>
468	女	40代	83	<p>4 メディア分野等と連携した積極的な情報発信に関して。</p> <p>「男女共同参画に資する広告やコンテンツ等について積極的に情報発信を行う」という啓蒙活動に優先的に税金を投入することよりも、メディアに対してジェンダーやセクシュアリティの表現に関するガイドラインを提示してほしい。</p> <p>例えば、少年向け漫画雑誌において男性キャラクターが女性キャラクターを同意なく触った</p>

			<p>り、スカートをめくったり、お風呂を覗いたりするような行為は「性加害」であり「性犯罪」であるという認識を社会一般に広めることを強く希望する。</p> <p>たまたま見えてしまった、触ってしまったという設定をわざわざ用いたものも含めて、少年向け漫画雑誌には女性への性加害を楽しいものとして扱った表現が非常に多い。</p> <p>このことが、男子児童のジェンダー規範形成に大きな影響を与えていることは疑う余地がない。</p> <p>実際、痴漢や盗撮をする男性（未成年、成人共に）が多いのは SNS 上でいくつかのキーワード検索をすれば容易に加害者の一端を垣間見ることができる。</p> <p>「性加害」が男性にとって深刻な犯罪とみなされないのは、「性犯罪」への社会的制裁、犯罪に対する刑罰が軽すぎることと密接に関係している。</p> <p>相手の同意がない性的接触は全て「性加害」「性犯罪」であるという当たり前のことを社会規範として醸成するよう、国には大いに求める。</p>
469	女	30代	<p>正しい性教育を。 アップデートされてなさすぎです。</p>
470	女	40代	<p>広告ポスターで女性が色っぽい顔をして商品を舐めるような性的な写真を使わないで欲しいです。(例:刺身を、感じているような顔で食べる女性のポスター)小学生の女兒がお風呂に入ったり着替える場面が当たり前に出され、それをニヤニヤして見たりするのは性的におもちゃとして扱っていると感じられます。電車内の扉に貼ってある漫画広告。網タイツやミニスカートの女性が描かれていて、子どもも乗るのに教育上良くないと思います。コンビニの雑誌棚のグラビアも子どもの目につかない工夫が欲しいです。</p>
471	男	20代	<p>P83</p> <p>4メディア分野等と連携した積極的な情報発信 p 83 (1) 施策の基本的方向について まず尊重とは「対等に扱う」という解釈で用いることが好ましく思い、「過度に保護する」意味合いで使われることが無いようにしていただきたく思います。</p> <p>そして前提として尊重とはあくまでも実在する個人、本人の仕事に対する評価や待遇などにおける正当な扱いをされているかどうかに対して用いるのが妥当だと思っており、この項目に記されているように「女性の人権を尊重した表現の推進」として用いることには違和感があります。</p> <p>ましてや「女性の人権を尊重した表現」という言葉自体、あまりにも曖昧過ぎる言葉であり、「どのようなのが尊重に当てはまるか」は女性の間でも差異があることもご留意いただきたいです。</p> <p>文面を読む限り、かなり広範なメディアに対して行政が介入するかのようニュアンスを取れる文章になっており、もしこのような取り組みを行政が行うことは検閲行為となってしまう、表現の自由にとっても個人の尊重にとっても大きな問題となってしまいます。</p> <p>そのようなことを行うこと自体はあってはならず、行政による関与は決して行うべきではありません。</p> <p>また行政が行わないにしてもメディア全般にこの施策を行うことは事業者が判断に困ったり、価値観の違いによって民間で衝突が発生しかねず、混乱を招き起こしてしまう一方であ</p>

				<p>り、事業や活動に大きな支障をきたすこととなります。</p> <p>全てのメディアが男女共同参画を目指した意識改革のための教科書のようなコンテンツにする必要はありません。</p> <p>仮に施策を行うにしても「女性の人権を尊重」の具体的な意味を明らかにして記載すると同時に「女性の人権を尊重」に満たさなかった表現などを排除させるようなことを避けるべく補足文言を追加し、そして「男女共同参画」の実現と啓発を目的としたパンフレットや動画、記事など一部のメディアに限定するなどの記載も必要とします。</p>
472	団体	団体	83	<p>教育現場での、男女の意識改革や理解の促進、アンコンシャス・バイアスによる悪影響がないアプローチはもちろん必要。それ以上に、テレビ、映画、ゲーム、インターネットメディアなどのメディアによる、幼少期からの男女別役割の刷り込みは想像以上に子どもたちに影響を与えていると考えられる。</p> <p>メディア分野などと連携した積極的な情報発信や、メディアの現場での男女共同参画は、強くのぞまれるところ。メディアの発信をつくる人、意思決定者（管理職含む）が男性に偏っている限り、真の男女共同参画は難しい。</p> <p>特に、女性向け媒体、女性向けインターネットメディアには、真の女性活躍、男女共同参画に向けた、発信、メディアとしての連携施策、具体的な数値目標の設定などを計画に盛り込んでいただきたい。</p>
473	女	70代	82	<p>数年前、私立大学の入試に際して、女性と浪人年数の多い男性受験者に 非常に不利になる操作を施し、女性が医学部に入学しにくくなるように組織的な仕組みがあったことが判明して大きな問題となった。このような事態についても大学側には罰則はなく改善の努力義務があるだけである。本文では「(5) 大学入学選抜において性別を理由とした不公正な取扱いは許容されるものではなく、そのような取扱いが行われることのないよう、各大学に対し周知徹底を図る。」(81頁 (2)のエの5)とあるが違反してもメディアで報じられるだけで、入口で女性を締め出すことは暗黙のうちにこれからも、より巧妙に行われるかもしれない。このような事実が発覚した場合、当の教育機関や企業、事業体に対しては、厳しい処分が臨むべきである。法制度上でもそのように規定するよう提言してほしい。</p>
474	女	50代	80	<p>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実 については、以下、 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消、固定観念の打破を図るため、学校教育や社会教育で活用できる学習プログラムを開発し、活用を促す。および男女共同参画センター等の講師派遣や講座の開催など、学校教育や社会教育において、教職員以外による多様な学習機会を提供する。とあります。早急に具体的な施策を広めるために、助成金を使ってプログラムを開発することができる民間団体ができていくような仕組みを作りたい。</p>
475	女	50代	80	<p>教育の中での男女平等参画の視点にとどまらず、ジェンダー平等教育についても学校教育に積極的に取り入れることが不可欠である。</p>
476	女	30代		<p>・女性活躍やキャリアアップを阻んでいるものとして、古くからの「男性が外で働き、女性は家を守る」や「女性の業務は、男性の業務のサポート」などの固定観念や性別役割分担意識があると思う。これらの意識改革が必要だと思う。</p>

			<p>・私自身も無意識に、このような考え方が染みついてきていて、歳を重ねるうちに違和感が増してきた。このような考え方の発端としては、メディアの影響が大きい。</p> <p>テレビドラマ、映画、マンガ、小説などに描かれている「理想の家庭」や「男性像」「女性像」から影響を受けていると思う。今の時代にあった「様々なかたちの家庭のあり方」や「男性・女性それぞれの働き方、生き方」をメディアに取り上げてほしい。</p> <p>・また、テレビに出演する、著名人や芸能人の発言も大きな影響を与えている。笑いを取るためにセクハラに近い発言をしていたり、個人的な「理想の女性像」を語りあかかも全国民の理想というように映っていたりするが、不愉快である。テレビ局が男性社会になっていると耳にしたことがあるので、国民に大きな影響を与えるメディア分野で女性の管理職や意思決定権者を増やしてほしい。</p>
477	女	20代	<p>広告という職種上、そしてテレビをはじめとした各メディアでの発信をする仕事もしているという特性上、メディアが再生産しているジェンダーバイアスの罪が非常に大きいと日々痛感しています。</p> <p>出演者のジェンダーバランスや役割の不平等(専門性のある役割は男性、質問を投げかける側や補佐役が女性)が顕著に感じますし、美人すぎる〇〇や、女性社長や女性弁護士など、知識産業につく女性を過度に性別に重きをおいて取り上げるメディアの傾向にも違和感を感じます。また、広告表現では公共の場での発信にも関わらず、各国と比較してもインクルーシブの視点や家庭環境の描き方の多様性、女性向けコミュニケーションの多様性が非常に遅れをとっており、それらのジェンダーイクオリティの視点が重要視される近年では、海外広告賞の受賞が日本は著しく減っている現状です。</p> <p>ルッキズム的配慮が度外視の恐怖訴求的なデジタル広告や、ジェンダーリテラシーの低い広告の炎上がこの数年で相次いでいます。</p> <p>一方で、企業側はまだまだ環境問題に比べてジェンダーギャップにまつわる広告コミュニケーションに二の足を踏んでいる状況です。</p> <p>ジェンダーは、無自覚な刷り込みによる偏見、所謂アンコンシャス・バイアスが大きな影響を与えています。つまり、広告やメディアが持つ発信の責任が非常に大きいということです。</p> <p>欧米諸国のように、規制すべきは規制し、賞賛し支援すべきはしていくメディアへの対応が必要なのではないかと考えます。</p>
478	女	30代	<p>>ア 校長をはじめとする教職員への研修の充実</p> <p>必要だと思います。</p> <p>現在、若年層と40歳以上の人たちとの、男女観や人生観の差が大変開いていると感じています。</p> <p>「女性は〇〇、男性は〇〇が苦手だ」などの様々なジェンダーバイアス、古い価値観からのセクハラやパワハラ、残業強要、根拠のない非合理的な上司の判断などを是正するには、大人の再教育が必須だと思います。</p> <p>>イ 男女平等を推進する教育・学習の充実</p>

				<p>多様性のための選択や知識を与えること、現実的な性教育を教えることも必須だと考えます。</p> <p>> 3 国民的広がりを持って地域に浸透する広報活動の展開</p> <p>メディアにおける古いジェンダーバイアスの助長も、正していく必要があると考えています。すでに若年層はテレビをみていませんが、社会全体で言えばまだまだテレビの影響があります。メディア自体の女性管理職の比率などの変化もより必要かと思えます。</p>
479	女	20代		<p>性別におけるステレオタイプは子供の頃から無意識的に植え付けられていると思います。特にアニメやバラエティ番組といったメディアからの影響は多いです。</p> <p>有害な性別のステレオタイプを用いた番組がないような社会にして頂きたいと思います。</p>
480	—	30代		<p>・幼稚園～小学校低学年の教育に、性教育を取り入れてください。セックスの知識だけではなく、性の多様性や身体の仕組みや相手との関係の作り方などを普通に学校で話せる環境を作ってください。そういった分野での教師が少ないのであれば、国家資格を設立し、教師を増やしてください。・現在の大人世代の人間は、性教育を受けた人は多くはないと思います。国会議員の方は、性の話を茶化すことのないよう、性教育を専門家から必ず受けるようにしてください。</p>
481	女	20代		<p>子どもたちへの教育はもちろんだが、社会人側にあまりに歪みが多すぎる。</p> <p>○広告、出版物等への注意事項の策定(含んではいけない表現の明確な明示。※～～は犯罪ですなどの記載を義務付ける)</p> <p>○メディアでの報道時の注意事項喚起(セカンドレイプについて等)</p> <p>性犯罪事件が起こる度に何がダメか逐一説明し続けなければならない気さえする…。</p> <p>○居合わせたとき、被害にあったときなどの対応、対策の周知(学校教育だけではなく、社員教育などで必ず行うなどしてほしい)</p>
482	女	20代	81	<p>2 学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大 とあるが、教育は「隠れたカルキュラム」とも呼ばれ、無意識のうちに男女の性別役割分業意識を植えつけてしまう。</p> <p>ここになぜ教科書に関する記述がないのか疑問である。</p> <p>理科の実験を担当するのは男の子、女の子が補佐役というような教科書は存在しないか？</p> <p>歴史の教科書で、男性の文化人ばかりが登場していないか？特に戦後は女性の文化人がたくさんいるにも関わらず、教科書によっては、女性が1人も出てこない教科書があるらしい、このような無意識な教育によって女兒たちは夢を奪われ、自分は何者にもなれないと感じるはずだ。</p> <p>男性中心の歴史ではなく、女性がいなければ継続しなかった人類の歴史を見直した方が良い。歴史の教科書には、例えば男女共同参画基本法を導入したフェミニスト議員たちを載せるべきだし、フランス革命だけを覚えさせるのではなく、サフラジットなども教科書に導入すべきだ。</p>

483	女	60代	80	<p>人生 100 年時代かつ世界に類を見ない超高齢社会を迎えた日本社会が今後も一国家として存続していくには、まず女性はその能力を生かし、希望する人生を選択することができる社会であることが不可欠だと考えます。日本が現在のような少子化に陥った最大の原因は、産む性である女性が安心して出産・育児を考えられる社会を構築しようとしてこなかった政治にあると思います。性別役割分担意識から抜け出せない保守的な議員たちが、「仕事も育児も」と願いながら労働力として日本経済を支え続けている女性の声に耳を傾けて必要な施策を考えることなく、社会にとって都合の良い女性像を押しつけてきた結果が、深刻な少子化です。この問題を解決する方法として、教職員の中に残る性別役割分担意識を払拭し、ジェンダー平等意識をもつ教職員を養成することが挙げられます。差別意識をなくすのも助長するのも学校教育次第であり、最大の教育環境と言われる教職員の意識改革こそが真っ先に行われるべきことだと思います。意識を変えていくには時間がかかりますが、そのことを最優先課題にしていかなければ、一人一人の求める幸福を実現する社会＝持続可能な社会を実現することはできないと思います。実際の学校現場においては、性別役割分担意識が教職員の意識として根強いと感じます。</p>
484	男	30代		<p>メディアはジェンダー間の不平等や差別、偏見、女性蔑視、性的指向や性自認を理由とする差別や偏見を助長するような報道を時として行ってきました。これを防ぐための呼びかけをするとともに、メディアがこの問題についての理解を深められるように、メディアや専門家、当事者を交えて、ガイドラインについて検討するよう呼びかけるべきです。</p>
485	女	30代	83	<p>男女共同参画の広報とは別の項目かもしれませんが、公共性の高い広告に対するガイドラインの作成をお願いいたします。性的な誇張や差別的な表現が見られる広告が度々炎上しており、何が問題なのか分かっていない人も多数見受けられる状況です。メディアの影響はよくも悪くも強く、安直な性的描写や差別的な描写は無意識に現実にも影響します。</p>
486	女	団体	83	<p>4. メディア分野と連携した積極的な情報発信</p> <p>連携と意言う言葉は対等であるイメージをもたらすが、政府の方針を宣伝・PRするプロパガンダになる可能性がある。さらに、政府が主体となって女性記者をはじめとするメディア分野で働く女性のネットワークを構築し、現場の女性を足掛かりに管理職を巻き込む方法は、メディアの自主性・自立性を阻害する意図を感じさせるため賛同できません。</p>
487	女	20代	79	<p>家庭、地域、職場、学校、メディアなどのあらゆる場を通じて、幼児から高齢者に至る幅広い層を対象に、男女共同参画を親しみやすく分かりやすいものとするのが重要である。また、子供に関する取組を行うに当たっては子供の最善の利益に配慮する必要がある。</p> <p>とありますが、漫画やアニメ、映画等を含めたメディア全般に、行政がそのような意識改革の理解を促す媒介となる義務をおわせるとするならば、「男女共同参画」にとって望ましい表現以外はあらかじめ排除されることになり、創作を行う人々の自由な表現を阻害することになる懸念があります。</p> <p>時代劇のような、現代と価値観が異なる封建的な社会を題材にした創作が作れなくなる可能性があります。</p> <p>全メディアが意識改革の理解を促す「教科書」的なコンテンツとなる必要はないと考えています。</p> <p>一部メディアが「男女共同参画」の理解を促す活動を行うことは賛成です。</p>

488	男	40代	83	<p>メディア・コンテンツ分野においてフェミニズム活動家を自称して表現の自粛を要求する動きが多く、三重県志摩市のPRキャラクター「碧志摩メグ」や静岡県沼津市のJAなんすん西浦みかん「ラブライブ！サンシャイン!!」コラボポスター、日本赤十字社「宇崎ちゃんは遊びたい！」献血ポスター、東京メトロイメージキャラクター「駅乃みちか」とミーテック「鉄道むすめ」コラボ企画など、多くのコンテンツが攻撃にさらされました。これにより「フェミニズムは表現の自由の敵・クールジャパンの敵」というイメージが広がり、「男女共同参画を親しみやすく分かりやすいものとする」という理念とは正反対の流れが生じています。</p> <p>この事態のきっかけは2009年GEDAW勧告で児童ポルノ法改正による漫画・ビデオゲーム規制が要求され、同時期に成人向けビデオゲームが海外からの圧力を受けて倫理基準変更を強いられたことにまで遡るのですが、このことでコンテンツ業界・ユーザーの間に危機意識が広がり男女共同参画そのものへの警戒感が広まっています。</p> <p>公共機関の広告等制作においては担当クリエイターとの間で事前に男女共同参画の視点との整合性のための十分な打ち合わせ・調整期間を取り、事後的なトラブルでクリエイターやコンテンツIPに有形無形の被害が及ぶ（それによって男女共同参画への反感が広まる）ことのないような保障体制を用意することが必要です。その他のコンテンツに関しては、コンテンツ制作サイドが男女共同参画の理念を積極的に取り入れ活用することは歓迎すべきですが、「差別的思想の宣伝」と「差別事象を描写した表現」とは厳に区別し、「差別表現狩り」を正当化するような創作物への現実の倫理観の押しつけは避けるべきと考えます。</p>
489	女	20代		<p>会社における女性の社会活躍推進といってもすでに前提に男性は仕事をするもの、女性は一度離脱して復帰する者という認識を感じます。いくら女性の管理職登用を目指しても会社の社員を男女で見てることや「名誉男性」のようにバリバリ働く人しか登用しないようでは本当に男女参画とは言えません。就職活動をしてる際にそのような認識のホームページや説明会が多いです。会社の内部の認識を進める必要性を感じます。女性の地位向上に見せかけた男女の性別役割分業の強化は見過ごしてはいけないうし、根本的解決を邪魔する要因の一つになっています。まずは教育の時点で育児は両方が担うものという認識を作ることの重要性を感じます。</p> <p>放送業界の男性の割合を懸念しています。</p> <p>放送業界はお金になることを前提としてるのは理解できますが、容姿いじり、女性差別、セクシャルマイノリティー差別、などの方法で簡単に視聴率をつかもうとする古い伝統的価値観を垂れ流しにしています。昨今の番組の企画や芸能人の発言で炎上していますが、その対処として教育の一環にジェンダー差別について学ぶ機会は設けず、謝罪のみで表面的な解決をしてるにすぎず、何度もおなじようなことを繰り返しています。放送作家や製作者側にも他の会社のようにセクハラやジェンダー差別について学ぶ機会を義務付けるべきです。</p> <p>彼らの特権的な地位を維持しようとするための仕組みが出来上がってしまっているのをそれを解体する方法が必要です。例えば、女性を規範に押し付けるとか容姿いじりを正当化する論理展開など。（容姿いじりは社会的に容姿が劣っているとみなされているマイノリティを笑うマジョリティという構造的な問題にも関わらず、個人の問題へ矮小化し、スルースキル</p>

				を強要している。女性が若さや見た目で見られる規範があるにも関わらず、男性も差別されているとの「男だって」論を持ち出し、論点をすり替えている。)
490	女	30代	80	教職員への研修はもちろんですが、そもそも現代社会においても、(1)生徒の名簿が男子のあいうえお順→女子のあいうえお順になっていたり、(2)呼び方が「ちゃん」「くん」で区別されていたり、(3)整列の仕方、(4)教室での席の配置、(5)体育の運動の分け方、(6)保健体育で性教育を教えるときの分け方含め、男女という形に拠っているものが非常に多いです。(7)また保護者を指し示す際に「お母さんに確認」と言っていたり、子どもに対しても保護者に対しても、教師に対してもアンコンシャス・バイアスがたくさんはたらいています。男女、その他の性別が当たり前にある社会を考えながらでなければ、女性の活躍だけを意識しても解決することはありません。研修で概念を伝えるだけではなく、具体的な行動や教師の発言において「全員〇〇さんと呼びましょう」「名簿は全員のあいうえお順にしましょう」「体育の授業もこの内容は男女一緒に取り組めます」など、明日からの子どもたちが参加していく教育現場で直接的に変えられること、また変化した率がわかりやすいものもしっかり盛り込んでいただきたいです。
491	女	30代	83	子どもに特に影響が強い漫画・ゲームなどでは、今でも女性が男性から性的強要を受けているストーリーが肯定的に記されていることも少なくなりません。各団体と連携を図るのみならず、具体的に子どもに見せるにふさわしいものがどういったものなのか、子どもたちが見るにそぐわない作品があった場合にどうしたらいいのかを連携先と検討し、具体的なプロセスとして、青少年育成のために必要な仕組みづくりを検討いただきたいです。特にそぐわないものに関しては出版社に対して指摘をいれることなどから、編集時点でそのような作品が外に出ないようにすることも必要ですし、大人や子どもが消費者側としてそぐわないものを望まないよう好まないよう、適切な価値判断基準を持てるようになるための発信が必要であると考えられます。
492	女	20代		日本では適切な性教育(人権教育と連なるものである)が実施されない。それに性が恥とされる空気と、加害的ポルノコンテンツへのアクセスの容易さ、が相まって、男性も女性もおおく性的認知に歪みを抱えてしまっている。女性であれば課せられる女性性役割や、身体的危険を理解しているために尊重はそれほど欠かされない。しかし男性とは言うと、己の内部にも社会的立場にも危険が迫ることが無いために、ただ自信に都合の良い情報だけを選択しつつ、女性個人ではなく女体に、女体主体ではなく陰茎主体にスポットしていればよく、結果として男女では認知がずれる一方だ。 セックスをはじめとした数え切れないほどの性がかかわる場が日常には含まれている。トイレ、学級名簿、プール、温泉、スポーツ大会、受験…女性と男性が存在すれば、そこは全て性の存在がある。つまり日常そのものである。 性教育が疎かになれば、それらに一貫して歪みが伝播するわけで、一刻も早く性教育によってジェンダー不平等を撤廃してゆくべき理由である。 性教育は性機能の紹介ではない。
493	男	30代	83	・女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ男女共同参画に関する各業界における自主的な取組を促進する →この点を女性に絞る理由がわからなかったです。あわせて「各業界における自主的な取組

			を促進」は過剰な自主規制を起こす可能性があります。取り組みを行ったとして、果たしてそれが本当に女性のためになるかという点個人的にかなり疑問なので反対です。
494	女	20代	<ul style="list-style-type: none"> ●過去に性犯罪を犯した教員の永久免許停止を始めとして、子どもに密接に関わる教育、保育、学習支援、介護等職種への復職を禁じるべき。 ●性犯罪加害者への治療、支援を手厚くすべき。 ●子どもを対象にした性表現の規制 ●性表現のゾーニング→広告や雑誌の販売箇所など。コンビニで子どもが見られる状態にあるのは良くない。
495	女	70代	<p>日本は男女平等のとりくみが大変遅れていると思います。政治家や社会の中で指導的立場にある人たちの意識がまだまだ。変革しなければなりません。</p> <p>「女のくせに」とか「女にはできないよ。」という考えはすてて、男女平等に女性の人権を尊重して物事を決定してほしいものです。</p> <p>とりあえず男性の考えを改革しなければなりません。学校教育・家庭での教育が大切なですね。</p> <p>女性の中でも「女だから」お断りします。の考えが多いです。</p>
496	女	70代	<p>コロナによるテレワークで、夫が家にいることにより、働く女性の家事の負担が増え、精神的にも身体的にもつらいという声が多く聞こえます。日本では賃金格差もあり、まだまだ家事は女性という考えが一般的です。男も女も働くことが普通になっている昨今、この意識を変えていくには、小さい頃からの男女平等意識の育成が必要です。そのためには、義務教育段階からの各学年におけるカリキュラムに位置づけられた取りくみを求めます。</p>
497	女	70代	<p>日本で男女平等の考え方がなかなか浸透しないのは、家父長制度、戸主制度の中で男性優位の意識が育てられてしまったためと思われます。</p> <p>共働き家庭の女性の家事労働の時間は男性に比べて大変長い。女性が家事や介護を安野はごく普通で当然のことと思っている男性が多いのも、家制度の考え方や意識が21世紀になっても続いているからだだと思います。</p> <p>これらを払しょくできるのは教育の力しかありません。子供の時から、性差別を含むあらゆる差別は許されないという教育が重要だと思っています。</p> <p>社会でも家庭でも、男性に逆らわないこと、従順であることが「女性らしさ」の要件にされてきています。21世紀の今、女性は「ノーを言う権利」があるとして育てられなければなりません。</p> <p>あらゆる場面で、男女が協力し合い、尊重しあえるように、第5次男女共同参画基本計画の策定と教育に期待します。</p>
498	女	80代以上	<p>1975年「国際女性年」から男女平等の取り組みがなされ、45年の月日が流れた。然るに、依然として真の男女平等な社会が実現されていない。</p> <p>第5次の施策もあらゆる面からきめ細やかな配慮がなされ素晴らしいものとなっている。しかし、目指す男女平等な社会に辿り着くためには、何と言っても男性の意識改革をすることが第1である。</p> <p>そもそも、女性は男性より劣っていると心の底から思っている男性が少なからずいる。それは幼少の頃からの教育に他ならない。今こそ男性に重点的に平等教育をするべきであ</p>

			<p>る。</p> <p>女性が劣っているから、社会のあらゆる場で活躍ができないのではない。男性の偏見と男性の座を譲りたくないからだ。任命権者もまた、女性を正確に評価していないので重要なポストに就けることを躊躇するのだ。</p> <p>女性の地位向上に力を入れることも大切だが、男性こそ女性蔑視の思想の払拭の為に力を入れてほしい。</p> <p>今後の男性に平等教育を実施することを切に希望する。</p>
499	女	70代	<p>最後に、社会の変化に伴う認識を広げるための生涯学習は重要といえよう。人生いくつになっても社会の構成員として知ること大切なことであり、必要なことである。新聞やテレビ等のメディアからの情報も影響を与えるものであろうが、... どのように発信することが情報をキャッチしてもらえ研修の場となるのか・・・この素案を生かす、より具体的は組織や方法は？</p>
500	女	70代	<p>2、性別役割分業意識の変革ジェンダーが当たり前とされているのは多くの人たちの性別役割分業意識にある。特に政策決定や指導的立場にある男性や教育現場やマスコミで働く人たちの意識改革は必須。テレビの番組や出演者の発言に性別役割や性差別を感じる事が多くある。</p>
501	女	70代	<p>5 推進体制の強化を</p> <p>男女共同参画社会の重要性を知らせる。何が問題なのか見える形でPRする。</p> <p>国会議員・地方議員・首長などの意識改革を求める施策を</p>
502	団体	団体	<p>女だからって受けた性暴力を軽視されたくないです。日本の法律では脅すか暴行してでないとレイプは成立しないが、脅迫や暴行がなくても、レイプは成立する。自分よりも力も強く体も大きい人間相手に人がどれだけ恐怖を抱くか、わかって欲しい。レイプ神話なんてくたばって欲しい。合意のない性行為はレイプだと法律で定めて欲しい。ナンパも、立派な加害行為で迷惑行動だと周知させて欲しい。嬉しいわけがない。勝手に性的対象としてまなざされて、いけるかもと舐められて声をかけられる、自分の時間を奪われるのは本当に迷惑だし、断ったその後の「ストーキングされていないか」と心配する恐怖は計り知れない。「男女交流の場」なんかじゃない。男から女による、一方的な性搾取だ。直ちに辞めさせて欲しい。生理痛への理解も広めて欲しい。「個性」だなんてもう言わせない。そしてそういうCMが流れるのも、決定権があるのは女性社員じゃない、という事実の表れなのだと思う。男女雇用機会均等なんて嘘だ。上の役職になるほど男ばかり。性差別は終わってない。</p> <p>「女」社長、「女」上司だなんて言わないで、それが当たり前になる世界に住みたい。女の出世を当たり前。履歴書などの性別記入欄、男か女かしかないのが嫌だ。性別ってそんなに関係ある？それで何を知りたいの？とも思っている(記入欄をなくして欲しい)し、男か女かしか選択肢がないのも狭いと思う。「その他」や「答えたくない」などの選択肢が当たり前であればいいのに。</p>
503	団体	団体	<p>上層部や政治家に女性が少ない中、本当に男女共同参画社会を目指しているのか疑問に思います。私の記憶が正しければ、小学生の頃から男女共同参画という言葉はありましたが、10年以上たった今も未だに女性が男性と対等に社会でバリバリ働いている環境が整えられていないとは思えません。子育ては両親が互いにすべきなのに、”育メン”が称えられる社会や女性特有の生理や出産、育休などで職場に居づらいことや復帰が難しい環境を受け入れなけれ</p>

			ばならない社会はおかしいと思います。男性の育休がまだまだ申請しにくいことも同じです。日本は遅れていることを政府がもっとメディアなどで知らせて行かなければならないと思うし、それを受け入れ改善して行かなければいけないと思います。もはや日本は先進国を名乗ってはいけないと思うほどです。
504	団体	団体	公的な機関において、女性の胸やお尻、幼さやか弱さなどが強調されたキャラクター、JKのキャラクターなどを使用しないでください。
505	団体	団体	風俗や女性を軽視した店やポスター、広告が少しでも減ってほしい、減るような条例をつくってほしい、もっと女性を守ってほしいです。
506	団体	団体	ポルノ作品の規制をしてほしいです。
507	団体	団体	男性的または女性的（たくましい強いを表すのに男だけ、美しいかよわい女性）といった発信や広告の表現についてのガイドライン策定、メディアへの研修を求めます。
508	団体	団体	ジェンダー、性教育について義務教育期間において授業を設けるなどの、具体的な取り組みを求めます。
509	団体	団体	女は男はという固定概念を作り上げるのは社会の様々なものから得た価値観によって作り上げられているため、特に広告やテレビCMなど多くの人の目に触れる媒体や、価値観が形成される時期の子どもたちが過ごす場に設置するものをしっかりと規制または基準を設けてほしいです。
510	団体	団体	第十分野の具体的な取り組みに関して、各教育委員会や大学等が実施する男女共同参画に関する研修の充実とは、具体的にどのようなことか示すべきです。「具体的な取り組み」と表記されているにもかかわらず到底具体的であるようには思えません。内容を具体的に明示し、意味ある施策を行って欲しいです。
511	団体	団体	女性だけがマナーとして化粧を義務付けられている社会を変えてほしいです。男性に合わせるなら顔のムダ毛を剃って清潔な髪型でいるだけで十分だし、女性に合わせるなら男性も化粧で肌の色を整えたり美しくみせたりすべきだと思う。メディアの女性像・男性像の描かれ方が変わることを、ガイドラインがつけられることを望みます。
512	団体	団体	大学の入試減点など、男に下駄を履かせるような馬鹿げた制度を取り払って欲しいです。規制をしてください。
513	団体	団体	イクメンという言葉を使わないでください。父親です。メディアの描き方、表現の仕方を変えさせてください。
514	団体	団体	性別によって大学や就職の入試で減点され無いようにしてください。
515	団体	団体	学校で正しいセクシュアリティ教育をしてほしいです。
516	団体	団体	不正な女性差別を行う大学の責任者は罪に問われてほしい。もしくは入試に不正をして女子だけ減点している大学がないか捜査してほしいです。
517	団体	団体	テレビやラジオでの偏見にまみれた発言に注釈つけてほしいです。
518	団体	団体	芸能人というだけで、ロリコン発言や女性軽視発言がネタにできる社会はやめてほしい。女性をモノ化する社会はやめてほしいです。

519	団体	団体	メディアでの女性の扱いを変えてほしいです。テレビでは男性 MC のアシスタント、テレビ出演者の割合が殆ど男性なのが気になる。それを「普通」であると刷り込まれてしまいそうで怖いと思っています。影響力の大きいメディアだからこそ意識して取り組んでほしいと思っています。
520	団体	団体	学生時代は、クラスの女子に可愛いランキングを付ける男子がいました。これは順位が高い、低いは全く関係なく、勝手にジャッジするところが問題です。私自身 1 位だか 2 位だか高い順位をつけられたが、ポジティブな感情は一切湧かず、ただただ自分が「外見やイメージ」により一方的に価値を断じられたことが不愉快で悔しかったです。
521	団体	団体	大学入試における男女差別撤廃を求めます。
522	団体	団体	最近奇抜な髪型や派手な服装を着て表舞台に出ているタレント、モデル、インフルエンサー、K-POP 等見かけます。しかし顔立ちの良さやスタイルが良い人ばかり選ばれ、世の中広まって垢抜ける事ができない人達を落ち目に遭います。演出している人達が悪いとかではありません。ふくよかな人、細目やつり目な人、鼻の形等垢抜けない人達が奇抜な髪型や派手な服装を身に纏って自由にできるように発信して下さい。
523	団体	団体	「女性だから、男性だから」「女性らしい、男性らしい」このような発言はステレオタイプやジェンダーの役割を固定化させるのを助長する発言です。このような発言をしないように、様々なマイクロアグレッションがなくなるようにしたいです。
524	団体	団体	近年声優業界ではアイドル活動をしています。アニメ声や高い声などにばかりで人類に影響を受けて低い声の女性に対して抑圧されています。正直今のアイドル声優さんはもう「アイドル」の殻を破って実力を磨いて貰いたいです。
525	団体	団体	官公庁の新しいポスターに関して、公の事業でこのようなジェンダー観に偏りのある PR キャラクターを使用することは、時代遅れなうえ女性蔑視を助長しています。特に今回のように、女性性や幼児性、「萌え」を全面に押し出したキャラクターは（例えそれが略語 MOE からくるものだとしても）国際社会で受け入れがたい価値観な上、国内においてももはや「一部の人のためにも不快」なだけに留まらず、「一国民としてこの事業が税金を使って行われていることに恥ずかしさ」まで覚えます。そして最も重要なのは、このキャラクターは地球温暖化の抑制の周知に無関係かつ効果があると思えません。キャラクターを作られてから、どのような定量的な効果や定性的なフィードバックがあったのでしょうか。今一度、男女局の存在意義を見直してください。
526	団体	団体	官公庁の新しいポスターに関して、何故「女子高生」に設定したのでしょうか、現実を検証せずに絵的な「受け」狙いならセンスの無さで失敗です。また、このコンセプト自体が現状を作り上げた世代への反省が無い点で失敗です。「未来を担う世代」にアピールしたいなら、先ず彼等の関心をプラス方向に惹き付けるコンセプトとセンスが必要でしょう。如何にも「取り敢えずやった」感だけのモノに本当のパブリックコメントは担えません。国の制作物として絶対に作り直す可きです。
527	団体	団体	学校の制服を、男子はズボン、女子はスカートと決めずに、性別関係なく選ばせて欲しい。
528	団体	団体	学校の制服を、男女どちらでも選択することが可能にしてほしいです。

529	団体	団体	テレビやメディアでのステレオタイプを強固するようなメッセージの発信をやめて頂くようご指導して頂きたいです。
530	団体	団体	制服のユニセックス化を求めます。女性らしさ、男性らしさの押し付けがないデザインがあっても良いと考えます。制服が男女の2種類だけでなく好きな方を選択できたり、またはユニセックスデザインがあつたりすると良いなと思います。同時に、女はピンクや赤、男は青などという押し付けからも解放されたいです。好きな色を選びたいです。
531	団体	団体	どちらが夫または妻と決めるのではなくパートナーという考えを広げてほしいです。
532	団体	団体	女は化粧しないと身だしなみが整ってないとする社会的意識を変えて欲しいです。化粧を当然としてほしくありません。女の体毛タブー視もやめて。女も同じ人間で、「女だから」体毛を処理しなければならない。「女は」ツルツルであるべきという社会的風潮を作りあげた脱毛広告は人権損害だとさえ思えます。女を神聖視しないでください。
533	団体	団体	幼い頃からテレビや親、周りの大人を見て育つ子供たちが、規則やイメージから「女だから」「男だから」という理由で苦しまないように。今のメディアでの表象のされ方はたくさん問題を含んでいます。政府が規制することはできなくても、教育現場などでジェンダーについて学ぶ機会や先生という立場から他の人をジェンダーによって扱いを変えないことなどの指導を増やしていただきたいです。
534	団体	団体	せめて国は男女平等の姿勢をとって頂きたいと思っております。官公庁の cool choice という環境問題と呼びかけるキャラクターに女の子を使うのをやめてください。環境問題は子供の問題ではなく環境を壊してきた大人の責任です。男女局で広報物のチェックをお願い致します。
535	団体	団体	アダルトコンテンツや少年マンガに、違法となるような内容やハラスメントなどを扱う場合、注意喚起を義務づけてください。
536	団体	団体	女性のロールモデルを増やすような取組を求めます。大学教授の男女比を同等にしてください。
537	団体	団体	あまりに人権意識が希薄な日本の現状に日々頭を抱えています。
538	団体	団体	酷さに日本から出て行きたい気持ちの方が優っていたのですが、私の甥っ子や姪っ子など、次世代の子供達のことを思うと、今私たちの世代でもできることをやるべきでは？と感じるようになりました。少しずつですが、日本国内でも多くの団体や会社が声を上げ始めていて、以前までとは異なる視点で企業のCMが批判される等変化が見られるなと感じています。
539	団体	団体	学校での「隠れたカリキュラム」に徹底的に取り組んで頂きたいと思っています。私は、大学でジェンダー論に出会い、小学校～高校での何気ない学校生活の中に、「合理的に説明のできない男女の差」が隠されていたことに気づきました。私のように、大人になって勉強して気づける人、アンラーンできる人はまだ良いと思います。でも気づく機会に出会えなかった人は、自分の役割を「隠れたカリキュラム」で形成された価値観にあてがい、自分自身を苦しめてしまうことがあると思います。また、気づかぬ間に誰かの可能性を狭めてしまう発言や行動をしてしまうと思います。社会に出るとそこには学校のテストのように○か×で評価できることばかりではなく、むしろ「答えのない問い」に溢れています。答えのない問い

			に立ち向かえるのは、論理的な考え方や、「それっておかしくない？」と気付ける力だと思います。学校という小さな社会の中で、合理的に説明できない「見えないカリキュラム」が横行し、さらにそれらに疑問を持つ機会がないと、社会で答えのない問いに対峙したときに立ち向かうことはできないでしょう。子どもたちが、①ただ男性/女性に生まれたせいで被る不平等に苦しまないために、②答えのない問いに立ち向かう武器を手に入れるために、学校の中で合理的に説明できない男女の差に、一度疑問を持つ、気づく機会を設けてください。そして、子どもたちには全員が納得する、合理的な説明のできる新しいルールづくりができれば素敵だなと思います。
540	団体	団体	女子は告白を待つもの、女子はプロポーズを待つもの、という概念を変えたいです。
541	団体	団体	ワーク・ライフ・バランスや家庭内の家事のあり方について考えさせる授業を家庭科等でやってほしいです。
542	団体	団体	漫画などで性暴力をからかうシーンに注釈をつけるなどのガイドラインの作成を求めます。
543	団体	団体	社会全体で子供・未来の社会人を育てている、という意識があまりにも低い日本。なんでも「教育は親がやるもの」「自己責任」という風潮。悪影響のある漫画雑誌での表現は、その出版元が責任をとって、教育もセットで売り出ししてほしい。親にどれだけ責任押し付けるのだと思います。
544	団体	団体	コンプレックスを利用した脅しのような広告や、美の基準を固定化したジャッジする広告を規制してください。
545	団体	団体	ジェンダーやセクシュアリティについて意識を持たせる教育を求めます。大学の同級生セクシュアリティ格差の話をしませんが、それが存在することを疑ったり、認識したりしていませんでした。大学でも入学時のオリエンテーションや学内イベントを開催し、ジェンダーやセクシュアリティについて意識を持たせることが大事だと感じました。私の通っている大学は取り組んでいると宣言していますが、比較的消極的なため大学側もジェンダーについての取り組みを積極的にすべきだと思います。
546	団体	団体	私は服が自己表現の一部だと思っています。だから、まだ自分の性自認が確立できてない人が多い年齢代の学生たちが自分を女か男、たった二つの性別で定義するしかない現在の制服システム・文化の改善・変革を求めます。
547	団体	団体	教育機関や会社などの諸組織におけるポジティブ・アクションを具体的なパーセンテージのもとで義務づけるようにしてほしいです。
548	団体	団体	教育機関(とくに義務教育課程)におけるジェンダー教育の必須化を求めます。
549	団体	団体	男性がメイクをしても尊重される社会になってほしいです。メディアも尊重して取りあげてください。
550	団体	団体	最近、よくユーチューブやインスタグラムなどの SNS で若い女性をターゲットとした脱毛やダイエットサプリの広告がでてきます。特にアニメでストーリー形式のもので若い女性の体形や毛のコンプレックスにつけこむ広告が目立ちます。このようなものは影響されやすい年代に健康・精神的に悪影響だけではなく女性の「あるべき姿」を押し付けるものであり、社会の中での女性の立場を固めるものだと思います。「女性の輝く社会」を実現するには就

			<p>労での女性職員の増加だけではなく日常に浸透している女性に対する概念を払拭しないといけないと思います。広告制作者やメディアに対し何らかの働きかけが必要だと感じます。女性をターゲットとした広告が、女性の反感を買うというケースが近年多く見られます。女性が当事者として広告を考案したのであれば、この表現にはならなかったのではないかな。そんな疑問の声も聞こえます。女性の美しさや価値を限定し、抑圧する広告は一体誰が作っているのでしょうか。制作現場における意識改革、価値観の更新が求められると思います。また、このように女性という当事者を欠いた状態で決定が行われているのは広告業界だけではないでしょう。本当の”総活躍”の実現を目指すためにも、社会全体がジェンダー・セクシュアリティ等に対する学ぶ姿勢を持ち続ける必要があると考えます。</p>
551	団体	団体	<p>「”女の子なのだから〇〇しちゃだめだね」と親から言われていたのもアンコンシャス・バイアスの一つです。アンコンシャス・バイアスは根深いです。親世代をどう変えていくのか真剣に議論してください</p>
552	団体	団体	<p>学校で整列するとき男女で分かれるのには理由があるのでしょうか？</p>
553	団体	団体	<p>男女平等の問題を解決していくことと、伝統との兼ね合わせが難しいと思いましたが（例えば七五三や、土俵には男性しか上がれない。など）境界線はどこだと思いますか？</p>
554	団体	団体	<p>「女子はスカートとブラウス」「男子はワイシャツとスラックス」は当たり前なのでしょうか。</p>
555	団体	団体	<p>性差別的な制服制度はノンバイナリーの生徒たちへの考慮がなく差別的で、性差別的な制服はジェンダーステレオタイプを若い頃から人に植え付けるものであるとも言えます。</p>
556	団体	団体	<p>女性に対して社会が決めた美しさを求められない時代が来てほしい。メディアに対し、ジェンダー・セクシュアリティに配慮したガイドラインをつくってください。</p>
557	団体	団体	<p>教育はとても大切です。同時にロールモデルとなる人が増えないと意味がないです。</p>
558	団体	団体	<p>ジェンダーではなく相手を人間としてみる教育や広報をお願いします。</p>
559	団体	団体	<p>女だから男だからと言うのは男女問わず苦しいもの、心の性別を押し付けるのはもうやめよう。</p>
560	団体	団体	<p>多様な価値観を容認する社会を求めます。</p>
561	団体	団体	<p>性別とジェンダーには違いがあります。ジェンダーは大きい影響力をもち、社会に生きている私たちのなかにはジェンダーが自分の遺伝子に入っていると考えている人も少なくないです。そういう考え方をやめよう。ジェンダーは社会的構成物であり、「女性らしさ」「男性らしさ」というステレオタイプも社会的構成物です。ジェンダーに関係のない「自分らしさ」を活かす社会に生きるため、ジェンダーフリー社会を作ろう。</p>
562	団体	団体	<p>アニメも漫画も「差別の存在する社会で生きる我々、既にアンコンシャス・バイアスをもつ我々」が作っているという前提で整備が必要。</p>
563	団体	団体	<p>制服はそもそも、最初からみんなズボンでいいのに何でわざわざ分ける必要があるのでしょうか。 制服選択の自由を求めます。</p>

564	団体	団体	データ×AIの時代、数理スキルはあらゆる職種で求められるでしょう。理系・トップスクールにおける男女格差を放置したままではより社会の中枢からの女性の排除が促進されます。女性のSTEM人材の育成が急務です。大学での「学びなおし」や職業訓練も効果があるかもしれませんが、やはり現役の高校生が理系トップスクールを選択することが重要。それを最優先に社会のあらゆるセクターを変革していくべきでしょう。
565	団体	団体	バラエティ番組で「高学歴だけど女子カゼロ」というテロップみて以来、テレビを観る頻度を減らしました。同世代の友人は男女格差を認識してなかったです。1人1人が訴えかけるのはとても必要だと感じた反面、大学側でも男女格差やジェンダーについて知るきっかけを設けた方がいいと思いました。新たな社会の仕組みを作るために、若い頃から男女共同参画という言葉を知ってほしい。
566	団体	団体	男子がプレーヤーで女子がマネージャーというサークルがあると聞いた時性役割分担しているのでは？と疑問に思いました。ステレオタイプをなくさない限り男女共同参画、ジェンダー平等はほど遠いです。
567	団体	団体	制服の選択制導入を求めます。私の中学は制服どっちも選べたけど、中学生の同調圧力の中では女子がズボンを選ぶことさえ難しかったです。男子がスカートを選ぶのはもっともっと難しいと思う。同調圧力の上さらに偏見が入ります。自由に選べる環境整備・報道を求めます。
568	団体	団体	性教育だけでなく、メディアでも性に対するタブー意識をなくしていく必要性があります。お互い「性」に対して自由に話し合える社会になってほしいです。
569	団体	団体	アンコンシャス・バイアスをなくすための具体的な取り組みとして、教育、メディア(広告を含む)、採用、におけるジェンダー差別に関する内容の払拭をより具体的に求める法的文章の作成を求めます。
570	団体	団体	大学の講義だけでなく、早い段階からジェンダー論を学ぶことを必修にしてください。
571	団体	団体	ストーリーや漫画式で論理的に考えることを説明する本を読んでいると、女性がわかっていない立場にいてそれを男性が説明するという内容に多く遭遇します。悪い気はないと思うのですが、こういうのが無意識のバイアスになりかねないと思いました。制作側の意識改革及びガイドラインの作成を求めます。
572	団体	団体	子供服売り場まで女の子はピンク、男の子は青が大多数で生まれた瞬間から性別による選択肢の減少は始まっていると思います。色で性別を区別しないよう、国から働きかけてください。
573	団体	団体	男か女しか選択できないのをやめてほしいです。日常会話でマイノリティが疲弊してしまうアンコンシャス・バイアスが減ることを望みます。
574	団体	団体	ひとつの正解だけを正義とする教育ではなく、視点や価値観は多様であると学べる国の教育であってほしいです。もっと選択肢の可能性を感じる教育をお願いします。
575	団体	団体	職業などの肩書きの前に女性〇〇とついたり〇〇女子などとついたりする風習をやめてください。メディアで〇〇女子・〇〇男子ということをよく聞きますが、性別は関係ありません。メディアへのガイドラインの作成を求めます。

576	団体	団体	女の子なのだから…男の子なのだから… とやりたい事制限されるなんて苦痛です。らしさを勝手に決めない環境整備や啓発を求めます。メディアとも連携して、性別で、らしさをなっていないと啓発してください。
577	団体	団体	もっと自分たちの体や見た目に自信がもてるようになる教育をしてほしいです。男性ばかりが女性の見た目を評価し、自分たちは評価されるのになれておらず女性がなにかいうと怒るような社会はおかしい。
578	団体	団体	教育改革を求めます。性教育にも通じるが、「認めない」「隠す」「教えない」という風潮を変えるべきです。多様な考えを認め、教える事は数十年後の日本を必ず支えてくれると思います。昨今の教育現場は、過度な抑制が多すぎるように思います。また、教職員の働き方も見直すべき 確実にオーバーワークだと思います。
579	団体	団体	性的役割の固定観念を次代に引き継がせない為には幼少の頃からの教育も重要であると考えます。10年も前の感想ですが、学校ではクラス担任と接する時間が殊の外長く(特に小学校)、担任の働き方・人生観にその後の価値観を左右され得ると思いました。長時間労働の温床となっている教育現場の働き方を構築し直し、児童生徒に次代の働き方のロールモデルを見せられる場にする事を希望します。
580	団体	団体	子供や学生の” になりたい職業ランキング” は要りません。
581	団体	団体	医学部の女子学生の点数操作問題について、実際に女医が結婚や出産などで退職してしまうことがあるため初めから女子学生を入れないようにしようとしているとのことでしたが、医師に限らず結婚や出産で女性が仕事を辞めざるを得ない状況はおかしいと思います。また、このような状況は、男性が育児に参加しづらい、育休を取りづらいといった男性差別でもあると思います。現在日本は少子化が続いていますが、第3子以降の手当もいいですが、まず働いていても子どもを産みやすく、仕事をしながら子どもを育てやすい環境を整えていくことが重要だと思います。
582	団体	団体	男女で入試の点数に差をつける行為に厳罰処分を求めます。学問に性別で差をつけると、未来がなくなります
583	団体	団体	秘書検定や看護系等受験者の男女比率が偏るテキストの挿絵を女性のみなどにしないでください。
584	団体	団体	男子更衣室の設置してください。
585	団体	団体	官公庁の女子高生マスコットキャラクターの廃止を求めます。
586	団体	団体	メディアは女性を意識的に取り上げてください！
587	団体	団体	海外のメディアを見ていると、例えば COVID-19 に関する専門家の意見紹介、国際会議の発言者など専門家、社長、国の代表といった立場の女性の姿をよく見ます。
588	団体	団体	人の意識は日々目に入るものから無意識に形作られると思います。メディアが政治家、専門家、役員 etc. 立場のあるものとして男性しか取り上げなければ、そこには女性は存在し得ないと無意識に刷り込まれるでしょう。

589	団体	団体	入試における性差別を徹底的に排除、厳罰を。人の人生を奪う権利は誰にもありません。覆面で採点や第三者による不正チェック等してほしいです。
590	団体	団体	“若い女性”を安易な性的消費から守ってほしいです。女にとっての妊娠の重みを想像し、冗談のように話す風潮をやめてほしいです。
591	団体	団体	学生の生活において、昔からあって段々意味が薄れているルールは見直して欲しいです。母校は中高一貫校でしたが、女子中高生はタイツOK、高校生はタイツ禁止でした。一方男子は制服の下にスウェットを履いていました。学生であっても心地よく生活できるように変わって欲しいです。
592	団体	団体	受験において性別による減点は厳罰化、また再発しない仕組みを検討して欲しいです。女性だから減点などあり得ない。そんなこと当たり前にはならないということを社会・大人が発言するべきだ。頑張っても無駄だと若者に思わせて申し訳なく思う。二度と起きないようにしないといけない。
593	団体	団体	テレビなどで著名人が性差別を笑いの種のように扱うこと、またそれが企画になるような番組は淘汰されて欲しいです。メディアへの規制を求めます。男女共に人権が守られる社会を望みます。
594	団体	団体	男女平等社会の実現のためにも教育に力を入れていただきたいです。昨年日本はジェンダーギャップ指数において121位という最低ランクを記録しました。男女平等について教育し、実現に向け働きかけをすることは子供たちの未来を守ることにつながります。
595	団体	団体	制服は男女区別ではなくてジェンダーフリーにしてほしいです。スカートやズボン誰でも選べる時代になっていくべきである。また学校などで〇〇くん〇〇さんと男女で言い換えるのもどうかと思う。それで言い間違えてごめんねと謝られてもじゃあ統一したら良いのではないかと感じる。
596	団体	団体	性教育と人権教育の見直しを求めます。
597	団体	団体	コンビニに置かれているエロ本を撤去してほしいです。アダルトビデオで未成年を性的搾取するような演出はやめてほしいです。アダルトビデオでレイプもの・痴漢ものの演出はそれが犯罪行為であることを注意書きとして明記してほしいです。女性の身体を強調したり下着を見せたりして性的搾取している広告のゾーニングをしてほしいです。(街頭広告・インターネット広告)
598	団体	団体	女性だけ減点されない公平な入試がされてほしいです。
599	団体	団体	しっかりとした人権・性教育がなされてほしいです。
600	団体	団体	私の両親は共働きで、母と父の労働時間は1日1時間ほどしか変わらない一方で、父が全く家事をしません。また、料理に関しても作ってもらうのが当たり前といった様子です。もちろん個人的に冷凍餃子の炎上事件などを積極的に話すことで訴えかけるにはしていますが、全国の夫婦が家事に充てる時間の差の平均を見る限り、国全体の問題だと思えます。女性の社会進出と並行して家事分業を進めていかなければ女性は潰れてしまいます。私自身、将来仕事をバリバリ頑張りたいと思っていますが、母のように家事も全てやらなくてはいけ

			ないと思うと結婚したくないと感じてしまいます。最近テレビCMでは男性が料理を作っているシーンなどが伺えますが、まだまだ現実は変わっていないと思います。
601	団体	団体	コンビニなどにある成人向け雑誌、エロ本をなくしてほしい！せめて表紙に注意してほしい！アルバイトでお客さんに売る時に目にはいると辛い。水着姿で笑って胸を強調する姿が性的対象に見られているようで辛い。性はそれだけではない！また小学生など子供たちの目に写る姿が心配だ。
602	団体	団体	ポルノ動画の制作で出演されている人の配慮、設定に倫理観を持ってほしい！難しいかもしれないが、ポルノによる性への被害は大きいと考える。それぞれの人生、生活があると思うので、なくすかは別としてあまりにも恐怖の強いものが多い！ポルノ依存症が増えない為にも！
603	団体	団体	性教育と人権教育に欧米方式を取り入れてほしいです。
604	団体	団体	児童ポルノの規制強化を求めます。保護されるべき児童を性的対象にしたコンテンツの規制を強化してほしいです。
605	団体	団体	「児童を性的対象にすることを否定しない」状態は、認知の歪みを加速し加速する。その延長線上に犯罪が存在する。また子供自身が「自分は保護されるべき人間なのだ」と思える安心感を作らずにどうして子供の幸福感を向上させることができるのでしょうか。
606	団体	団体	医学部不正入試問題を風化させないでください。あらゆる入学試験や入社試験で、性別を理由に不当な差別を受けないよう公的なチェックを怠らないでほしいです。
607	団体	団体	ジェンダー教育、性教育をしっかりとこなしてほしいです。自分も他者も尊重されるべき存在であるという当たり前のことをもっともっと学べる環境を求めます。教育の場だけでなく、企業でもぜひお願いします
608	団体	団体	ジェンダー教育、性教育をしっかりとこなしてほしいです。自分も他者も尊重されるべき存在であるという当たり前のことをもっともっと学べる環境を求めます。教育の場だけでなく、企業でもぜひお願いします。
609	団体	団体	ジェンダーやフェミニズムに関する科目を教員養成課程に導入し、現役教員には研修を実施してください。教育現場には多様なセクシュアリティと「自分らしさ」を備えた子ども達がいる。彼らの「自分らしさ」を否定しない、教育環境の整備のために。
610	団体	団体	性教育、人権教育をしっかりとやって欲しいです。
611	団体	団体	義務教育における性教育の内容を、専門家の声を取り入れつつ国全体で見直してください。女性の身体や性的同意に関する教育が、今のままではあまりに乏しい。参考にできる国はいくらでもあります。
612	団体	団体	ジェンダー教育及び性教育を義務教育に導入してください。多様なセクシュアリティと、「男らしさ」「女らしさ」に集約されない「自分らしさ」を知り、男女の身体の異なり、セックスに関する適切な知識を習得する。互いを尊重し、理解しあえる土壌づくりを教育現場から。
613	男	20代	女性中心に読まれる雑誌において、嫌いな男ランキング、抱かれたくない男ランキング、血液型診断が毎年悪びれる事なく横行されます。こういうランキングや診断の後に女性が「男

			女平等でいましょう」と唱えても、そういう女性とは平等もご機嫌伺いもいいツラもできません。
614	女	30代	<p>以下を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どの分野の仕事においても男女の数が平等になる数値目標 ・ 政治家（内閣）の男女平等 ・ 平均年収の男女差の撤廃 ・ 男性にしかできない仕事、女性にしかできない仕事の撤廃（パワードスーツ等の普及） ・ セクハラ、パワハラの厳しい罰則化（職場復帰を許さない） ・ LGBTQ への社会的配慮 ・ 選択的夫婦別姓の取り入れ ・ 世帯主制度の撤廃 ・ 性暴力への厳しい罰則化、抵抗しなくても（できなくても）犯罪として取り扱う ・ 被害者が加害者に個人情報や渡すことなく起訴できる制度 ・ 女性を軽視する報道、CM の撤廃・罰則化 ・ 女性に対する施策を当事者以外（男性）が決めることの罰則化 ・ 職場への女性用トイレや女性用更衣室の設置義務化 ・ 同性同士による婚姻 ・ 不妊治療の無料化 ・ 公共交通機関のベビーカーの取り扱いのルール化、ベビーカーに対する嫌がらせの厳罰化 ・ 痴漢（触れないものも含む）への厳しい罰則、公共交通機関への対策の義務化 ・ 男性への育休・産休の義務化（3年） ・ 育休・産休を拒む会社への厳罰化 ・ 低用量ピルの無料化 ・ 薬による中絶法の採用 ・ セカンドレイプの厳罰化 ・ 男性への墮胎罪の適用 ・ 男女は違うものだという教育の撤廃
615	女	20代	<p>日本はご存知の通りジェンダーギャップ 110 位以下で先進国最低ランクですが、これを改善するためにまず全ての人が性別などの属性に関わらず安心して多様な選択を取れる権利や人の尊厳が保障される社会になって欲しいです。具体的にはまず性暴力の刑法改正で不同意性交をレイプとし、性暴力被害者が警察に被害を届け出て加害者が逮捕されて起訴されるハードルを下げて被害者がきちんと被害にあっても安心して守られ、総合的なケアをしてくれるシェルターがあるなどの被害者が守られる社会にすること、メディアや教育現場のセクハラやジェンダーステレオタイプの押し付けを法制度的にきちんと禁止してやめさせる方向に舵を切ること、働くに当たって望む人は誰でも働きながら子供を産み育てやすい社会にして男性も家事育児を平等に分担する社会にしていくために誰でも育休を取りやすかったり、育休できちんとお金など手厚い保障があって、育児などで困った時はアクセスの良いきちんと解決に向けて実践的な策を提案してくれる相談システムを作ること、子供をもうけることで仕事に不利にならないように働き方も多様化していくことに向けて舵を切って欲しいです。さらに多様な選択肢のある社会に向けて、選択的夫婦別姓も法律で認めて欲しいです。あと</p>

			<p>DV もきちんと被害者が安心して過ごせて加害を見逃さず目を摘む社会になって欲しいのでそのための法制度の改革やいざ困った時の安心できる警察やシェルターなどのアクセスや被害者の精神的、身体的、経済的ケアや自立に向けての別居や転居や新しい家を見つけるなどの居場所づくりや被害がひどくなって殺人や暴行などの取り返しのつかないことになる前にDV 加害者の逮捕や更正もきちんとして欲しいです。あとは性と生殖に関わる権利について、女性主体のそういう人生を自分で決める権利を守るためにも、また望まない妊娠で女性が自分の人生を台無しにしないためにも、また対等なカップルの関係維持のためにも、国際的に多く認められている女性コンドームや避妊リングや避妊パッチなどの数多くの高い避妊成功率を誇る負担の少ない避妊方法や避妊に失敗した時の緊急避妊薬の OTC 化や母体に負担の少ない避妊方法をなるべく早く承認することに向けて舵を切って欲しいです。そして、教育現場できちんと国際セクシャリティガイ男子に書かれているような性的同意などの包括的な性教育を幼稚園の時代から(続)</p>
616	女	20代	<p>きちんと教えて性に関する正しい知識を多くの人に行き渡らせてほしいし、AV 出演強要、援助交際、JK ビジネス、パパ活などの子供や思春期などの少女や女性の売春の問題もきちんと被害者を責めるのではなく守り、加害を法律で取り締まる社会になって欲しいです。そして防災や政治において女性の意志決定者をきちんと法律のクォータ制などで義務付けて欲しいですし、それで災害時の性暴力防止や起こっても被害者が守られる環境や女性が必要な着替えの時などのプライバシー確保や安心して使えるトイレの確保、生理用品などの十分な配布などの対策がなされて欲しいです。政治にもっと女性の意思決定者を多く入れるよう義務付けや罰則やそれが達成できているかどうかの査察などの制度を義務つけるべきだと思います。そのためには、女性の政治家に対するハラスメントやジェンダーステレオタイプの押し付けや女性が選挙に出るときの家事や育児や仕事の負担の大きさなど女性の政治に参加する壁を壊して女性が政治家になりやすくする環境を作ることが大事だと思います。そして今の社会の女性が多く非正規雇用になり、男性よりさらに貧困になりやすい現状を変えて全ての人々が長時間労働や安い給料やハラスメントや不当解雇などの搾取や不平等に遭わず安心して働きやすく適正な給料もきちんと保障される社会に向けて法制度を変えて欲しいです。そして今の科学や学術界や色々な業界における女性の少なさや女性の意思決定者の少なさを変えて男女半々で誰でも自分が望むことをできるように法律や制度の面から変えて行って欲しいです。</p>
617	女	70代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な方針の中心に位置づけられるのは、憲法と女性差別撤廃条約である。この中心点が希薄なため、全体に何をどう目指すのかが明確になっていない。改善を強く求める。 ・ CEDAW の選択議定書を早期に批准すること。日本政府の本気度が問われている。 ・ 教育面でのジェンダー平等を推進していくことが、早急に求められる。当面、小学校からのジェンダー平等教育が必要である。そのために人権を尊重する立場に立った「性教育」カリキュラムを設定し、実施していくこと。現行の学習指導要領のように保健体育だけで扱うのではなく、家庭科、社会科など幅広く学習できるようなカリキュラムを設定すること。 ・ 第3次計画にあった第10分野「教育」を復活させること。 ・ 第1次計画、第2次計画と同様に「家庭科教育の充実」を教育の分野に位置づけること。 ・ 子どもの人権を尊重していくために、少人数学級を実現すること。

618	女	70代	<p>働く女性が増加したものの非正規雇用が多く、賃金・役職などに大きな男女差があります。それが経済面の115位（世界経済フォーラム発表131カ国中）という数字に表れています。</p> <p><解決策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・非正規雇用の賃金を正規雇用並みにする。 ・最低賃金の引き上げ ・非正規雇用と正規雇用との待遇差の是正を義務化する。 ・役職や意思決定の場に女性を3割登用するクォータ制を取り入れる。 ・労働時間の短縮によって男性の家事への参加を促す。 <p>政治における女性の占める割合は10パーセントであり、世界順位144位で世界の最低水準にいます。</p> <p><解決策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会や自治体の議員数に、当面3割のクォータ制を取り入れる。 ・女性が政治に関心を持つように学習の場を確保する。学校教育、社会教育、NPOへの支援など。 <p>教育の場における世界順位は、2018年が65位、2019年が91位と大きく後退しています。</p> <p><解決策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女平等教育に力を入れ、性別に捉われない、分けない教育の実施。 ・男女混合名簿の徹底。 ・教育の場における性別役割分業の見直しや廃止。 ・入学時の男女数の問題の解決 ・性別役割分担意識や性差に関する固定観念の授業内容を改善する。 ・男らしく女らしくの用語を使わない。 ・教員の仕事を減らすためにも、1クラスの児童数を減らす。男性教員の家事への参加やひとりひとりの児童へ目を配れる。 <p>その他、選択制夫婦別姓の実施やハラスメント禁止条約の批准が必要だと思います。</p>
619	女	70代	<p>日本は「女性の時代」「女性活躍」などと言われながら、実際には世界の平等度のランキングで最低レベルです。そうしたなかで第5次男女共同参画基本計画の策定は重要であり、大いに期待します。</p> <p>平等を推進するためには、従来からある男性本位の価値観を変えていく必要があります。提言にある各分野での研修会は意識変革になり、とても大事です。更に、行政としてはいろいろな行政分野に踏み込んで、目に見える具体的な政策の提言が必要だと思います。例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワハラやセクハラ防止のためのハラスメント禁止条約の早期批准 ・性暴力根絶のために、性犯罪に関する刑法の不十分な部分のさらなる改正、性交や避妊などにふれた義務教育学校での性教育の促進、望まぬ妊娠に対する緊急避妊薬の容易な

			<p>入手など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賛成意見が増えている選択的夫婦別姓制度実現に向けた提言なども、ぜひ提言に取り入れられるようお願いいたします
620	団体	団体	<p>ジェンダー平等教育を重要な施策として検討し実現してください。台湾はアジア諸国の中で、ジェンダー平等を進めるのに成功しています。「ジェンダー平等教育法」を作り、その17条では、教育機関は生徒がその能力を活かすことを促す課程を導入し活動をするものとし、教育機関が生徒に対しその性別によって異なる扱いをすることは許されないと規定しています。小中学校は、毎学期、ジェンダー平等教育に関係する課程と活動を少なくとも4時間実施することに加えて、性暴力予防に関して、生徒たちは全ての学年で、毎年4時間かそれ以上の講座を受けなければならないことになっています。高校などでは最初の3年間に、ジェンダー平等教育をその課程に組み込まなければならないとされています。台湾に学んでください。</p>
621	女	60代	<p>何をどう決めても「絵に描いた餅」にしない為には、性差別の禁止に厳しい罰則を付す事です。これが無ければ現状維持したがる社会を変革する事は不可能です。</p> <p>不利益を蒙る側を中心として幅広い分野からの実例を検証し、徹底的に議論を尽くして変革の意義を明確にし、その実行を国策の柱の1つとして国民に示す事が重要です。</p>
622	女	20代	<p>1</p> <p>日本では女性が性差別問題に取り組み、男性のほとんどは性差別問題に関して無関心です。まずはそこから変えていかなければなりません。どうして変わらないのか。なぜなら、今の男尊女卑の社会構造、差別構造を知らないからです。学校でジェンダーについて学ぶことがない、男性が生理について知ることがない、テレビCMで男女共同参画のことを流していない、それらの理由でジェンダーギャップの差が大きく開き、男性は女性について無理解が進んでしまい、女性を人間だと思える人が増えないのです。抜本的な方法を取り入れるようお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の頃にプライベートゾーンを教育する ・小学生からジェンダーについて教育する ・性暴力が何かを知る教育を取り入れて加害者にも被害者にもならない子供を育てる ・男女共に生理やピル、妊娠について教育する ・子供と親も一緒に性差別の授業に参加する <p>・セクハラ、パワハラに関するDVDを作って全社員に見せなければ会社は運営出来ないようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理職の1/3を女性にする ・生理休暇を有給にする ・人件費を減らし過ぎない経営を進める ・社長はテレワークについて学ぶ講座を受けなければならない ・残業を月に80時間超えた社員がいた会社に罰則をつける <p>守らない会社はさらに多額の賠償金を払わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国会議員にクォータ制の導入

			<ul style="list-style-type: none"> ・大臣は専門的な知識がないとなれないように試験を受けさせる ・女性の問題は女性のみで決議が出来るようにする(数十名で)
623	団体	団体	<p>1. 家族の子育てや介護等に専念し離職している男女へ、家庭・社会福祉の担い手として「現金給付」（庶民生活水準を踏まえると、担い手一人当たり最低10万円/月。物価の上昇により毎年見直すこと） 「現物支給」（子育てや、介護を行うにあたり必要なものをリユースも含めて支給） 「各種セラピー（民間療法含む）利用費助成」（民間療法を含まないと、薬害の問題も不安なので、個人が体質や希望に合わせて心身の回復を図りながら長期的に介護や子育てに取り組めるように） を与える。</p> <p>2. 65歳前後で経済活動（収入を得ること）から退いても、その後の生活を一切心配しないで済むように年金制度を庶民目線で改革すること。</p> <p>3. 市民が経済活動から退いた後、地域づくり（子育てや若年者への様々な教育）に関わることを推奨する意味で、60歳以上の退職者が、地域コミュニティに関わる行動をとった際、現金手当を支給する。 例えば60歳で製造工場を退職後、近くの小学校で絵本の読み聞かせをする場合等。 60歳前後（55歳～65歳の間）で退職した場合に限る。</p> <p>4. 男女共同参画について詳しく知ることが出来る冊子を 祖父母手帳、父子手帳として、母子手帳を受け取った母親の家庭へ届ける。 これに関連して、母子手帳から「親子手帳」という名称、中身に段階的に変化させていく。 親子手帳一冊で、従来の母子手帳並びに祖父母手帳・父子手帳が不要になっていく。 母親が孤独に妊娠期を過ごしたり子育てをすることを否定する意味で。また、新しい命の誕生を機に家族の絆を深められるように。</p> <p>5. 母親の育休と同期間、父親の育休取得を義務付け、 守れない職場には罰金もしくは、一定の取得数があった職場には奨励金を支給。 育休取得のタイミングは 「二人同時」（父母で同時に産前1か月、産後半年取得。二人とも7か月間の取得） 「ずらして取得」（母親は産前三か月と産後8か月。父親は産前2週間、産後10か月と2週間。二人とも11か月間の取得） 「入れ替わりに取得」（母親は産前2か月、産後10か月。母親が育休を終えてから父親が1年間取得）等 以上、例を挙げたが、父母ともに連続の期間でなくとも良しとする。 いずれにしても父母で「同期間取得」ということを義務付ける。 それに伴い両親学級を充実する。 自治体の両親学級以外に民間の関連講座受講費用を助成。</p>

624	—	30代	26	<p>男女平等を啓蒙するにあたり、パンフレットなど草の根の活動も必要ですが、朝晩マスコミから広範囲に流される情報を活用しない手は無いと考えます。</p> <p>現在のニュース等では、数人が会議室に集まり大事なことが話し合われている様子の中に、ほとんど女性が見えません。</p> <p>いくらパンフレット等で興味を持ってくれる人に男女平等を啓蒙しても、大多数に対しては、日常的に目にする映像により「実際は男女不平等があたりまえ」であると無意識に刷り込んでいるのではと危惧します。</p> <p>政府や自治体、企業のトップが、意思決定に関わる場に女性を起用してマスコミに映像を流してもらうのも有効なのではと考えます。</p>
625	女	50代		<p>全体を通して、女性差別を是正し人権を重視する方向でなく、女性を活用し経済政策に利用しようとしていこうとするような素案になっていて、これではいつまでもジェンダー平等が成されないような計画だ。</p> <p>ジェンダー平等を社会変革として諸外国の水準を目標とし「女性差別撤廃条約」の実施を監視をするための「女性差別撤廃条約専門調査会」を設置するべきである。</p> <p>ジェンダーギャップ指数にも示される通り、女性に対する差別があるのだから、差別をなくすことを目的とした具体的な政策を示し、それにかかる調査を行い統計を開示し、明確な数値目標を示してほしい。</p> <p>202030 がなぜ達成されなかったのかの総括がない。これは本来すでに達成されていなければならぬはずなのに、先送りにされ、喫緊に達成しなければならないという問題意識が5次計画に欠落している。国会議員にはクォータ制を導入し企業の管理職、医師の人数なども、一定割合（本来男女半々で丁度よいのだ）は女性が就くことができる具体的な制度を設けいつまでに達成するかを明確に示してほしい。</p> <p>エッセンシャルワーカー（ケア労働従事者）の男性の参画が必要。労働条件を改善しきちんとした待遇で賃金を得られるよう目標を示して実施できる具体的な政策を示すべきである。</p> <p>セクシュアルハラスメントに対しての法を設けることをしめてほしい。</p> <p>低年金・無年金者の調査を実施し、ジェンダー統計をきちんと示してほしい。</p> <p>教育分野とメディア分野が一緒にされているのはおかしいのではないかとくに教育は単独で一分野必要くらい重要な項目であるのに蔑ろにされている。</p> <p>地方自治体が性差別を助長するような広報を行っていたりする現状からもメディアに対する具体的な取り組みを示すべきだ。</p> <p>5次計画素案ではアンコンシャス・バイアスという言葉が多用されているが、意識の先をいく制度が設置施行されるほうが急務ではないだろうか。</p>
626	女	40代		<p>男性の家庭参画についての該当箇所を見つけることができませんでした。女性の社会進出についての KPI だけではなく、男性の家庭進出についての KPI を設定し、数値目標を掲げ、実現のための強い推進体制を持つことを要望します。</p> <p>女性の社会進出のために必要なのは、女性に対する支援だけではなく、男性の家庭進出ではないでしょうか。私は川崎市男女平等推進審議会の市民委員をさせていただいていますが、女性の家事参画に対して、男性の圧倒的に短い家事・家庭参画の数値に憤りを感じました。家事、育児、教育、介護、地域社会といった現状では女性が主に担う分野を男性がせめて同</p>

			<p>レベルに担わなければ、女性が社会進出をするための時間もつくり出すことができません。家事、育児、教育、介護、地域社会といった分野にどの程度男性が指導的役割を担っているのかといった、KPI の設定を強く希望します。</p>
627	女	40代	<p>●家事、自分の身の回りの世話、育児は「当然」行うものという子どもへの教育、大人への啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ今の態様（家事育児は女の仕事）になったか、子どもにもわかりやすい近代史と現代の変化 ・いわゆる「名もなき家事」を学校授業に取り入れる <p>例) ゴミの出し方を調べる。分別ルールや曜日など、自治体毎に異なることや、そのルールを知る方法を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事について、栄養と食費のバランス、食材の使い回しなどの理想と、疲労や時間短縮を考えた時の惣菜、外食メニューの選び方など。料理は献立を考え、買い物することから始まっていること。 ・衛生について学ぶ <p>ダニほこリアレルギー、花粉アレルギーの観点から、まず自分が気づいた場所のホコリを隙間時間にとる習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家電製品の手入れ <p>多種多様な製品があり、手入れ方法が異なり、必ず何かしらの手入れが必要であることを知る。エアコンのフィルター、洗濯機のフィルターやカビ取りなど、取扱説明書を見る大事さ、ネットでダウンロードできることなど。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母親が全てを担っている家庭も多いと思うが、それが当たり前でないこと。価値があり、生きていくのに不可欠な仕事であること。指示されないとやるべき家事が分からないのは、大人として恥ずかしい言い訳であること。大概のことは、ネットで調べられる。 ・育児の覚悟を持たせる教育をすべき。具体的な世話の回数、年数、生活の注意、制限について。脅すようだが、心構えがあれば多少変わるし、覚悟を持ってない人が親になっても、産んで殺して、になっては結局少子化を加速させるだけ。 <p>同時に、育児を両親だけに押し付けない施作も必要。</p> <p>生後すぐから、睡眠時間確保のため、訪問か通所か選べる託児支援があるべき。集団保育まで、継続的に。</p> <p>子供の人権についても学ぶことを必須にする。特に男親は、子供に対する性虐待になり得る事例を学び、加害意識に気付いたら、カウンセリングなどを受けられる仕組みを作る。</p> <p>[私の場合]元夫は可能な家事も育児もせず、親と同居に甘え、かと言って私より収入が低いが、教育費の貯金などは頭になく、趣味や娯楽、不貞に使っていた。家族内で指摘しても、行動を変えるところか、話し合いにすらならないのが実感。女が全てやるのが当然、という「常識」があり、その楽さを手放したくないのが本音であろう。家事の分担など、婚姻継続のための簡易的な家事調停も利用できるようなといい</p>
628	女	50代	<p>第5次男女共同参画基本計画（素案）では、ジェンダー統計として数カ所、男女別データとして7カ所ほど出てきますが、これをジェンダー統計（男女別等統計）や男女別等統計（ジェンダー統計）と併用の表記にして欲しいです。</p>

			<p>単に男女別データ、とするのではなく、ジェンダー統計（男女別等統計）と表記することで、統計を読み解き活用する際の視点が多様になり、通じて施策に男女共同参画の視点が活かされることになるのではないかと考えるからです。</p> <p>第3次基本計画でも第2分野 第4次基本計画でも用語解説で、『ジェンダー統計（男女別等統計）男女間の意識による偏り、格差及び差別の現状並びにその要因や現状が生み出す影響を客観的に把握するための統計のこと。』としてあります。併用表記にしても差し支えないと思います。</p> <p>また、第5次基本計画でも、用語解説にジェンダー統計（男女別等統計）を入れて欲しいです。</p>
629	女	50代	<p>p. 80 独立行政法人国立女性教育会館において、初等中等教育機関の教職員、教育委員会など教職員養成・育成に関わる職員を対象に、学校現場や家庭が直面する現代的課題について、男女共同参画の視点から捉え理解を深める研修の充実を図る。</p> <p>→男性教員への研修が特に必要ではないかと思えます。研修はNWECだけで行うのではなく、日常的に研修が必要なのではないかと思えます。文末に地域の男女共同参画センターのことを加えました。</p> <p>独立行政法人国立女性教育会館において、初等中等教育機関の教職員、教育委員会など教職員養成・育成に関わる全職員を対象に、学校現場や家庭が直面する現代的課題について、男女共同参画の視点から捉え理解を深める研修の充実を図る。また、各地域の男女共同参画センターと連携し、男女共同参画の重要性について理解する研修を行う。</p> <p>イ (3) 男女共同参画センター等の講師派遣や講座の開催など、学校教育や社会教育において、教職員以外による多様な学習機会を提供する。</p> <p>→講師派遣、講座開催と同様に、センターで所蔵する図書資料にも触れていただきたい。</p> <p>(3) 男女共同参画センター等の講師派遣や講座の開催、所蔵する図書資料など、学校教育や社会教育において、教職員以外による多様な学習機会を提供する。</p> <p>p. 89 また、男女共同参画の推進に当たっては、状況や課題を適切に把握するための男女別データの利活用の促進と、当該データを男女共同参画の視点に立った政策の企画立案・実施につなげることが重要であり、そのための人材を育成することも重要である。</p> <p>→また、男女共同参画の推進に当たっては、状況や課題を適切に把握するために全ての分野における男女別データの収集とジェンダー統計の利活用の促進と、ジェンダー統計を男女共同参画の視点に立った政策の企画立案・・・</p>
630	女	30代	<p>指導的立場に占める女性の割合の目標値が少なすぎる。50%を目指すべきである。目標値に向けた具体的なアクションをとるべき。政府の感染対策委員も女性が居なかった。数値目標外のこういった点でも女性の参画を推進すべき。女性医師に関して、医学部入学の男性への加点などの操作を禁じるべき。医師不足への対策は、病院への補助金や保険点数の見直しで、病院が必要な人数を雇用し医師の労働環境をホワイトな状態に整えられるようにすべきである。女性の就業率は上がったが賃金格差は広がるばかりであり平等な雇用には程遠い現状がある。是正する対策が必須である。女性が多いエッセンシャルワーカー（看護師、保育士、介護士、リハビリ職など）の待遇改善を国を挙げてすべきである。これらケアワークは男尊女卑の思想を下敷きにしてその専門性に対し不当に安く雇用されている。さらにこれら</p>

			<p>は家庭の無償労働を軽視する思想にも繋がっている。大切な子供を預ける保育園、学童保育が、保護者に選択の余地がないことがあり得ない。立地以外に保育方針、環境など、希望した園に入園できない場合、方針や環境に納得のいかない施設に子を預けてまで働かねばならないのは真っ当な親にとっては苦痛でしかない。また、小学校は旧体質の個を無視した集団教育が継続しており、少人数学級も実現していない。画一的な教育に合わない子供の不登校やいじめ加害、被害の問題も多々上がっている。これではそれらの親は、小学校を休んだ日に子をひとりで家に放置するわけにもいかず、仕事どころではない。待機児童ゼロは当然のこと、更に保育園、小学校、学童保育の質の改善を図り、親が教育に関して余分な心配をせず仕事と家庭を両立できる環境を作るべきである。</p>
631	女	60代	<p>全体を通して ジェンダー平等の視点を大人にも子供にも学ぶ機会を設けることが不可欠と考えます。 誰もが生まれながらにして幸せになりたいと願ってよい人権尊重は、支配という暴力のない社会にすることだと考えます。 そのためには、ジェンダー平等の視点を踏まえ、子どもや若者には年齢の成長段階に応じたDV・デートDV予防教育（加害者にも被害者にもならないために）と、加害者への再教育を義務付けることを願います。</p>
632	男	30代	<p>「男女共同参画」と言いつつ、男性を無視した表現が多く見られるのが気にかかります。 例えば76ページ『（2）具体的な取組』アの「働きたい女性が就業調整を意識しなくて済む仕組み等を～」という記述。 それから、83ページ『メディア分野等と連携した積極的な情報発信』の「女性の人権を尊重した表現の推進をはじめ～」という記述など。 これらの記述の「女性」という部分は、すべて「男女」に置き換えるべき箇所です。 「偏見・固定観念は女性にも男性にもある」と書いている部分があるにもかかわらず、全体的には「女性さえ尊重されればそれでいい」とでも言いたげな記述があまりにも目立ちすぎています。これでは男性からの共感は得られません。早急に書き直していただきたい。</p>
633	女	60代	<p>25</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（女性）教職員の長時間過密労働解消のため、また、子どもたちに行き届いた教育を保障するために、教育予算の増額と教職員定数の抜本的改善を望む。 ・（女性）教職員の実態。残業手当は補償されず、タイムカードはなく。夏休みは、教員免許書き換え講習や官製研修や部活指導、職場訪問指導などで、ほとんど無い。 今年には特に、コロナの影響で、負担が大きいのしかかり、勤務時間が増えている。 このような状況に、「1年単位の変形労働制」の押しつけは、ますます教員の生活悪化を招く。（さらなるブラック化。） ・産前産後休暇。育児休暇など、様々な休暇が有給で補償されているが、こうした権利があっても使うことができないという。 私は、40年程前に、女性教員として、妊娠・出産・子育てを経験した。第1子では、できたばかりの育児休業があったが、無給であったため、取らなかった。 ・第2子の時は、3ヶ月くらい育児休業を取った。 ・当時「出産休暇のために、昇級が見送られた。」ということを経験し、不当な差別をうけたなあと感じたりした。

			<p>忙しいので、1日3~4時間睡眠でも、若い頃は大丈夫だった。年休は、毎年ほとんど消化できず、積み残してきた。</p> <p>どうにか、自分と子の健康に恵まれ、37年働き続けられた。そして、何よりも、先輩の(女性)教職員が、組合活動を通して、様々な職場の働く権利を勝ち取ってくれたせいである。しかし、いつ頃からか、だんだん異常に忙しくなってきた、退職前は健康を壊し、勸奨退職をした。</p> <p>・若い頃は、私が退職する頃は、もっと働きやすい職場となっていると信じて、働き続けていたが、そうではなかった。学校は「ブラックな職場」と言われるようになった。</p> <p>教育は自己責任と言われ、特に高等教育は、借金をして通学する学生が増えた。卒業する時点で、既に負債を抱えての社会人としてのスタート。そして、低賃金。長時間労働。</p> <p>若者が、安心して結婚して、家庭を築き、子育てできる環境では亡くなった。少子化はとどまらない。</p>
634	女	20代	<p>・女子力というと、家事全般を完璧にこなせて、美しい見た目で、大人しくしている様子を指すが、キャッチーな言葉で女の人の生き方を縛りつけていると思う。</p> <p>女の人が家事ができず、器量が悪く、主体的だと、否定をされる。</p> <p>女子力という言葉を持ち上げているのはメディアが主だと思うが、国として、「女性だからといってこうあるべきだ」という考えはおかしい」と声明を出してほしい。</p> <p>・女性であるだけで、生きることに金がかかる。</p> <p>化粧や脱毛をしていないと人間として扱われず、生理は毎月来るのでナプキンや鎮痛剤を買い、生理やPMSがひどい人は高いピルなどを買い…</p> <p>化粧・脱毛に関しては、しなくても人間扱いされたい。</p> <p>生理・PMSにかかる費用は、生物学的に女性ならば誰も出費するので保険などで国がいくらか持って欲しい。</p> <p>特にナプキンに関しては、生理の血は出したくて出しているわけではないので、もっと安く買えるようにしてほしい。</p> <p>トイレトペーパーなどと同じように。</p> <p>・男女で賃金の差があることは、絶対に根絶してほしい。</p> <p>女性というだけで、男性の何倍も頑張らないといけないのは納得いかない。</p> <p>・子育て=女はおかしい。</p> <p>・政府の人は全員フェミニズムを正しく学ぶべき。失言や女性蔑視などをした人は即引き摺り下ろされるべき。</p> <p>・女性のことを決めるときは女性が過半数いるべき。</p> <p>・「女性の活躍応援！」みたいなときに安直にピンク色ばかり使うのは全く分かっていない。女性=●●という考えは捨ててほしい。女性は男性と同じ人間です。</p> <p>・女性の権利を主張している人を1人にしないで欲しい。</p> <p>その人だけを矢面に立たせることは絶対しないでほしい。国として、寄り添ってほしい。</p>

635	男	60代	<p>全てを通じて、第1に、男性の積極的参画による男女平等意識の向上を盛り込むことを提案します。第2に、女性活躍の取り組みがむしろ、性別役割分業の固定観念を生む諸刃の刃となる弊害への配慮をお願いします。第3に、義務教育、高校での進路指導におけるジェンダー意識の変革をするために、学校ジェンダーアドバイザー制度の創設をお願いします。第4に、あらゆるジェンダーバイアスを排除する為に、メディアのCM含めたチェック委員会を立ち上げ、メディアのジェンダーバイアス、セクハラなどのチェックを行うこと。第5に、地域の男女共同参画センターの男性講座のドラスティックな改革を実施し、庶民レベルの講師による真似出来る、これから有るべき男性としてのロールモデルの紹介に努めること。第6に、女性自身が持つ、男性への強く有るべき的なジェンダーを廃すること。ギリギリとなり、脈絡がない文章となりましたが、男性を敵と見る女性運動、活動を見直すことで、ドラスティックな女性の地位向上に資すると共に、男性自身の解き放たれた生き方を許容する社会の実現を強く求めます。</p>
636	女	60代	<p>憲法にもしっかりと記載されている男女平等にもかかわらず、しかも以前から盛んに言われている「男女共同参画」が一向に進まない日本社会の現実に苛立ちを感じます。やはり男性の意識が変わらない、代えられないことが一番の原因ではないでしょうか？世の中の男性は家庭や職場において女性を1ランク下に見ているように感じます。</p> <p>この意識はどうすれば変わるのか…。折に触れ意見を出し続けることが大事と思われまます。このような意見が数多く集まり社会に届けられることを期待します。</p>
637	女	70代	<p>男は仕事、女は家事・育児という考えがまだまだ根強くある。女が仕事を持っていないと夫に生活を頼らざるを得ない、年金も減る、国家としても税収が減る。</p>
638	女	70代	<p>区別から差別が生まれる。大学医学部の入試の際、女と男の合格枠をあらかじめ決めておくなど論外。</p>
639	団体	団体	<p>Twitter、ニュースでレイプや痴漢のニュースをよく見ます。その際「女性がそんな格好で外に出歩いていたから悪いのだ」とよく耳にしますがそれは女性のステレオタイプを盾にした言い訳でしかありません。どんな犯罪であろうと全て悪いのは犯罪者です。しかも男性であっても痴漢に会う可能性はあります、しかし私は痴漢された男性が貶され、責められているのは聞いたことがありません。なぜ犯罪被害者ですら女性が差別されなくてはならないのでしょうか。この国の女性へ対してのステレオタイプは根本的におかしいのではないのでしょうか。男性へ対してのステレオタイプも同様です。女性に対しては絶対にやらないような行動や発言が罷り通っています。それを疑問に思わない現代の社会を変える必要があります。ステレオタイプを少しずつでも減らすための男女共同参画をよろしくお願いします。</p>
640	団体	団体	<p>政府関係者の方々にもっと性の多様性を知っていただきたいです。少し前ですが、「LGBTは生産性がない」などの発言を報道で耳にしたとき、その方は国民の代表であるのにまだ女性を生殖器の器だと思っているのかと絶句しました。(生産性が?などと言う癖に晩婚化など“の生産性“に繋がりそうなことになんのアプローチも職場改善もしなくて何を言うのだと。)国民から選ばれている代表であるのに多様性を認められなくてどうするのかと思いました。海外からの渡航者を受け入れることや他の国の文化との融合だけが多様性ではありませんから、代表である政府関係者の方々から性の多様性への理解(許容)を国民に示していただきたいです。また、性の多様性について学校(出来れば小学校)でもっと触れて欲しいです。小学校では性への教育、中学校では同和教育と言った具合にさせていただいて...性別は</p>

			たくさんあって、自分を見つめるきっかけになるのだよということに若いうちから気づいてもらえると、悩む人も減るのかなと思います。全てを実施していただけたらと思っていないのでせめて差別的発言を人前では控えるような社会にしていきたいです。
641	団体	団体	なぜ女性であるというだけで、フェミニンな振る舞いや言動が求められ、他の人よりも多くのことを求められるのか。なぜ女性が発言しているときに易々とその発言を妨げるのか。なぜ、一部の男性は女性が彼らに対して指摘すると不満な顔をするのか。女性イコール大人しい、安心感、柔らかい雰囲気を求め続ける全ての男性へ伝えたい、あなたのその概念は時代遅れであり、もっと世の中を広く見て、女性を解放してほしい。女性の中にも尖っていたい人はいる。私たちが自由にさせてください。
642	団体	団体	男らしさ女らしさではなく、その人ひとりひとりがかけがえのない存在であることから、その人らしさが認められ発揮できる社会に制度も慣習もそして私たちひとりひとりも自覚的に学び変革していくこと、だと思います。その意識を持てるための、もう一方で教育・学習が定着することが重要だと思います。それは学校教育、社会教育、生涯学習を通してですが、それは人権教育、平和教育、性教育、労働者教育、社会保障・社会福祉教育などが重視され体系的学習ができてきて、その中に「男女共同参画」がきちんと踏まえていることが必要だと思います。
643	団体	団体	パートナーとは事実婚を考えています。夫婦別姓を希望しているからです。大好きな父を早くに亡くしたからか、父と同じ苗字のまま生きていきたいと考えています。パートナーも私の考えに納得してくれ、夫婦同姓必須の現状に疑問を持ってくれているのが唯一の救いです。パートナーとの子供はいつかほしくなるかもしれないと思うものの、今後得られる給与を考えると「自分の幸せをとるか、子供をとるか」の二者択一です。もともと裕福な家庭に生まれてしまったがために、自分の子が自分より窮屈な生き方をすることになるくらいなら、産まないほうがいいのではと考えてしまいます。また、仕事と子育ての両立で苦労している先輩をたくさん見ていると、自分に両立はできないと感じます。国の成長を考えても、子供が多いに越したことはないはずなのに、そこに対するメスを入れないのはなぜなのでしょう。所得、産休、子供が生まれても辞めなくてよい制度、他国を見習って様々なことができるはずなのに何も為されていないように思います。そして、差別的な日本社会に辟易しています。女性だけでなく様々なマイノリティが日常的に差別されているという事実に対し、ここまで無知でいられる社会は日本くらいしかないのではないかと思います。いまだにゴールデンタイムのテレビ番組でもCMでも「男性が働き女性が家にいる」という表現は散見され、認められてしかるべきその他の多様な選択肢は定時されません。男女参画だけではない様々な思いを記載しましたが、結局のところ男女問わず問題の根源は同じようなところに行き着くように思います。根本的な解決（給与の問題であれば所得の底上げ、差別の問題であれば社会的に差別問題を認識すること）が必要ではないでしょうか。
644	団体	団体	結婚したら女は夫の家に入る、という考え方から解放されたいです。結婚とは当事者である2人によるものだと思います。また、女が(男と同様に)仕事を頑張ることに対して、過度な賞賛や卑下を行う風潮をあらためて頂きたいです。加えて女だから料理ができなきゃいけないなど押し付けられないで欲しいです。
645	団体	団体	セクハラやレイプなど、力で自分の欲望を人に押し付け、被害を訴える女性に、短いスカートを履いていたから、誘惑されたなど被害者を責めるような男性の卑劣な行為は絶対に許せ

			<p>ない。男女平等の社会なら、男性が女性より上で、主張を聞いてもらえるというのはおかしい。私たちは好きなファッションをする権利があるし、それを犯罪の理由になどさせない。会社の中でも、立場を利用して、有無を言わせない状況を作り、セクハラをする環境を断じて許してはならない。女性は、男性より劣ってなどいない。医師の試験で女性を不合格にする世の中は間違っている。女性だけダイエットや脱毛、お化粧品をして努力をして、男性向けの美しさを追求させるような広告の氾濫を止めるべきである。私たちは一人ひとり個性を持ち、自分のなりたいたいようになり、誰の言いなりにもならず自立して生きていける。そしてその権利こそ保障されるべきである。性教育に関しても見直しが必要であると感じる。女性は子供を産むために存在しているのではない。生理だって好きでなっているわけではないし、痛みの中生活している人もいる。それは人それぞれ違い、誰かと比べるものではない。もっと社会全体で優しい目で見守ることはできないのか。正しい知識を子供達に教え、正しく向き合い、尊重し合える社会にならなければ日本の未来はない。</p>
646	団体	団体	<p>男側の「こうあるべき」制約も解く必要がある男性が主夫になること、子供を育てること、妻に昇進のタイミングを譲ることなどが、その男性の男性性を否定したり、一段下に見たり、男らしくないなどと言わない社会にするべき。</p>
647	団体	団体	<p>男女以前に個人として、一人の尊厳ある人間として尊重し合うことがいかに大事なことで、また、それが保たれる世界/社会がいかに生きやすいのか、子供の頃から知れたら良かったと思います。もっと共有されて欲しいです。</p>
648	団体	団体	<p>「昔は違ったが、今はもう日本では男女差別なんてない」と言う人をたまに見かけますが、日本の現状が見えていないだけだと思います。そうでなければ、女性だけが入試で大学側に減点される筈がない。教育機関で、ありとあらゆる場所で男女差別が起こっている。今の日本は男女差別が溢れていると言うことを理解した上で、改善する必要がある。もちろんそれは男性の人権や権利が損なわれることではない。女性を尊重するのと同時に、男性も、すべての性の人々が尊重されるべきである。しかし、今の日本では女性はあまりにも蔑ろにされている。政府や現職の議員の打ち出す政策には、女を人間とも思っていないような表現、政策があまりにも毎日溢れている。ふざけるな。女性は男性と同じ人間である。蔑ろにされる存在ではない。玩具や物ではない。理解しろ。勉強しろ。今の政府など、中枢にいる人間がそれを分かっている。アファーマティブ・アクションを推進すべき。管理職に女性がなれないのは努力が足りないからじゃない、評価する側の人間に男性しかおらず、女性が管理職につくことを当たり前と思っていないからだ。いい加減にこの国は変わるべきだ。国民の約半分を大事にしない国で、どうして発展や健やかな生活が望めるのか？</p>
649	団体	団体	<p>男尊女卑の日本で息子を育てているのがとても不安です。うちは共働きで夫も家事をします。それでも息子は外の世界で情報を仕入れてきて、『家事はお母さんの仕事』や『ピンク色は女の子の服』と言います。その度に訂正しますがキリがありません。男女平等とはなんなのか、今現在の日本は本当に男女平等なのか、せめて子どもたちに正しくまともな人権教育や性教育をしてほしい。女の子は強くていいし、男の子は弱くていいし、おしとやかとか、泣いちゃダメとか、そういうのはおかしいと学校で学ぶことは難しいのでしょうか。同性と結婚してもいいし、結婚しなくてもいい。そういう道徳教育が学校で学べるといいなと思います。</p>

650	団体	団体	結婚後は男性が働き女性が家庭に入るという状況が当たり前だという考えは変わるべき。
651	団体	団体	<p>高校までは男女平等だと、本気で思っていました。大学進学を前に「女の子だから県内の公立大学でいい」と言われて、自分の道が閉ざされていくのを感じました。就職、結婚、出産、育児、それぞれを経る度に男女差、生きづらさを感じています。その多くは「育児は母親の仕事」という社会の認識から派生しています。入試で減点されたり、企業の採用で不利になったり、それも、「いずれ女性は育児で現場を離れるから」起きること。男女共同参画には、社会全体で子どもを育てていく姿勢が必要です。男性社員の育休取得を常識とする保育士の待遇を見直し、保育園を増やし、希望すればすぐに預けられるようにする。物事の決定の場における男女比率を見直す。特に、緊急避妊薬や低用量ピルなど女性の体に関すること性犯罪抑止に関する事など、圧倒的に女性の被害が多いことは当事者である女性の意見を尊重してください。(刑法改正、性被害サポート、ちかん抑止ポスターデザイン等)女性議員が増えないことを、女性の自己責任にするのはやめてください。女性が進出できる環境になっているかを見直してください。労働者の権利を見直してください。女性が生きづらい社会は、男性も生きづらい社会と感じています。心身とも健やかに生きられる働き方になっているか、見直してください一人ひとりに権利があり、お互いにそれを尊重しあえる社会で暮らしたいです。人を人として扱わないような職場が身の回りに多く、殺伐とした空気を感じます。これでは余裕がなくなり、人に優しくすることも難しいです。誰もが性別で人生を諦めなくてもよい、自分らしく、そして周りのことま思いやりながら生きられる社会を望みます。</p>
652	団体	団体	<p>“進学、就職、引越し、結婚、妊娠、出産、退職、全ての人生の節目が“女性”というだけで選択肢が狭まるものばかりです。中学高校から不平等は始まっていて、男女別の名簿が未だに存在し、必ず男子が先で、名簿順で行われる試験なども先に男子が受けます。大学入試でも、以前報道されたように、医学部では女性というだけで点数が引かれ、医師として働いても診療科によっては「女性はいない」と言われてしまいます。“男性が向いている”と言われる理系に進学すれば「理系女子」とラベリングされ、しばしば広告塔としても扱われます。学問をするために進学したのに、“多数派である男性”のための“癒やし係”という学問とは無関係な役割も背負わされます。これにより、多くの同じ学問を学ぶ男性よりも学習の機会が奪われ、大きな遅れをとってしまいます。</p>
653	団体	70代	<p>男女共同参画社会基本法が施行されて21年が経過した今も、日本女性のジェンダーギャップ指数は153 国中121位という恥ずべき数字です。</p> <p>まず、男女共同参画社会実現のためには、就学時から「男女平等参画」について教育することです。</p> <p>家庭環境、特に高齢者と同居する家庭は昔ながらの男尊女卑の考えが根強く、その影響を受けて育ってきた子どもは、「男だから、女だから」の意識をもって入学してきます。固定観念を打破し、男女共同参画社会の実現のためには、幼少期の幼稚園教育・学校教育で男女平等意識を確立していくことが大切です。</p>
654	女	60代	<p>・ 教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向け、働き方改革の視点が男女共に明記されたことは評価できる。しかし、男性の育児休暇取得をはじめ、性別役割分担意識がなかなか解消されない。</p>

				<ul style="list-style-type: none"> ・ 両立支援策について職場環境整備が十分実施されるよう全ての職場で取り組む必要がある。それなしには、意思決定層への女性の登用は増えない。
655	女	70代		<p>私が小学校の養護教諭として働いていた時、性暴力を受けたことを高校生になった時に相談を受けたことがあります。小学校の時に「自分が被害を受けても意味がわからなかった」高校生になって自分の体にされたことを理解して不安になり相談に来室したようです。低学年から「性」を健康教育に位置づけ、年齢、成長に即してカリキュラムを作り、実施してきました。</p> <p>残念ながら 2003 年学校の性教育の取組に対し不当な介入があり、教育現場では性教育の取組が萎縮し、後退していきました。</p> <p>2018 年にも子ども実態に合わせて避妊・人工妊娠中絶を扱った授業が指導要領に記載された内容をこえていると地方議会で問題になりましたが、2003 年頃とは異なり、子どもの実態に合った「包括的性教育」を必要とする世論が盛り上がりました。</p> <p>国連子どもの権利委員会からも 2019 年に「思春期の女子および男子を対象とした性と生殖に関する教育が学校の必修カリキュラムの一部として一貫して実施されることを確保すること」などが勧告されています。</p> <p>6 月 11 日に政府による性犯罪・性暴力対策強化方針がようやく決定しました。すべての子どもが包括的な「性の健康教育」を学べるように支援してください。</p>
656	女	70代	80～81	<p>1 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実</p> <p>(2) 具体的な取組</p> <p>イ男女平等を推進する教育・学習の充実</p> <p>以下追加する</p> <p>根強い固定的な性的役割分担意識や性差に関する偏見・固定観念、アンコンシャス・バイアスを是正し、人権尊重を基本にしたジェンダー平等教育を推進する。</p> <p>リプロダクティブ・ヘルス・ライツを含む、・子供の発達に応じた科学的な性教育を行う。</p> <p>大学医学部・医科大学入試での女性受験生差別について、男女の科目別の点数の調査・公表など徹底した実態調査と情報公開をする。再発防止策の内容とその結果を示し、受験生差別が今後起こらないようにする。</p>
657	団体	団体		<p>* 教育分野において</p> <p>「アンコンシャス・バイアスにとらわれない」こと、「ポジティブ・アクションを通じて、女性の教員の育成を図る」ことが明記されたことは評価するが、ポジティブ・アクションについてはもっと具体策を示すとともに更なる開発普及に努めていただきたい。</p> <p>1 男女共同参画を推進し、多様な選択を可能にする教育・学習の充実(P80)の具体策の(3)「…男女共同参画センター等の講師派遣…教職員以外による多様な学習機会を提供する。」に、当事者として、よりアクティブに社会問題にとりくんでいる NGO、女性団体なども併記していただきたい。</p> <p>2 学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大(P81)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 【基本認識】に「203050 を目指す」を明記していただきたい。 ・ 具体的な取組(P82)において、学校教育の分野における政策・方針決定過程への女性の参画拡大の進捗状況を明確にするために、校種別教員、校長、教頭に占める女性割合、男女別教員の労働時間、男女別教員の育児休業取得率等を公表すると追記していただきたい。

			<p><施策の基本的方向と具体的な取組>(P80)</p> <p>他の分野における教育に関する内容の記述を再掲として記載していただきたい。</p> <p>第4分野科学技術・学術分野における女性の採用・登用の促進(p39)</p> <p>第5分野子供、若年層に対する性的な暴力の根絶に向けた対策の推進(p47)</p> <p>第6分野女性であることで更に複合的な状況に置かれている人々への対応(p62)</p> <p>第7分野ライフステージにおける取組の推進(p66)</p>	
658	団体	団体	<p>*メディア等に関して(P83)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体に「施策の基本的方向」の内容に対して「具体的な取組」の具体性が弱い。 ・「メディア等」の言及においては、現状のメディア環境（プリント・放送・ソーシャルネットワークを問わず、発信者はインターネットを介して相互循環的な利活用を進めている）を的確に認識し、今後5年間さらに進む変化を踏まえて施策を講じるべきである。 ・男女双方に「アンコンシャス・バイアス」が存在すると明記されたことは、評価できる重要なポイントである。しかし、具体的な取組にある、人の意識を「生じさせない取組」の表現は意味をなしていない。情報の受発信において、送り手・受け手の双方が「アンコンシャス・バイアス」にとらわれていないか、自他の不断のチェックを働かせる意識が必要であることを、強調すべきである。「メディア等」と連携した情報発信に際しては、「言論・表現の自由」への配慮を前段に置き、オウンドメディア、または広告手段を用いた政府広報の充実と、メディア、広告業界の取り組みとの連携については「自主的な取組の支援・促進」と区別して、行うべきである。 <p>具体的な取組(P83)に下記を加えていただきたい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「アンコンシャス・バイアス」に打ち勝つためには、「メディア等」の経営レベルから現場の担い手までの多様性を確保し・多様な視点での発信の促進が重要であることを明記していただきたい。 2. 一人一人が情報の受発信を担えるメディア環境であることも踏まえ、改めて社会のメディア・リテラシーの向上が不可欠であることを明記していただきたい。また、「メディア等」の業界の取り組みと教育界との連携の促進、好事例の発信を行うことも追記していただきたい。 	
659	女	50代	82, 84	<p>○ 固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見の解消等、男女平等参画の視点について初等中等教育段階から学校教育の中で指導することの必要性を具体的に上げてしていることは評価できる。合わせて、男女共同参画の視点にとどまることなく、ジェンダー平等教育についても学校現場に積極的に取り入れることが必要である。</p> <p>○ 教育機関における意思決定層への女性の登用について、具体的な目標を設定して取り組むことについては評価できる。また管理職選考についてのポジティブ・アクションについても評価できる。しかし、それを裏付けるためにも、総体としての女性参画!の数値目標を設定することが重要になると考える。報道によれば、「2020年までに指導的地位に女性が占める割合を少なくとも30%とする数値目標」について「2030年までの可能な限り早期」まで繰り延べするということだが、骨子案では「検討中」となっている。2020年の現在、目標にはほど遠い現状である。せめて5年以内に目標を定め、原因を分析し、その原因をもとに分野毎に具体的な施策を導入すべきだと考える。</p> <p>○ 教職員のワーク・ライフ・バランス実現に向けて、働き方改革の推進の視点が男女とも</p>

				に明記されたことは評価できる。仕事と育児・介護等の両立支援策については、最重要課題である職場環境整備が適切に実施されるよう、すべての職場で取り組むことが大切である。
660				この項に関しまして、「教育・メディア」とひとくくりにできるほど軽い分野ではありません。特に教育は、国の政策の要です。具体的政策を子どもの権利条約に基づき打ち出すことを要望します。子どもの“幸せ度”の類を見ない落ち込みは、教育が大きく関わっていると強く感じます。・子どもの権利条約のあること（批准されていること）を子どもたちは知っていますでしょうか？（知らせているでしょうか？）・学校現場のジェンダー平等は進んでいるのでしょうか？・特別の教科道德の逸話や、例題には、差別が色濃く感じられるものがあります。●家庭科教育に関しましては、＜第5次・第1部 「基本認識」＞を育てるためには、欠くことのできない教科であり、また実績を残していると言えます。しかし、学習指導要領改訂ごとに選択制にされたり時間数が減らされ、中学などでは、他教科教師が兼任する等々家庭科軽視に現場の“家庭科教科充実を！”の叫びが聞かれます。ひとり一人の人間が、共に生活を創り、社会を築く元となる家庭科教育の充実を願うとともに、基本政策の「教育」分野独立と具体的政策を求めます。
661	団体	団体		(p120) ★「教育」と「メディア」の分野は、ともにジェンダー平等の実現にとって重要な分野であり、「男女 双方の意識改革、理解の促進」だけでは全く不十分である。その意味で、「教育」、「メディア」を、独立した分野とすること。 ★ジェンダー平等の実現に向けたジェンダー平等教育、人権教育、人権の視点に基づく性教育を徹底するためのカリキュラムの開発、教員の研修の実施など明記。 ★メディアは性差別を助長する表現、人権侵害の問題に対して社会的責任があることへの認識を深め、メディアを担う一人一人の意識改革及びチェック機関を設けること。 ★新型コロナ感染にみられる中傷誹謗、風評被害など人権侵害をなくすために学校教育だけでなく生涯学習など地域で取り組むこと。
662	女	40代		全体的に被害を受けてからの対策に力点が置かれているように思われる。これらはもちろん重要なことであるが、女性（女性に比べて少数ながら男性）、子どもに対する性犯罪や性暴力の根底に、性をめぐる適切な教育が不十分であるという背景があることにしっかりと目を向けるべきである。諸外国の幼児期からの性教育の事例などを集め、性を人権の一環として捉えた教育の実施の必要性を計画に盛り込んでいただきたい。第10分野においても言及していただきたい。
663	女	40代	41	医学部入試における女性差別事件を受け、医学部、医学大学院等に、受験生の女性比率、合格者の女性比率を調査・公表するとともに、両者に大きな差がある場合に大学に説明を求める。また、文科省または第三者機関による調査を行う。
664	女	30代		入試での女性差別・一律減点などの再発防止を徹底してください。
665	女	20代		地方と首都の「女性の働き方や結婚育児出産に対する考え方」の差を埋める活動や情報発信をして欲しいです。 地方では首都と比べると比較的早く結婚出産を経験する女性が多く、また、多くの女性が仕事をやめて、ワンオペになることが多いようにみられます。

			<p>地方での企業の採用面接でも、結婚や子供を作る予定などを聞かれる女性が多いです。</p> <p>地方で女性が魅力的に思う職業がないということと、アンコンシャス・バイアスにより女性が家事育児を行うことがあたりまえと考える人が多いため、女性が自分のキャリアを考えることを諦めると言うより、もはや考えてもいいことを知らない状況があるように感じます。</p> <p>地方は東京より10年以上ジェンダーギャップに対する考え方が遅れているように思います。</p> <p>地方と東京の差をなくし、全ての女性が自分の人生を考えられるようにしてください。</p>
666	団体	団体	<p>出産や育児に伴う女性の苦労や、それにともないキャリアを狭められている現実を教育してほしいです人権意識は、相手を知る事から生まれると思います。</p>
667	団体	団体	<p>大学入試の願書や就職の際のESにわざわざ性別を申告する必要がありますか？男女で分ける必要はないと思うので廃止して下さい。</p>
668	団体	団体	<p>あらゆる審査・試験で女性というだけで減点されたり、男性というだけで加点されるのをやめてほしい。</p>
669	女	70代	<p>私は教職についていたので、産休も育休もとれ、休業中の仕事を補ってくれる制度もあり、安心して子育てに関われ、仕事を続けることができた。しかし、世の中には処世の能力を過小評価し、女性だからダメだ！！という考えがゆきわたっており、結婚や出産を機に退職せざるを得ないというのも事実である。</p> <p>外国（国名？）には女性を経済を支える大切な労働力であると考え、結婚、出産、子育てをする世帯に手厚い保護があり、女性が職場に復帰しても困らない制度が確立しているという。だから、女性は思いきって職場で能力を発揮することができるのだという。女性が能力を発揮できるのであれば「女は男より劣る」などという考えもなくなると思う。それには、職業の力をつける、家庭での仕事の力をつけることが大前提となる。それには教育しかないだろう。男尊女卑で考えがこり固まっている人がいることを嘆くより、これからの人たちをどう育て、どう変えるかということを考えて、方法を生み出してほしいと思う。</p>
670	団体	団体	<p>保育園・幼稚園など幼少期からジェンダー平等の視点をもつことができる環境が整えられているか。ジェンダー平等に無関心な大人がことさらに男女の区別をしていないか、検証する体制が必要。</p>
671	女	50代	<p>83</p> <p>文中にある「女性記者をはじめとするメディア分野等で働く女性のネットワークを構築し、その育成・組織運営に携わる管理職・経営層を巻き込みつつ、男女共同参画の視点からのメディアにおける取組について認識を共有する」についてですが、本来、メディアは政府から独立したものであるべきです。それを、政府の手によってネットワーク化することは、政府のメディア介入の恐れがあります。</p> <p>よって、「(2) 具体的な取り組み2」は削除すべきです。</p>